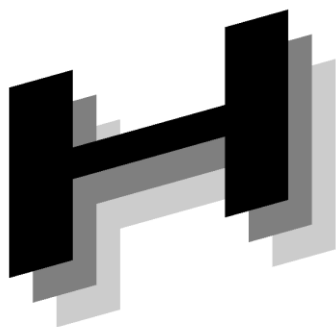




Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

J A H I S

データ交換規約（共通編）

V e r . 1 . 2

2020年4月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
医療システム部会 相互運用性委員会

<< 告知事項 >>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い、本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてのあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

目 次

1. はじめに.....	1
2. 使用している HL7 について.....	3
2.1. 概要.....	3
2.2. メッセージ.....	4
2.2.1. メッセージならびにメッセージ構成.....	4
2.2.2. HL7 メッセージコーディング及び処理規則.....	4
2.2.3. 文字コードのサポート.....	5
2.3. フィールド.....	7
2.3.1. (セグメント内の)位置.....	7
2.3.2. 最大長.....	7
2.3.3. データ型.....	8
2.3.4. オプション指定.....	8
2.3.5. 反復.....	8
2.3.6. 表.....	8
2.3.7. ID 番号.....	9
2.3.8. 名称.....	9
2.4. メッセージ区切り文字.....	10
2.4.1. テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用.....	10
2.4.2. エスケープ文字の例外的解釈.....	11
2.5. データ型.....	13
3. 主な用語.....	108
4. JAHIS 標準テーブル.....	110
4.1. 命名規則.....	110
4.2. 共通編にて定義する JAHIS 標準テーブル.....	110
4.3. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現.....	112
4.3.1. OBX セグメントに記載する患者プロファイル項目.....	113
4.3.2. 薬剤アレルギーのアレルゲンコード.....	114
4.3.3. 食物アレルギーのアレルゲンコード.....	114
5. 本規約の対象範囲.....	116
5.1. 本規約における固有事項について.....	116
5.1.1. HL7 のバージョンについて.....	116
5.1.2. 文字コードについて.....	116
5.1.3. MLLP(Minimal Lower Layer Protocol)について.....	116
5.1.4. テキスト内の改行の表現方法について.....	117
5.1.5. マルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンスについて.....	117
5.1.6. 各種セパレータの変更について.....	117
5.1.7. NTE セグメントについて.....	117
5.1.8. DSC セグメントについて.....	117

5.1.9.	その他の固有事項	117
5.2.	対象範囲	118
6.	メッセージ構文	120
6.1.	情報照会(QBP/RSP)	121
6.1.1.	QBP 患者基本属性照会メッセージ イベント(Q22)	121
6.1.2.	RSP 患者基本属性応答メッセージ イベント(K22)	121
6.1.3.	QBP 患者基本属性及び所在照会メッセージ イベント(ZV1)	122
6.1.4.	RSP 患者基本属性及び所在応答メッセージ イベント(ZV2)	123
6.2.	患者情報通知(ADT/ACK)	124
6.3.	ADT/ACK 入院／来院の通知メッセージ イベント(A01)	125
6.3.1.	ADT/ACK 患者転送メッセージ イベント(A02)	126
6.3.2.	ADT/ACK 退院／来院終了メッセージ イベント(A03)	127
6.3.3.	ADT/ACK 患者の登録メッセージ イベント(A04)	129
6.3.4.	ADT/ACK 患者情報の更新メッセージ イベント(A08)	130
6.3.5.	ADT/ACK 入院／来院の通知(A01)の取消メッセージ イベント(A11)	131
6.3.6.	ADT/ACK 患者転送 (A02) の取消メッセージ イベント(A12)	132
6.3.7.	ADT/ACK 退院／来院終了(A03)の取消メッセージ イベント(A13)	133
6.3.8.	ADT/ACK 患者の外出・外泊開始メッセージ イベント(A21)	134
6.3.9.	ADT/ACK 患者の帰院メッセージ イベント(A22)	135
6.3.10.	ADT/ACK 患者情報の関連付けメッセージ イベント(A24)	135
6.3.11.	ADT/ACK 個人情報の追加メッセージ イベント(A28)	137
6.3.12.	ADT/ACK 個人情報の更新メッセージ イベント(A31)	138
6.3.13.	ADT/ACK 患者情報の関連付けの解除メッセージ イベント(A37)	140
6.3.14.	ADT/ACK 患者情報のマージ-患者 ID リストメッセージ イベント(A40)	140
6.3.15.	ADT/ACK 患者 ID リストの変更メッセージ イベント(A47)	142
6.3.16.	ADT/ACK 患者の外出・外泊開始(A21)の取消メッセージ イベント(A52)	143
6.3.17.	ADT/ACK 患者の帰院(A22)の取消メッセージ イベント(A53)	143
6.3.18.	ADT/ACK 副作用情報の更新メッセージ イベント(A60)	144
7.	関連セグメント詳細	146
7.1.	AL1 - PATIENT ALLERGY INFORMATION SEGMENT 患者アレルギー情報セグメント	146
7.2.	ERR - ERROR SEGMENT エラーセグメント	148
7.3.	EVN - EVENT TYPE SEGMENT イベントタイプセグメント	151
7.4.	IN1 - INSURANCE SEGMENT 保険セグメント	153
7.5.	MSA - MESSAGE ACKNOWLEDGMENT SEGMENT メッセージ応答セグメント	161
7.6.	MSH - MESSAGE HEADER SEGMENT メッセージ・ヘッダ・セグメント	162
7.7.	NTE - NOTES AND COMMENTS SEGMENT 注釈コメントセグメント	170
7.8.	PID - PATIENT IDENTIFICATION SEGMENT 患者識別セグメント	171
7.9.	PV1 - PATIENT VISIT SEGMENT 来院情報セグメント	179
7.10.	QAK - QUERY ACKNOWLEDGMENT SEGMENT 照会応答セグメント	189
7.11.	RCP - RESPONSE CONTROL PARAMETER SEGMENT 応答コントロールパラメータセグメント	191
7.12.	TQ1 - TIMING/QUANTITY SEGMENT タイミング／数量セグメント	193
付録 - 1.	メッセージ例	198

付録 - 2. 作成者名簿.....	216
--------------------	-----

1. はじめに

(1) 背景

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、医療情報のデータ交換を促進するために、従来 HL7 V2.5 を利用したデータ交換規約を制定する活動を行ってきた。1999 年 10 月に最初のデータ交換規約を制定して以来、現在までに以下の 9 つの領域において制定してきた。

- ・臨床検査データ交換規約
- ・処方データ交換規約
- ・放射線データ交換規約
- ・生理検査データ交換規約
- ・病名情報データ交換規約
- ・内視鏡データ交換規約
- ・注射データ交換規約
- ・病理・臨床細胞データ交換規約
- ・放射線治療データ交換規約

各データ交換規約は、各領域の委員会やワーキンググループにて、個々の領域の事情に応じて規約の制定・改定が行われてきた。

近年では、各領域を跨いでデータ交換を行うことが一般的となって、領域間共通の規約が求められるようになってきた。そのため、各データ交換規約の共通内容を整理した本規約の制定を行った。

(2) 制定の基本方針

本規約の制定では、各データ交換規約で重複している内容を記載し、その使い方の共通指針を整理することを基本方針とした。具体的には下記内容である。

1) HL7 の仕様・用語の説明

各データ交換規約での下記説明を対象としている。

- ・HL7 概要
- ・主な用語
- ・HL7 メッセージ、フィールド、メッセージ区切り文字、データ型

2) データ交換規約で制定するテーブルの命名規則

各データ交換規約で定義した固有のテーブルに対し、統一的な命名規則を定義した。

3) 患者基本情報および入退転（ADT）のメッセージ構文

患者基本情報および入退転は各データ交換規約の領域で共通に利用されるため、本規約で定義した。

4) 共通利用するセグメントの説明

各データ交換規約で共通的に利用され、かつ、利用方法に差異が少ない下記セグメントを記載した。

- ・AL1
- ・ERR
- ・EVN
- ・IN1
- ・MSA
- ・MSH
- ・NTE
- ・PID
- ・PV1
- ・QAK
- ・RCP
- ・TQ1

上記セグメントの各フィールドに対して JAHIS データ交換規約で共通なる Option 指定を「Japan

値』として制定した。

5) 患者基本情報および入退転（ADT）サンプルメッセージ

（3）今回の改定内容

今回の改定では、他のデータ交換規約で共通的に使用されている患者プロファイル項目を整理し、まとめる対応をおこなっている。また、5章に節を新設し本規約における固有事項についてまとめた。

本規約は各データ交換規約の共通内容のみを記載しているため、各領域のシステム実装にあたっては、その領域のデータ交換規約を併読する必要があることを留意いただきたい。

2. 使用している HL7 について

2.1. 概要

(HL7 とは)

ヘルスケア関連情報の電子的データ交換のための応用規約であり、また、規約の制定団体の名称でもある。異なるベンダの異なるシステム間のインタフェースとなる標準的書式である。本規約は OSI 手順の第 7 層であるアプリケーション層に由来して HL7 と名付けられたものであり、物理的規約は制定していない。

(なぜ標準化なのか)

基本的目的は増大する医療費の削減と医療の質の向上である。それは医療費の効率化のためコスト計算を明らかにするとともにヘルスケア品質の計測化による質の向上を目指すものである。

1960 年代は単独処理で他との接続は必要なかったが、1970-85 年にかけ部門システムとの接続が始まり、1985 年以降様々なシステム間で接続が要望され、インタフェース標準化の必要性が増大している。

病院単独から病院の統廃合も手伝ってヘルスケア共同体が拡大し、今日のヘルスケアは病院を中心に事務所、製造業、販社、支払者、診療所、政府機関が一体となった情報連携が必要で、かつ患者を取り巻くすべての部門とのトランザクションが通信で出来ることが必要となってきた。

技術の進歩、通信環境の進歩、場所の多様化、システムの巨大化が背景となり標準化されたデータ交換が可能であり不可欠となっている。

(HL7 プロトコル概要)

HL7 は OSI 第 7 層(アプリケーション層)での規約であり、データの型や要素、要素の構成やグループ、コードや用語、機密保持、管理規約などが定義される。HL7 の包含する対象は HL7 V2.1 では入退転院、患者基本情報、オーダ、検査報告、財務的処理、照会などである、さらに HL7 V2.2 では、マスタファイル更新、HL7 V2.3 では、文書管理、予約、患者紹介、患者看護、HL7 V2.4、HL7 V2.5 では検査自動化、人事管理、保険請求、材料管理などが追加された。

HL7 の基本的体系は、メッセージタイプ ID 付電文で構成され、複数セグメントで論理的意味をなすメッセージとなる。メッセージ(例えば、入退転)は、具体的なきっかけとなる事象(例えば、患者入院)により、データ構成要素(例えば、患者名)からなるセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。メッセージ交換は会話的にもバッチ処理的にも行われるものである。

(他の標準化組織との関連)

ASTM E1238 検査システム間データ交換をもとに検査関連をまとめているので互換性がある。HL7 を含めた標準化団体の調和を図るため ANSI では、HISPP (現 HISB: Healthcare Informatics Standards Board) 部門を設置し、NCPDP(薬剤情報)、ACR/NEMA(画像 DICOM)、IEEE MEDIX(医療情報記述交換)、ASTM(検査関連臨床情報交換)、ASC X12(会計保険情報の電子データ交換)と協調している。また国際的にも CEN-TC251(European Committee for Standardization Technical Committee 251)などと連絡を取り合っている。これら協調は重複の縮小、標準化のスピードアップ、コスト低減、国際関係の促進、政府によらない開発、販売者の共同作業の促進などのため必要なことである。さらに ISO/TC215(Health Informatics)と HL7 は Pilot Project として HL7 規格を ISO 規格にすることが決定されている。

(日本 HL7 協会他国内の標準化組織との関連)

日本 HL7 協会が 1998 年 7 月に設立された。これを受け、JAHIS でも HL7 標準化規約の日本国内における普及を日本 HL7 協会と協力し、進めている。

なお、JAHIS 標準では、ISO 登録された初めての版である HL7 V2.5 を採用している。

2.2. メッセージ

2.2.1. メッセージならびにメッセージ構成

メッセージとは、システム間でやり取りするデータの最小単位であり、メッセージは順序を定義したセグメントの集合からなる。メッセージ（例えば検査依頼）は具体的なトリガーイベント（例えばオーダー）により発生する。

全てのメッセージはメッセージヘッダ(MSH)セグメントで始まり、データ構成要素フィールド（例えば患者名）からなるデータをもったセグメント（例えば患者属性）、およびメッセージを記述したファイルの終了、入出力バッファなどの記述単位の終端を持って構成する。

メッセージは可読的なコード化規則による区切文字で区切り、可変長である。下記のように構成する。

メッセージ:

MSH セグメント <CR> (0x0D)

xxx セグメント <CR> (0x0D)

yyy セグメント <CR> (0x0D)

zzz セグメント <CR> (0x0D)

セグメント: セグメントID| フィールド1| フィールド2| フィールド3| ... <CR> (0x0D)

フィールド: エレメント1^ エレメント2^ エレメント3^...

患者情報の更新 ADT^A08^ADT_A01メッセージ構成例:

MSH
EVN
PID
PV1
AL1

2.2.2. HL7 メッセージコーディング及び処理規則

メッセージの組立（送信側）

送信側アプリケーションは生成したメッセージデータに適切な MSH セグメントを付加し、下位層を通じて送信先へ送信する。

1. トリガーイベントに対応したメッセージ仕様に基づき各セグメントを配置する
2. 記述したセグメントの先頭にセグメント ID を置く
3. 各データフィールドの前にフィールド区切りを置く
4. 各フィールドのデータを定義されたデータ型に基づきコード化する
 - ・データが存在しないフィールドに文字（スペースを含む）を入れてはならない
 - ・フィールド中に後のデータがない場合、後の成分区切りを省略できる
 - ・セグメント中に後のフィールドがない場合、後のフィールド区切りを省略できる
 - ・セグメントの終了はセグメントターミネータ（<CR>）とする

メッセージの検証と応答（受信側）

1. 受信側の応答システムは受信したメッセージを受諾すべきか否か検証する

MSH-15-受諾応答型と MSH-16-アプリケーション応答型が null あるいは存在しない場合や基本応答

規則を使用する場合、受信したメッセージに対して下記の検証を行う。

- a) MSH-9-メッセージ型の内容を、応答システムが受諾可能か否か
- b) MSH-12-バージョン ID の値を、応答システムが受諾可能か否か
- c) MSH-11-処理 ID の値が、メッセージを扱うアプリケーション処理に適切な値であるか否か

上記のいずれかの基準が満たされない場合、受信側はメッセージを拒否することができる。つまり、受信側は MSA-1-応答コードが AR（アプリケーション拒否応答）の ACK メッセージを生成し送信側に通知する。

2. 受信アプリケーションのメッセージ受諾と検証/処理

応答システムによる検証に成功後、メッセージを受信アプリケーションに引き渡す。受信アプリケーションはメッセージについて以下のいずれかの処理を行う。

- a) メッセージの処理に成功した場合、MSA-1 応答コードに AA（アプリケーション肯定応答）をセットした機能応答メッセージを生成し送信する。
- b) エラーが発生した場合、MSA-1 応答コードに AE（アプリケーションエラー応答）をセットした応答メッセージと、機能セグメントにエラー情報をセットし送信する。
- c) メッセージの内容やフォーマット以外の理由（システムダウンや内部エラーなど）により、メッセージの処理に失敗（拒絶）した場合、多くは、再処理により受信側システムが後で同じメッセージを処理できる可能性が高い。従って、メッセージを自動的に再送するか否かはシステム実装者が決定する。この応答メッセージは MSA-1 応答コードに AR の値をセットする。

3. メッセージの応答

応答する際には、上記の規則にのっとり新しい MSH セグメントを生成する。その際注意すべき事は、MSH-7-メッセージ日時および MSH-10-メッセージ制御 ID は応答メッセージ独自に生成したもので、受信したメッセージのコピーではない点である。MSH-5-（送信先）受信アプリケーション、MSH-6-（送信先）受信施設、MSH-11-処理 ID は、受信メッセージの内容から送受信先の入れ替え、コピーなどを行う。

メッセージの処理（受信側）

- ・期待されるデータセグメントがない場合、その全てのデータフィールドを null として扱う
- ・予期しないいかなるデータセグメントも無効 — これは誤りである
- ・データセグメント終わりの予期せぬデータフィールドは無視 — これは誤りではない

2.2.3. 文字コードのサポート

- ・ HL7 は、日本の文字のための下記の規格をサポートする

<u>JIS X 0201</u>	<u>対象 ISO-IR 13（日本の片仮名）対象 ISO-IR 14（日本のローマ字）</u>
<u>JIS X 0208</u>	<u>対象 ISO-IR 87（日本の漢字、平仮名および片仮名）</u>
<u>JIS X 0212</u>	<u>対象 ISO-IR 159（補足的な日本の漢字）</u>

- ・ HL7 は欧州 の文字のための下記の規格をサポートする

<u>ISO-8859 (1-9)</u>	<u>対象 ISO-IR 100、101、109、110、144、127、126、138 および 148。</u>
-----------------------	---

文字セットは、HL7 の中で ASCII、8859/1..8859/2、JAS2020 および JIS X 0202 として引用されている。DICOM は、形式「ISO-IR xxx」の、ISO 2375 の中にレイアウトされたコードを使用する。HL7 はこの命名法をサポートするが、それは相互操作性を促進するためである。

HL7 は、ISO 646 : 1990 (ISO IR-6) の国際参照バージョンの基本の G0 セットを、文字列に対するデフォルト文字レパートリーとして使用する。これは単一のバイト文字セットであり、ASCII と同一である。

XPN フィールドの各反復はデフォルト文字セットから始まると仮定される。別の文字セットを使用することになっ

ている場合、HL7に定義されたエスケープであって文字セットを宣言するため使用されるものが、反復の初めになければならない。また、HL7に定義されたエスケープであってデフォルト文字セットを始めるため使用されるものが、反復の終わりになければならぬ。さらに注意すべきことは、いくつかの文字セットを単一の反復内に混ぜ合わせてもよいが、反復がデフォルト文字セットへの復帰で終わることが条件であるということである。

アプリケーションは、その適合文およびフィールド・MSH-18 文字セットの中でどの文字セットをアプリケーションがサポートするか明示しなければならない。送信および受信アプリケーションは、をエスケープするために文字セット名（すなわち ISO-IR xxx）をマップするか知っているかと仮定されている。

例えば、多くの日本語のメッセージでは、ローマ字（すなわちローマ文字）、片仮名（外国の単語の発音表現）、平仮名（日本語の単語の発音表現）および漢字（絵文字）の混合がある。そのようなメッセージは、4つの文字セットがMSHの中で指定されることを要求する。

- 参考文献

1. ["Understanding Japanese Information Processing" by Ken Lunde, O'Reilly Press](#)
2. ["DICOM Supplement 9: Multi-Byte Character Set Support", ACR-NEMA](#)
3. [ANSI X3.4:1986](#) [ASCII character set](#)
4. [ISO 646:1990](#) [Information Processing - ISO 7-bit coded character set for information interchange](#)
5. [ISO/IEC 2022:1994](#) [Information Technology - Character code structure and extension techniques](#)
6. [ISO 2375:1986](#) [Data Processing - Procedure for the registration of escape sequences](#)
7. [ISO 6429:1990](#) [Information Processing - Control functions for 7-bit and 8-bit coded character sets](#)
8. [ISO 8859 \(1-9\)](#) [Information Processing - 8-bit single-byte coded graphic character sets - parts 1-9](#)
9. [ENV 41 503:1990](#) [Information systems interconnection - European graphic character repertoires and their coding](#)
10. [ENV 41 508:1990](#) [Information systems interconnection - East European graphic character repertoires and their coding](#)
11. [JIS X 0201-1976](#) [Code for Information Exchange](#)
12. [JIS X 0212-1990](#) [Code of the supplementary Japanese Graphic Character set for information interchange](#)
13. [JIS X 0208-1990](#) [Code for the Japanese Graphic Character set for information interchange](#)
14. [RFC 1468](#) [Japanese Character Encoding for Internet Messages](#)

この方法は DICOM と整合している。

DICOM によってサポートされた文字レパートリーは、補遺 9 の第 5 部、節 62E1 の中で定義されている。それによれば、「テキストまたは文字列である値は、図形および制御文字から構成されることができる。図形文字セットは、そのコード化と無関係に、文字レパートリーと呼ばれる。アプリケーションエンティティが DICOM 規格を使用してデータを交換したい元来の文脈に依存して、異なる文字レパートリーが使用されている。DICOM によってサポートされた文字レパートリーは ISO 8859 の中で定義されている。」

さらに、DICOM は、日本語のための次の文字レパートリーをサポートする。

<u>JIS X 0201-1976</u>	<u>情報交換のためのコード対象 ISO-IR 14（日本のローマ字）</u>
<u>JIS X 0208-1990</u>	<u>情報交換のための日本の図形文字セットのコード</u>
<u>JIS X 0212-1990</u>	<u>情報交換のための補足の日本の図形文字セットのコード</u>

2.3. フィールド

各セグメントは（MSH セグメントで規定される）フィールドセパレータにより分離されたフィールドの集まりとして記述される。

注）各フィールドは、送信側の3種類の意図があり、受信側は次の通りの処理を行わなければならない

1. 有効な文字列で記述：

各フィールドには文字、数値で示されたデータが記載されていて、その内容に沿って受信側は表示、データベースの更新などを行わなければならない。

例： |abc| データが abc であることを示している

2. 省略記述：

セパレータ(標準では|が使用される)||により記述されている。つまりデータが空の場合は「データが存在しない」を示している。この場合、受信側はデータベース等の更新は行わない。

例： || データが無いことを示している

3. null 記述：

|""|のように二重引用符が2つ""のように記述されている場合は、「値が無い」というデータが存在することを明示している。この場合、受信側データベース等は値無し(null)に更新しなければならない。

例： |""| 値が無い(null)ことを示している

本規約のさまざまな章にセグメント属性表が含まれている。これらの表は、そのセグメント内のデータフィールドとその使用上の特徴を一覧、記述している。セグメントを定義する際、以下の情報が各フィールドについて述べられている。

2.3.1. (セグメント内の)位置

セグメント属性表の SEQ というコラムは、セグメント先頭の3文字のセグメント型に続くセグメント内のデータフィールドの順序位置を示す。この番号は、セグメント定義表に続くテキストコメントで示されるデータフィールドの説明を参照するために使用する。

2.3.2. 最大長

1つのデータフィールドの1反復が占めることができる文字の最大数。セグメント属性表では、この情報は LEN というコラムにある。HL7 V2.5 では最大長はフィールドのデータ型によって決まる。フィールドの長さは標準であるが、関係者間の同意のもとに最大長を決めることもできる。後に定義する成分セパレータと副成分セパレータは文字数として計算する。最大長はフィールドに指定したデータ型によるので、反復セパレータは、最大長を計算するときに含めない（HL7 V2.5 5.2.5 節 反復を参照）。値 65536 と 64K と略記した記述は同じである。「HL7 表 0440—データ型」を参照。

注：本規約での最大長の表現ならびに注意事項 本規約では原則として、各 HL7 セグメント属性表中の各フィールドの最大長は、HL7 V2.5 2 章の定義に準拠し当該フィールドのデータ型に依存し定めている。ただし、以下に注意のこと。

- ・構造を持たない ST、TX、NM 型等のフィールドについては、HL7 V2.5 原文のセグメント属性表中の各フィールドで定義されている最大長をそのまま踏襲した。
- ・ID 型フィールドは引用される HL7 表のコード値の長さに依存する。
- ・IS 型フィールドは引用される使用者定義表のコード値の長さに依存するので、本規約に記載の当該フィールドの最大長は参考である。
- ・最大長に無限大という概念を含める場合は、ユーザに注意を促すために 65536 という数を表示する。

- ・フィールドのデータ型が可変で最大長が正確に表現できないときは、99999 で象徴的に表現する。

2.3.3. データ型

セグメント属性表では、この情報は DT というコラムにある。もしフィールドのデータ型が不定なときは "varies" を注記する。

HL7 によって定義された多くのデータ型がある。これらについては「2.5 データ型」で説明する。

2.3.4. オプション指定

セグメント内のデータフィールドが、必須なのか、オプションなのかまたは条件付きなのかを示す。HL7 成分表、セグメント属性表では、この情報は OPT というコラムにある。HL7 での指定は以下のとおりである。

R	－	必須。
O	－	オプション。 トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による。
C	－	セグメント属性表に続くフィールド定義（説明）では、このフィールドの条件を定義するアルゴリズムを指定すべきである。
X	－	対象のトリガーイベントでは使用しない。
B	－	HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド。
W	－	取り消し。

JAHIS 仕様（本規約）での取り扱いとは以下のとおりである。（RE,N 以外は HL7 に同じ）セグメント属性表では、この情報は Japan というコラムにある。

R	－	必須。
RE	－	存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する）。
O	－	オプション。
C	－	トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による。
X	－	本規約では使用しない。
B	－	HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド。
N	－	使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可）。
W	－	取り消し。

2.3.5. 反復

そのフィールドが反復するかどうかを示す。セグメント属性表では、この情報は RP# というコラムにある。指定は以下のとおりである。

N または空白	－	反復なし。
Y	－	無限回または関係者で決定した回数だけフィールドを繰り返す。
(整数)	－	フィールドは、整数で指定された最大回数まで繰り返す。

繰り返しの場合、そのデータ型の最大長を繰り返した分の長さで反復セパレータを加えたものがそのフィールドの最大長となる。ただし、関係者間の同意のもとに最大長を決めることもできる。

2.3.6. 表

HL7 の表には、使用者定義表、HL7 表、外部表の 3 種類ある。

使用者定義表 (User-defined Tables)

ローカルあるいはサイトで定義された値を持つ表である。これは PV1-3-Assigned patient location のように特定のフィールドに収容し、施設ごとに異なる値を持ちうる。このような表は規格では定義していない

が、実現を容易にするために使用者定義表番号を割り当てる。HL7 はしばしば施設が皮切りとして使えそうな推奨値を発行する（例えば「使用者定義表 0001—性別」）。IS データ型は、このような表で使う値をコード化するのによく使われる。このような表のなかには、共通のマスタファイルを参照する表もあるということに注意すること。

HL7 表 (HL7 Tables)

HL7 表は HL7 によって定義／発行された値の集合である。これらはその表を含むメッセージの解釈に影響を及ぼすので HL7 規格に含む。これらの値は関係者で再定義してはならないが、関係者で定義した値を含めるために表自身を拡張することができる。

外部表 (External Tables)

外部表は他の標準化組織が定義／発行したものである。例えば ICD10 のような診断コードがある。CF、CNE あるいは CWE データ型はこれらのフィールドの値を表すために使用する。9000 とそれ以上の表番号は HL7 が発行する外部定義表のために予約している。そのような表は、外部の機関が制定する概念やコードを、HL7 と他の標準化機関との間で規格化要求し合意を得た場合に発生する。これらは HL7 が他の機関に代わって HL7 規約と共に発行する。しかし、これらは HL7 規約より頻繁に改訂されるかもしれない。

2.3.7. ID 番号

規格の全体にわたるデータフィールドを一意的に識別する小さな整数。セグメント属性表では、この情報は ITEM# というコラムにある。

2.3.8. 名称

フィールドの記述的な名前。セグメント属性表では、この情報は ELEMENT NAME というコラムにある。同じ名前が複数のセグメント中で使用される場合、それは同じデータ型および意味を同じ ID 番号と同様に各セグメントが持っていなければならない。この慣行から発生する曖昧さを扱うため、フィールドがここで引用される場合は、セグメント名および位置が常に含まなければならない。

2.4. メッセージ区切り文字

メッセージを構成するときに、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字の特殊文字を使用する。セグメントターミネータは必ずキャリッジ・リターン(0x0D)を用いる。その他の区切り文字は MSH セグメントで定義する。つまり、フィールド区切り文字は 4 番目の文字位置で定義し、それ以外の区切り文字は、フィールド区切り文字に続くフィールドであるコード化文字フィールドで定義する。MSH セグメントで定義する区切り文字は、メッセージ全体に適用する。メッセージ区切り文字は、前述のように MSH メッセージの中で定義でき変更可能であるが、本規約では推奨しない。もし実装上で可変とする場合は、関係者間で十分な合意を取らなければならない。

表 2.4-1. Delimiter Values 区切り文字の値

文字位置	区切り文字	推奨値	用法
-	Segment Terminator セグメントターミネータ	<CR> 0x0D	セグメントレコードを終了する。 この値は変えることができない。
-	Field Separator フィールドセパレータ (フィールド区切り文字)		セグメント内で 2 個の隣接データフィールドを分離する。 またセグメント内の冒頭のデータフィールドとセグメント ID を分離する。
1	Component Separator 成分セパレータ (成分区切り文字)	^	データフィールド内の隣接成分を分離する。 成分の使用法は、関連するデータフィールドの説明で述べられている。
2	Repetition Separator 反復セパレータ	~	反復の認められたデータフィールドにおいて、複数のデータを分離する。
3	Escape Character エスケープ文字	\ 0x5C	テキストフィールド(ST,TX,FT 型または ED 型の第 4 成分)には、エスケープ文字を使用できる。これを表す単一の文字は、MSH セグメントのコード化文字フィールドで指定する。このフィールドはオプションであり、エスケープ文字を使わないメッセージではこの文字は省略できる。しかし、副成分セパレータがメッセージの中で使われるならば、この指定が必要である。
4	Subcomponent Separator 副成分セパレータ	&	データフィールド内で使用が認められた隣接副成分を分離する。 副成分が無いときは、省略できる。

文字位置1～4は、各セパレータを定義するコード化文字フィールド内の位置(MSHセグメントのMSHおよびフィールドセパレータ(通常 |)に続く位置)を示す。

注 1：区切り文字で囲まれる文字列中で ASCII 以外の文字セットを使用した場合(escape, invoke) 区切り文字に先立ち ASCII 文字セットに戻すこと。もし区切り文字が検出された場合は、文字セットを ASCII へリセットしたものとみなす。

注 2：エスケープ文字の”\” (バックスラッシュ) は、日本語 OS の環境では”¥” (円マーク) と表示される場合があるため、その場合は本規約の”\” (バックスラッシュ) を”¥” (円マーク) と読み替えること。

2.4.1. テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用

TX,FT,ST または CF 型等のフィールドを符号化する場合、エスケープ文字を使用してテキストフィールドの特殊処理部を伝えることができる。エスケープ文字は、表示可能な任意の ASCII 文字で、MSH-2 コード化文字のエスケープ文字要素に指定する。本節の説明のためには、文字”\”を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。エスケープシーケンスは、エスケープ文字とそれに続く 1 文字のエスケープ・コード ID、0 個以上のデータ文字、および終端用のもう 1 つのエスケープ文字から構成する。エスケープシーケンスの中の入れ子エスケープシーケンスは禁止する。

・特殊文字

フィールド区切り、成分区切り、副成分区切り、反復区切り、およびエスケープ文字をテキストフィールド内に表現するために、以下のエスケープシーケンスが定義されている。

\F フィールド区切り (フィールドセパレータ)

\S\	成分区切り	(成分セパレータ)
\T\	副成分区切り	(副成分セパレータ)
\R\	反復区切り	(反復セパレータ)
\E\	エスケープ文字	

MSH-2 に ^~\& をセットしている場合に、円記号¥(0x5C)を用いた表現(例えば, "¥9,800")を使用したい場合、以下のように記述する。

\E\9,800

- FT、ST および TX データ型のためのマルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンス

FT、ST および TX データ型として定義されているフィールド、成分、副成分では、次の HL7 エスケープシーケンスを用いて複数文字セットをサポートすることができる。

\Cxyy\ \Mxyyz\

- 強調表示

\H\ \N\

先の強調表示を指定をどのように実現するかについては、受信側アプリケーションで扱うこととする。

- 16 進法

\Xdd...dd\

このデータの扱い/解釈は HL7 規格の範囲外であり、送信アプリケーションと受信アプリケーション間の取り決めにより決定される。

- フォーマット化テキスト

\.sp<数>\ \.br\ \.fi\ \.nf\
 \.in<数>\ \.ti<数>\ \.sk<数>\ \.ce\

(報告書等の) 書式制御は受信側アプリケーションで扱うこととする。

- ローカル

\Zdd...dd\

このデータの扱い、解釈は HL7 規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

2.4.2. エスケープ文字の例外的解釈

エスケープ文字は他の表示可能な文字、区切り文字と違って、その一文字だけでは意味を成さない。エスケープシーケンスは一对のエスケープ文字を使い、前項に示す記述以外の使い方をしない。しかし、下記に示すケースが想定され、本節ではその場合の解釈を示す。説明では、文字 \ を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。

- 一对のエスケープ文字の間にエスケープ・コード ID、データ文字がない場合
表示可能な文字 \ と見なす。つまり、\E\ を記述したのと同じとする。

記述例	解釈
\\	\ (エスケープ文字)

\E\\\\\ \\\ (エスケープ文字が3個)

- エスケープ文字の後のエスケープ・コード ID が前項以外である場合

一対のエスケープ文字の間を無視する。つまり、そのエスケープシーケンスを無視する。受信アプリケーションは警告を発するべきである。

記述例	解釈
-----	----

\ABC\	省略または null (受信アプリケーションに害のない処理)
-------	--------------------------------

- エスケープ文字が対を成さない場合

フィールドの終わりでそのエスケープシーケンスが完結したと見なす。
但し、受信アプリケーションは警告を発するべきである。

記述例	解釈
-----	----

...\X0506LM 	...16 進数の 05,06 (最後の LM は 16 進数のデータのはず だが誤りである。その処置は本規約では規定外)
-----------------	--

...\S	...^ (\S\と見なされる)
-------	------------------

...\	... (最後の \ のみは無視する)
------	---------------------

2.5. データ型

注：

- ・CNN型の最大長はHL7 V2.5原本の406と記載してあるが、409が正しいと思われる。
- ・CSU型の最大長はHL7 V2.5原本の490と記載してあるが、544が正しいと思われる。
- ・LA1型の最大長はHL7 V2.5原本の415と記載してあるが、790が正しいと思われる。
- ・PPN型の最大長はHL7 V2.5原本の2993と記載してあるが、2994が正しいと思われる。
- ・RPT型の最大長はHL7 V2.5原本の984と記載してあるが、983が正しいと思われる。
- ・XCN型の最大長はHL7 V2.5原本の3002と記載してあるが、3003が正しいと思われる。

HL7 Data Typesデータ型 (HL7表 0440ーデータ型より抜粋)

Data Type	Data Type Name	LEN	Category	Comments
AD	住所	415	患者属性	HL7 V2.3でXADに変更。
AUI	承認情報	239		HL7 V2.5より、6.5.6.14節のIN1-14で使用されているCMデータ型を置き換える。
CCD	請求コードと日付	28		HL7 V2.5より、4.5.2.1節のBLG-1で使用されているCMデータ型を置き換える。
CCP	チャンネル調整パラメータ	20	専門／章固有：波形	HL7 V2.5より、OBX-5測定値(*)がCDデータ型であるときに7.14.1.5節のOBX-5.3で使用されているCMデータ型を置き換える。
CD	チャンネル定義	581	専門／章固有：波形	波形データ用のみ。
CF	書式付コード化値	65536	コード値	
CK	チェックディジット付き複合ID		コード値	取り下げ。
CM	複合		一般	取り下げ。HL7 V2.5ではいくつかの新しい明瞭なデータ型となった。
CN	複合化 ID 番号と名前		コード値	取り下げ。HL7 V2.3でXCNに変更。
CNE	例外なしコード化値	705	コード値	
CNN	単純化複合 ID 番号と名称	406	コード値	4.5.3.32節および7.4.1.32節のOBR-32、4.5.3.33節および7.4.1.33節のOBR-33、4.5.3.34節および7.4.1.34節のOBR-34、4.5.3.35節および7.4.1.35節のOBR-35で使用されているCMデータ型で実現できる、もともとのCNデータ型を改良。しかしながら、現在の実施例と整合性を持ち、HL7旧バージョンとの互換性を壊さないよう、第7成分と第8成分は、ISデータ型に昇格した。
CP	複合価格	543	価格データ	
CQ	単位付複合数量	500	数値	CQデータ型は、他のデータ型に埋め込まれた場合、正式には表現できない。よってこのデータ型の使用はセグメントフィールドに限定される。
CSU	チャンネル感度	490	専門／章固有：波形	HL7 V2.5より、OBX-5観測値(*)がCDデータ型であるときに、7.14.1.5節のOBX-5.3で使用されているCMデータ型を置き換える。
CWE	例外を含むコード化値	705	コード値	
CX	チェックディジット付き拡張複合 ID	1913	コード値	
DDI	日割控除情報	25		HL7 V2.5より、6.5.7.30節のIN2-30で使用されているCMデータ型を置き換える。
DIN	日付と施設名称	510		HL7 V2.5より、15.4.6.12節のSTF-12および15.4.6.14節のSTF-13で使用されているCMデータ型を置き換える。
DLD	退院先と日付	47	一般	HL7 V2.5より、8.5.4.9節のOM2-9で使用されているCMデータ型を置き換える。
DLN	運転免許証番号	66	拡張照会	
DLT	デルタ	45		
DR	日付／時刻の範囲	53	時系列	
DT	日付	8	日付／時間	
DTM	日付／時刻	24	日付／時間	
DTN	日付型および数値	6		HL7 V2.5より、6.5.8.11節のIN3-11で使用されているCMデータ型を置き換える。

Data Type	Data Type Name	LEN	Category	Comments
ED	カプセル化されたデータ	65536	専門／章は特定 波形	バイナリデータのASCII MIME-エンコーディングをサポート。
EI	エンティティ識別子	427	識別子	
EIP	エンティティ識別子ペア	855	一般	HL7 V2.5より、4.5.1.8節のORC-8、4.5.3.29節のOBR-29、7.3.1.29節のOBR-29で使用されているCMデータ型を置き換える。
ELD	エラー場所および説明	493	一般	HL7 V2.5より、2.16.5.1節のERR-1で使用されているCMデータ型を置き換える。HL7 V2.5ではHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持される。ERRセグメント参照。
ERL	エラー場所	18	一般	
FC	保険種別	47	患者管理／財政情報	
FN	姓	194	患者属性	PNもしくはPNを含むデータ型（PPN, XCN, XPN）中にのみ出現
FT	書式付テキストデータ	65536	英数	
GTS	汎用タイミング指定	199		
HD	階層的指定子	227	識別子	
ICD	保険証明定義	40		HL7 V2.5より、IN3-20中の6.5.8.20節の中で使用されるCMデータ型を置き換える。
ID	HL7 表コード化値	Variable	識別子	
IS	使用者定義表コード化値	20	識別子	
JCC	職種コード／種類	292	拡張照会	
LA1	住所を含む位置 形式 1	415		HL7 V2.5より、RXE-8中の4.14.4.8節およびRXO-8中の4.14.1.8節の中で使用されるCMデータ型を置き換える。HL7 V2.5で後方互換性のためにのみ保持された。
LA2	住所を含む位置 形式 2	790		HL7 V2.5でRXD-13中の4.14.5.13節およびRXG-11中の4.14.6.11節およびRXA-11中の4.14.7.11節の中で使用されるCMデータ型を置き換える。HL7 V2.5で後方互換性のためにのみ保持された。
MA	多重化された配列	65536	専門／章は特定 波形	波形データ用のみ。
MO	金額	20	数値	
MOC	金額および請求コード	504	一般	HL7 V2.5より、OBR-23およびOBR-23に用いられるCMデータ型を置き換える。
MOP	金額またはパーセンテージ	23		HL7 V2.5より、IN3-5中の6.5.8.5節の中で使用されるCMデータ型を置き換える。このデータ型は、このフィールドに制限される。
MSG	メッセージ型	15	一般	HL7 V2.5より、MSH-9に用いられるCMデータ型を置き換える。
NA	数値配列	65536	専門／章は特定 波形	波形データ用のみ。
NDL	日付と場所を伴う名前	835	一般	HL7 V2.5より、OBR-32、OBR-33、OBR-34、OBR-35のCMデータ型を置き換える。
NM	数値	16	数値	
NR	数値範囲	33	一般	HL7 V2.5より、OM2-6.1,OM2-6.3,OM2-6.4のCMデータ型を置き換える。
OCD	発生コードおよび日付	714		HL7 V2.5、6.5.10.10節UB1-16 and 6.5.11.7節UB2-7で使用されるCMデータ型を置き換える。
OSD	オーダ連鎖定義	110	一般	HL7 V2.5より、TQデータ型に用いられているCMデータ型を置き換える。
OSP	発生スパン・コードおよび日付	723		HL7 V2.5より、6.5.11.8節UB2-8で使用されるCMデータ型を置き換える。
PIP	医療従事者の施設内の特権	1413		HL7 V2.5より、15.4.5.7節PRA-7で使用されるCMデータ型を置き換える。
PL	患者所在	1230	識別子	
PLN	医療従事者免許あるいは他のID 番号	101		HL7 V2.5より、15.4.5.6節PRA-6、11.6.3.7節PRD-7および11.6.4.7節CTD-7で使用されるCMデータ型を交換する。
PN	個人名		患者属性	取り下げ

Data Type	Data Type Name	LEN	Category	Comments
PPN	実施者タイムスタンプ	2993	カルテ／情報管理	TS データ型を結合した XCN データ型と等価
PRL	親結果リンク	755	一般	HL7 V2.5 より OBR-26,OBR-26 に用いられる CM データ型を置き換える。
PT	処理タイプ	3	識別子	
PTA	保険タイプおよび金額	56		HL7 V2.5 で 6.5.7.29 IN2-29 で使用される CM データ型を置き換える。
QIP	照会入力パラメータリスト	212	拡張照会	
QSC	照会选择基準	219	拡張照会	
RCD	行・列定義	19	拡張照会	
RFR	基準範囲	352	一般	HL7 V2.5 より OM2-6,OM2-7,OM2-8 で用いられ CM データ型を置き換える。
RI	繰り返し間隔	206	時系列	
RMC	病室填補範囲	82		HL7 V2.5 の 6.5.7.28 IN2-28 で使用される CM データ型を置き換える。
RP	参照ポインタ	273	識別子	
RPT	繰り返しパターン	984		
SAD	通りの住所	184	患者属性	XAD データ型中にのみ出現
SCV	予約クラスと値	41	時系列	スケジューリングデータ用のみ。
SI	シーケンス ID	4	数値	
SN	構造化数値	36	数値	
SPD	専門性の説明	112		HL7 V2.5 の 15.4.5.5 PRA-5 で使用される CM データ型を置き換える。
SPS	検査材料	4436	一般	HL7 V2.5 より OBR-15,SAC-6,TCC-3 を置き換える。このデータ型は HL7 V2.5 に限り HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。
SRT	ソート順	15	英数	
ST	文字列データ	199	英数	
TM	時間	16	日付／時間	
TN	電話番号	199	患者属性	取り下げ。内向的
TQ	タイミング数量	1209	時系列	HL7 V2.5 では、HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持される。
TS	タイムスタンプ	26	日付／時間	
TX	テキストデータ	65536	英数	
UVC	UB 値コードおよび額	41		HL7 V2.5 の 6.5.10.10 UB1-10 および 6.5.11.6 UB2-6 で使用される CM データ型を置き換える。
VH	来院時間	41	拡張照会	
VID	バージョン識別子	973	識別子	
VR	値の範囲	13	一般	HL7 V2.5 より QRD-11 に用いられる CM データ型を置き換える。
WVI	チャンネル識別子	22	一般	HL7 V2.5 より OBX-5.1 で OBX-5 観測値(*)が CD データ型であるときの CM データ型を置き換える。
WVS	波形ソース	17	一般	HL7 V2.5 より OBX-5.2 で OBX-5 観測値(*)が CD データ型であるときの CM データ型を置き換える。
XAD	拡張住所	631	患者属性	HL7 V2.3 で AD から変更
XCN	拡張複合 ID と名前	3002	コード値	HL7 V2.3 で CN から変更
XON	拡張複合組織 ID と名称	567	患者属性	
XPN	拡張人名	1103	患者属性	HL7 V2.3 で PN から変更
XTN	拡張テレコミュニケーション番号	850	患者属性	HL7 V2.3 で TN から変更

Data Types データ型解説

注：

CWE型は本来、最大長は705であるが、HL7 V2.5原本でCE型になっている箇所は、最大長を483と記載している。

SCV型の第一要素はCWEであるが、HL7 V2.5原本では最大長は20となっているのをそのまま反映している。

AD 住所

HL7 V2.3でXADに変更。

AUI 承認情報

HL7成分表－AUI - Authorization Information 承認情報

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	30	ST	O		Authorization Number 承認番号
2	8	DT	O		Date 日付
3	199	ST	O		Source 承認元

このデータ型は保険の承認およびそれに付随する詳細に対する識別子またはコードを表す。

注：HL7 V2.5より、6.5.6.14節のIN1-14で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Authorization Number 承認番号 (ST)

この成分は、承認に対し与えられた識別子を示す。

第2成分 Date 日付 (DT)

この成分は、承認の日付を示す。

第3成分 Source 承認元 (ST)

この成分は、承認の発行元を示す。

CCD 請求コードと日付

HL7成分表－CCD - Charge Code and Date 請求コードと日付

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	1	ID	R	0100	Invocation Event 発効イベント
2	26	TS	O		Date/time 日付/時刻

請求がイベントの発生に伴うものか、時間に基づくものかを示す。

注：HL7 V2.5より、4.5.2.1節のBLG-1で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Invocation Event 発効イベント (ID)

この成分は、請求行為を発生させる／引き起こすイベントのコードを示す。有効な値については「HL7 表 0100－発効イベント」を参照。

HL7表0100－Invocation Event 発効イベント

Value	Description	Comments
D	On discharge 退院	
O	On receipt of order オーダの受信	
R	At time service is completed サービス完了時	
S	At time service is started サービス開始時	
T	At a designated date/time 指示された日時	

第2成分 Date/Time 日付/時刻 (TS)

この成分は、オーダされたサービスに対する請求の正確な時刻を表現するために使用される。この成分は CCD.1 の値が T であるときのみ使用される。この成分が使用されるときには、TS データ型で表現される。

CCP チャンネル調整パラメータ

HL7成分表－CCP－Channel Calibration Parameters チャンネル調整パラメータ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	6	NM	O		Channel Calibration Sensitivity Correction Factor チャンネル調整感度補正因子
2	6	NM	O		Channel Calibration Baseline チャンネル調整基底値
3	6	NM	O		Channel Calibration Time Skew チャンネル調整時差

このデータ型は、検査結果の波形を送信する際の、チャンネル感度の補正、基底値、チャンネルの時差を示す。

注：HL7 V2.5より、OBX-5測定値(*)がCDデータ型であるときに7.14.1.5節のOBX-5.3で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Channel Calibration Sensitivity Correction Factor チャンネル調整感度補正因子 (NM)

この成分は、おそらく直近に行われた補正操作から得られた、チャンネル感度の補正因子を示す。実際のチャンネル感度は、先行する成分で与えられる名目チャンネル感度とユニット共通補正因子との積となる。

第2成分 Channel Calibration Baseline チャンネル調整基底値 (NM)

この成分は、実際のチャンネル基底値（名目入力信号値が0の際のデータ値）を示す。実際の基底値は、ADCに接続された増幅器のDCオフセットにより理想値からは異なることがある。全てのチャンネルに対する実際の基底値（整数値であるとは限らない）は、調整操作の際に0信号を各チャンネルに接続したときに得られる、平均のデジタル変換値によって定められることもある。

第3成分 Channel Calibration Time Skew チャンネル調整時差 (NM)

この成分は、名目サンプリング（デジタル変換）時刻（全てのチャンネルについて同時である）とそのチャンネルの実際のサンプリング時刻との差を秒（あるいは、1秒を割った分母）で示す。この値は、一つの結果にまとめられる全てのチャンネルが同時にサンプリングされるのではないときには、0と異なる値をとる。それは、いくつかのシステムで起こるように、一定の時間間隔で、複数のチャンネルを逐次サンプリングしていくような場合である。この値はまた、同一の時間変化する信号が全てのチャンネルに与えられ、チャンネル間の時差を推定するような調整操作によって決定されたり、あるいはもっと一般的には、使用されているデジタル変換システムに対する製造者の仕様から値を得たりする。例えば、一定の時間間隔 t で連続するチャンネルをサンプリングするシステムの場合は、そのシステムでのチャンネル番号 n の時差は $(n-1)t$ となる。このようなシステムでは、チャンネル番号 n におけるサンプル番号 m の実際のサンプリング（デジタル化）時刻は、 R を期の開始時刻における参照時刻、 f をチャンネルサンプリング周波数 ($t < 1/f$) としたとき、 $R + (m-1)/f + (n-1)t$ で表せる。

CD チャンネル定義

HL7成分表—CD—Channel Definition チャンネル定義

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	22	WVI	O		Channel Identifier チャンネル識別子
2	17	WVS	O		Waveform Source 波形の発生源
3	478	CSU	O		Channel Sensitivity/Units チャンネル感度/単位
4	20	CCP	O		Channel Calibration Parameters チャンネル調整パラメータ
5	6	NM	O		Channel Sampling Frequency チャンネルサンプリング周波数
6	33	NR	O		Minimum/Maximum Data Values 最小/最大データ値

デジタル波形データを標識付けするために、このデータ型を使用する。

第1成分 Channel Identifier チャンネル識別子 (WVI)

この成分は波形データが送信される記録チャンネルの番号と名称を示す。

第2成分 Waveform Source 波形の発生源 (WVS)

この成分はチャンネルに接続された波形の発生源を明記する。1つの波形について2つの入力を個別に特定する必要があるときには、2つの名称が示される。チャンネルが単独の入力に接続されている場合は、名称は1つだけ示す必要がある。例えば、心電図の記録の場合は、普通（IやIIといった）1つの名称だけが用いられる；脳波の場合は、普通（F3やC3といった）差動アンプのそれぞれの入力に1つずつ、計2つの名称が用いられる。

第3成分 Channel Sensitivity/Units チャンネル感度/単位 (CSU)

この成分は、チャンネル感度（ゲイン）および測定に用いられる単位を示す。

第4成分 Channel Calibration Parameters チャンネル調整パラメータ (CCP)

この成分は、チャンネル感度に対する補正值、基底値およびチャンネル時差を示す。

第5成分 Channel Sampling Frequency チャンネルサンプリング周波数 (NM)

この成分はチャンネルのサンプリング周波数をヘルツで示す。すなわち連続するサンプル間の秒数の逆数である。これは送信されたデータの周波数であり、アナログ→デジタル変換器あるいはその他のデジタルデータ源により取得されたデータの実際の周波数である場合も、そうでない場合もあることに注意。（すなわち、送信されたデータは、元々取得されたデータから、サブサンプリング、すなわち間引きされたものである場合がある。）

第6成分 Minimum/Maximum Data Values 最小/最大データ値 (NR)

この成分は、このチャンネルのデジタル波形データが取り得る最小および最大のデータ値、すなわち、アナログ→デジタル変換の範囲を示す。またこの成分は、このチャンネルのデジタル波形データが小数値を取り得るか否かも示す。最小値および最大値がともに整数である（または提示されていない）場合は、このチャンネルでは整数のデータ値のみが用いられ、最小値または最大値のいずれかが小数点を含んでいる場合、このチャンネルでは整数だけでなく小数のデータ値も用いられる。 n ビットのアナログ→デジタル変換の場合、表示上の基底値は $B=0$ である場合、

最小値(L)と最大値(H)は次のように計算される。

$$L = -2^{n-1}$$

$$H = 2^{n-1} - 1$$

符号無し の n ビットの アナログ デジタル 変換 の場合、最小値 L=0 であり、表示上の基底値(B)と最大値(H)は次の公式で計算される。

$$B = 2^{n-1}$$

$$H = 2^n - 1$$

実際の信号増幅率 A (差分増幅での電位測定の場合は、番号 1 の電極の電位から番号 2 の電位の差) は、波形データの D(L と H の間の幅) から、実際のベースライン値 B と表示上の感度 S と実行感度補正因子 C から次の公式により求められる。

$$A = SC(D-B)$$

CF 書式付コード化値

HL7成分表—CF—Coded Element with Formatted Values 書式付コード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	ST	O		Identifier 識別子
2	65536	FT	O		Formatted Text 書式付テキスト
3	20	ID	O	0396	Name of Coding System コード体系名称
4	20	ST	O		Alternate Identifier 代替識別子
5	65536	FT	O		Alternate Formatted Text 代替書式付テキスト
6	20	ID	O	0396	Name of Alternate Coding System 代替コード体系名称

このデータ型は、コード、およびそのコードと関連する書式付テキストを送る。このデータ型は、レポートの詰め込みテキスト部に使用する書式付テキスト(たとえば、単純胸部X線について標準的に記述された放射線所見など)を初めて送る場合に使用する。受信システムは、この情報を保存し、次のメッセージではその識別子だけを送信する。このデータ型のもう一つの考えられる使用法は、書式付テキストを含むマスタファイル・レコードを送ることである。

例：

OBX||CF|71020^CXR^CPMC||79989^H\Description:\N\ \.sp\ \ti+4\Heart is not enlarged.
There is no evidence of pneumonia, effusion, pneumothorax or any masses.
\.sp+3\ \H\Impression:\N\ \.sp\ \ti+4\Negative chest.^CPMC

第1成分 Identifier 識別子 (ST)

CF.2により参照される項目をユニークに識別する文字列(コード)である。コード体系が異なると、ここに入る識別子も異なる。

第2成分 Formatted Text 書式付テキスト (FT)

対象となる項目の名称あるいは記述で書式用の指示が埋め込まれている。

第3成分 Name of Coding System コード体系名称 (ID)

識別子成分で用いられているコード体系を示す。

有効な値については「HL7 表 0396—コード体系表」を参照。

HL7表0396—Coding Systems コード体系表

Value	Description	Comments / Source	Category
99zzz or L	Local general code (where z is an alphanumeric character)	送信側または受信側の目的のためにローカルに定義されたコード。ローカルコードはL (後方互換性) または、99zzz (z はアルファベットと数字を組み合わせた文字) によって見分けられる。	一般的なコード
ACR	American College of Radiology finding codes	American College of Radiology, Reston, VA の Radiological Diagnosis Revised, 3 rd Edition 1986 からの索引。	医薬品以外の特定のコード
ART	WHO Adverse Reaction Terms	WHO Collaborating Centre for International Drug Monitoring, Box 26, S-751 03, Uppsala, Sweden.	医薬品コード

Value	Description	Comments / Source	Category
ANS+	HL7 set of units of measure	HL 7 の測量ユニットセットは ANSI X3.50 – 1986、ISO 2988-83 および US customary units/の chapter 7 section 7.4.2.6 を基本にしている。	
AS4	ASTM E1238/ E1467 Universal	American Society for Testing & Materials and CPT4 (参考 : Appendix X1 of Specification E1238 and Appendix X2 of Specification E1467).	医薬品以外の特定のコード
AS4E	AS4 Neurophysiology Codes	神経生理学のための ASTM の診断コードと検査結果コード/グレードシステム。参考 : ASTM Specification E1467, Appendix 2.	医薬品以外の特定のコード
ATC	American Type Culture Collection	生物学的材料と関連するデータに関係する培養 (微生物, 組織培養, など)の参照。 American Type Culture Collection, 12301 Parklawn Dr, Rockville MD, 20852. (301) 881-2600. http://www.atcc.org	医薬品以外の特定のコード
C4	CPT-4	American Medical Association, P.O. Box 10946, Chicago IL 60610.	医薬品以外の特定のコード
C5	CPT-5	(発展途上のため、上記と同じ連絡先)	医薬品以外の特定のコード
CAS	Chemical abstract codes	これらは、後発品も含めてすべての一般的な薬を含む。コードはちがった形態の服用のなかでは区別されない。様々な同等の CAS 番号が 存在したとき,USAN に最初に記載されているものを使う。 USAN 1990 and the USP dictionary of drug names, William M. Heller, Ph.D., Executive Editor, United States Pharmacopeial Convention, Inc., 12601 Twinbrook Parkway, Rockville, MD 20852.	医薬品コード
CD2	CDT-2 Codes	American Dental Association's Current Dental Terminology (CDT-2) code. American Dental Association, 211 E. Chicago Avenue,, Chicago, Illinois 60611.	医薬品以外の特定のコード
CDCA	CDC Analyte Codes	As above, for CDCM	
CDCM	CDC Methods/Instruments Codes	Public Health Practice Program Office, Centers for Disease Control and Prevention, 4770 Buford Highway, Atlanta, GA, 30421. Also available via FTP: ftp.cdc.gov/pub/laboratory_info/CLIA and Gopher: gopher.cdc.gov:70/11/laboratory_info/CLIA	医薬品コード
CDS	CDC Surveillance	CDC 監視コード。公衆衛生監視に必要な独自のデータ。Epidemiology Program Office, Centers for Disease Control and Prevention, 1600 Clifton Rd, Atlanta, GA, 30333. (404) 639-3661.	医薬品以外の特定のコード
CE	CEN ECG diagnostic codes	CEN PT007. ECG の診断コード (略記) と説明の包括的なセットが CEN TC251 によって副標準として発行された。以下から入手可能 : CEN TC251 secretariat, c/o Georges DeMoor, State University Hospital Gent, De Pintelaan 185-5K3, 9000 Gent, Belgium or Jos Willems, University of Gathuisberg, 49 Herestraat, 3000 Leuven, Belgium.	医薬品以外の特定のコード
CLP	CLIP	Simon Leeming, Beth Israel Hospital, Boston MA. Codes for radiology reports.	医薬品以外の特定のコード
CPTM	CPT Modifier Code	上記 CPT に明記した AMA から得られる。これらのコードは Appendix A of CPT 2000 Standard E. (CPT 2000 Standard Edition, American Medical Association, Chicago, IL)により創られた。	医薬品以外の特定のコード
CST	COSTART	薬副作用の反対のための国際コードシステム。In the USA, maintained by the FDA, Rockville, MD.	医薬品コード
CVX	CDC Vaccine Codes	国民免疫プログラム, Centers for Disease Control and Prevention, 1660 Clifton Road, Atlanta, GA, 30333	医薬品コード
DCM	DICOM Controlled Terminology	DICOM コンテンツの原文でコードが定義されている。Digital Imaging and Communications in Medicine (DICOM). NEMA Publication PS-3.16 National Electrical Manufacturers Association (NEMA). Rosslyn, VA, 22209. Available at: http://medical.nema.org	医薬品以外の特定のコード
E	EUCLIDES	Euclides Foundation International nv, Excelsiorlaan 4A, B-1930 Zaventem, Belgium; Phone: 32 2 7. 1 7 90 60 から得られる。	医薬品以外の特定のコード
E5	Euclides quantity codes	Euclides Foundation International nv (上記参照)から得られる。	医薬品以外の特定のコード
E6	Euclides Lab method codes	Euclides Foundation International nv,Excelsiorlaan 4A, B-1930 Zaventem, Belgium; Phone: 32 2 720 90 60 から得られる。	医薬品以外の特定のコード

Value	Description	Comments / Source	Category
E7	Euclides Lab equipment codes	Euclides Foundation International nv (上記参照)から得られる。	医薬品以外の特定のコード
ENZC	Enzyme Codes	生化学と分子生物学の国際協会の酵素委員会。Enzyme Nomenclature: Recommendations on the Nomenclature and Classification of Enzyme-Catalysed Reactions. London: Academic Press, 1992.	医薬品以外の特定のコード
FDDC	First DataBank Drug Codes	全国医薬品データファイル。First DataBank, Inc. (800) 633-3453, or http://www.firstdatabank.com の所有物	医薬品コード
FDDX	First DataBank Diagnostic Codes	薬診断上の相互作用チェックに使う。First DataBank, Inc. の所有物。FDDC 参照。	医薬品コード
FDK	FDA K10	Dept. of Health & Human Services, Food & Drug Administration, Rockville, MD 20857. (device & analyte process codes).	医薬品以外の特定のコード
HB	HIBCC	Health Industry Business Communications Council, 5110 N. 40 th St., Ste 120, Phoenix, AZ 85018.	医薬品以外の特定のコード
HCPCS	CMS (formerly HCFA) Common Procedure Coding System	医療の設備、注射薬、交通サービスなど CPT4 には含まれていないサービスのためのコードがふくまれる。	医薬品以外の特定のコード
HCPT	Health Care Provider Taxonomy	X12 に外部のものとして、コード構造が分類されるように、BlueCross および Blue Shield 協会は、供給者分類学の管理者の役割をするだろう。進行中のメンテナンスは ANSI ASC X12N の内に単独でワークグループ 15(供給者情報)、あるいは仕事グループの後継者にまかされている。Blue Cross and Blue Shield Association, 225 North Michigan Avenue, Chicago, IL 60601, Attention: ITS Department, ECNS Unit. http://www.wpc-edi.com/taxonomy/ 第一次配布は上記ウェブサイトで、そのワールドワイド・ウェブ・サイトを通して、ワシントン出版社にゆだねられている。	医薬品以外の特定のコード
HHC	Home Health Care	Home Health Care Classification System; Virginia Saba, EdD, RN; Georgetown University School of Nursing; Washington, DC.	医薬品以外の特定のコード
HI	Health Outcomes	Stratis Health (以前の Health Care Evaluation と Health Outcomes Institute)の治療効果を表す Health Outcomes Institute コード, 2901 Metro Drive, Suite 400, Bloomington, MN, 55425-1525; (612) 854-3306 (voice); (612) 853-8503 (fax); dziegen@wintermet.com . See examples in the Implementation Guide.	医薬品以外の特定のコード
HL7nnnn	HL7 Defined Codes where nnnn is the HL7 table number	nnnn は HL7(Health Level Seven) 表 ナンバー	一般的なコード
HOT	Japanese Nationwide Medicine Code		
HPC	CMS (formerly HCFA)Procedure Codes (HCPCS)	修正を含む、Health Care Financing Administration (HCFA) Common Procedure Coding System (HCPCS)。	医薬品以外の特定のコード
I10	ICD-10	World Health Publications, Albany, NY.	医薬品以外の特定のコード
I10P	ICD-10 Procedure Codes	Procedure Coding System (ICD-10-PCS.) See http://www/hcfa.gov/stats/icd10.icd10.htm for more information. Procedure Coding System (ICD-10-PCS.) 参照 : http://www/hcfa.gov/stats/icd10.icd10.htm World Health Publications, Albany, NY.	医薬品以外の特定のコード
I9	ICD9		医薬品以外の特定のコード
I9C	ICD-9CM	Commission on Professional and Hospital Activities, 1968 Green Road, Ann Arbor, MI 48105 (includes all procedures and diagnostic tests).	医薬品以外の特定のコード
IBT	ISBT	HL7 V2.5 では後方互換性のために保持された。このコード値は IBTnnnn によって取って代わられた。 International Society of Blood Transfusion. Blood Group Terminology 1990. VOX Sanguines 1990 58(2):152-169	医薬品以外の特定のコード
IBTnnnn	ISBT 128 codes where nnnn specifies a specific table within ISBT 128.	International Society of Blood Transfusion. (specific contact information will be supplied to editor.) The variable suffix (nnnn) identifies a specific table within ISBT 128.	医薬品以外の特定のコード
IC2	ICHPPC-2	International Classification of Health Problems in Primary Care, Classification Committee of World Organization of	医薬品以外の特定のコード

Value	Description	Comments / Source	Category
ICD10A M ICD10C A ICDO	ICD-10 Australian modification ICD-10 Canada International Classification of Diseases for Oncology	National Colleges, Academies and Academic Associations of General Practitioners (WONCA), 3 rd edition. An adaptation of ICD9 intended for use in General Medicine, Oxford University Press. International Classification of Diseases for Oncology, 2nd Edition. World Health Organization: Geneva, Switzerland, 1990. Order from: College of American Pathologists, 325 Waukegan Road, Northfield, IL, 60093-2750. (847) 446- 8800.	医薬品以外の特定 のコード
ICS	ICCS	Commission on Professional and Hospital Activities, 1968 Green Road, Ann Arbor, MI 48105.	医薬品以外の特定 のコード
ICSD	International Classification of Sleep Disorders	International Classification of Sleep Disorders Diagnostic and Coding Manual, 1990, available from American Sleep Disorders Association, 604 Second Street SW, Rochester, MN 55902	医薬品以外の特定 のコード
ISONnnn	ISO Defined Codes where nnnn is the ISO table number	International Standards Organization where nnnn is the ISO table number	一般のコード
ISO+	ISO 2955.83 (units of measure) with HL7 extensions	HL7 V2.5 7章, 7.4.2.6 節参照	
IUPP	IUPAC/IFCC Property Codes	International Union of Pure and Applied Chemistry/International Federation of Clinical Chemistry. The Silver Book: Compendium of terminology and nomenclature of properties in clinical laboratory sciences. Oxford: Blackwell Scientific Publishers, 1995. Henrik Olesen, M.D., D.M.Sc., Chairperson, Department of Clinical Chemistry, KK76.4.2, Rigshospitalet, University Hospital of Copenhagen, DK-2200, Copenhagen. http://inet.uni-c.dk/~qukb7642/	医薬品以外の特定 のコード
IUPC	IUPAC/IFCC Component Codes	成分の数量を見分ける IUPAC/IFF によって使われるコード。 Contact Henrik Olesen, 上記の IUPP のように。	医薬品以外の特定 のコード
JC8	Japanese Chemistry	医療検査分別コード。 Japan Association of Clinical Pathology. Version 8, 1990. A multiaxial code including a subject code (e.g., Rubella = 5f395, identification code (e.g., virus ab IGG), a specimen code (e.g., serum =023) and a method code (e.g., ELISA = 022)	取り下げ
JC10	JLAC/JSLM, nationwide laboratory code	Source: Classification & Coding for Clinical Laboratory. Japanese Society of Laboratory Medicine (JSLM, Old: Japan Society of Clinical Pathology). Version 10, 1997. A multiaxial code including a analyte code (e.g., Rubella = 5f395), identification code (e.g., virus ab IGG=1431), a specimen code (e.g., serum =023) and a method code (e.g., ELISA = 022)	
JJ1017	Japanese Image Examination Cache		
LB	Local billing code	特定地域内の支払いコードまたは名前（もし必要なら、拡 張有り）。	一般のコード
LN	Logical Observation Identifier Names and Codes (LOINC®)	Regenstrief Institute, c/o LOINC, 1050 Wishard Blvd., 5 th floor, Indianapolis, IN 46202. 317/630-7433. Available from the Regenstrief Institute server at http://www.Regenstrief.org/loinc/loinc.htm . Also available via HL7 file server: FTP/Gopher (www.mcis.duke.edu/standards/termcode/loinc/loinc.htm) and (www.mcis.duke.edu/standards/termcode/loinc/loinc.htm) and World Wide Web (http://www.mcis.duke.edu/standards/termcode/loinc/loinc.htm). January 2000 version has identifiers, synonyms and cross- reference codes for reporting over 26,000 laboratory and related observations and 1,500 clinical measures.	医薬品以外の特定 のコード
MCD	Medicaid	Medicaid 支払いコード/名前。	医薬品以外の特定 のコード
MCR	Medicare	Medicare 支払いコード/名前	医薬品以外の特定 のコード
MDDX	Medispan Diagnostic Codes	薬・診断上の相互作用チェック。所有権のある製品。 MediSpan, Inc., 8425 Woodfield Crossing Boulevard,	医薬品コード

Value	Description	Comments / Source	Category
MEDC	Medical Economics Drug Codes	Indianapolis, IN 46240. Tel: (800) 428-4495. WWW: http://www.espan.com/medispan/pages/medhome.html . As above for MGPI.	医薬品コード
MEDR	Medical Dictionary for Drug Regulatory Affairs (MEDDRA)	薬を識別するための所有権のあるコード. Medical Economics Data, Inc. (800) 223-0581 の製品	医薬品コード
MEDX	Medical Economics Diagnostic Codes	Dr. Louise Wood, Medicines Control Agency, Market Towers, 1 Nine Elms Lane, London SW85NQ, UK Tel: (44)0 171-273-0000 WWW: http://www.open.gov.uk/mca/mcahome.htm	医薬品コード
MGPI	Medispan GPI	薬診断上の相互作用チェック。 Medical Economics Data, Inc. (800) 223-0581 の製品	医薬品コード
MXV	CDC Vaccine Manufacturer Codes	薬の製造元やサイズまでのレベルで薬を識別する Medispan hierarchical drug コード。 MediSpan, Inc., 8425 Woodfield Crossing Boulevard, Indianapolis, IN 46240. Tel: (800) 428-4495 の製品	医薬品コード
NDA	NANDA	CVX と同様	医薬品コード e
NDC	National drug codes	North American Nursing Diagnosis Association, Philadelphia, PA.	医薬品以外の特定のコード
NIC	Nursing Interventions Classification	このコードは投薬形式、メーカーおよびパッケージングに関して、個々の薬に一意的なコードを与える。(National Drug Code Directory, FDA, Rockville, MD および他の文献より)	医薬品コード
NPI	National Provider Identifier	Iowa Intervention Project, College of Nursing, University of Iowa, Iowa City, Iowa	医薬品以外の特定のコード
NUBC	National Uniform Billing Committee Code	Health Care Finance Administration, US Dept. of Health and Human Services, 7500 Security Blvd., Baltimore, MD 21244.	医薬品以外の特定のコード
OHA	Omaha System		
OHA	Omaha	Omaha Visiting Nurse Association, Omaha, NB.	医薬品以外の特定のコード
POS	POS Codes	Omaha Visiting Nurse Association, Omaha, NB.	医薬品以外の特定のコード
RC	Read Classification	HCFA Place of Service Codes for Professional Claims (see http://www.hcfa.gov/medicare/poscode.htm).	医薬品以外の特定のコード
SDM	SNOMED- DICOM Microglossary	The Read Clinical Classification of Medicine, Park View Surgery, 26 Leicester Rd., Loughborough LE11 2AG (includes drug procedure and other codes, as well as diagnostic codes).	医薬品以外の特定のコード
SNM	Systemized Nomenclature of Medicine (SNOMED)	College of American Pathologists, Skokie, IL, 60077-1034. (formerly designated as 99SDM).	医薬品以外の特定のコード
SNM3	SNOMED International	Systemized Nomenclature of Medicine, 2 nd Edition 1984 Vols 1, 2, College of American Pathologists, Skokie, IL.	医薬品以外の特定のコード
SNT	SNOMED topology codes (anatomic sites)	SNOMED International, 1993 Vols 1-4, College of American Pathologists, Skokie, IL, 60077-1034.	医薬品以外の特定のコード
UC	UCDS	College of American Pathologists, 5202 Old Orchard Road, Skokie, IL 60077-1034.	医薬品以外の特定のコード
UMD	MDNS	Uniform Clinical Data Systems. Ms. Michael McMullan, Office of Peer Review Health Care Finance Administration, The Meadows East Bldg., 6325 Security Blvd., Baltimore, MD 21207; (301) 966 6851.	医薬品以外の特定のコード
UML	Unified Medical Language	Universal Medical Device Nomenclature System. ECRI, 5200 Butler Pike, Plymouth Meeting, PA 19462 USA. Phone: 215-825-6000, Fax: 215-834-1275.	装置コード
UPC	Universal Product Code	National Library of Medicine, 8600 Rockville Pike, Bethesda, MD 20894.	医薬品以外の特定のコード
UPIN	UPIN	The Uniform Code Council. 8163 Old Yankee Road, Suite J, Dayton, OH 45458; (513) 435 3070	医薬品以外の特定のコード
USPS	United States Postal Service	Medicare/CMS 's (formerly HCFA) universal physician identification numbers, available from Health Care Financing Administration, U.S. Dept. of Health and Human Services, Bureau of Program Operations, 6325 Security Blvd., Meadows East Bldg., Room 300, Baltimore, MD 21207	医薬品以外の特定のコード
		各州を表す 2 文字からなる略記が Publication 28, Postal Addressing Standards にリストされている。これは Address Information Products, National Address Information Center, 6060 Primacy Parkway, Suite 101, Memphis, Tennessee 38188-0001 で手に入れられる。	医薬品以外の特定のコード

Value	Description	Comments / Source	Category
W1	WHO record # drug codes (6 digit)	質問やコメントは the Office of Address and Customer Information Systems, Customer and Automation Service Department, US Postal Service, 475 Lenfant Plaza SW Rm 7801, Washington, DC 20260-5902 へ。 World Health organization record number code。一意的な連続した番号は、それぞれ一意的な成分薬とそれぞれ一意的な多様成分薬に割り当てられる。8つの数は次のようなコードに割り当てられる：6つの数は効果のある薬剤を識別し、2つの数は塩を識別する。6つの数は調剤ユニットで一意的な薬剤を示している。6つの指数コードはW1によって分類され、8つの指数はW2によって分類される。	医薬品コード
W2	WHO record # drug codes (8 digit)	World Health organization record number code。一意的な連続した番号は、それぞれ一意的な成分薬とそれぞれ一意的な多様成分薬に割り当てられる。8つの数は次のようなコードに割り当てられる：6つの数は効果のある薬剤を識別し、2つの数は塩を識別する。6つの数は調剤ユニットで一意的な薬剤を示している。6つの指数コードはW1によって分類され、8つの指数はW2によって分類される。	医薬品コード
W4	WHO record # code with ASTM extension	ASTM extensions (参照：実装ガイド)といっしょに WHO コードは、血清レベルレポート、薬使用教育での患者応諾、平均日常服用量などに使用される (参考：Appendix X1 実装ガイド)。	医薬品コード
WC	WHO ATC	WHO の ATC コードは治療上の部類によって薬の階層的分類を与える。それらは上記に記したレコード番号にリンクする。	医薬品コード

第4成分 Alternate Identifier 代替識別子 (ST)

<テキスト>で言及される品目を一意に特定するもう一組の文字の並び (コード)。この識別子は第1成分のものと同義となる。

第5成分 Alternate Formatted Text 代替書式付テキスト (FT)

代替識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称で、埋め込み型の整形用の指示が付加されている。

第6成分 Name of Alternate Coding System 代替コード体系名称 (ID)

代替識別子で用いられているコード体系を示す。有効な値については「HL7 表 0396-コード体系表」を参照。

CK チェックディジット付き複合 ID

取り下げ。

CM 複合

取り下げ。HL7 V2.5ではいくつかの新しい明瞭なデータ型となった。

CN 複合化 ID 番号と名前

取り下げ。HL7 V2.3でXCNに変更。

CNE 例外なしコード化値

HL7成分表—CNE—Coded with No Exceptions 例外なしコード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	ST	R		Identifier 識別子
2	199	ST	O		Text テキスト
3	20	ID	O	0396	Name of Coding System コード体系名称
4	20	ST	O		Alternate Identifier 代替識別子
5	199	ST	O		Alternate Text 代替テキスト
6	20	ID	O	0396	Name of Alternate Coding System 代替コード体系名称
7	10	ST	C		Coding System Version ID コード体系バージョン ID

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
8	10	ST	O		Alternate Coding System Version ID 代替コード体系バージョンID
9	199	ST	O		Original Text 元のテキスト

コード化された要素と、そのコードに関連付けられた詳細を示す。CNEデータ型は識別子が必須の場合に用いる。指定されたHL7あるいは外部定義された表を使わなければならない、ローカルの値で拡張することは許されない。テキストはコードを置き換えてはならない。CNEフィールドには、そのフィールドと関連付けられたHL7表か、外部定義の表が必ず存在しなければならない。その表は標準規格で明記されていないなければならない。

第1成分 Identifier 識別子 (ST)

CNE.2により参照される項目をユニークに識別する文字列（コード）である。コード体系が異なると、ここに入る識別子も異なる。

注：この識別子は必須であり、有効なコードである必要がある。

第2成分 Text テキスト (ST)

識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称、例えば、心筋梗塞あるいはX線検査。この成分のデータ型は文字列(ST)である。識別子に対してコード体系が割り当てたテキストである。

注：コードに対するテキストの記述は省略可能であるが、特に接続テストやデバッグの際に、メッセージの正確性の確認を容易にするため、その使用は推奨されている。

第3成分 Name of Coding System コード体系名称 (ID)

識別子成分で用いられているコード体系を示す。

識別子とコード体系名称の組み合わせで、データの品目に対する一意的なコードとなる。それぞれのコード体系は一意的な識別子を持っている。

有効な値については「HL7表 0396-コード体系表」を参照。

注：コード体系は、明示され、許されているコード体系の集合に含まれる値を持つか、明示されない場合は、HL7コード体系を意味するコードの値を持つと同じ意味に解釈されるかのいずれかである。有効な値については「HL7表 0396-コード体系表」を参照

第4成分 Alternate Identifier 代替識別子 (ST)

<テキスト>で言及される品目を一意に特定するもう一組の文字の並び（コード）。この識別子は第1成分のものと同義となる。

注：代替識別子はローカルのコードまたは記述した際にユーザが想定したコードを表現するのに用いられる。明示された場合は、第1成分で述べられたのと同じ規則や解釈に従う。もし、双方が明示された場合には、第4成分の識別子と第1成分の識別子は全く同じ意味を持つ必要がある。すなわちこれらは正確な同義語である必要がある。

第5成分 Alternate Text 代替テキスト (ST)

代替識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称。

注：第5成分が明示された場合は、第2成分について述べられたのと同じ規則および解釈に従う。

第6成分 Name of Alternate Coding System 代替コード体系名称 (ID)

代替識別子成分で用いられているコード体系を示す。有効な値については「HL7表 0396-コード体系表」を参照。

注：第6成分が明示された場合、第3成分と同じ使用規則および解釈に従う。

第7成分 Coding System Version ID コード体系バージョンID (ST)

第3成分で特定されるコード体系バージョンID。この成分は概念的には第1成分から第3成分に属するが、HL7旧バージョンとの互換性のためにのみこの場所に現れている。

注：コード体系が「HL7コード体系」以外のどの体系であっても、バージョンIDの値を指定しなければならない。コード体系が「HL7コード体系」の場合は、バージョンIDは実際の値を持って、空白でもよい。バージョンIDが空白の場合は、メッセージヘッダのHL7バージョン番号と同じ値を持つと解釈される。コードのテキスト記述は省略可能であるが、特にインターフェーステストやデバックに役立つので、この成分を使用することが推奨されている。

第8成分 Alternate Coding System Version ID 代替コード体系バージョンID (ST)

第6成分で特定されたコード体系バージョンID。この成分は概念的には代替成分に含まれるがこの場所に現れるのはHL7旧バージョンとの互換性のためにのみである。

注：第8成分が明示された場合は、第7成分で記述された使用規則と解釈に従う。

第9成分 Original Text 元のテキスト (ST)

特定のコードが割り当てられる前に、自動処理または人間に提示されていた元のテキスト。

CNN 単純化複合 ID 番号と名称

HL7成分表—CNN—Composite ID Number and Name Simplified 単純化複合ID番号と名称

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	15	ST	O		ID Number ID 番号
2	50	ST	O		Family Name 姓
3	30	ST	O		Given Name 名
4	30	ST	O		Second and Further Given Names or Initials Thereof 2 番目以降の名またはそれらのイニシャル
5	20	ST	O		Suffix (e.g., JR or III) 接尾辞(例、JR または III)
6	20	ST	O		Prefix (e.g., DR) 接頭辞 (例 DR)
7	5	IS	O	0360	Degree (e.g., MD) 学位 (例 MD)
8	4	IS	C	0297	Source Table 出典表
9	20	IS	C	0363	Assigning Authority-Namespaces 割当権限者-ネームスペース ID
10	199	ST	C		Assigning Authority-Universal ID 割当権限者—汎用 ID
11	6	ID	C	0301	Assigning Authority-Universal ID Type 割当権限者-汎用 ID 型

識別子と人の名前の両方を使って、人物を明記する。

注： 4.5.3.32節および7.4.1.32節のOBR-32、4.5.3.33節および7.4.1.33節のOBR-33、4.5.3.34節および7.4.1.34節のOBR-34、4.5.3.35節および7.4.1.35節のOBR-35で使用されているCMデータ型で実現できる、もともとのCNデータ型を改良。しかしながら、現在の実施例と整合性を持ち、HL7旧バージョンとの互換性を壊さないよう、第7成分と第8成分は、ISデータ型に昇格した。

第1成分 ID Number ID 番号 (ST)

使用者定義表によるコード化されたID。第1成分が明示された場合には第8成分または第9成分、または第10成分と第11成分の両方の値を入れる必要がある。

第2成分 Family Name 姓 (FN)

この成分は人物の姓を文字列形式で含む。

第3成分 Given Name 名 (ST)

名を明記するのに用いる。

第4成分 Second and Further Given Names or Initials Thereof 2 番目以降の名またはそれらのイニシャル (ST)

2 番目以降の名、またはそれらのイニシャル。

第5成分 Suffix (e.g., JR or III) 接尾辞(例、JR または III) (ST)

名前の接尾語を明記するのに用いる。(例 JR または III)

第6成分 Prefix (e.g., DR) 接頭辞(例 DR) (ST)

名前の接頭語を明記する。(例 DR)

第7成分 Degree (e.g., MD) 学位(例 MD) (IS)

教育における学位 (例、MD) を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表 0360—学位／免許／資格」を参照。

使用者定義表0360—Degree/License/Certificate 学位／免許／資格

Value	Description	Value	Description
PN	Advanced Practice Nurse 高度実践看護師	MD	Doctor of Medicine 博士 (医学)
AAS	Associate of Applied Science 短期大学士	DO	Doctor of Osteopathy [日本には該当するものが無い]
AA	Associate of Arts 短期大学士 (文科系一般)	EMT	Emergency Medical Technician 救急救命士
ABA	Associate of Business Administration 短期大学士 (経営学)	EMTP	Emergency Medical Technician – Paramedic [日本には該当するものが無い]
AE	Associate of Engineering 短期大学士 (工学)	FPNP	Family Practice Nurse Practitioner [日本には該当するものが無い]
AS	Associate of Science 短期大学士 (理科系一般)	HS	High School Graduate 高校卒業
BA	Bachelor of Arts 学士 (文科系一般)	JD	Juris Doctor 法学博士(専門職)
BBA	Bachelor of Business Administration 学士 (経営学)	MA	Master of Arts 修士 (学術)

Value	Description	Value	Description
BE	Bachelor of Engineering 学士 (工学)	MBA	Master of Business Administration 修士 (経営学)
BFA	Bachelor of Fine Arts 学士 (美術)	MCE	Master of Civil Engineering [日本には該当するものが無い]
BN	Bachelor of Nursing [日本には該当するものが無い]	MDI	Master of Divinity 修士 (神学)
BS	Bachelor of Science 学士 (理学)	MED	Master of Education 修士 (教育学)
BSL	Bachelor of Science – Law 学士 (法学)	MEE	Master of Electrical Engineering [日本には該当するものが無い]
BSN	Bachelor on Science – Nursing 学士 (看護学)	ME	Master of Engineering 修士 (工学)
BT	Bachelor of Theology 学士 (神学)	MFA	Master of Fine Arts 修士 (美術)
CER	Certificate [日本には該当するものが無い]	MME	Master of Mechanical Engineering [日本には該当するものが無い]
CANP	Certified Adult Nurse Practitioner [日本には該当するものが無い]	MS	Master of Science 修士 (理学)
CMA	Certified Medical Assistant [日本には該当するものが無い]	MSL	Master of Science – Law [日本には該当するものが無い]
CNP	Certified Nurse Practitioner 認定診療看護師	MSN	Master of Science – Nursing 修士 (看護学)
CNM	Certified Nurse Midwife 助産師	MT	Master of Theology 修士 (神学)
CRN	Certified Registered Nurse 看護師	MDA	Medical Assistant [日本には該当するものが無い]
CNS	Certified Nurse Specialist 専門看護師	MT	Medical Technician 臨床検査技師
CPNP	Certified Pediatric Nurse Practitioner [日本には該当するものが無い]	NG	Non-Graduate 在学中
DIP	Diploma [日本には該当するものが無い]	NP	Nurse Practitioner 診療看護師
DBA	Doctor of Business Administration 博士 (経営学)	PA	Physician Assistant [日本には該当するものが無い]
DED	Doctor of Education 博士 (教育学)	RMA	Registered Medical Assistant [日本には該当するものが無い]
PharmD	Doctor of Pharmacy 博士 (薬学)	RPH	Registered Pharmacist 薬剤師
PHE	Doctor of Engineering 博士 (工学)	SEC	Secretarial Certificate [日本には該当するものが無い]
PHD	Doctor of Philosophy 博士 (学術)	TS	Trade School Graduate 商業学校卒業
PHS	Doctor of Science 博士 (理学)		

第 8 成分 Source Table 出典表 (IS)

提案されている値については「使用者定義表 0297—CN ID 出典」を参照。最初の成分を記述するのに用いる。第 1 成分が値を持つとき、第 8 成分または第 9 成分または第 10 成分と第 11 成分の両方に値が必要である。

使用者定義表 0297—CN—ID Source CN ID 出典

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第 9 成分 Assigning Authority-Namespace ID 割当権限者-ネームスペース ID (IS)

割当権限者は通常 HD データ型で表現されるが、このデータ型では全ての情報を表現できる 3 つの成分に展開されている (CNS.9, CNS.10 および CNS.11)。将来 HD データ型に成分が追加される場合は、このデータ型にも同様の調整が必要となることに注意。第 1 成分が値を持つときには、第 8 成分または第 9 成分または第 10 成分と第 11 成分の両方に値を設定する必要がある。

第 10 成分 Assigning Authority-Universal ID 割当権限者-汎用 ID (ST)

第 11 成分が値を持つとき、この成分に値を設定する必要がある。第 1 成分が値を持つときには、第 8 成分または第 9 成分または第 10 成分と第 11 成分の両方に値を設定する必要がある。

第 11 成分 Assigning Authority-Universal ID Type 割当権限者-汎用 ID 型 (ID)

第 10 成分が値を持つとき、この成分に値を設定する必要がある。第 1 成分が値を持つときには、第 8 成分または第 9 成分または第 10 成分と第 11 成分の両方に値を設定する必要がある。有効な値については、「HL7 表 0301—汎用 ID 型」を参照。

CP 複合価格

HL7成分表—CP—Composite Price 複合価格

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	MO	R	0205	Price 価格
2	2	ID	O		Price Type 価格型
3	16	NM	O		From Value 始点の値
4	16	NM	O		To Value 終点の値
5	483	CWE	O	0298	Range Units 範囲単位
6	1	ID	O		Range Type 範囲型

注：このデータ型は、与えられたセグメント内の反復フィールドを定義するためにしばしば用いられる。

|100.00&USD^UP^0^9^min^P~50.00&USD^UP^10^59^min^P~10.00&USD^UP^60^999^P~50.00&USD^AP~200.00&USD^PF~80.00&USD^DC|

第1成分 Price 価格 (MO)

唯一必須成分であり、小数点を通常含んでいる。MO データ型の各成分がここでは副成分であることに注意すること。

第2成分 Price Type 価格型 (ID)

コード化された値、データ型 ID。有効な値については、「HL7 表 0205—価格型」を参照。

HL7表0205—Price Type 価格型

Value	Description
AP	administrative price or handling fee 管理上の価格あるいは手数料
DC	direct unit cost 直接の単位原価
IC	indirect unit cost 間接の単位原価
PF	professional fee for performing provider 実行提供者に対する専門職料金
TF	technology fee for use of equipment 機器の使用に対する技術料金
TP	total price 価格の合計
UP	unit price, may be based on length of procedure or service 単価、手続きまたはサービスの長さに基づいてもよい。

第3成分 From Value 始点の値 (NM)

次の<終点の値>と共に NM データ型であり「範囲」を示す。範囲は時間または量として定義される。例えば、範囲は処置の最初の 10 分間はある 1 つの価格であり、さらにもう 1 つこのデータ型を繰り返すことで、次の 10 分後から 60 分後まではまた別の単価が設定され、最後の繰り返しで、60 分後から N 分後までの単価が 3 番目の価格で指定することができる。

<価格型>成分が TP であるときには、<始点の値>と<終点の値>のいずれも null の値をとることに注意。

第4成分 To Value 終点の値 (NM)

上記の始点の値を参照。

第5成分 Range Units 範囲単位 (CWE)

コード化された値、CWE データ型。時あるいは量のいずれかの単位の標準の表によって定義されたもの。これは、範囲、例えば秒、分、時間、日、量（例えばカウント）に関連した単位について記述する。それは、<始点の値>および<終点の値>が存在するとき、必要とされる。

第6成分 Range Type 範囲型 (ID)

有効な値については、「HL7 表 0298—CP 範囲型」を参照。

HL7表0298—CP Range Type CP範囲型

Value	Description
P	Pro-rate. Apply this price to this interval, pro-rated by whatever portion of the interval has occurred/been consumed 比例配分。この間隔にこの価格を適用する。発生／消費した間隔の部分によって比例配分される。
F	Flat-rate. Apply the entire price to this interval, do not pro-rate the price if the full interval has not occurred/been consumed 定額。この間隔に価格全体を適用する。価格全体が発生／消費しない場合価格の比例配分をしない。

CQ 単位付複合数量

HL7成分表－CQ－Composite Quantity with Units 単位付複合数量

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	16	NM	O		Quantity 数量
2	483	CWE	O		Units 単位

注：CQ データ型は、他のデータ型に埋め込まれた場合、正式には表現できない。よってこのデータ型の使用はセグメントフィールドに限定される。

第1成分 Quantity 数量 (NM)

この成分はあるエンティティの数や量を表す。

第2成分 Units 単位 (CWE)

この成分は、量の表現に際して用いられている単位を表す。フィールドごとに、デフォルトの単位が仕様の中で定義されていることがある。量がデフォルトの単位で測定されている場合、単位を送信する必要はない。量がデフォルトとは違う単位で記録されている場合は、単位を送信しなければならない。

例：

|123.7^kg| kilograms is an ISO unit

|150^lb&&ANSI+| weight in pounds is a customary US unit defined within ANSI+.

CSU チャンネル感度

HL7成分表－CSU－Channel Sensitivity チャンネル感度

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	60	NM	R		Channel Sensitivity チャンネル感度
2	20	ST	C		Unit of Measure Identifier 測定単位識別子
3	199	ST	C		Unit of Measure Description 測定単位記述
4	20	ID	C	0396	Unit of Measure Coding System 測定単位コード体系
5	20	ST	O		Alternate Unit of Measure Identifier 代替測定単位識別子
6	199	ST	O		Alternate Unit of Measure Description 代替測定単位記述
7	20	ID	O	0396	Alternate Unit of Measure Coding System 代替測定単位コード体系

このデータ型はチャンネルの感度（ゲイン）と、波形検査結果のそのチャンネルの測定単位を示す。

注：HL7 V2.5より、OBX-5測定値(*)がCDデータ型であるときに、7.14.1.5節のOBX-5.3で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Channel Sensitivity チャンネル感度 (NM)

この成分は、波形データの中の1ユニットに関する表示上の値、すなわちアナログデジタル変換の最小ビットの有効解像度とチャンネルの極性を送信する。

第2成分 Unit of Measure Identifier 測定単位識別子 (ST)

チャンネル感度についての単位の指定。このフィールドは、測定単位記述が提示されない場合は必須である。

第3成分 Unit of Measure Description 測定単位記述 (ST)

測定単位識別子の省略なしのテキスト表現の名称。このフィールドは、測定単位識別子が提示されない場合は必須である。

第4成分 Unit of Measure Coding System 測定単位コード体系 (ID)

指定された単位系を示す。提案されている値については「HL7 表 0396－コード体系表」を参照。このフィールドは、測定単位識別子が提示された場合は必須である。

第5成分 Alternate Unit of Measure Identifier 代替測定単位識別子 (ST)

チャンネル感度についての代替単位の指定。

第6成分 Alternate Unit of Measure Description 代替測定単位記述 (ST)

代替測定単位識別子の省略なしのテキスト表現による名称。

第7成分 Alternate Unit of Measure Coding System 代替測定単位コード体系 (ID)

指定された代替単位系を示す。このフィールドは、代替測定単位識別子が提示された場合は必須である。提案されている値については「HL7 表 0396－コード体系表」を参照。

CWE 例外を含むコード化値

HL7成分表-CWE-Coded with Exceptions 例外を含むコード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	ST	O		Identifier 識別子
2	199	ST	O		Text テキスト
3	20	ID	O	0396	Name of Coding System コード体系名称
4	20	ST	O		Alternate Identifier 代替識別子
5	199	ST	O		Alternate Text 代替テキスト
6	20	ID	O	0396	Name of Alternate Coding System 代替コード体系名称
7	10	ST	C		Coding System Version ID コード体系バージョンID
8	10	ST	O		Alternate Coding System Version ID 代替コード体系バージョンID
9	199	ST	O		Original Text 元のテキスト

コード化された要素と、その要素に結びついた詳細を表す。CWEデータ型は、1) 1以上の表が適用されることがある、あるいは、2) 指定されたHL7表または外部定義の表がローカルの値で拡張されることがある、あるいは、3) 文字列が指定された場合にコードが省略されることがある場合に用いられる。

使用上の注意：これは、一般的にはコードを用いて送信されるが、例外的な個体について、あるいは施設での合意に基づいて、コードが省略されることがあるフィールドである。

例外的な実例は、使用されているコード体系が、文字列で表現されている概念を記述できるコードを持たないときに生じる。

第1成分～第3成分と第7成分は以下の3つの方法のうちの1つで用いられる：

a) コード化

識別子はあるコード体系からの有効なコードを含んでいる。コード体系は明示され、許されているコード体系の集合に含まれる値を持つか、コード体系は明示されていないが、HL7コード体系と同じ意味を持つコードが指定されていると解釈されるかのいずれかである。有効な値については「HL7表0396-コード体系表」を参照。コード体系が"HL7コード体系"とは異なるいずれかのコード体系であるときには、バージョンIDに実際のバージョンIDの値を設定する必要がある。コード体系が"HL7コード体系"であるときには、バージョンIDには実際のバージョンIDの値を設定するか、指定されていなくても良い。バージョンIDが指定されていない場合には、メッセージヘッダのHL7バージョン番号と同じと解釈される。文字列の記述は省略可能だが、テストやデバッグの際のメッセージの可読性のために、文字列の記述を使うことが推奨されている。

例1a：検査の識別子としてLOINCが指定されており、検査の値がCWEの値として送られようとし、その検査の値はSNOMEDからとられているOBXセグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|F-D1250^Type O^SNM3^3.4||N|F<CR>

例1b：検査内容の識別子がLOINCコードで、検査結果の値がCWEの値として送信される場合で、その値は（現在は仮想の）HL7表からとられている、OBXセグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|O^Type O^HL74875^2.3.1||N|F<CR>

b) 非コード化

テキストの値は設定されているが識別子は値を持たず、コーディング体系とバージョンIDは上記の選択肢1と同様の規則に従う場合。

例2：検査内容の識別子がLOINCコードで、検査結果の値がCWEの値として送信される場合で、その値は、正しい診療上の値が"Wesnerian"であり、これが許される値の集合に見当たらないため、文字列で送信されているOBXセグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|^Wesnerian^SNM3^3.4||A|F<CR>

c) データ欠落

コード体系名称が「HL7 CWE状態」で、バージョンIDが実際の値が指定されたか、バージョンIDが提示されず、メッセージヘッダのバージョンと同じ意味を持つかの場合で、識別子の値は許されるCWEフィールド状態のうちのひとつから取られている。CWEフィールド状態の許される値は下に示されており、将来HL7ボキャブラリーの一部として管理さ

れると思われる。コードに対する文字列による記述は省略可能。

例3：検査内容の識別子がLOINCコードで、検査結果の値はLCEの値として送られる場合で検査が実施されなかったため検査値が送れない場合のOBXセグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|NAV^Not Available^HL70353^^^2.3.1||N||F<CR>

第9成分：

この成分は特定のコードが割り当てられる前に、自動処理または人間に提供される元の文字列を表す。このフィールドは省略可能である。

第3成分～第6成分および第8成分：

第3成分～第6成分および第8成分は省略可能である。これらはローカルのコードまたは記述した際にユーザが想定したコードを表現するのに用いられる。明示された場合は、

(CWEデータ型の) 第1成分～第3成分および第7成分で述べられたのと同じ規則や解釈に従う。もし、双方が明示された場合には、第4成分の識別子と第1成分の識別子は全く同じ意味を持つ必要がある。すなわちこれらは正確な同義語である必要がある。

例4：検査内容の識別子はLOINCコードで、検査結果はCWEで送信される場合で、その値はSNOMEDから取られる場合のOBXセグメント。ユーザが想定したコードを記述するフィールドがローカルのコード体系(99LAB)を表現するために送信側のシステムで使用されている。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|F-D1250^Type O^SNM3^O^O Type Blood^99LAB^3.4^||||F<CR>

値を取らない様々な状態に対し、状態値の表をCWEで使う場合の使用上の注意のまとめ：

CWEデータ型は、コード化が必須でないか、認められた値の集合に、まだ含まれていない項目について文字列を送ることを許容しているコード化されたフィールドに使われるべきである。通常の場合、識別子は値の集合から選ばれたコードの値をとる。フィールドの値は知られていて、値の集合に含まれない場合は、値は文字列で送られ、識別子は値を持たない。フィールドの状態が不明であるばあいは、フィールドの第3の形式が用いられ(上記データ欠落を参照)、フィールドに対し適切な状態を表す値が許される状態の値の表から選択される。コードが存在しない場合についての有効な値は「HL7表0353－CWE状態」を参照。

HL7表0353－CWE Statuses CWE状態

Value	Description
U	Unknown 不明
UASK	Asked but Unknown 照会したが不明
NAV	Not available 利用不能
NA	Not applicable 対象外
NASK	Not asked 未照会

文字列の修飾子がコードに付随する場合、HL7メッセージの「フィールド」はCWEデータ型で、かつ繰り返しが可能になる。最初のフィールドのインスタンスは選択肢1にしたがって用いる。すなわち識別子は、有効なコードを持つことになる。繰り返されるフィールドの2番目のインスタンスは選択肢2にしたがって用いる、すなわち文字列による記述は、自由文による修飾子の値を取るようになる。

第1成分 Identifier 識別子 (ST)

CWE.2により参照される項目をユニークに識別する文字列(コード)である。コード体系が異なると、ここに入る識別子も異なる。

第2成分 Text テキスト (ST)

識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称、例えば、心筋梗塞あるいはX線検査。

第3成分 Name of Coding System コード体系名称 (ID)

識別子成分で用いられているコード体系を示す。

識別子とコード体系名称の組み合わせで、データの品目に対する一意的なコードとなる。それぞれのコード体系は一意的な識別子を持っている。有効な値については「HL7表0396－コード体系表」を参照。

第4成分 Alternate Identifier 代替識別子 (ST)

<テキスト>で言及される品目を一意に特定するもう一組の文字の並び(コード)。「CWE 例外を含むコード化値

ー使用上の注意」を参照。

第5成分 Alternate Text 代替テキスト (ST)

代替識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称。第2成分の「文字列」と類似。「CWE 例外を含むコード化値ー使用上の注意」を参照。

第6成分 Name of Alternate Coding System 代替コード体系名称 (ID)

代替識別子成分で用いられているコード体系を示す。「CWE 例外を含むコード化値ー使用上の注意」を参照。

第7成分 Coding System Version ID コード体系バージョンID (ST)

第1成分～第3成分で特定されるコード体系バージョンID。この成分は概念的には成分のグループ1～3に属するが、HL7旧バージョンとの互換性のためにのみこの場所に現れている。

第8成分 Alternate Coding System Version ID 代替コード体系バージョンID (ST)

第4成分～第6成分で特定されるコード体系バージョンID。この成分は概念的には代替成分のグループ（「CWE 例外を含むコード化値ー使用上の注意」を参照）に属するが、HL7旧バージョンとの互換性のためにのみこの場所に現れている。

第9成分 Original Text 元のテキスト (ST)

特定のコードが割り当てられる前に、自動処理または人間に提示されていた元の文字列。

CX チェックディジット付き拡張複合ID

HL7成分表ーCXーExtended Composite ID with Check Digit チェックディジット付き拡張複合ID

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	15	ST	R		ID Number ID 番号
2	1	ST	O		Check Digit チェックディジット
3	3	ID	O	0061	Check Digit Scheme チェックディジット形式
4	227	HD	O	0363	Assigning Authority 割当権限者
5	5	ID	O	0203	Identifier Type Code 識別子型コード
6	227	HD	O		Assigning Facility 割当施設
7	8	DT	O		Effective Date 発効日付
8	8	DT	O		Expiration Date 失効日付
9	705	CWE	O		Assigning Jurisdiction 割当管轄
10	705	CWE	O		Assigning Agency or Department 割当機関または行政組織

このデータ型はIDとそれに付随する管理上の詳細を示すのに使われる。

注：IDが英数字の場合、チェックディジットとチェックディジット形式はnullとなる。

例：|1234567^4^M11^ADT01^MR^University Hospital|

第1成分 ID Number ID 番号 (ST)

識別子の値そのもの。

第2成分 Check Digit チェックディジット (ST)

このデータ型でのチェックディジットは、メッセージ処理系により生成された後付けのものではない。識別番号の一部分で、送信側アプリケーションで使用される部分が、この成分でいうチェックディジットである。送信側のアプリケーションが自己生成のチェックディジットを識別番号に含めていない場合は、この成分はnullにしなければならない。

第3成分 Check Digit Scheme チェックディジット形式 (ID)

使用されているチェックディジット形式を識別するコードである。有効な値について「HL7 表 0061ーチェックディジット形式」を参照。

HL7表0061ーCheck Digit Scheme チェックディジット形式

Value	Description
NPI	Check digit algorithm in the US National Provider Identifier 米国医療従事者識別子に使用されているチェックディジットアルゴリズム
ISO	ISO 7064: 1983
M10	Mod 10 algorithm Mod 10 アルゴリズム
M11	Mod 11 algorithm Mod 11 アルゴリズム

Mod10 チェックディジットを計算するためのアルゴリズムは以下の通り。

識別子=12345 を持つと仮定した場合、右側から数えて奇数桁、つまり 531 を2倍して 1062 を得る。右から数えて偶数桁、すなわち 42 を取り、これに 1062 を付加して 421062 を得る。この数字の6桁すべてを加算して 15 を得る。15の次に大きい10の倍数からこの数を減ずる、つまり 20-15 により 5 を得る。これが Mod10 である。401 の場合の Mod10 チェックディジットは 0 である。9999 の場合は 4 である。99999999 の場合は 8 である。

用語

D = 1 の位から初めて、10 の位、100 の位と続く順番で振った、桁をあらわす数
W = 1 の位から初めて、10 の位、100 の位の順番で、2, 3, 4, 5, 6, 7, 2, 3, 4, 5, 6, 7 と 6 桁ごとに繰り返す重みの数値
C = チェックディジット

計算

(Step 1) m = 1 の位から順に 1 番目、2 番目、...の(d*w)の総和
ただし、d=1 の位から最上位の方向に数える桁番号
かつ、w=1 の位から始めて 6 桁ごとに繰り返す 2 から 7 までの重み付けの数字
(Step 2) c1 = m mod 11
(Step 3) if c1 = 0 ならば、c1=1 にリセットする
(Step 4) = (11 - c1) mod 10

例：番号が 1234567 であれば、mod 11 チェックディジット=4
計算は以下の通り

M = (7*2)+(6*3)+(5*4)+(4*5)+(3*6)+(2*7)+(1*2)
= 14 + 18 + 20 + 20 + 18 + 14 + 2
= 106
c1 = 106 mod 11
= 7
c = (11-c1) mod 10
= 4 mod 10
= 4

上記以外のチェックディジットは、関係者双方の取り決めにより使うことができる。

第 4 成分 Assigning Authority 割当権限者 (HD)

割当権限者は、データを生成したシステム（組織、政府機関、部署）の一意的な名称である。有効な値については「使用者定義表 0363—割当権限者」を参照。

使用者定義表0363—Assigning Authority 割当権限者

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

割当権限者に加えて、あるいはその代わりに、割当管轄、割当行政組織、割当機関について意味のある値を送信する必要がある場合、CX.9 および CX.10 を参照すること。しかしながら、3 つの成分全てに値が与えられることがある。その際、CX.9 および/または CX.10 の値が CX.4 と矛盾を起こすことが判明した場合は、ユーザはメッセージプロファイル、あるいはその他の実装規約を調べて、どちらを優先すべきかの記述を見つけることになる。

注：

HD データ型が別のデータ型のフィールドのコンポーネントとして特定のセグメントで使用されている場合、「使用者定義表 0300—ネームスペース ID」(HD コンポーネントの最初のサブコンポーネントによって参照される) は、そのセグメントを担当する技術委員会によって再定義(異なる使用者定義表番号と名前を指定)されることがある。
サイトの合意により、実装者は最初のサブコンポーネントに「使用者定義表 0300—ネームスペース ID」を使い続けることができる。

第 5 成分 Identifier Type Code 識別子型コード (ID)

ID の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0203—ID 型」を参照。

HL7 表 0203—Identifier Type ID 型

Value	Description	Comments
AM	American Express アメリカン・エクスプレス	HL7 V2.5 で非推奨となり、BC に置き換えられた
AN	Account number 勘定番号	勘定に対する一意的な識別子
ANON	Anonymous identifier 匿名識別子	生物に対する識別子で、その本当の出自が保護されているか、制限されているもの。 理由：公衆衛生報告には、特定の結果の報告をする際に患者の出自を保護するため、匿名識別子が時々使用される。例えば、州の健康局は HIV 抗体が陽性となった患者の報告に、ある生成規則による匿名識別子を使用するかもしれない。 匿名識別子は PID 3 で、医療記録番号やその他の匿名でない識別子の代わりに用いることができる。匿名識別子の割当権限者は州や地域の健康局であろう。
ANC	Account number Creditor 債権者勘定番号	クラス：会計 勘定番号のより正確な定義；2 つの別の勘定番号が同じメッセージで送信する必要があるときがあり、ひとつは債権者のであり、もうひとつは債務者のである。 Kreditorenkontonummer (ドイツ語で)「債権者勘定番号」

Value	Description	Comments
AND	Account number debtor 債務者勘定番号	クラス：会計 勘定番号のより正確な定義；2つの別の勘定番号が同じメッセージで送信する必要があるときがあり、ひとつは債権者のであり、もうひとつは債務者のである。 Debitorenkontonummer（ドイツ語で）「債務者勘定番号」
ANT	Temporary Account Number 暫定勘定番号	クラス：会計 勘定番号の暫定版 ユースケース：通常は勘定番号を割り当てしない補助システムが最初に患者を登録する。補助システムが、公式な勘定番号が割り当てられるまで使用する暫定勘定番号を生成する。
APRN	Advanced Practice Registered Nurse number 上級診療看護師番号	認定委員会の管轄下で重複しない上級診療看護師に対する識別子
BA	Bank Account Number 銀行口座番号	クラス：会計
BC	Bank Card Number 銀行カード番号	クラス：会計 個人の銀行カードについて一意的な識別子。HL7 V2.5 より、AM、DI、DS、MS および VS を置き換える。
BR	Birth registry number 出生記録番号	
BRN	Breed Registry Number 品種登録番号	
CC	Cost Center number コストセンター番号	クラス：会計 ユースケース：特に伝票に関する情報を送信する場合に必要となる。
CY	County number 郡番号	
DDS	Dentist license number 歯科医免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない歯科医に対する識別子
DEA	Drug Enforcement Administration registration number 薬物施行管理登録番号	統制されている物質の管理や取り扱いに関わる個人や組織に対する識別子 ユースケース：これは、統制されている物質の管理や取り扱いに関わる個人や組織に対する識別子である。 DEA 番号は米国内では非常に明確で広く受け入れられた意味をもっている。米国内では米国麻薬取締局だけが DEA 番号だけを割り当てているのではない。病院は、そこに勤務する研修医師に DEA 番号を発行する権限をもつ。これらの DEA 番号は病院の DEA 番号に基づくが、研修医師への割り当て権限は病院にある。このため識別子型としての DEA と共に、割当権限者としての DEA が必要である。
DI	Diner's Club card ダイナースクラブカード	HL7 V2.5 で非推奨となり、BC に置き換えられた
DFN	Drug Furnishing or prescriptive authority Number 薬剤調達あるいは処方権限者 番号	医療従事者に割り当てられる識別子で、その人に薬剤オーダを書く権限を与える ユースケース：診療看護師は薬剤を調達または処方する権限を持つ；第1成分にこの識別子を含む。
DL	Driver's license number 運転免許証番号	
DN	Doctor number 医師番号	
DPM	Podiatrist license number 足病医免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない足病医に対する識別子
DO	Osteopathic License number 整骨医免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない整骨医に対する識別子
DR	Donor Registration Number ドナー登録番号	
DS	Discover Card ディスカバーカード	HL7 V2.5 で非推奨となり、BC に置き換えられた
EI	Employee number 被雇用者番号	ある雇用者について被雇用者を唯一特定する番号
EN	Employer number 雇用者番号	
FI	Facility ID 施設 ID	
GI	Guarantor internal identifier 保証人内部識別子	クラス：会計
GL	General ledger number 総元帳番号	クラス：会計
GN	Guarantor external identifier 保証人外部番号	クラス：会計
HC	Health Card Number 健康カード番号	

Value	Description	Comments
JHN	Jurisdictional health number (Canada) 管轄下健康番号 (カナダ)	クラス：保険 2通りの使い方があり：a) UK 管轄下の CHI 番号；b) カナダの州の健康カード番号； カナダ外の先住民あるいは原住民集団のメンバーに割り当てられた番号
IND	Indigenous/Aboriginal 先住民／原住民	
LI	Labor and industries number 労働および産業番号	
LN	License number 免許番号	
LR	Local Registry ID 地方登録 ID	
MA	Patient Medicaid number 患者メディケイド番号	クラス：保険
MB	Member Number 会員番号	ある保険契約の被保険者に対する識別子（この被保険者は必ず契約者を持つ）で通常保険会社によって割り当てられる。 ユースケース：ある人が保険契約によって保証される。この人はその契約の契約者である場合も、契約者でない場合もある。
MC	Patient's Medicare number 患者のメディケア番号	クラス：保険
MCD	Practitioner Medicaid number 医療従事者 メディケイド番号	クラス：保険
MCN	Microchip Number マイクロチップ番号	
MCR	Practitioner Medicare number 医療従事者 メディケア番号	クラス：保険
MD	Medical License number 医師免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない医師に対する識別子 ユースケース：これらの免許番号は識別子として使用される。州によっては以下の3つの識別子を同じ権限者が発行する。すなわち、医師、整骨医、医師補助者の免許が全てひとつの州の医療委員会で行われる。この場合、CX データ型では、第1成分を正確に解釈するために別個の識別子型が必要となる。さらに、これらの免許型の区別はほとんどの医療現場で非常に重要となる。（このような免許型は免許の情報を全ては伝えるためのものではない、そのためには関連する属性すべてに対応するセグメントが必要になる）
MI	Military ID number 軍 ID 番号	過去に従軍経験をもつが現在は兵役についていない個人に割り当てられる番号。この番号は国防省または在郷軍人局(VA)が割り当てる。
MR	Medical record number 診療記録番号	一組の診療記録の中で患者について一意的な識別子で、必ずしもひとつのアプリケーションの中でユニークである必要はない。
MRT	Temporary Medical Record Number 暫定診療記録番号	診療記録番号の暫定版 ユースケース：通常は診療記録番号を割り当てしない補助システムが最初に患者を登録する。補助システムが、公式な診療記録番号が割り当てられるまで使用する暫定診療記録番号を生成する。
MS	MasterCard マスターカード	HL7 V2.5 で非推奨となり、BC に置き換えられた
NE	National employer identifier 国定雇用者番号	米国では、この値の割当権限者は一般的に CMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPA に関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用する。
NH	National Health Plan Identifier 国定健康プラン識別子	クラス：保険 英国の NHS（国民健康保健サービス）の国定識別子。 米国では、この値の割当権限者は一般的に CMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPA に関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用する。
NI	National unique individual identifier 国定個人特定識別子	クラス：保険 米国では、この値の割当権限者は一般的に CMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPA に関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用する。
NII	National Insurance Organization Identifier 国定保険機関識別子	クラス：保険 ドイツでの国定保険会社に対する識別子。この識別子は保険カード（健康カード）に印刷されている。健康カード自体の番号と混同しないこと。 Krankenkassen-ID der KV-Karte（ドイツ語）KV カードの健康保険組合 ID

Value	Description	Comments
NIIP	National Insurance Payor Identifier (Payor) 国定保険支払者識別子（保険料の支払者）	クラス：保険 ドイツでの保険料の支払者を指す保険組合識別子 Krankenkassen-ID des Rechnungsempfängers （ドイツ語）領収書受取人の健康保険組合 ID ユースケース：下部団体がその識別子でカードを発行するが、その上部団体が保険料の請求に対して支払う場合
NNxxx	National Person Identifier where the xxx is the ISO table 3166 3-character (alphabetic) country code xxx は ISO 表 3166 に基づく（アルファベット）3 文字による国コードで、その国が定める個人特定識別子	
NP	Nurse practitioner number 診療看護師番号	認証委員会の管轄下で一意的な診療看護師の番号
NPI	National provider identifier 国定医療従事者識別子	クラス：保険 米国では、この値の割当権限者は一般的に CMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPA に関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用しうる。
OD	Optometrist license number 視力測定医免許番号	免許委員会の管轄下で一意的な視力測定医の番号
PA	Physician Assistant number 医師補助者番号	免許委員会の管轄下で一意的な医師補助者の番号
PCN	Penitentiary/correctional institution Number 刑務所／矯正施設番号	収監されている人に割り当てられる番号
PE	Living Subject Enterprise Number 法人生物体番号	ある（医療）法人（割当権限者より特定される）内での生物体の番号
PEN	Pension Number 年金番号	
PI	Patient internal identifier 患者内部識別子	割当権限者の内部で一意的な患者の番号
PN	Person number 個人番号	割当権限者で一意的な生物体の番号
PNT	Temporary Living Subject Number 暫定生物体番号	生物体番号の暫定版
PPN	Passport number パスポート番号	個人をある国の市民であることを保証する文書に与えられる一意的な番号 米国ではこの番号は連邦政府のみによって発番される。
PRC	Permanent Resident Card Number 永住者カード番号	
PRN	Provider number 医療従事者番号	割当権限者の管轄下で、個々の医療従事者、医療従事者のグループまたは組織について一意的な番号 ユースケース：PRN は個人（看護師）を指すこともグループ／組織（整形外科手術チーム）を指すこともできる。
PT	Patient external identifier 患者外部識別子	
QA	QA number QA 番号	
RI	Resource identifier リソース識別子	一般化されたリソース識別子。 ユースケース：リソースという名で一般に知られるものを入れるために必要となった識別子型。リソースには人間（例、呼吸療法士）、人間以外の生物（例、伴侶動物）、非生物（例、検査室）、組織（糖尿病教育クラス）やその他物理的、論理的エンティティが含まれうる。
RPH	Pharmacist license number 薬剤師免許番号	免許委員会の管轄下で一意的な薬剤師の識別子。
RN	Registered Nurse Number 登録看護婦番号	免許委員会の管轄下で一意的な登録看護婦の識別子。
RR	Railroad Retirement number 鉄道退職番号	
RRI	Regional registry ID 地域登録 ID	
SL	State license 州免許	

Value	Description	Comments
SN	Subscriber Number 加入者番号	クラス：保険 健康保険の加入者に対する識別子で、保険会社の中で重複がなく、また通常保険会社によって割り当てられる。 ユースケース：ある人が健康保険の加入者である。その人の家族はその健康保険の対象者でありうるが、加入者ではない。
SR	State registry ID 州登録 ID	
SS	Social Security number 社会保険番号	
TAX	Tax ID number 税 ID 番号	
TN	Treaty Number/ (Canada) 条約番号 / (カナダ)	カナダの先住民グループの構成員に割り当てられる番号 ユースケース：ファースト・ネイション
U	Unspecified identifier 不特定の識別子	
UPIN	Medicare/CMS (formerly HCFA)'s Universal Physician Identification numbers メディケア / CMS メディケ ア・メディケイドセンター (以前の HCFA 医療保険財政 管理局)の全米医師識別番号	クラス：保険
VN	Visit number 受診番号	
VS	VISA ビザ	HL7 V2.5 で非推奨となり BC に置き換えられた。
WC	WIC identifier WIC 母子センター識別子	
WCN	Workers' Comp Number ワーカーズ・コンプ (保険組合) 番号	
XX	Organization identifier 組織識別子	

第 6 成分 Assigning Facility 割当施設 (HD)

患者に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

注：

HDデータ型が別のデータ型のフィールドのコンポーネントとして特定のセグメントで使用されている場合、「使用者定義表0300-ネームスペースID」(HDコンポーネントの最初のサブコンポーネントによって参照される)は、そのセグメントを担当する技術委員会によって再定義(異なる使用者定義表番号と名前を指定)されることがある。

第 7 成分 Effective Date 発効日付 (DT)

判明している場合、識別子が正当で有効となる最初の日付。

第 8 成分 Expiration Date 失効日付 (DT)

判明している場合、識別子が正当で有効となる最後の日付。

第 9 成分 Assigning Jurisdiction 割当管轄 (CWE)

第 1 成分の識別子を割り当てた、地勢的行政的機関。発行された識別子についての管轄の管理単位が国である場合、有効な値については「HL7 表 0399-国コード」を参照

発行された識別子についての管轄の管理単位が都道府県である場合、有効な値については「使用者定義表 0347-都道府県」を参照。

発行された識別子についての管轄の管理単位が市町村である場合、有効な値については「使用者定義表 0289-市町村」を参照。

この情報をOIDとして送信する必要がある場合、受信者はCX.4を参照する。HL7表0399-Country Code 国コード

Value	Description
	use 3-character (alphabetic) form of ISO 3166 ISO3166 の 3 文字(アルファベット)を使用

使用者定義表0399-State/Province 都道府県

Value	Description
	No suggested values defined 定義されている推奨値はなし

使用者定義表0289—County/Parish 市町村

Value	Description
	No suggested values defined 定義されている推奨値はなし

第 10 成分 Assigning Agency or Department 割当機関または行政組織 (CWE)

第 1 成分の識別子を割り当てた機関あるいは行政組織。発行された識別子についての管轄の管理単位が組織、機関、行政組織である場合、提案されている値については「使用者定義表 0530—組織、機関、行政組織」を参照。これには、サイト固有の割り当て権限がある。

また、CX-5 の ID 型が政府または組織単位内の複数の機関によって割り当てられる場合は、国内または国際コードも含める必要がある。

たとえば、連邦政府には、軍の識別子を割り当てる 2 つの部門、その退役軍人部門および防衛部門がある。社会保障管理局(SSA)、移民帰化局(INS)、メディケアセンター、およびメディケイドサービス(CMS)などのエンティティの値は識別子タイプテーブルに含まれているため、含めることは推奨しない。

このような場合、国の名前と識別子の種類を足したものが、構成要素 1 の識別子の正しい解釈になる。同様に、州と識別子の種類の組み合わせによってコンポーネント 1 の識別子が正しく解釈されるため、自動車部門(DMV)やライセンシングボードなどのエントリは含めることは推奨しない。

このアプローチは、正確な交付機関を特定し、人事管理メッセージに必要な機関情報を発行することを規定している 15 章「人事管理」のセグメントに記載されている詳細情報と混同しないこと。

使用者定義表0530—Organization, Agency, Department 組織、機関、行政組織

Value	Description
AE	American Express アメリカン・エクスプレス
DEA	Drug Enforcement Agency 麻薬取締局
DOD	Department of Defense 国防省
MC	Master Card マスターカード
VA	Veterans Affairs 在郷軍人局
VI	Visa ビザ

DDI 日割控除情報

H7成分表—DDI—Daily Deductible Information 日割控除情報

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	3	NM	O		Delay Days 据え置き日数
2	16	MO	R		Monetary Amount 金額
3	4	NM	O		Number of Days 日数

このデータ型は日割控除の詳細情報を表す。

注：HL7V2.5より、6.5.7.30節のIN2-30で使用されているCMデータ型を置き換える。

第 1 成分 Delay Days 据え置き日数 (NM)

何日後から日割控除が始まるかの日数。

第 2 成分 Monetary Amount 金額 (MO)

控除の金額。

第 3 成分 Number of Days 日数 (NM)

控除が適用される日数。この成分に値が入っていない場合は、日数は不定であることを意味する。

DIN 日付と施設名称

HL7成分表—DIN—Date and Institution Name 日付と施設名称

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	26	TS	R		Date 日付
2	483	CWE	R	0531	Institution Name 施設名称

スタッフの一員が有効ないし無効になる日付と施設を示す。

注：HL7 V2.5より、15.4.6.12節のSTF-12および15.4.6.14節のSTF-13で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Date 日付 (TS)

スタッフの一員が有効ないし無効になる日付を示す。

第2成分 Institution Name 施設名称 (CWE)

スタッフの一員が勤務するあるいはしていた施設を示す。提案されている値については「使用者定義表 0531 – 施設」を参照。

使用者定義表0531 – Institution 施設

Value	Description
No suggested values	推奨値なし

DLD 退院先と日付

HL7成分表 – DLD – Discharge Location and Date 退院先と日付

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	R	0113	Discharge Location 退院先
2	26	TS	O		Effective Date 発効日付

患者の退院先の医療施設と日付を示す。

注：HL7 V2.5より、3.4.3.37節のPV1-37で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Discharge Location 退院先 (IS)

患者の退院先である医療施設を示す。提案されている値については「使用者定義表 0113 – 退院先」を参照。

使用者定義表0113 – Discharged to Location 退院先

Value	Description
No suggested values	推奨値なし

第2成分 Effective Date 発効日付 (TS)

患者が別の医療施設へ退院した日を示す。

DLN 運転免許証番号

H7成分表 – DLN – Driver's License Number 運転免許証番号

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	ST	R		License Number 免許証番号
2	20	IS	O	0333	Issuing State, Province, Country 発行州、省、国
3	24	DT	O		Expiration Date 失効日付

運転免許証番号、発行地、有効期限を表す。

第1成分 License Number 免許証番号 (ST)

運転免許証番号を格納する。

第2成分 Issuing State, Province, Country 発行州、省、国 (IS)

運転免許証の発行権限者。州または省については公式な郵便コード、国のコードについてはISO 3166を参照。ISO 3166は3つの異なる形式の国コードをもっている。HL7は国コードには3文字（のアルファベット）を使うことを定めている。「使用者定義表 0333 – 運転免許証発行権限者」が、この成分に対する値の使用者定義表についてのHL7識別子として使用される。

使用者定義表0333 – Driver's License Issuing Authority 運転免許証発行権限者

Value	Description
No suggested values	推奨値なし

第3成分 Expiration Date 失効日付 (DT)

運転免許証の失効日付(DT)。

DLT デルタ

HL7成分表 – DLT – Delta デルタ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	33	NR	O		Normal Range 正常範囲
2	4	NM	O		Numeric Threshold 閾値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
3	1	ID	O	0523	Change Computation 変化量の計算
4	4	NM	O		Days Retained 保持日数

デルタチェック警告を制御する情報を記述する。

注：HL7 V2.5より、8.5.4.9節のOM2-9で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Normal Range 正常範囲 (NR)

参照データの正常範囲を示す。

第2成分 Numeric Threshold 閾値 (NM)

変化が検出される閾値。

例えば、閾値は10に設定。

第3成分 Change Computation 変化量の計算 (ID)

変化量の計算が、パーセント変化あるいは絶対値変化のいずれで行われるかを示す。

採り得る値は「HL7 表 0523 – 計算型」を参照。

HL7表0523 – Computation Type 計算型

Value	Description
%	Indicates a percent change パーセント変化量で表記
a	Absolute Change 絶対値変化量

第4成分 Days Retained 保持日数 (NM)

デルタチェックの計算のために、値を保持する時間の長さを日数で表す。

DR 日付／時刻の範囲

HL7成分表－DR－Date/Time Range 日付／時刻の範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	26	TS	O		Range Start Date/Time 開始日付／時刻
2	26	TS	O		Range End Date/Time 終了日付／時刻

書式：YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]][+/-ZZZZ] & <精度>

注：DRデータ型は、他のデータ型に埋め込まれた場合、正式には表現できない。よってこのデータ型の使用はセグメントフィールドに限定される。

第1成分 Range Start Date/Time 開始日付／時刻 (TS)

指定された範囲内の最初の日付／時刻（タイムスタンプ）を含んでいる。

第2成分 Range End Date/Time 終了日付／時刻 (TS)

指定された範囲内の最後の日付／時刻を含んでいる TS（タイムスタンプ）データ型によって精度の指定ができることに注意すること。

DT 日付

HL7成分表－DT－Date 日付

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
	8				Date 日付

常に書式YYYY[MM[DD]]で表記、桁数により精度が規定される。

例： |19880704|

西暦と年をオプションの精度で月と日に指定する。

HL7 V2.3以降、入力される桁数は書式：YYYY [MM [DD]] を使用して精度を示す。

したがって：

- a) 「年」の精度まで示すには最初の4文字のみを用いる。
- b) 「月」の精度まで示すには最初の6文字を用いる。
- c) 「日」の精度まで示すには最初の8文字を用いる。

例：

|19880704|
|199503|

HL7 V2.3以前では、このデータ型はYYYYMMDDの形式で指定されていた。

HL7 V2.3以降、「月」と「日」は不要になった。

サイト特有の合意により、下位互換性を維持する必要がある場合は YYYYMMDD が使用できる。

DTM 日付／時刻

HL7成分表—DTM—Date/Time 日付／時刻

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
	24				Date/Time 日付／時刻

ある時刻の一点を24時間制の時計表記で示す。

格納されている文字の数（タイムゾーンの指定を除く）で時刻の精度を示す。

書式： YYYY[MM[DD[HH[MM[SS[.S[S[S[S]]]]]]]]][+/-ZZZZ]

従って：

「年」の精度まで示すには最初の4文字のみ用いる。

「月」の精度まで示すには最初の6文字を用いる。

「日」の精度まで示すには最初の8文字を用いる。

「時」の精度まで示すには最初の10文字を用いる。

「分」の精度まで示すには最初の12文字を用いる。

「秒」の精度まで示すには最初の14文字を用いる。

「1/10秒」の精度まで示すには最初の16文字を用いる。

「1/10000秒」の精度まで示すには最初の19文字を用いる。

例：|199904| は1999年4月を示す。

タイムゾーン(+/-ZZZZ)は、協定世界時(UTC)（以前のグリニッジ標準時(GMT)）から+/-HHMMの時差があることを示し、+0000あるいは-0000は共にUTC（時差なし）を示す。HL7符号化規則で用いられる個々のデータ表現はISO 8824-1997(E)に準拠している。

タイムゾーンが含まれない場合は、タイムゾーンは送信側の現地時間にデフォルトされることに注意。またDTMやTSの値を持つフィールドでHHMMの部分を持つものについては、0000はYYYYMMDDの部分で与えられる日の前の日から続く夜の真夜中を表すことにも注意（以下の例を参照）。

例：

Time	Description
19760704010159-0500	東部標準時間（米国）の1976年7月4日の1:01:59
19760704010159-0400	東部夏時間（米国）の1976年7月4日の1:01:59
198807050000	送信側の現地時間の1988年7月4日から7月5日の間の夜の真夜中
19880705	前の例と同じ、ただし精度は日までである。出生時刻が不明の時の生年月日に用いることができる。
19981004010159+010	オランダ、アムステルダムでの1998年10月4日1:01:59（タイムゾーンは+0100）

HL7標準はタイムゾーンの時差を定期的に送信することを強く推奨しているが、必須とはしていない。全てのHL7システムはタイムゾーンの時差を受け付けることを必須とされているが、その実装はアプリケーション固有である。多くのアプリケーションにとって関心のある時刻は、送信側の現地時間である。

注記：タイムゾーン(+/-ZZZZ)を使う場合は、法的に定義されたタイムゾーンを用い、HHMMの形式で表すことに注意。

この規則のひとつの例外としては、たまたま違うタイムゾーンに属する診療所と近くの病院で収集された患者データを処理する診療システムの場合が挙げられる。このようなアプリケーションは共通の表示に変換することを選択するだろう。同じような問題がサマータイムの導入と終了時にも当てはまる。HL7はこのような要件に対し、情報の送信時にタイムゾーン情報を必須とすることで対応している。しかしながら、HL7は受信側でここに論じたいずれの処置をとるのかについては言及していない。

DTN 日付型および数値

HL7成分表－DTN－Day Type and Number 日付型および数値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	2	IS	R	0149	Day Type 日付型
2	3	NM	R		Number of Days 日数

このデータ型は日付型と承認が有効な日数を示す。

注：HL7 V2.5より、6.5.8.11節のIN3-11で使用されているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Day Type 日付型 (IS)

日付が否認されたか、保留されたか、承認されたかを示す。

提案されている値については、「使用者定義表 0149 - 日付型」を参照。

使用者定義表0149 - Day Type 日付型

Value	Description	Comments
AP	Approved 承認	
DE	Denied 否認	
PE	Pending 保留	

第2成分 Number of Days 日数(NM)

承認が有効な日数を示す。

ED カプセル化されたデータ

HL7成分表－ED－Encapsulated Data カプセル化されたデータ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	227	HD	O		Source Application 送信元アプリケーション
2	9	ID	R	0191	Type of Data データ型
3	18	ID	O	0291	Data Subtype データサブ型
4	6	ID	R	0299	Encoding 符号化
5	65536	TX	R		Data データ

このデータ型は、カプセル化されたデータを送信元システムから送信先システムへ送信する。

それは、送信元システムの識別、データの型、データの符号化方式およびデータ自身を含んでいる。このデータ型は、RP-参照ポインタデータ型に似ているが、このデータ型は一方のシステム上のデータを指すべき代わりに、そのシステムへ送られるべきデータを含んでいる。

第1成分 Source Application 作成アプリケーション (HD)

データの生成元であるシステムを特定する一意的な名称。参照ポインタにおけるのと同じ形式と制限を持つ。

第2成分 Type of Data データ型 (ID)

参照ポインタ (RP) データ型の「データの型」成分と同一。有効な値については「HL7 表 0191-参照データの型」を参照。

HL7表0191- Type of Referenced Data 参照データの型

Value	Description
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data (HL7 V2.3 and later) 他のアプリケーションのデータ、特に翻訳されないバイナリデータ (HL7 V.2.3 以降)
AU	Audio data (HL7 V2.3 and later) 音声データ (HL7 V.2.3 以降)
FT	Formatted text (HL7 V2.2 only) 書式付テキスト (HL7 V.2.2 のみ)
IM	Image data (HL7 V2.3 and later) 画像データ (HL7 V.2.3 以降)
Multipart	MIME multipart package MIME マルチパートパッケージ
NS	Non-scanned image (HL7 V2.2 only) スキャン以外の画像 (HL7 V.2.2 のみ)
SD	Scanned document (HL7 V2.2 only) スキャンされた文書 (HL7 V.2.2 のみ)
SI	Scanned image (HL7 V2.2 only) スキャンされた画像 (HL7 V.2.2 のみ)
TEXT	Machine readable text document (HL7 V2.3.1 and later) 機械可読のテキスト文書 (HL7 V2.5 以降)
TX	Machine readable text document (HL7 V2.2 only) 機械可読のテキスト文書 (HL7 V.2.2 のみ)

第3成分 Data Subtype データサブ型 (ID)

参照ポインタ (RP) データ型の「サブ型」成分と同一。有効な値については「HL7 表 0291-参照データのサブ型」を参照。

HL7表0291—Subtype of Referenced Data 参照データのサブ型

Value	Description
BASIC	ISDN PCM 音声データ
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicine
FAX	ファクシミリデータ
GIF	Graphics Interchange Format
HTML	Hypertext Markup Language
JOT	電子インクデータ (Jot 1.0 標準)
JPEG	Joint Photographic Experts Group
Octet-stream	解釈されないバイナリデータ
PICT	PICT 形式画像データ
PostScript	PostScript プログラム
RTF	Rich Text Format
SGML	Standard Generalized Markup Language (HL7 V.2.3.1 以降)
TIFF	TIFF 画像データ
x-hl7-cda-level-one	HL7 Clinical Document Architecture Level One 文書
XML	Extensible Markup Language (HL7 V.2.3.1 以降)

第4成分 Encoding 符号化 (ID)

続く2進数8ビットの列をASCII文字で表現するのに使用された符号化形式。有効な値については「HL7表0299—符号化」を参照。

HL7表0299—Encoding 符号化

Value	Description
A	コーディングはない。データは表示可能なASCII文字である。
Hex	16進法のコーディング。連続するペアの16進数字は連続する単一オクテットを表す。
Base64	MIME(多目的インターネットメール拡張)標準のRFC1521によって定義されるコーディング。4つの連続するASCII文字が、二進法データの連続する3つのオクテットを表す。Base64は、米国ASCIIの65文字サブセットを利用し、これを構成するのは大文字および小文字の英字、数字「0」から「9」まで、「+」、「/」および「=」である。

MIMEインターネット標準のRFC1521により、Base64を以下のように定義する。24ビットの入力グループ(3つのオクテット)を横切って左から右に進むので、各6ビットのグループは印刷可能な64文字の配列として使用する。指標によって参照された文字が、コード化された文字列に置かれる。これらの文字は「HL7表0290—MIME base64コード化文字」に示され、普遍的に表現可能なように選択される。

24ビット未満がデータの終わりで入力グループにおいて利用可能な場合、特別の処理を実行する。十分なコーディング量はデータの終わりで常に完成される。24入力ビット未満が入力グループにおいて利用可能な場合、6ビット・グループの整数を形成するために、右側にゼロビットを付加する。

入力データのない出力フィールド文字は文字「=」に設定される。コード化された出力はすべてオクテットの整数であるので、次の場合だけが発生する。

- (1) 入力の最終量は24ビットの不可欠な倍数である。
ここで、コード化された出力の最終単位は「=」のパディングなしの4文字の不可欠な倍数になる。
- (2) 入力の最終量はちょうど8ビットである。
ここで、コード化された出力の最終単位は2つの「=」パッド文字が後続する2文字になる。
- (3) 入力の最終量はちょうど16ビットである。
ここで、コード化された出力の最終単位は1つの「=」パッド文字が後続する3文字になる。

HL7表0290—MIME Base64 コード化文字

Value/Code	Value/Code	Value/Code	Value/Code
0 A	17 R	34 I	51 z
1 B	18 S	35 j	52 0
2 C	19 T	36 k	53 1
3 D	20 U	37 l	54 2
4 E	21 V	38 m	55 3
5 F	22 W	39 n	56 4
6 G	23 X	40 o	57 5
7 H	24 Y	41 p	58 6
8 I	25 Z	42 q	59 7
9 J	26 a	43 r	60 8
10 K	27 b	44 s	61 9
11 L	28 c	45 t	62 +
12 M	29 d	46 u	63 /
13 N	30 e	47 v	
14 O	31 f	48 w	(pad) =
15 P	32 g	49 x	
16 Q	33 h	50 y	

コード化されたオクテットが、なんらかのコーディング方法によって解釈され、それが暗黙のものかまたは表わされたデータ型で指定されるものを超えるとき(例えば目的地アプリケーション上の、16 ビットあるいは 32 ビット・二進法の語の中のそれらのオーダリング)、それは目的地アプリケーションによって決定され、この規格の範囲外である。

ソースアプリケーションから目的地アプリケーションまで送信されるべきデータを構成する表示可能な ASCII 文字。もしコード化された二進数であれば、「データの型」によってコード化される。

第 5 成分 Data データ (TX)

生成元アプリケーションから受信アプリケーションに送信されるデータを構成する表示可能な ASCII 文字列。文字は、「ST 型」で定義されている通り、ST データ型における正当な文字に限定され、またバイナリデータの場合は、「データの型 (ID)」による方法によって符号化されている。

EI エンティティ識別子

HL7成分表—EI—Entity Identifier エンティティ識別子

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	199	ST	O		Entity Identifier エンティティ識別子
2	20	IS	O	0363	Namespace ID ネームスペース ID
3	199	ST	C		Universal ID 汎用 ID
4	6	ID	C	0301	Universal ID Type 汎用 ID 型

EIは機械もしくはソフトウェアで生成された識別子に適切であるが、それに限らない。生成された識別子は最初の成分に入る。残りの第2成分から第4成分は、割当権限者として知られ、第1成分の識別子の生成に責任を持つ機械／システムを明記する。

指定された一連の識別子、すなわち割当権限者は、第2成分から第4成分で定義される。割当権限者は階層的指定子(HD)データ型であるが、単独の成分ではない。EIデータ型の別々の3成分として定義される。これはいくつかの既に存在しているデータフィールドの成分としてのEIの使われ方についてHL7旧バージョンとの互換性を維持するためである。それ以外は、第2成分から第4成分は「HD 階層的指定子」で定義されているとおりである。階層的指定子(HD)は、特定のHL7実装の全体で重複が起こらない。

第 1 成分 Entity Identifier エンティティ識別子 (ST)

エンティティ識別子は通常、第 2 成分から第 4 成分で表現される階層的指定子で定義される割当権限者が生成した一連の識別子の範囲で重複がない。

第 2 成分 Namespace ID ネームスペース ID (IS)

定義については「HD-Namespace ID ネームスペース ID (IS)」を参照。

第 3 成分 Universal ID 汎用 ID (ST)

定義については「HD-Universal ID 汎用 ID (ST)」を参照。

第 4 成分 Universal ID Type 汎用 ID 型 (ID)

有効な値については「HL7 表 0301—汎用 ID 型」を参照。

EIP エンティティ識別子ペア

HL7成分表—EIP—Entity Identifier Pair エンティティ識別子ペア

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	427	EI	O		Placer Assigned Identifier 依頼者割当識別子
2	427	EI	O		Filler Assigned Identifier 実施者割当識別子

ひとつのエンティティに対して、依頼側のシステムあるいは実施側のシステムで割り当てられた識別子を示す。両方の成分に値が入っているときは、それらは同じエンティティを参照しなければならない。

注：HL7 V2.5より、ORC-8、OBR-29、OBR-29で用いられているCMデータ型を置き換える。

第 1 成分 Placer Assigned Identifier 依頼者割当識別子 (EI)

依頼側のシステムであるエンティティに割り当てられた識別子を示す。例えば、この成分は以下を伝えるために使われる。

- a) 依頼側の元オーダのオーダ番号
- b) 依頼者が割り当てた検体識別子

- c) 依頼者が割り当てた（あるいは使っている）場所識別子

第2成分 Filler Assigned Identifier 実施者割当識別子 (EI)

実施側にシステムであるエンティティに割り当てられた識別子を示す。例えば、この成分は以下を伝えるために使われる。

- a) 実施側での元オーダのオーダ番号
b) 実施者が割り当てた検体番号
c) 実施者が割り当てた（あるいは使っている）場所識別子

ELD エラー場所および説明

HL7成分表—ELD—Error Location and Description エラー場所および説明

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	3	ST	O		Segment ID セグメント ID
2	2	NM	O		Segment Sequence セグメント連番
3	2	NM	O		Field Position フィールド位置
4	483	CWE	O	0357	Code Identifying Error エラーを特定するコード

エラーを含むセグメントを示すと共にエラーの性質を記述する。

注：HL7 V2.5より、ERR-1に用いられているCMデータ型を置き換える。HL7 V2.5ではHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持される。ERRセグメント参照。

第1成分 Segment ID セグメント ID (ST)

エラーを含んでいるセグメント。

第2成分 Segment Sequence セグメント連番 (NM)

第1成分で示されたセグメントが、そのメッセージ中に複数現れる場合に、そのうちの何番目かを示す。

第3成分 Field Position フィールド位置 (NM)

セグメント中のデータフィールドの前から数えた位置。HL7 符号化規則を用いないシステムの場合、データ項目番号を3番目の成分に使用することがある。

第4成分 Code Identifying Error エラーを特定するコード (CWE)

エラーの性質を記述するコード。有効な値については「HL7 表 0357—メッセージエラー条件表」を参照。

HL7表0357—Message Error Condition Codes メッセージエラー条件表

Value	Description	Comments
0	Message accepted メッセージ受諾	成功。オプションでは、AA が成功を伝えるだけ。常時状態コードを返す必要があるシステムのために利用される
100	Segment sequence error セグメントシーケンスエラー	エラー:メッセージセグメントが適当な順番でないか、要求されたセグメントが失われている
101	Required field missing 要求されたフィールドの消失	エラー:要求されたセグメントが消失している
102	Data type error データ型エラー	エラー:フィールドが不正なエラーを含んでいる。例えば NM フィールドが"FOO"を含んでいる
103	Table value not found 表の値が見つからない	エラー: データ型 ID か IS のフィールドが対応する表と比較され、合致するものが無い
200	Unsupported message type 提供されていないメッセージ型	却下:そのメッセージ型は対応していない
201	Unsupported event code 提供されていないイベントコード	却下:そのイベントコードは対応していない
202	Unsupported processing id 提供されていない処理 ID	却下:その処理 ID は対応していない
203	Unsupported version id 提供されていないバージョン ID	却下:そのバージョン ID は対応していない
204	Unknown key identifier 不明なキー識別子	却下: 患者、オーダ等の ID が見つからない。付加以外ではトランザクションに用いられる。例えば存在しない患者の転送
205	Duplicate key identifier キー識別子の重複	却下:患者やオーダ等の ID が既に存在している。付加トランザクションの応答で用いられる (許可、新オーダ等)
206	Application record locked アプリケーションレコードがロックされている	トランザクションが、アプリケーション格納レベルで実行することができなかった (例えばデータベースのロック)
207	Application internal error アプリケーション内部エラー	却下: 他のコードで明示的に対象としていない、包括的な内部エラー用

ERL エラー場所

HL7成分表—Error Location ERL—エラー場所

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	3	ST	R		Segment ID セグメント ID
2	2	NM	R		Segment Sequence セグメント連番
3	2	NM	O		Field Position フィールド位置
4	2	NM	O		Field Repetition フィールド繰り返し番号
5	2	NM	O		Component Number 成分番号
6	2	NM	O		Sub-Component Number 副成分番号

定義：このデータ型はエラーが起こったセグメントおよびその構成要素を示す。

第1成分 Segment ID セグメント ID (ST)

セグメントの3文字名称を示す。

第2成分 Segment Sequence セグメント連番 (NM)

メッセージ中の同じセグメントの何番目かを示す。

第3成分 Field Position フィールド位置 (NM)

セグメントの中の何番目のフィールドかを示す。最初のフィールドには1が割り当てられる。セグメント全体を示すときには、フィールド番号は指定してはならない。

第4成分 Field Repetition フィールド繰り返し番号 (NM)

フィールドの繰り返し番号を示す。最初の繰り返しを1と数える。フィールド位置が指定されているが、フィールド繰り返し番号は指定されていない場合は、フィールド繰り返し番号は1と仮定される。フィールド位置が指定されていない場合はフィールド繰り返し番号を指定してはならない。

第5成分 Component Number 成分番号 (NM)

フィールド中の成分の番号を示す。最初の成分の番号としては1が割り当てられる。フィールド全体を示す場合には成分番号を指定してはならない。

第6成分 Sub-Component Number 副成分番号 (NM)

成分中の副成分の番号を示す。最初の副成分の番号としては1が割り当てられる。成分全体を示す場合には副成分番号を指定してはならない。

FC 保険種別

HL7成分表—FC—Financial Class 保険種別

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	R	0064	Financial Class Code 保険種別コード
2	26	TS	O		Effective Date 発行期限

第1成分 Financial Class Code 保険種別コード (IS)

この成分は、人に割り当てられた保険種別を含んでいる。推奨値については「使用者定義表 0064—保険種別コード」を参照。

使用者定義表0064—Financial Class Code 保険種別コード

Value	Description
No suggested values	推奨値なし

第2成分 Effective Date 発行期限 (TS)

この成分は最初の成分で示されたこの個人に割り当てられる会計クラスが有効になる日付／時間を格納する。

FN 姓

HL7 成分表—FN—Family Name 姓

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	50	ST	R		Surname 姓
2	20	ST	O		Own Surname Prefix 自身の姓の接頭辞
3	50	ST	O		Own Surname 自身の姓
4	20	ST	O		Surname Prefix From Partner/Spouse 配偶者からの姓の接頭辞
5	50	ST	O		Surname From Partner/Spouse 配偶者からの姓

このデータ型はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、このデータ型は個人の名前が、もともとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。このデータ型はまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞（例えば"van"や"de"のような）の部分と語根の部分とを区別することを可能にする。

第1成分 Surname 姓 (ST)

その人の姓のそれ以上に分割できない部分。ほとんどの西洋での使用では、これはその人のラストネームである。

第2成分 Own Surname Prefix 自身の姓の接頭辞 (ST)

ゲルマン言語を国際的に扱う方法。この成分は省略可能である。姓の接頭辞の例は"Ludwig van Beethoven"の"van"の部分である。＜姓の接頭辞＞は完全にはアルファベット順にソートされないため、これをPNおよび拡張PN(XPNまたはXCN) データ型の分離可能な副成分とするのは合理的である。

第3成分 Own Surname 自身の姓 (ST)

姓（ほとんどの西洋での使用ではラストネーム）の自身の姓から得られた部分で、その人の姓の配偶者から得られた部分からは別の部分。この成分は省略可能である。その人の姓が法的に変わり、その人の配偶者の姓になった（またはそれを取り込んだ）場合は、この成分はその人のその変化の直前の姓である。しばしばこれはその人の「旧姓」である。

第4成分 Surname Prefix From Partner/Spouse 配偶者からの姓の接頭辞 (ST)

ゲルマン言語を国際的に扱う方法。この成分は省略可能である。姓の接頭辞の例は"Ludwig van Beethoven"の"van"の部分である。＜姓の接頭辞＞は完全にはアルファベット順にソートされないため、これをPNおよび拡張PN(XPNまたはXCN) データ型の分離可能な副成分とするのは合理的である。

第5成分 Surname From Partner/Spouse 配偶者からの姓 (ST)

姓（西洋での使用ではほとんどがラストネーム）の配偶者から得られた部分で、その人の姓の自身の姓から得られた部分からは別の部分。この成分は省略可能である。もし、その人の姓のどの部分も配偶者の姓から得られていない場合は、この成分に値を入れてはいけない。反対に、その人の姓が法的に変わり、その人の配偶者の姓になった（またはそれを取り込んだ）場合は、この成分はその人の配偶者のその変化の直前の姓である。

FT 書式付テキストデータ

HL7成分表—FT—Formatted Text Data 書式付テキストデータ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	65536				Coded Value for HL7-Defined Tables HL7 表に対するコード化された値

このデータ型は、書式を埋め込み追加することで文字列データ型を拡張したものである。これらの書式は固有であり、フィールドの使用環境から独立している。FTデータ型のフィールドは（STデータ型と違い）、長さが任意(64kまで)で、エスケープ文字で囲まれた書式指定を含む。

\\sp\\(skip one vertical line)|

GTS 汎用タイミング指定

HL7成分表—GTS—General Timing Specification 汎用タイミング指定

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
	199				General Timing Specification 汎用タイミング指定

汎用タイミング指定データ型は複雑な相互に関連するタイミングの情報を伝達するために用いられる。このようなフィールドの値はSTデータ型のフィールドの整形規則に従う。

HD 階層的指定子

HL7成分表—HD—Hierarchic Designator 階層的指定子

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	0300	Namespace ID ネームスペース ID
2	199	ST	C		Universal ID 汎用 ID
3	6	ID	C	0301	Universal ID Type 汎用 ID 型

HDデータ型の基本の定義は、定義された一組の個体識別子（たとえば依頼者または実施者番

号、患者識別子、医療従事者識別子、その他)の管理あるいは、割当を担う(管理上あるいはシステムあるいはアプリケーションあるいはその他の)エンティティを示すということである。

このエンティティは、患者識別子を割り当てる登録システムといった特定の保健医療アプリケーションであることもあれば、医療専門職にたいする識別子や運転免許番号を割り当てる行政上のエンティティであることもあれば、このような識別子が割り当てられる施設であったりする。

HDデータ型は、HL7 V2.1およびHL7 V2.2におけるアプリケーション識別子の、より強力であり普遍的な代替となるべく設計されている。HDデータ型には2つの追加の成分<汎用ID>と<汎用ID型>が、従前のアプリケーションID(より普遍的にネームスペースIDと改称されている)に追加されている。

あるHD型のデータが、ある特定の患者登録システムのような、個体識別子を割り当て/生成するようなエンティティを指す場合、そのHD型のデータは「割当権限者」を指していることになる。あるHD型のデータが、ある特定の「車両管理局事務所位置」のような、個体識別子が配布される(とはいえ、その個体識別子は別の場所で別のエンティティにより生成されるかもしれないが)位置を指す場合、そのHD型のデータは「割当施設」を指していることになる。これら2つの異なるHDデータ型の使用法は、拡張データ型の多くに登場する。

HDデータ型で示された割当権限は、コード化要素データ型の、コード体系(およびバージョン)の部分の役割に似ている。いずれも、一組のより個別な個体識別子を指定している点である。違いはHD型のデータで示されるより個別な個体の集合は、患者や医療に関するオーダと言う「実世界」の事物の識別子を持っているが、コード化要素で示されるより個別な個体の集合は概念の識別子(コード)であるという点である。

HDデータ型はローカル識別子(<ネームスペースID>のみ指定された状態)としても、公的に割り当てられた識別子、UID(<汎用ID>と<汎用ID型>の両方が指定された状態)としても、両方使えるよう設計されている。文法的には、HDデータ型は2つの識別子の組である。最初の成分で定義されるローカル識別子と、2番目、3番目の成分で示される汎用識別子である。3番目の成分(汎用ID型)が設定されているHDデータ型では、その3番目の成分で示される一連のIDの中で一意的な値を持った2番目の成分を設定しなければならない。

第1成分 Namespace ID ネームスペース ID (IS)

「使用者定義表 0300—ネームスペース ID」がこの成分に対する値の使用者定義表が HL7 識別子として使用される。

使用者定義表0300—Namespace ID ネームスペースID

Value	Description
No suggested values	推奨値なし

第2成分 Universal ID 汎用 ID (ST)

HDデータ型の2番目の成分<汎用ID>(UID)は、3番目の成分<汎用ID型>(UID型)で示される体系に基づいて整形された文字列である。UIDはUID型内で期間に関わらず重複がないことが意図されている。これは厳格に決められている。各々のUIDは(UID型で示される)は明確に列挙された体系のひとつに属さなければならない。

UID(2番目の成分)は特定の汎用識別子体系(3番目の要素で示される)の文法規則に従わなければならない。これらの文法規則はHL7内部で定義されているのではなく、特定の汎用識別子体系(3番目の要素で示される)にて定義されていることに注意。

第3成分 Universal ID Type 汎用ID型 (ID)

HDデータ型の2番目成分の解釈を決定する。3番目の成分が、「HL7表0301—汎用ID型」に存在する既知のUIDである場合、2番目の成分はその型の汎用IDである。

HL7表0301—Universal ID Type 汎用ID型

Value	Description
DNS	インターネットで指定された名前。ASCII文字あるいは整数値のいずれか
GUID	UUIDと同じ
HCD	CENヘルスケアコード体系デジグネータ(DICOMで使用される識別子はこの割当計画に従う)
HL7	将来のHL7登録計画のためにリザーブ
ISO	国際標準化機構オブジェクト識別子
L、M、N	ローカルで定義されたコード体系のためにリザーブ

Value	Description
Random	一般的にランダムビットの Base64 コード化文字列。一意性は、ビットの長さに依存する メール・システムは、ランダムビットおよびシステム名の組み合わせから、ASCII 文字列の「一意的な名」を生成することが多い 明らかに、そのような識別子は base64 文字集合によって束縛されない
UUID	DCE 汎用一意性 ID
x400	X400 MHS 書式 ID
x500	X500 ディレクトリ名

2 番目と 3 番目の成分のみが指定されている、ISO についての例：

|^1.2.344.24.1.1.3^ISO|

|^1.2.34.4.1.5.1.5.1.1.13143143.131.3131.1^ISO|

2 番目の成分の形式は、HL7 ではなく（HL7 では 2 番目の成分は ST データ型であると定義している）オブジェクト識別子についての ISO 標準で定義されている。従って、2 番目の成分のピリオド(".")やコンマ(",")は ISO の形式の一部であり、HL7 の ST データ型の定義にしたがっているのではない。

GUID の例：

|^14344.14144321.4122344.14434.654^GUID|

インターネットの例：

|^falcon.iupui.edu^DNS|

乱数 UID：

|^40C983F09183B0295822009258A3290582^ Random|

ローカルな識別子を使った IS データ型類似の HD：

|LAB1|

|RX.PIMS.SystemB.KP.CA.SCA|

最初の成分の文法は HL7 で定義されているのではなく、施設でその固有の必要に応じて決まっていることに注意：唯一の必要条件は最小成分の構造は、IS データ型において値として使われていた、HL7 の文字列 (ST) データ型で許されている形式であることである。

2 番目と 3 番目の成分のみ使ったローカルな識別子

|^RX.PIMS.SystemB.CA.SCA^M|

前の例をコード化する別の方法として、3 番目の要素の値に"M"（上の「HL7 表 0301—汎用 ID 型」を参照）をローカルに定義された識別子集合を示すための使用することを説明している。2 番目の成分は前の例と同じであるが、この例では施設により定義された、識別子集合"M"について使用可能な値集合の要素として定義されている。

2 番目 3 番目の成分を伴うローカル識別子

|PathLab^PL.UCF.UC^L|

「PathLab」アプリケーションは、ネームスペース成分で示されるが、同時に 2 番目、3 番目の成分でも（すなわち、ローカル定義の UID 体系"L"によって）示される。2 つの識別子は等価である。

これは、ローカル定義される 2 番目の成分が、それ自体が構造化されている、より複雑な HD である。上の ISO の例にあるように、2 番目の成分の構造は HL7 出定義されているのではなく、施設でその固有の必要性によって定義される：唯一の必要条件は 2 番目の成分の構造が、HL7 文字列(ST)データ型で許容されていることである。

ローカル識別子とユニバーサル ID

|LAB1^1.2.3.3.4.6.7^ISO|

UID としての ISO の「オブジェクト識別子」とローカル定義のシステム名をもつ HD データ型。最初の成分と 2 番目、3 番目（あわせて解釈される）の成分が同じ実態を指す。この例はローカルの値とユニバーサル ID の値がひとつの HD データ型のフィールドで送信されうことを示す。

ICD 保険証明定義

HL7成分表—ICD – Insurance Certification Definition 保険証明定義

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	11	IS	O	0150	Certification Patient Type 承認患者タイプ
2	1	ID	R	0136	Certification Required 承認の必要性
3	26	TS	O		Date/Time Certification Required 承認の必要な日付/時刻

このデータ型は特定の患者タイプについて保険の承認が必要かどうか、承認を得る時の範囲を示す。

注：HL7 V2.5より、6.5.8.20節のIN3-20に用いられるCMデータ型を置き換える。

第1成分 Certification Patient Type 承認患者タイプ (IS)

承認が必要となる患者の範疇またはタイプを示す。提案されている値については「使用者定義表 0150—承認患者

タイプ」を参照。

使用者定義表0150—Certification Patient Type 承認患者タイプ

Value	Description
ER	Emergency 救急
IPE	Inpatient elective 予約入院患者
OPE	Outpatient elective 予約外来患者
UR	Urgent 緊急

第2成分 Certification Required 承認の必要性 (ID)

承認が必要とされるか否かを示す。有効な値については Y/N 識別子を使用。

Y – 正確なタイミングはスケジュールを実行するスタッフによる。

N – 正確なタイミングは指定された通り。

第3成分 Date/Time Certification Required 承認が必要な日付/時刻 (TS)

それまでに承認を得る必要がある日付/時刻。

ID HL7 表コード化値

HL7成分表—ID—String Data HL7表コード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
	Variable				Coded Value for HL7-Defined Tables HL7 で定義された表のコード化された値

この種のフィールドで使う値は、正当な表の値から引用される以外はSTデータ型のフィールドで使う書式規則に従う。IDデータ型のフィールドの例として性別などがある。

IS 使用者定義表コード化値

HL7成分表—IS—String Data 使用者定義表コード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
	20				Coded Value for User-Defined Tables 使用者定義表のコード化された値

このフィールドの値は、使用者定義表から引用し、STデータ型のフィールドの書式規則に従う。ISデータ型に関連したHL7表番号があるものとする。例えば事象理由コードである。

JCC 職種コード/種類

HL7成分表—JCC—Job Code/Class 職種コード/種類

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	0327	Job Code 職コード
2	20	IS	O	0328	Job Class 職クラス
3	250	TX	O		Job Description Text 職を記述するテキスト

職種と雇用種別を表す。

第1成分 Job Code 職コード (IS)

この成分はその人のジョブコードを含む。「使用者定義表 0327—職コード」がこの成分の値の使用者定義表に対する HL7 識別子として用いられる。

使用者定義表0327—Job Code 職コード

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第2成分 Job Class 職クラス (IS)

この成分はその人の職員の分類を含む。提案されている値については「使用者定義表 0328—職分類」を参照。

使用者定義表0328—Employee Classification 職分類

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第3成分 Job Description Text 職を記述するテキスト (TX)

この成分は職を記述するテキストを含む。これは職の記述がコード化されていないシステムの便宜を図るものである。

る。

LA1 住所を含む位置 形式 1

HL7成分表—LA1—Location with Address Variation 1 住所を含む位置 形式 1

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	0302	Point of Care ケアの場所
2	20	IS	O	0303	Room 病室
3	20	IS	O	0304	Bed 病床
4	227	HD	O		Facility 施設
5	20	IS	O	0306	Location Status 位置の状態
6	20	IS	O	0305	Patient Location Type 患者の位置タイプ
7	20	IS	O	0307	Building 建物
8	20	IS	O	0308	Floor 階
9	415	AD	O		Address 住所

位置とその住所を示す。

注：HL7 V2.5の4.14.1.8節のRXO-8 およびHL7 V2.5の4.14.4.8節のRXE-8に用いられるCMデータ型を置き換える。HL7 V2.5より後方互換性のためだけに保持される。

第1成分 Point of Care ケアの場所 (IS)

この成分は患者のケアを行う場所のコードを示す。これには患者の位置タイプ（例えば、病棟あるいは診療科あるいは診療所）による条件がつく。提案されている値については、「使用者定義表 0302—ケアの場所」を参照。

第2成分 Room 病室 (IS)

この成分は患者の病室のコードを示す。ケアの場所の次に、人の位置の指定として最も一般的である。提案されている値については「使用者定義表 0303—病室」を参照。

第3成分 Bed 病床 (IS)

この成分は患者の病床のコードを示す。病室の次に最も一般的な人の位置の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0304—病床」を参照。

第4成分 Facility 施設 (HD)

この成分は施設での解釈によるが、一般的には医療機関、病院あるいは医療法人の一番高いレベルでの物理的な位置の指定である。最も一般的な人の位置の指定である。

第5成分 Location Status 位置の状態 (IS)

この成分は位置の状態や空き状況のコードを示す。例えば、この成分は病床の状況を表すことがある。提案されている値については「使用者定義表 0306—位置」の状態を参照。

第6成分 Patient Location Type 患者位置タイプ (IS)

患者位置タイプは、施設、建物、階、ケアの場所、病室あるいは病床によって示される人の位置の範疇である。必須のフィールドではないが、使用される場合は唯一値を持つフィールドとなる場合がある。この成分は通常、病棟、診療科、診療所、SNF（熟練看護施設）や診察室といった値を含む。提案されている値については「使用者定義表 0305—患者位置タイプ」を参照。

第7成分 Building 建物 (IS)

この成分は、その人が位置する建物のコードを示す。施設の次に最も一般的な人の位置の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0307—建物」を参照。

第8成分 Floor 階 (IS)

この成分は、その人が位置する階を示す。建物の次に最も一般的な人の位置の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0308—階」を参照。

第9成分 Address 住所 (AD)

この成分はこの位置の住所を示す。

LA2 住所を含む位置 形式 2

HL7成分表—LA2—Location with Address Variation2 住所を含む位置 形式 2

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	0302	Point of Care ケアの場所
2	20	IS	O	0303	Room 病室
3	20	IS	O	0304	Bed 病床
4	227	HD	O		Facility 施設

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
5	20	IS	O	0306	Location Status 位置の状態
6	20	IS	O	0305	Patient Location Type 患者の位置タイプ
7	20	IS	O	0307	Building 建物
8	20	IS	O	0308	Floor 階
9	120	ST	O		Street Address 通りの住所
10	120	ST	O		Other Designation その他の表示
11	50	ST	O		City 市
12	50	ST	O		State or Province 州または省
13	12	ST	O		Zip or Postal Code ジップコードまたは郵便番号
14	3	ID	O	0399	Country 国
15	3	ID	O	0190	Address Type 住所タイプ
16	50	ST	O		Other Geographic Designation その他の地理表示

位置のその住所を示す。

注：HL7 V2.5より、4.14.5.13節のRXD-13 および4.14.6.11節のRXG-11および4.14.7.11節のRXA-11に用いられるCMデータ型を置き換える。HL7 V2.5より後方互換性のためだけに保持される。

第1成分 Point of Care ケアの場合 (IS)

この成分は患者のケアを行う場所のコードを示す。これには患者の位置タイプ（例えば、病棟あるいは診療科あるいは診療所）による条件がつく。提案されている値については、「使用者定義表 0302－ケアの場合」を参照。

第2成分 Room 病室 (IS)

この成分は患者の病室のコードを示す。ケアの場合の次に、人の位置の指定として最も一般的である。提案されている値については「使用者定義表 0303－病室」を参照。

第3成分 Bed 病床 (IS)

この成分は患者の病床のコードを示す。病室の次に最も一般的な人の位置の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0304－病床」を参照。

第4成分 Facility 施設 (HD)

この成分は施設での解釈によるが、一般的には医療機関、病院あるいは医療法人の一番高いレベルでの物理的な位置の指定である。最も一般的な人の位置の指定である。

第5成分 Location Status 位置の状態 (IS)

この成分は位置の状態や空き状況のコードを示す。例えば、この成分は病床の状況を表すことがある。提案されている値については「使用者定義表 0306－位置」の状態を参照。

第6成分 Patient Location Type 患者の位置タイプ (IS)

患者位置タイプは、施設、建物、階、ケアの場合、病室あるいは病床によって示される人の位置の範疇である。必須のフィールドではないが、使用される場合は唯一値を持つフィールドとなる場合がある。この成分は通常、病棟、診療科、診療所、SNF（熟練看護施設）や診察室といった値を含む。提案されている値については「使用者定義表 0305－患者位置タイプ」を参照。

第7成分 Building 建物 (IS)

この成分は、その人が位置する建物のコードを示す。施設の次に最も一般的な人の位置の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0307－建物」を参照。

第8成分 Floor 階 (IS)

この成分は、その人が位置する階を示す。建物の次に最も一般的な人の位置の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0308－階」を参照。

第9成分 Street Address 通りの住所 (ST)

この成分は個人や施設の通りまたは集配単位の住所を表す。施設を示すときには、この最初の成分は施設名を表すのに用いる。個人に関して使用される場合は、この成分は住所の最初の1行を表す。

第10成分 Other Designation その他の表示 (ST)

この成分は住所の2行目を表す。一般に住所の2行目は住所を修飾する。例：555 号室あるいは4階。施設を示すときには、この成分は通りの住所を表す。

第11成分 City 市 (ST)

この成分は郵便用の住所を定める国の法制に基づいて、この住所の所在を管理する市、地区、場所を示す。市はその州の公式な郵便サービスコードによって表現されなければならない。

第12成分 State or Province 州または省 (ST)

この成分はこの住所が所在する州または省を示す。州または省には、その国の公式な郵便番号が割り振られる。

第13成分 Zip or Postal Code ジップコードまたは郵便番号 (ST)

この成分はこの住所が所在するジップコードまたは郵便番号を表す。ジップコードまたは郵便番号はその国の公式

なコードとして表現される。米国ではジップコードは 9999[9999]の形をとり、カナダの郵便番号は A9A9A9 の形をとり、オーストラリアの郵便番号は 9999 の形をとる。

第 14 成分 Country 国 (ID)

この成分はこの住所が所在する国を表す。HL7 は国コードとして ISO 3166 形式の 3 文字（のアルファベット）を使用するよう定めている。有効な値については「HL7 表 0399—国コード」を参照すること。

第 15 成分 Address Type 住所タイプ (ID)

この成分は住所の種類またはタイプを表す。有効な値については「HL7 表 0190—住所タイプ」を参照のこと。

第 16 成分 Other Geographic Designation その他の地理表示 (ST)

この成分は必要となり得る、その他のあらゆる地理表示を表す。国、生物学的地域、SMSA 等を含む。

MA 多重化された配列

HL7成分表—MA—Multiplexed Array 多重化された配列

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	16	NM	O		Sample 1 From Channel 1 チャンネル 1 のサンプル値
2	16	NM	O		Sample 1 From Channel 2 チャンネル 2 のサンプル値
3	16	NM	O		Sample 1 From Channel N チャンネル N のサンプル値 1
4	16	NM	O		Sample 2 From Channel 1 チャンネル 1 のサンプル値
5	16	NM	O		Sample 2 From Channel N チャンネル N のサンプル値 2
6	16	NM	O		Sample N From Channel N チャンネル N のサンプル値 N

このデータ型はチャンネル多重の波形データ（すなわちアナログ／デジタル変換機やその他のデジタルデータ発生源からのデジタル化されたデータ）を表現するのに用いる。各値はNMデータ型でチャンネルからのある時間のサンプル値を表す。このセグメントは複数チャンネルからの情報を含むことができる。波形データはチャンネル多重された形式（すなわち、最初の時間のサンプル値を全てのチャンネル分送信された後、次の時間のサンプル値が送信され、そして順に必要とされる数だけの時間のサンプル値が送信されるまで繰り返される。）各時間のサンプル値は反復デリミタ(~)によって区切られ、各サンプル値のチャンネルの区切りは成分デリミタ(^)で区切られる。サンプル値の間の時間（サンプリング間隔）は、デジタル化周波数の逆数であり、CDデータ型を用いて表現される。

例1： 3チャンネル（同値）、6つの時間のサンプル値

|0^0^0~1^1^1~2^2^2~3^3^3~4^4^4~5^5^5|

例2： 1チャンネル、11の時間のサンプル値

|0~1~2~3~4~5~6~7~8~9~10|

MO 金額

HL7成分表—MO—Money 金額

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	16	NM	O		Quantity 金額
2	3	ID	O		Denomination 通貨

第 1 成分 : Quantity 金額 (NM)

金額を表す。

第 2 成分 : Denomination 通貨 (ID)

数量を表す際の貨幣単位である。貨幣単位成分の値は ISO-4217 に指定されている。貨幣単位を指定しない場合、MSH-17 国コードを使用しデフォルトを決定する。例：|99.50^USD|ここで USD は、米国ドルを表す ISO 4217 コードである。

MOC 金額および請求コード

HL7成分表—MOC—Money and Charge Code 金額および請求コード

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	MO	O		Monetary Amount 金額
2	483	CWE	O		Charge Code 請求コード

注：HL7 V2.5 より、OBR-23、および OBR-23 に用いられる CM データ型を置き換える。
金額に関する情報と、行われたサービスに付随する請求コードを送信する。

第1成分 Monetary Amount 金額 (MO)

請求コードと結び付けられた金額と通貨。

第2成分 Charge Code 請求コード (CWE)

行われたサービスの依頼したエンティティに対する請求を特定するコード。

MOP 金額またはパーセンテージ

HL7成分表—MOP—Money or Percentage 金額またはパーセンテージ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	2	ID	R	0148	Money or Percentage Indicator 金額とパーセンテージの区別
2	16	NM	R		Money or Percentage Quantity 金額またはパーセンテージの数字
3	3	ID	O		Currency Denomination 通貨表示

このデータ型は通貨あるいは百分率のどちらかである量を示す。これは通過した扱えない MO データ型の変形である。

注：HL7 V2.5 より、6.5.8.5 節の IN3-5 に用いられる CM データ型を置き換える。このデータ型はそのフィールドのみに制限される。

例：USD は IS4217 の米国ドルを意味するコードである。

|AT^99.50^USD|

第1成分 Money or Percentage Indicator 金額とパーセンテージの区別(ID)

量が通貨であるかパーセンテージであるかを示す。

有効な値については「HL7 表 0148—金額とパーセンテージの区別」を参照

HL7表0148 — Money or Percentage Indicator 金額とパーセンテージの区別

Value	Description	Comments
AT	Currency amount 通貨	
PC	Percentage パーセンテージ	

第2成分 Money or Percentage Quantity 金額またはパーセンテージの数字 (NM)

通貨またはパーセンテージの数字を示す。

第3成分 Currency Denomination 通貨表示 (ID)

量が通貨であるときに、その量が表示されている通貨表示。通貨表示成分の値は ISO-4217 で定められている。もし通貨が指定されない場合は、メッセージの文脈または「MSH-17 国コード」がデフォルトを決定する。

MSG メッセージ型

HL7成分表—MSG—Message Type メッセージ型

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	3	ID	R	0076	Message Code メッセージコード
2	3	ID	R	0003	Trigger Event トリガーイベント
3	7	ID	R	0354	Message Structure メッセージ構造

注：HL7 V2.5 より、MSH-9に用いられるCMデータ型を置き換える。

このフィールドは、メッセージのメッセージ型、トリガーイベントおよびメッセージ構造IDを含む。

第1成分 Message Code メッセージコード (ID)

メッセージ型コードを示す。提案される値については、「HL7 表 0076—メッセージ型」を参照。

HL7表0076—Message Type メッセージ型

Message	Description
ACK	General acknowledgment message 一般的な応答メッセージ
ADR	ADT response ADT 応答
ADT	ADT message ADT メッセージ
BAR	Add/change billing account 請求口座の追加/変更
CRM	Clinical study registration message 臨床研究登録メッセージ
BPS	Blood product dispense status message 血液製剤 調剤ステータスメッセージ
BRP	Blood product dispense status acknowledgement message 血液製剤 調剤ステータス応答メッセージ

Message	Description
BRT	Blood product transfusion/disposition acknowledgement message 血液製剤 輸液終了 応答メッセージ
BTS	Blood product transfusion/disposition message 血液製剤 輸液終了 メッセージ
CSU	Unsolicited study data message 非要求研究データメッセージ
DFT	Detail financial transactions 詳細な会計取引
DOC	Document response ドキュメント応答
DSR	Display response 表示応答
EAC	Automated equipment command message 自動化された装置命令メッセージ
EAN	Automated equipment notification message 自動化された装置通知メッセージ
EAR	Automated equipment response message 自動化された装置応答メッセージ
EDR	Enhanced display response 拡張表示応答
EQQ	Embedded query language query 埋め込み照会言語の照会
ERP	Event replay response イベント再生応答
ESR	Automated equipment status update acknowledgment message 自動化された装置状態更新応答メッセージ
ESU	Automated equipment status update message 自動化された装置状態更新メッセージ
INR	Automated equipment inventory request message 自動化された装置一覧要求メッセージ
INU	Automated equipment inventory update message 自動化された装置一覧更新メッセージ
LSR	Automated equipment log/service request message 自動化された装置ログ/サービス要求メッセージ
LSU	Automated equipment log/service update message 自動化された装置ログ/サービス更新メッセージ
MCF	Delayed Acknowledgment (Retained for backward compatibility only) 遅延応答 (後方互換のために保持)
MDM	Medical document management 診療録管理
MFD	Master files delayed application acknowledgment マスタファイル遅延アプリケーション応答
MFK	Master files application acknowledgment マスタファイルアプリケーション応答
MFN	Master files notification マスタファイル通知
MFQ	Master files query マスタファイル照会
MFR	Master files response マスタファイル応答
NMD	Application management data message アプリケーション管理データメッセージ
NMQ	Application management query message アプリケーション管理照会メッセージ
NMR	Application management response message アプリケーション管理応答メッセージ
OMB	Blood product order message 血液製剤オーダーメッセージ
OMD	Dietary order 食事オーダー
OMG	General clinical order message 一般的な診療オーダーメッセージ
OMI	Imaging order 画像撮影のオーダー
OML	Laboratory order message 検査室オーダーメッセージ
OMN	Non-stock requisition order message 非蓄積要求オーダーメッセージ
OMP	Pharmacy/treatment order message 薬剤/処置オーダーメッセージ
OMS	Stock requisition order message 蓄積要求オーダーメッセージ
ORB	Blood product order acknowledgement message 血液製剤オーダー応答メッセージ
ORD	Dietary order acknowledgement message 食事オーダー応答メッセージ
ORF	Query for results of observation 検査結果照会
ORG	General clinical order acknowledgement message 一般的な診療オーダーの応答メッセージ
ORI	Imaging order acknowledgement message 画像撮影オーダーの応答メッセージ
ORL	Laboratory acknowledgement message (unsolicited) 検査室応答メッセージ (非要求)
ORM	Pharmacy/treatment order message 薬剤/処置オーダーメッセージ
ORN	Non-stock requisition - General order acknowledgement message 非蓄積要求-一般的なオーダー応答メッセージ
ORP	Pharmacy/treatment order acknowledgement message 薬剤/処置オーダー応答メッセージ
ORR	General order response message response to any ORM ORM に対する一般的なオーダー応答メッセージ
ORS	Stock requisition - Order acknowledgement message 蓄積要求-オーダー応答メッセージ
ORU	Unsolicited transmission of an observation message 検査メッセージの非要求送信
OSQ	Query response for order status オーダー状況の照会
OSR	Query response for order status オーダー状況の応答
OUL	Unsolicited laboratory observation message 非要求の検査室検査メッセージ

Message	Description
PEX	Product experience message 製品経験メッセージ
PGL	Patient goal message 患者診療目標メッセージ
PIN	Patient insurance information 患者保険情報
PMU	Add personnel record 個人記録追加
PPG	Patient pathway message (goal-oriented) 患者診療計画メッセージ (目標指向)
PPP	Patient pathway message (problem-oriented) 患者診療計画メッセージ (プロブレム指向)
PPR	Patient problem message 患者プロブレムメッセージ
PPT	Patient pathway goal-oriented response 患者診療計画の目標指向応答
PPV	Patient goal response 患者診療目標応答
PRR	Patient problem response 患者プロブレム応答
PTR	Patient pathway problem-oriented response 患者診療計画のプロブレム指向応答
QBP	Query by parameter 変数による照会
QCK	Deferred query 延期された照会
QCN	Cancel query 取り消された照会
QRY	Query, original mode 照会, 基本モード
QSB	Create subscription 購読の作成
QSX	Cancel subscription/acknowledge message 購読の取り消し/応答メッセージ
QVR	Query for previous events 以前のイベントの照会
RAR	Pharmacy/treatment administration information 薬剤/処置の管理情報
RAS	Pharmacy/treatment administration message 薬剤/処置の管理メッセージ
RCI	Return clinical information 診療情報の返信
RCL	Return clinical list 診療リストの返信
RDE	Pharmacy/treatment encoded order message 薬剤/処置の符号化オーダメッセージ
RDR	Pharmacy/treatment dispense information 薬剤/処置の調剤・実施情報
RDS	Pharmacy/treatment dispense message 薬剤/処置の調剤・実施メッセージ
RDY	Display based response 表示を基にした応答
REF	Patient referral 患者紹介
RER	Pharmacy/treatment encoded order information 薬剤/処置の符号化オーダ情報
RGR	Pharmacy/treatment dose information 薬剤/処置の量の情報
RGV	Pharmacy/treatment give message 薬剤/処置の投与情報
ROR	Pharmacy/treatment order response 薬剤/処置のオーダ応答
RPA	Return patient authorization 患者権限の返信
RPI	Return patient information 患者情報の返信
RPL	Return patient display list 患者の表示リストの返信
RPR	Return patient list 患者リストの返信
RQA	Request patient authorization 患者権限の要求
RQC	Request clinical information 診療情報の要求
RQI	Request patient information 患者情報の要求
RQP	Request patient demographics 患者属性の要求
RQQ	Event replay query イベント再生の照会
RRA	Pharmacy/treatment administration acknowledgment message 薬剤/処置の管理応答メッセージ
RRD	Pharmacy/treatment dispense acknowledgment message 薬剤/処置の調剤・実施応答メッセージ
RRE	Pharmacy/treatment encoded order acknowledgment message 薬剤/処置の符号化オーダ応答メッセージ
RRG	Pharmacy/treatment give acknowledgment message 薬剤/処置の投与応答メッセージ
RRI	Return referral information 紹介情報の返信
RSP	Segment pattern response セグメントパターン応答
RTB	Tabular response 表形式の応答
SIU	Schedule information unsolicited スケジュール情報 (非要求)
SPQ	Stored procedure request ストアドプロシージャ要求
SQM	Schedule query message スケジュール照会メッセージ
SQR	Schedule query response スケジュール照会応答
SRM	Schedule request message スケジュール要求メッセージ
SRR	Scheduled request response 予定された要求への応答
SSR	Specimen status request message 検体状態の要求メッセージ
SSU	Specimen status update message 検体状態の更新メッセージ
SUR	Summary product experience report 製品経験レポートの要約
TBR	Tabular data response 表形式データの応答
TCR	Automated equipment test code settings request message 自動化された装置テストコード設定の要求メッセージ
TCU	Automated equipment test code settings update message 自動化された装置テストコード設定の更新メッセージ

Message	Description
UDM	Unsolicited display update message 非要求の表示更新メッセージ
VQQ	Virtual table query 仮想表照会
VXQ	Query for vaccination record ワクチン接種記録の照会
VXR	Vaccination record response ワクチン接種記録の応答
VXU	Unsolicited vaccination record update 非要求のワクチン接種記録の更新
VXX	Response for vaccination query with multiple PID matches 多数のPID照会を伴うワクチン接種照会への応答

第2成分 Trigger Event トリガーイベント (ID)

トリガーイベントコードを指定。提案される値については、「HL7表0003—イベント型」を参照。

HL7表0003—Event Type イベント型

Message	Description
A01	ADT/ACK - Admit/visit notification 入院/来院通知
A02	ADT/ACK - Transfer a patient 患者転送
A03	ADT/ACK - Discharge/end visit 退院/来院終了
A04	ADT/ACK - Register a patient 患者登録
A05	ADT/ACK - Pre-admit a patient 患者の仮入院
A06	ADT/ACK - Change an outpatient to an inpatient 外来患者から入院患者への変更
A07	ADT/ACK - Change an inpatient to an outpatient 入院患者から外来患者への変更
A08	ADT/ACK - Update patient information 患者情報の更新
A09	ADT/ACK - Patient departing – tracking 患者の出發 - 追跡
A10	ADT/ACK - Patient arriving – tracking 患者の到着 - 追跡
A11	ADT/ACK - Cancel admit/visit notification 入院/来院通知の取り消し
A12	ADT/ACK - Cancel transfer 転送の取り消し
A13	ADT/ACK - Cancel discharge/end visit 退院/来院終了の取り消し
A14	ADT/ACK - Pending admit 入院保留
A15	ADT/ACK - Pending transfer 転送保留
A16	ADT/ACK - Pending discharge 退院保留
A17	ADT/ACK - Swap patients 患者の交換
A18	ADT/ACK - Merge patient information (for backward compatibility only) 患者情報のマージ (後方互換用)
A19	QRY/ADR - Patient query 患者照会
A20	ADT/ACK - Bed status update 病床状態の更新
A21	ADT/ACK - Patient goes on a “leave of absence” “許可外出”による外出
A22	ADT/ACK - Patient returns from a “leave of absence” “許可外出”からの帰院
A23	ADT/ACK - Delete a patient record 患者記録の削除
A24	ADT/ACK - Link patient information 患者情報のリンク
A25	ADT/ACK - Cancel pending discharge 退院保留の取り消し
A26	ADT/ACK - Cancel pending transfer 転送保留の取り消し
A27	ADT/ACK - Cancel pending admit 入院保留の取り消し
A28	ADT/ACK - Add person information 個人情報の追加
A29	ADT/ACK - Delete person information 個人情報の削除
A30	ADT/ACK - Merge person information (for backward compatibility only) 個人情報のマージ (後方互換用)
A31	ADT/ACK - Update person information 個人情報の更新
A32	ADT/ACK - Cancel patient arriving – tracking 患者到着-追跡の取り消し
A33	ADT/ACK - Cancel patient departing – tracking 患者出發-追跡の取り消し
A34	ADT/ACK - Merge patient information - patient ID only (for backward compatibility only) 患者情報 (患者IDのみ) のマージ (後方互換用)
A35	ADT/ACK - Merge patient information - account number only (for backward compatibility only) 患者情報 (口座番号のみ) のマージ (後方互換用)
A36	ADT/ACK - Merge patient information - patient ID and account number (for backward compatibility only) 患者情報 (患者IDと口座番号) のマージ (後方互換用)
A37	ADT/ACK - Unlink patient information 患者情報のリンクの解除
A38	ADT/ACK - Cancel pre-admit 仮入院の取り消し
A39	ADT/ACK - Merge person - patient ID (for backward compatibility only) 個人のマージ-患者ID (後方互換用)
A40	ADT/ACK - Merge patient - patient identifier list 患者のマージ-患者識別リスト
A41	ADT/ACK - Merge account - patient account number 口座のマージ-患者口座番号

Message	Description
A42	ADT/ACK - Merge visit - visit number 来院のマージ-来院番号
A43	ADT/ACK - Move patient information - patient identifier list 患者情報の移動-患者識別リスト
A44	ADT/ACK - Move account information - patient account number 口座情報の移動-患者口座番号
A45	ADT/ACK - Move visit information - visit number 来院情報の移動-来院番号
A46	ADT/ACK - Change patient ID (for backward compatibility only) 患者 ID の変更 (後方互換用)
A47	ADT/ACK - Change patient identifier list 患者識別リストの変更
A48	ADT/ACK - Change alternate patient ID (for backward compatibility only) 代替患者 ID の変更 (後方互換用)
A49	ADT/ACK - Change patient account number 患者口座番号の変更
A50	ADT/ACK - Change visit number 来院番号の変更
A51	ADT/ACK - Change alternate visit ID 代替来院 ID の変更
A52	ADT/ACK - Cancel leave of absence for a patient 許可外出の取り消し
A53	ADT/ACK - Cancel patient returns from a leave of absence 許可外出からの帰院の取り消し
A54	ADT/ACK - Change attending doctor 担当医の変更
A55	ADT/ACK - Cancel change attending doctor 担当医の変更の取り消し
A60	ADT/ACK - Update allergy information アレルギー情報の更新
A61	ADT/ACK - Change consulting doctor 相談医の変更
A62	ADT/ACK - Cancel change consulting doctor 相談医の変更の取り消し
B01	PMU/ACK - Add personnel record 個人情報の追加
B02	PMU/ACK - Update personnel record 個人情報の更新
B03	PMU/ACK - Delete personnel record 個人情報の削除
B04	PMU/ACK - Active practicing person 診療活動中の個人
B05	PMU/ACK - Deactivate practicing person 診療活動中でない個人
B06	PMU/ACK - Terminate practicing person 診療中の個人の終了
B07	PMU/ACK - Grant Certificate/Permission 証明/許可の付与
B08	PMU/ACK - Revoke Certificate/Permission 証明/許可の削除
C01	CRM - Register a patient on a clinical trial 治験への患者登録
C02	CRM - Cancel a patient registration on clinical trial (for clerical mistakes only) 患者の治験登録の取り消し (事務上の間違いに限る)
C03	CRM - Correct/update registration information 登録情報の訂正/更新
C04	CRM - Patient has gone off a clinical trial 患者の治験離脱
C05	CRM - Patient enters phase of clinical trial 患者の治験フェーズへの参加
C06	CRM - Cancel patient entering a phase (clerical mistake) 患者の治験フェーズへの参加の取り消し (事務上の間違いに限る)
C07	CRM - Correct/update phase information 治験段階情報の訂正/更新
C08	CRM - Patient has gone off phase of clinical trial 患者の治験フェーズからの離脱
C09	CSU - Automated time intervals for reporting, like monthly 自動化されたレポートの時間間隔, 例えば毎月など
C10	CSU - Patient completes the clinical trial 患者が治験を完了
C11	CSU - Patient completes a phase of the clinical trial 患者が治験フェーズを完了
C12	CSU - Update/correction of patient order/result information 患者オーダー/結果情報の更新/訂正
CNQ	Cancel Query キャンセル照会
I01	RQI/RPI - Request for insurance information 保険情報の要求
I02	RQI/RPL - Request/receipt of patient selection display list 患者選択表示リストの要求/受取
I03	RQI/RPR - Request/receipt of patient selection list 患者選択リストの要求/受取
I04	RQD/RPI - Request for patient demographic data 患者属性データの要求
I05	RQC/RCI - Request for patient clinical information 患者診療情報の要求
I06	RQC/RCL - Request/receipt of clinical data listing 診療データリスト作成の要求/受取
I07	PIN/ACK - Unsolicited insurance information 非要求保険情報
I08	RQA/RPA - Request for treatment authorization information 処置権限情報の要求
I09	RQA/RPA - Request for modification to an authorization 権限の修正要求
I10	RQA/RPA - Request for resubmission of an authorization 権限の再発行要求
I11	RQA/RPA - Request for cancellation of an authorization 権限の取り消し要求
I12	REF/RI - Patient referral 患者紹介
I13	REF/RI - Modify patient referral 患者紹介の修正
I14	REF/RI - Cancel patient referral 患者紹介の取り消し
I15	REF/RI - Request patient referral status 患者紹介状態の要求

Message	Description
J01	QCN/ACK - Cancel query/acknowledge message 照会応答メッセージの取り消し
J02	QSX/ACK - Cancel subscription/acknowledge message 購読応答メッセージの取り消し
K11	RSP - Segment pattern response in response to QBP^Q11 セグメントパターン応答
K13	RTB - Tabular response in response to QBP^Q13 QBP ^ Q11 への表形式応答
K15	RDY - Display response in response to QBP^Q15 QBP ^ Q15 への表示応答
K21	RSP - Get person demographics response 個人属性応答の受取
K22	RSP - Find candidates response 候補応答の探索
K23	RSP - Get corresponding identifiers response 該当する識別子応答の受取
K24	RSP - Allocate identifiers response 識別子応答の割り当て
K25	RSP - Personnel Information by Segment Response セグメント応答による個人情報
M01	MFN/MFK - Master file not otherwise specified (for backward compatibility only) どこでも指定されていないマスタファイル (後方互換用)
M02	MFN/MFK - Master file - staff practitioner マスタファイル - 職員医師
M03	MFN/MFK - Master file - test/observation (for backward compatibility only) マスタファイル - 検査/観察 (後方互換用)
M04	MFN/MFK - Master files charge description マスタファイル - 請求明細
M05	MFN/MFK - Patient location master file 患者位置のマスタファイル
M06	MFN/MFK - Clinical study with phases and schedules master file フェーズとスケジュールを備えた臨床研究マスタファイル
M07	MFN/MFK - Clinical study without phases but with schedules master file フェーズ無しだがスケジュールを備えた臨床研究マスタファイル
M08	MFN/MFK - Test/observation (numeric) master file 検査/観察 (数値) マスタファイル
M09	MFN/MFK - Test/observation (categorical) master file 検査/観察 (分類) マスタファイル
M10	MFN/MFK - Test /observation batteries master file 検査/観察に関するセット検査マスタファイル
M11	MFN/MFK - Test/calculated observations master file 検査計算された観測値のマスタファイル
M12	MFN/MFK - Master file notification message 通知メッセージに関するマスタファイル
M13	MFN/MFK - Master file notification - general 通知に関するマスタファイル一般的なもの
M14	MFN/MFK - Master file notification - site defined 通知に関するマスタファイルーサイトにより定義
M15	MFN/MFK - Inventory item master file notification 財産目録アイテム・マスター・ファイル通知
N01	NMQ/NMR - Application management query message アプリケーション管理照会メッセージ
N02	NMD/ACK - Application management data message (unsolicited) アプリケーション管理データメッセージ (要求無し)
O01	ORM - Order message (also RDE, RDS, RGV, RAS) オーダーメッセージ (さらに RDE, RDS, RGV, RAS)
O02	ORR - Order response (also RRE, RRD, RRG, RRA) オーダー応答 (さらに RRE, RRD, RRG, RRA)
O03	OMD - Diet order 食事オーダー
O04	ORD - Diet order acknowledgment 食事オーダー応答
O05	OMS - Stock requisition order 蓄積要求オーダー
O06	ORS - Stock requisition acknowledgment 蓄積要求応答
O07	OMN - Non-stock requisition order 非蓄積要求オーダー
O08	ORN - Non-stock requisition acknowledgment 非蓄積要求応答
O09	OMP - Pharmacy/treatment order 薬剤処置オーダー
O10	ORP - Pharmacy/treatment order acknowledgment 薬剤処置オーダー応答
O11	RDE - Pharmacy/treatment encoded order 薬剤処置符号化オーダー
O12	RRE - Pharmacy/treatment encoded order acknowledgment 薬剤処置符号化オーダーの応答
O13	RDS - Pharmacy/treatment dispense 薬剤処置の調剤・実施
O14	RRD - Pharmacy/treatment dispense acknowledgment 薬剤処置の調剤・実施応答
O15	RGV - Pharmacy/treatment give 薬剤処置の投与
O16	RRG - Pharmacy/treatment give acknowledgment 薬剤処置の投与応答
O17	RAS - Pharmacy/treatment administration 薬剤処置の管理

Message	Description
O18	RRA - Pharmacy/treatment administration acknowledgment 薬剤処置の管理応答
O19	OMG - General clinical order 一般的な診療オーダー
O20	ORG/ORL - General clinical order response 一般的な診療オーダー応答
O21	OML - Laboratory order 検査オーダー
O22	ORL - General laboratory order response message to any OML OML に対する一般的な検査オーダー応答メッセージ
O23	OMI - Imaging order 画像診断オーダー
O24	ORI - Imaging order response message to any OMI IOMI に対する画像診断応答メッセージ
O25	RDE - Pharmacy/treatment refill authorization request 薬剤処置の補充権限の要求
O26	RRE - Pharmacy/Treatment Refill Authorization Acknowledgement 薬剤処置の補充権限の応答
O27	OMB - Blood product order 血液製剤オーダー
O28	ORB - Blood product order acknowledgment 血液製剤オーダーの応答
O29	BPS - Blood product dispense status 血液製剤調剤ステータス
O30	BRP - Blood product dispense status acknowledgment 血液製剤調剤ステータス応答
O31	BTS - Blood product transfusion/disposition 血液製剤 輸液/終了
O32	BRT - Blood product transfusion/disposition acknowledgment 血液製剤 輸液/終了応答
O33	OML - Laboratory order for multiple orders related to a single specimen ある検体に関連した複数オーダーのための検査オーダー
O34	ORL - Laboratory order response message to a multiple order related to single specimen OML ある検体に関連した複数オーダーのための検査オーダー OML の応答メッセージ
O35	OML - Laboratory order for multiple orders related to a single container of a specimen ある検体の容器に関連した複数オーダーのための検査オーダー
O36	ORL - Laboratory order response message to a single container of a specimen OML ある検体の容器に関連した複数オーダーのための検査オーダー OML の応答メッセージ
P01	BAR/ACK - Add patient accounts 患者口座の追加
P02	BAR/ACK - Purge patient accounts 患者口座の削除
P03	DFT/ACK - Post detail financial transaction 詳細な会計取引の送信
P04	QRY/DSP - Generate bill and A/R statements 請求書と A/R 明細書の生成
P05	BAR/ACK - Update account 口座の更新
P06	BAR/ACK - End account 口座の終了
P07	PEX - Unsolicited initial individual product experience report 非要求の個別製品に関する初期経験レポート
P08	PEX - Unsolicited update individual product experience report 非要求の個別製品に関する経験レポートの更新
P09	SUR - Summary product experience report 製品に関する経験レポートの要約
P10	BAR/ACK - Transmit Ambulatory Payment Classification(APC) 変更可能な支払分類 (APC) の送信
P11	DFT/ACK - Post Detail Financial Transactions - New 詳細な会計取引の送信—新規
P12	BAR/ACK - Update Diagnosis/Procedure 診断/手順の更新
PC1	PPR - PC/ problem add PC/プロblemsの追加
PC2	PPR - PC/ problem update PC/ プロblemsの更新
PC3	PPR - PC/ problem delete PC/ プロblemsの削除
PC4	QRY - PC/ problem query PC/ プロblemsの照会
PC5	PRR - PC/ problem response PC/ プロblemsの応答
PC6	PGL - PC/ goal add PC/ 目標の追加
PC7	PGL - PC/ goal update PC/ 目標の更新
PC8	PGL - PC/ goal delete PC/目標の削除
PC9	QRY - PC/ goal query PC/目標の照会
PCA	PPV - PC/ goal response PC/目標の応答
PCB	PPP - PC/ pathway (problem-oriented) add PC/診療計画 (プロblems指向) の追加
PCC	PPP - PC/ pathway (problem-oriented) update PC/ 診療計画 (プロblems指向) の更新
PCD	PPP - PC/ pathway (problem-oriented) delete PC/ 診療計画 (プロblems指向) の削除
PCE	QRY - PC/ pathway (problem-oriented) query PC/診療計画 (プロblems指向) の照会

Message	Description
PCF	PTR - PC/ pathway (problem-oriented) query response PC/ 診療計画 (プロブレム指向) 照会の応答
PCG	PPG - PC/ pathway (goal-oriented) add PC/ 診療計画 (目標指向) の追加
PCH	PPG - PC/ pathway (goal-oriented) update PC/ 診療計画 (目標指向) の更新
PCJ	PPG - PC/ pathway (goal-oriented) delete PC/ 診療計画 (目標指向) の削除
PCK	QRY - PC/ pathway (goal-oriented) query PC/ 診療計画 (目標指向) の照会
PCL	PPT - PC/ pathway (goal-oriented) query response PC/ 診療計画 (目標指向) 照会の応答
Q01	QRY/DSR - Query sent for immediate response 即時応答用に送信された照会
Q02	QRY/QCK - Query sent for deferred response 遅延応答用に送信された照会
Q03	DSR/ACK - Deferred response to a query 照会に対する遅延応答
Q04	EQQ - Embedded query language query 埋め込み照会言語の照会
Q05	UDM/ACK - Unsolicited display update message 非要求の表示更新メッセージ
Q06	OSQ/OSR - Query for order status オーダ状態の照会
Q07	VQQ - Virtual table query 仮想表の照会
Q08	SPQ - Stored procedure request ストアドプロシージャの要求
Q09	RQQ - event replay query イベント再生照会
Q11	QBP - Query by parameter requesting an RSP segment pattern response RSP 部類パターン応答を要求するパラメータによる参照
Q13	QBP - Query by parameter requesting an RTB - tabular response RTB 表形式応答を要求するパラメータによる参照
Q15	QBP - Query by parameter requesting an RDY display response RDY 表示応答を要求するパラメータによる参照
Q16	QSB - Create subscription 購読の作成
Q17	QVR - Query for previous events 以前のイベントの照会
Q21	QBP - Get person demographics 個人属性情報の取得
Q22	QBP - Find candidates 候補の探索
Q23	QBP - Get corresponding identifiers 相当する識別子の取得
Q24	QBP - Allocate identifiers 識別子の割り当て
Q25	QBP - Personnel Information by Segment Query セグメント照会による個人情報
Q26	ROR - Pharmacy/treatment order response 薬剤/処置オーダ応答
Q27	RAR - Pharmacy/treatment administration information 薬剤/処置管理情報
Q28	RDR - Pharmacy/treatment dispense information 薬剤/処置調剤・実施情報
Q29	RER - Pharmacy/treatment encoded order information 薬剤/処置の符号化されたオーダ情報
Q30	RGR - Pharmacy/treatment dose information 薬剤/処置の用量情報
R01	ORU/ACK - Unsolicited transmission of an observation message 非要求の検査メッセージの送信
R02	QRY - Query for results of observation 検査結果の照会
R03	QRY/DSR Display-oriented results, query/unsol. update (for backward compatibility only) (Replaced by Q05) 表示指向の結果, 照会/非要求の更新 (後方互換用) (Q05 に変更)
R04	ORF - Response to query; transmission of requested observation 照会に対する応答; 要求された検査の送信
ROR	ROR - Pharmacy prescription order query response 薬剤の処方オーダ照会に対する応答
R07	EDR - Enhanced Display Response 拡張された表示応答
R08	TBR - Tabular Data Response 表形式データの応答
R09	ERP - Event Replay Response イベント再生応答
R21	OUL - Unsolicited laboratory observation 非要求の検査室の観察
R22	OUL - Unsolicited Specimen Oriented Observation Message 非要求の検体検査メッセージ
R23	OUL - Unsolicited Specimen Container Oriented Observation Message 非要求の検体セット検査メッセージ
R24	OUL - Unsolicited Order Oriented Observation Message 非要求のオーダに起因する検査メッセージ
R30	ORU - Unsolicited Point-Of-Care Observation Message Without Existing Order - Place An Order 非要求のケアに関するオーダなしの観察メッセージオーダの提出
R31	ORU - Unsolicited New Point-Of-Care Observation Message - Search For An Order 非要求の新しいケアに関する観察メッセージオーダの検索
R32	ORU - Unsolicited Pre-Ordered Point-Of-Care Observation 非要求のプレオーダのケアに関する観察
S01	SRM/SRR - Request new appointment booking 新規予約設定の要求
S02	SRM/SRR - Request appointment rescheduling 予約の再スケジューリングの要求
S03	SRM/SRR - Request appointment modification 予約の修正要求

Message	Description
S04	SRM/SRR - Request appointment cancellation 予約の取消し要求
S05	SRM/SRR - Request appointment discontinuation 予約の停止要求
S06	SRM/SRR - Request appointment deletion 予約の削除要求
S07	SRM/SRR - Request addition of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース追加要求
S08	SRM/SRR - Request modification of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース修正要求
S09	SRM/SRR - Request cancellation of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース取消し要求
S10	SRM/SRR - Request discontinuation of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース停止要求
S11	SRM/SRR - Request deletion of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース削除要求
S12	SIU/ACK - Notification of new appointment booking 新規予約設定の通知
S13	SIU/ACK - Notification of appointment rescheduling 予約再スケジュールリングの通知
S14	SIU/ACK - Notification of appointment modification 予約修正の通知
S15	SIU/ACK - Notification of appointment cancellation 予約取消しの通知
S16	SIU/ACK - Notification of appointment discontinuation 予約停止の通知
S17	SIU/ACK - Notification of appointment deletion 予約削除の通知
S18	SIU/ACK - Notification of addition of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース追加の通知
S19	SIU/ACK - Notification of modification of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース修正の通知
S20	SIU/ACK - Notification of cancellation of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース取消しの通知
S21	SIU/ACK - Notification of discontinuation of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース停止の通知
S22	SIU/ACK - Notification of deletion of service/resource on appointment 予約上のサービス/リソース削除の通知
S23	SIU/ACK - Notification of blocked schedule time slot(s) ふさがった時間枠の通知
S24	SIU/ACK - Notification of opened ("unblocked") schedule time slot(s) 空いている時間枠の通知
S25	SQM/SQR - Schedule query message and response スケジュール照会メッセージと応答
S26	SIU/ACK Notification that patient did not show up for schedule appointment 予約に患者が来院しなかったことの通知
T01	MDM/ACK - Original document notification オリジナルドキュメントの通知
T02	MDM/ACK - Original document notification and content オリジナルドキュメントの通知と内容
T03	MDM/ACK - Document status change notification ドキュメント状態の変更通知
T04	MDM/ACK - Document status change notification and content ドキュメント状態の変更通知と内容
T05	MDM/ACK - Document addendum notification ドキュメント追加の通知
T06	MDM/ACK - Document addendum notification and content ドキュメント追加の通知と内容
T07	MDM/ACK - Document edit notification ドキュメント編集の通知
T08	MDM/ACK - Document edit notification and content ドキュメント編集の通知と内容
T09	MDM/ACK - Document replacement notification ドキュメント置換の通知
T10	MDM/ACK - Document replacement notification and content ドキュメント置換の通知と内容
T11	MDM/ACK - Document cancel notification ドキュメント取消しの通知
T12	QRY/DOC - Document query ドキュメントの照会
U01	ESU/ACK - Automated equipment status update 自動化された装置状態の更新
U02	ESR/ACK - Automated equipment status request 自動化された装置状態の要求
U03	SSU/ACK - Specimen status update 検体状態の更新
U04	SSR/ACK - specimen status request 検体状態の要求
U05	INU/ACK - Automated equipment inventory update 自動化された装置一覧表の更新
U06	INR/ACK - Automated equipment inventory request 自動化された装置一覧表の要求
U07	EAC/ACK - Automated equipment command 自動化された装置の命令
U08	EAR/ACK - Automated equipment response 自動化された装置の応答
U09	EAN/ACK - Automated equipment notification 自動化された装置の通知
U10	TCU/ACK - Automated equipment test code settings update 自動化された装置のテストコード設定更新
U11	TCR/ACK - Automated equipment test code settings request 自動化された装置のテストコード設定要求

Message	Description
U12	LSU/ACK - Automated equipment log/service update 自動化された装置のログ/サービス更新
U13	LSR/ACK - Automated equipment log/service request 自動化された装置のログ/サービス要求
V01	VXQ - Query for vaccination record ワクチン記録の照会
V02	VXX - Response to vaccination query returning multiple PID matches 多数のPID マッチングを返すワクチン接種照会への応答
V03	VXR - Vaccination record response ワクチン接種記録の応答
V04	VXU - Unsolicited vaccination record update 非要求のワクチン接種記録の更新
Varies	MFQ/MFR - Master files query (use event same as asking for e.g., M05 - location) マスタファイル照会 (M05-居所の場合と同じように使用)
W01	ORU - Waveform result, unsolicited transmission of requested information 波形結果, 要求された情報に対する非要求の送信
W02	QRF - Waveform result, response to query 波形結果, 照会に対する応答

第3成分 Message Structure メッセージ構造 (ID)

抽象的なメッセージ構造のコードを示す。提案される値については、「HL7 表 0354—メッセージ構造」を参照。

HL7表0354—Message Structure メッセージ構造

Value	Events
ACK	Varies
ADR_A19	A19
ADT_A01	A01, A04, A08, A13
ADT_A02	A02
ADT_A03	A03
ADT_A05	A05, A14, A28, A31
ADT_A06	A06, A07
ADT_A09	A09, A10, A11, A12
ADT_A15	A15
ADT_A16	A16
ADT_A17	A17
ADT_A18	A18
ADT_A20	A20
ADT_A21	A21, A22, A23, A25, A26, A27, A29, A32, A33
ADT_A24	A24
ADT_A30	A30, A34, A35, A36, A46, A47, A48, A49
ADT_A37	A37
ADT_A38	A38
ADT_A39	A39, A40, A41, A42
ADT_A43	A43, A44
ADT_A45	A45
ADT_A50	A50, A51
ADT_A52	A52, A53, A55
ADT_A54	A54
ADT_A60	A60
ADT_A61	A61, A62
BAR_P01	P01
BAR_P02	P02
BAR_P05	P05
BAR_P06	P06
BAR_P10	P10
BAR_P12	P12
BPS_O29	O29
BRP_O30	O30
BRT_O32	O32
BTS_O31	O31
CRM_C01	C01, C02, C03, C04, C05, C06, C07, C08
CSU_C09	C09, C10, C11, C12
DFT_P03	P03
DFT_P11	P11
DOC_T12	T12
DSR_P04	P04
DSR_Q01	Q01
DSR_Q03	Q03
EAC_U07	U07
EAN_U09	U09
EAR_U08	U08
EDR_R07	R07
EQQ_Q04	Q04
ERP_R09	R09

Value	Events
ESR_U02	U02
ESR_U02	U02
ESU_U01	U01
INR_U06	U06
INU_U05	U05
LSU_U12	U12, U13
MDM_T01	T01, T03, T05, T07, T09, T11
MDM_T02	T02, T04, T06, T08, T10
MFD_MFA	MFA
MFK_M01	M01, M02, M03, M04, M05, M06, M07, M08, M09, M10, M11
MFN_M01	M01
MFN_M02	M02
MFN_M03	M03
MFN_M04	M04
MFN_M05	M05
MFN_M06	M06
MFN_M07	M07
MFN_M08	M08
MFN_M09	M09
MFN_M10	M10
MFN_M11	M11
MFN_M12	M12
MFN_M13	M13
MFN_M15	M15
MFQ_M01	M01, M02, M03, M04, M05, M06
MFR_M01	M01, M02, M03, M04, M05, M06
NMD_N02	N02
NMQ_N01	N01
NMR_N01	N01
OMB_O27	O27
OMD_O03	O03
OMG_O19	O19
OMI_O23	O23
OML_O21	O21
OML_O33	O33
OML_O35	O35
OMN_O07	O07
OMP_O09	O09
OMS_O05	O05
ORB_O28	O28
ORD_O04	O04
ORF_R04	R04
ORG_O20	O20
ORI_O24	O24
ORL_O22	O22
ORL_O34	O34
ORL_O36	O36
ORM_O01	O01
ORN_O08	O08
ORP_O10	O10
ORR_O02	O02
ORR_O02	O02
ORS_O06	O06
ORU_R01	R01
ORU_R30	R30
ORU_R31	R31
ORU_R32	R32
OSQ_Q06	Q06
OSR_Q06	Q06
OUL_R21	R21
OUL_R22	R22
OUL_R23	R23
OUL_R24	R24
PEX_P07	P07, P08
PGL_PC6	PC6, PC7, PC8
PMU_B01	B01, B02
PMU_B03	B03
PMU_B04	B04, B05, B06
PMU_B07	B07
PMU_B08	B08
PPG_PCG	PCC, PCG, PCH, PCJ
PPP_PCB	PCB, PCD
PPR_PC1	PC1, PC2, PC3

Value	Events
PPT_PCL	PCL
PPV_PCA	PCA
PRR_PC5	PC5
PTR_PCF	PCF
QBP_Q11	Q11
QBP_Q13	Q13
QBP_Q15	Q15
QBP_Q21	Q21, Q22, Q23,Q24, Q25
QCK_Q02	Q02
QCN_J01	J01, J02
QRY_A19	A19
QRY_P04	P04
QRY_PC4	PC4, PC9, PCE, PCK
QRY_Q01	Q01, Q26, Q27, Q28, Q29, Q30
QRY_Q02	Q02
QRY_R02	R02
QRY_T12	T12
QSB_Q16	Q16
QVR_Q17	Q17
RAR_RAR	RAR
RAS_O17	O17
RCL_I05	I05
RCL_I06	I06
RDE_O01	O01
RDE_O11	O11, O25
RDR_RDR	RDR
RDS_O13	O13
RDY_K15	K15
REF_I12	I12, I13, I14, I15
RER_RER	RER
RGR_RGR	RGR
RGV_O15	O15
ROR_ROR	ROR
RPA_I08	I08, I09, I10, I11
RPI_I01	I01, I04
RPL_I02	I02
RPR_I03	I03
RQA_I08	I08, I09, I10, I11
RQC_I05	I05, I06
RQI_I01	I01, I02, I03, I07
RQP_I04	I04
RQQ_Q09	Q09
RRA_O02	O02
RRA_O18	O18
RRD_O14	O14
RRE_O12	O12, O26
RRG_O16	O16
RRI_I12	I12, I13, I14, I15
RSP_K11	K11
RSP_K21	K21
RSP_K22	K22
RSP_K23	K23, K24
RTB_K13	K13
SIU_S12	S12, S13, S14, S15, S16, S17, S18, S19, S20, S21, S22, S23, S24, S26
SPQ_Q08	Q08
SQM_S25	S25
SQR_S25	S25
SRM_S01	S01, S02, S03, S04, S05, S06, S07, S08, S09, S10, S11
SRR_S01	S01, S02, S03, S04, S05, S06, S07, S08, S09, S10, S11
SSR_U04	U04
SSU_U03	U03
SUR_P09	P09
SUR_P09	P09
TBR_R08	R08
TBR_R09	R09
TCU_U10	U10, U11
UDM_Q05	Q05
VQQ_Q07	Q07
VXQ_V01	V01
VXR_V03	V03
VXU_V04	V04
VXX_V02	V02
ORU_W01	W01

Value	Events
QRF W02	W02

NA 数値配列

HL7成分表—NA—Numeric Array 数値配列

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	16	NM	R		Value1 値1
2	16	NM	O		Value2 値2
3	16	NM	O		Value3 値3
4	16	NM	O		Value4 値4
...					

このデータ型は一連の数値（配列）を表すのに用いる。この型のフィールドは1次元の数値の配列（ベクトルまたは列）を含むことができる。またフィールドの反復を許せば、2次元の数値の配列（表）をこの形式を使って送信することができる。このときその表の各行はこのフィールドの1繰り返しとして表現される。1つまたは複数の値が存在しない配列も送信されることがある。「存在しない」値は、2つの隣り合った成分デリミタで表現される。行の最後で値が存在しないことが起こったら、最後の成分デリミタは省略してよい。表全体の行が価値を持たなかった場合、成分デリミタはひとつも必要ではない。（この場合2つの反復デリミタが隣り合うことになる。

例1： 8数字のベクトル

|125^34^22^234^569^442^212^6|

例2： 3x3の数値配列

|1.2^3.5^5.2~2.0^3.1^6.2~3.5^7.8^1.3|

例3： (1,1), (2,2), (2,3), (3,3), (3,4), (4,1), (4,2), (4,3), および(4,4)の位置に値が存在しない5x4の数値配列。

|^2^3^4~5^^8~9^10~~17^18^19^20|

NDL 日付と場所を伴う名前

HL7成分表—NDL—Name with Date and Location 日付と場所を伴う名前

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	406	CNN	O		Name 名前
2	26	TS	O		Start Date/time 開始日付／時間
3	26	TS	O		End Date/time 終了日付／時間
4	20	IS	O	0302	Point of Care ケアの場所
5	20	IS	O	0303	Room 病室
6	20	IS	O	0304	Bed 病床
7	227	HD	O		Facility 施設
8	20	IS	O	0306	Location Status 場所の状態
9	20	IS	O	0305	Patient Location Type 患者場所型
10	20	IS	O	0307	Building 建物
11	20	IS	O	0308	Floor 階

注：HL7 V2.5より、OBR-32、OBR-33、OBR-34、OBR-35のCMデータ型を置き換える。

サービスを行う人の名前およびサービスを行う時と場所を示す。

第1成分 Name 名前 (CNN)

この成分はサービスを行う人の名前を示す。

第2成分 Start Date/Time 開始日付／時間 (TS)

この成分はこの人がサービスを行うのを開始する日付／時間を示す。

第3成分 End Date/Time 終了日付／時間 (TS)

この成分はこの人がサービスを行うのを終了する日付／時間を示す。

第4成分 Point of Care ケアの場所 (IS)

この成分は患者のケアを行う場所のコードを示す。これには患者の所在場所型（例えば、病棟あるいは診療科あるいは診療所）による条件がつく。提案されている値については、「使用者定義表 0302—ケアの場所」を参照。

使用者定義表0302—Point of Care ケア場所

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第5成分 Room 病室 (IS)

この成分は患者の病室のコードを示す。ケアの場所の次に、人の場所の指定として最も一般的である。提案されている値については「使用者定義表 0303—病室」を参照。

使用者定義表0303—Room 病室

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第6成分 Bed 病床 (IS)

この成分は患者の病床のコードを示す。病室の次に最も一般的な人の場所の指定である。提案されている値については、「使用者定義表 0304—病床」を参照。

使用者定義表0304—Bed 病床

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第7成分 Facility 施設 (HD)

この成分は施設での解釈によるが、一般的には医療機関、病院あるいは医療法人の一番高いレベルでの物理的な場所の指定である。最も一般的な人の場所の指定である。

第8成分 Location Status 場所の状態 (IS)

この成分は場所の状態や空き状況のコードを示す。例えば、この成分は病床の状況を表すことがある。提案されている値については、「使用者定義表 0306—場所の状態」を参照。

使用者定義表0306—Location Status 場所の状態

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第9成分 Patient Location Type 患者場所型 (IS)

患者場所型は、施設、建物、階、ケアの場所、病室あるいは病床によって示される人の場所の範疇である。必須のフィールドではないが、使用される場合は唯一値を持つフィールドとなる場合がある。この成分は通常、病棟、診療科、診療所、SNF（熟練看護施設）や診察室といった値を含む。提案されている値については、「使用者定義表 0305—患者場所型」を参照。

使用者定義表0305—Person location Type 患者場所型

Value	Description
C	Clinic 診療室
D	Department 部門
H	Home 在宅
N	Nursing Unit 看護単位（病棟）
O	Provider's Office 提供者事務所
P	Phone 電話
S	SNF 熟練看護施設

第10成分 Building 建物 (IS)

この成分は、その人が位置する建物のコードを示す。施設の次に最も一般的な人の場所の指定である。提案されている値については、「使用者定義表 0307—建物」を参照。

使用者定義表0307—Building 建物

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第11成分 Floor 階 (IS)

この成分は、その人が位置する階を示す。建物の次に最も一般的な人の場所の指定である。提案されている値については、「使用者定義表 0308—階」を参照。

使用者定義表0308—Floor 階

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

NM 数値

HL7成分表—NM—Numeric 数値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	16				Numeric 数値

ASCII数字列として表記する数字は、オプションの先行符号(+または-)、数字、そしてオプションの小数点から構成する。符号がない場合、その数値は正数であると仮定する。小数点がない場合、その数値は整数であると仮定する。

例：

|999|

|-123.792|

先行ゼロまたは小数点の後の後書きゼロは無意味である。01.20と1.2という2つの数値は同一である。オプションの先行符号(+または-)およびオプションの小数点(.)を除いては、数字以外のASCII文字は許されない。したがって、値"<12"は、文字列データ型としてコード化しなければならない。

NR 数値範囲

HL7成分表—NR—Numeric Range 数値範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	16	NM	O		Low Value 下限
2	16	NM	O		High Value 上限

注：HL7 V2.5より、OM2-6.1、OM2-6.3、OM2-6.4のCMデータ型を置き換える。

一連のデータにおける下限値と上限値の範囲を示す。数値範囲の一方が閉じていないときは、閉じていないほうの成分はnullとなる。範囲に端点が含まれるかどうかについては、このフィールドについての使用上の注意に定義される。

第1成分 Low Value 下限 (NM)

範囲の下限を示す数値。

第2成分 High Value 上限 (NM)

範囲の上限値を示す数値。

OCD 発生コードおよび日付

HL7成分表—OCD—Occurrence Code and Date 発生コードおよび日付

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	705	CNE	R	0350	Occurrence Code 発生コード
2	8	DT	R		Occurrence Date 発生日付

請求に関連し、支払い人の処理に影響し得る重要なイベントを指すコードおよび、そのイベントに関連付けられた日付を示す。

注：HL7 V2.5より、6.5.10.10節のUB1-16 および6.5.11.7節のUB2-7に用いられるCMデータ型を置き換える。

このデータ型はCMSあるいはその他の監督機関により定義されたデータを保持する。このデータ型はUB82フィールド28-32およびUB92フィールド32a、32b、33a、33b、34a、34b、35aおよび35bに対応する。より詳しい情報についてはUBの仕様を参照。

ユースケース：メディケアの受益者が、1992年1月1日から1992年1月10日まで入院していたが、その患者のPart A給付が1992年1月8日で切れ、その患者はPart B給付の資格を有しなかった。したがって位置32は、コード23と日付010892を持つことになる。

例：

第1成分 Occurrence Code 発生コード (CNE)

支払い者の処理に影響を与え得る請求に関連したイベントあるいは出来事に対する NUBC コード有効な値については「HL7 表 0350—発生コード」を参照。

この成分の値は米国統一請求委員会(NUBC)の定義に従う必要がある。拡張は許されない。

HL7表0350—Occurrence Code 発生コード

Value	Description	Comments
	Use NUBC codes NUBC コードを使うこと	

第2成分 Occurrence Date 発生日付 (DT)

支払い者の処理に影響を与え得る請求に関連したイベントが起こった日付。

OSD オーダ連鎖定義**HL7成分表—OSD—Order Sequence Definition オーダ連鎖定義**

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	1	ID	R	0524	Sequence/Results Flag 連鎖／結果フラグ
2	15	ST	R		Placer Order Number: Entity Identifier 依頼者オーダ番号：エンティティ識別子
3	6	IS	O	0363	Placer Order Number: Namespace ID 依頼者オーダ番号：ネームスペース ID
4	15	ST	R		Filler Order Number: Entity Identifier 実施者オーダ番号：エンティティ識別子
5	6	IS	O	0363	Filler Order Number: Namespace ID 実施者オーダ番号：ネームスペース ID
6	12	ST	O		Sequence Condition Value 連鎖条件値
7	3	NM	O		Maximum Number of Repeats 最大反復数
8	15	ST	R		Placer Order Number: Universal ID 依頼者オーダ番号：汎用 ID
9	6	ID	O	0301	Placer Order Number: Universal ID Type 依頼者オーダ番号：汎用 ID 型
10	15	ST	R		Filler Order Number: Universal ID 実施者オーダ番号：汎用 ID
11	6	ID	O	0301	Filler Order Number: Universal ID Type 実施者オーダ番号：汎用 ID 型

注：HL7 V2.5より、TQデータ型に用いられているCMデータ型を置き換える。

このデータ型は、あるオーダと別のひとつまたは複数のオーダとの関係を構成する完全にコード化されたバージョンである。その関係は連鎖あるいは循環パターンである。OSDデータ型の仕様はTQデータ型（特にORC-7に適用された場合）に限定される。HL7 V2.5よりHL7旧バージョンとの目的のみで保持される。連鎖の段数や循環のパターンを送信する必要なときには、このデータ型より、TQ1およびTQ2セグメントを考慮することが推奨される。

第1成分 Sequence/Results Flag 連鎖／結果フラグ (ID)

連鎖条件あるいは繰り返すオーダの組が指定されているかを示す。有効な値については「HL7 表 0524—連鎖条件」を参照

HL7表0524—Sequence Condition 連鎖条件

Value	Description
S	Sequence conditions 連鎖条件
C	Repeating cycle of orders 繰り返すオーダの組
R	Reserved for possible future use 将来使用する可能性のため予約

第2成分 Placer Order Number: Entity Identifier 依頼者オーダ番号：エンティティ識別子 (ST)

依頼者オーダ番号の最初の成分、エンティティ識別子を含む。

第3成分 Placer Order Number: Namespace ID 依頼者オーダ番号：ネームスペース ID (IS)

依頼者オーダ番号の2番目の成分、ネームスペース ID を含む。提案されている値については「使用者定義表 0363—割当権限者」を参照。

第4成分 Filler Order Number: Entity Identifier 実施者オーダ番号：エンティティ識別子 (ST)

実施者オーダ番号の最初の成分、エンティティ識別子を含む。

第5成分 Filler Order Number: Namespace ID 実施者オーダ番号：ネームスペース ID (IS)

実施者オーダ番号の2番目の成分、ネームスペース ID を含む。提案されている値については「使用者定義表 0363—割当権限者」を参照。

第6成分 Sequence Condition Value 連鎖条件値 (ST)

関連する先のオーダあるいは後のオーダの開始/終了と ORC-2、3 および 4 で示される現在のオーダとの関係を示す。

認められる条件の値は、以下の形式のプロジェクト計画方法論で広く使われている形をとる。

<"SS"、"EE"、"SE"あるいは"ES"のいずれか> +/- <時間>

最初の文字は、先のオーダの開始(S)または終了(E)を表し、先のオーダは副成分 1、2 または 3、4 の依頼者または実施者オーダ番号で示される。

2 番目の文字は、後のオーダの開始(S)または終了(E)を表し、後のオーダはこの量/タイミングの指定を含むオーダである。

<時間>は先のオーダの開始または終了から後のオーダの時間間隔を示す (以下の例を参照)。

Where <time> is defined as <時間>の定義

Value	Description
S<整数>	do for <integer> seconds <数値>秒の間行う
M<整数>	do for <integer> minutes <数値>分の間行う
H<整数>	do for <integer> hours <数値>の間行う
D<整数>	do for <integer> days <数値>日の間行う
W<整数>	do for <integer> weeks <数値>週の間行う
L<整数>	do for <integer> months <数値>月の間行う

第7成分 Maximum Number of Repeats 最大反復数 (NM)

繰り返しの組にのみ用いる繰り返しの最大数。繰り返しの総数は、最後の繰り返しが終わる日付/時間、あるいは、親の終了日付/時間のうちいずれか早いほうで制約される。

第8成分 Placer Order Number: Universal ID 依頼者オーダ番号 : 汎用 ID (ST)

依頼者オーダ番号の最後から 2 つ目の成分、汎用 ID を含む。

第9成分 Placer Order Number: Universal ID Type 依頼者オーダ番号 : 汎用 ID 型 (ID)

依頼者オーダ番号の最後の成分、汎用 ID 型を含む。有効な値については、「HL7 表 0301—汎用 ID 型」を参照。

第10成分 Filler Order Number: Universal ID 実施者オーダ番号 : 汎用 ID (ST)

実施者オーダ番号の最後から 2 つ目の成分、汎用 ID を含む。

第11成分 Filler Order Number: Universal ID Type 実施者オーダ番号 : 汎用 ID 型 (ID)

実施者オーダ番号の最後の成分、汎用 ID 型を含む。有効な値については、「HL7 表 0301—汎用 ID 型」を参照。

OSP 発生スパン・コードおよび日付

HL7成分表—OSP—Occurrence Span Code and Date 発生スパン・コードおよび日付

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	705	CNE	R	0351	Occurrence Span Code 発生スパン・コード
2	8	DT	C		Occurrence Span Start Date 発生スパン開始日付
3	8	DT	C		Occurrence Span Stop Date 発生スパン終了日付

請求の支払いに関連するイベントを特定するコードおよび関連する日付。例えば、先行入院日付は、ある患者の、病院または SNF (熟練看護施設) への今回の入院から 60 日以内に終了した何らかの入院のあった患者について、その入院/退院の日である。

注 : HL7 V2.5 の 6.5.11.8 節の UB2-8 に用いられる CM データ型を置き換える。

ユースケース : 患者は小さな手術のため入院 (2003 年 1 月 6 日) し、翌日 (2003 年 1 月 7 日) に退院した。合併症が続発し、患者は次の日 (2003 年 3 月 8 日) に再入院した。2003 年 3 月 8 日の請求を提出する際に、先行入院日付 (2003 年 1 月 6 日-2003 年 1 月 6 日) を発生事象範囲コードおよび日付 71-先行入院日付を使って (保険プランごとに) 報告しなければならない。

[71&Prior Stay Date&NUBC^20030106^20030107]

第1成分 Occurrence Span Code 発生スパン・コード (CNE)

請求の支払いに関係するイベントを示す NUBC のコード自体。

有効な値については「HL7 表 0351—発生スパン」を参照。この成分の値は米国統一支払委員会 (NUBC) が定めたものである。拡張は許されない。

HL7表0351—Occurrence Span 発生スパン

Value	Description	Comments
Use NUBC codes	NUBC コードを使うこと	

第2成分 Occurrence Span Start Date 発生スパン開始日付 (DT)

請求の支払いに関するイベントが開始した日付。

第3成分 Occurrence Span Stop Date 発生スパン終了日付 (DT)

請求の支払いに関するイベントが終了した日付。

PIP 医療従事者の施設内の特権

HL7成分表—PIP—Practitioner Institutional Privileges 医療従事者の施設内の特権

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	483	CE	R	0525	Privilege 特権
2	483	CE	O	0526	Privilege Class 特権クラス
3	8	DT	O		Expiration Date 失効日付
4	8	DT	O		Activation Date 発効日付
5	427	EI	O		Facility 施設

このデータ型は医療従事者に与えられた施設内の特権とその詳細を示す。

注：HL7 V2.5より、15.4.5.7節のPRA-7 に用いられるCMデータ型を置き換える。

第1成分 Privilege 特権 (CE)

施設内の特権自体を示す。提案されている値については、「使用者定義表 0525—特権」を参照。

使用者定義表0525—Privilege 特権

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値はない	

第2成分 Privilege Class 特権クラス (CE)

施設内の特権のクラス範疇を示す。提案されている値については「使用者定義表 0526—特権クラス」を参照。

使用者定義表0526—Privilege Class 特権クラス

Value	Description	Comments
	No suggested values defined 推奨値はない	

第3成分 Expiration Date 失効日付 (DT)

施設内の特権がもはや有効でなくなる／なくなった日付を示す。

第4成分 Activation Date 発効日付 (DT)

施設内の特権が有効になる／なった日付を示す。

第5成分 Facility 施設 (EI)

施設内の特権が有効である／あった施設を示す。

PL 患者所在

HL7成分表—PL—Person Location 患者所在

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	0302	Point of Care ケアの場所
2	20	IS	O	0303	Room 病室
3	20	IS	O	0304	Bed 病床
4	227	HD	O		Facility 施設
5	20	IS	O	0306	Location Status 場所の状態
6	20	IS	C	0305	Person Location Type 所在場所型
7	20	IS	O	0307	Building 建物
8	20	IS	O	0308	Floor 階
9	199	ST	O		Location Description 場所の詳細
10	427	EI	O		Comprehensive Location Identifier 包括的な場所識別子
11	227	HD	O		Assigning Authority for Location 場所についての割当権限者

定義：このデータ型は医療施設内における患者の所在場所を特定するために用いる。どの成分に値を設定するかは現場の要求による。例えば、在宅で治療を受けている患者については、患者所在場所型のみ値が設定される。このデータ型は患者の所在場所を特定するのに最もよく使用されるが、医療現場に関わる人の他のタイプを参照することもある。

注記：このデータ型は、最も一般的なものから最も特別なものまで次の順番で考慮すべきいくつかの位置識別子からなる：施設、建物、階、ケアの場所、病室、病床。これらの成分で示さ

れるすべての位置に関する付加的情報は次の成分で付加することができる：所在場所型、場所の詳細、場所の状態。

例：看護単位

Community Hospitalの看護単位：4東、136号室、ベッドB

4E^136^B^CommunityHospital^^N^^

例：診療室

University Hospitalsの診療室：Brionesビル3階にある内科診療室

InternalMedicine^^UniversityHospitals^^C^Briones^3^

例：在宅

患者の家で治療を受けている。

^^^^H^^

第1成分 Point of Care ケアの場所 (IS)

この成分は患者のケアを行う場所のコードを示す。これには患者の所在場所型（例えば、看護単位あるいは部門あるいは診療室）による条件がつく。提案されている値については「使用者定義表 0302—ケアの場所」を参照。

第2成分 Room 病室 (IS)

この成分は患者の病室のコードを示す。ケアの場所について人の所在場所の指定として最も一般的である。提案されている値については「使用者定義表 0303—病室」を参照。

第3成分 Bed 病床 (IS)

この成分は患者の病床のコードを示す。病室の次に最も一般的な人の所在場所の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0304—病床」を参照。

第4成分 Facility 施設 (HD)

この成分は施設での解釈によるが、一般的には医療機関、病院あるいは医療法人の一番高いレベルでの物理的な場所の指定である。最も一般的な人の所在場所の指定である。データ型に関する議論については「HL7 成分表—HD 階層的指定子」を参照。

第5成分 Location Status 場所の状態 (IS)

この成分は場所の状態や空き状況のコードを示す。例えば、この成分は病床の状況を表すことがある。提案されている値については「使用者定義表 0306—場所の状態」を参照。

第6成分 Person Location Type 所在場所型 (IS)

患者所在場所型は、施設、建物、階、ケアの場所、病室あるいは病床によって示される人の所在の範疇である。必須のフィールドではないが、使用される場合は唯一値を持つフィールドとなる場合がある。この成分は通常、看護単位、部門、診療室、SNF（熟練看護施設）や医局といった値を含む。提案されている値については「使用者定義表 0305—所在場所型」を参照。

第7成分 Building 建物 (IS)

この成分は、その人が位置する建物のコードを示す。施設の次に最も一般的な人の所在場所の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0307—建物」を参照。

第8成分 Floor 階 (IS)

この成分は、その人が位置する階を示す。建物の次に最も一般的な人の所在場所の指定である。提案されている値については「使用者定義表 0308—階」を参照。

第9成分 Location Description 場所の詳細 (ST)

この成分はフリーテキストで場所の詳細を記述する。

第10成分 Comprehensive Location Identifier 包括的な場所識別子 (EI)

物理的場所を個々の成分に関わらず、全体として表現する一意的な識別子。この成分は、施設が物理的単位を示す別の方法を用いて、詳細度の低いレベルでコードをつけることを許容する。例えば、ケアの場所、病室および病床が不可分の1つのコードを持つこともありうる。

第11成分 Assigning Authority for Location 場所についての割当権限者 (HD)

個々の物理場所成分を作成したエンティティ。値が設定されている場合には、全ての値の設定された成分についての権限者である。HD 成分の最初の副成分<ネームスペース ID>に対する提案されている値については「使用者定義表 0363—割当権限者」を参照。この成分により、このデータ型のフィールドが繰り返し使用された場合に、それぞれのコードを違えることが可能となる。

PLN 医療従事者免許あるいは他の ID 番号

HL7成分表—PLN—Practitioner License or Other ID Number 医療従事者免許あるいは他のID番号

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	ST	R	0338	ID Number ID 番号
2	8	IS	R		Type of ID Number ID 番号のタイプ
3	62	ST	O		State/other Qualifying Information 州／その他の資格情報
4	8	DT	O		Expiration Date 有効期限

このデータ型は医療従事者の免許番号またはUPIN（一義的医師ID番号）、メディケアおよびメディケイド番号といったその他のID番号とその詳細を示す。

注：HL7 V2.5より、15.4.5.6節のPRA-6、11.6.3.7節のPRD-7および11.6.4.7節のCTD-7に用いられるCMデータ型を置き換える。

第1成分 ID Number ID 番号 (ST)

免許番号またはUPIN（一義的医師ID番号）、メディケアおよびメディケイド番号のような、その他のID番号を示す。

第2成分 Type of ID Number ID 番号のタイプ (IS)

番号のタイプを示す。

提案されている値については「使用者定義表 0338—医療従事者 ID 番号タイプ」を参照。

使用者定義表0338—Practitioner ID Number Type 医療者従事者ID番号タイプ

Value	Description	Comments
CY	County number 郡番号	Deprecated as of V2.5; Use LI instead HL7 V2.5 より非推奨 ; LI を代わりに使用
DEA	Drug Enforcement Agency no 麻薬取締局番号	
GL	General ledger number 一般台帳番号	
LI	Labor and industries number 労働産業省番号	
L&I	Labor and industries number 労働産業省番号	
MCD	Medicaid number メディケイド番号	
MCR	Medicare number メディケア番号	
QA	QA number QA 番号	
SL	State license number 州免許番号	
TAX	Tax ID number 納税 ID 番号	
TRL	Training license number 研修免許番号	
UPIN	Unique physician ID no. 一義的医師 ID 番号	

第3成分 State/other Qualifying Information 州／その他の資格情報 (ST)

当てはまる場合には、免許またはIDが有効な州または省、あるいはその他の資格に関する情報を示す。州の資格に関しては、その国の郵便サービスでの略称を用いることが推奨されている。

第4成分 Expiration Date 有効期限 (DT)

免許またはIDがもはや有効でなくなる日付を示す。

PN 個人名

取り下げ。

PPN 実施者タイムスタンプ

HL7成分表—PPN—Performing Person Time Stamp 実施者タイムスタンプ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	15	ST	O	0360 0297	ID Number ID 番号
2	194	FN	O		Family Name 姓
3	30	ST	O		Given Name 名
4	30	ST	O		Second and Further Given Names or Initials Thereof 2 番目以降の名またはそれらのイニシャル
5	20	ST	O		Suffix (e.g., JR or III) 接尾語 (例 : JR または III)
6	20	ST	O		Prefix (e.g., DR) 接頭語 (例 : DR)
7	5	IS	B		Degree (e.g., MD) 学位 (例 : MD) HL7 V2.5 より非推奨
8	4	IS	C		Source Table ID 管理表

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
9	227	HD	O	0363	Assigning Authority 割当権限者
10	1	ID	O	0200	Name Type Code 名前型コード
11	1	ST	O		Identifier Check Digit 識別子チェックディジット
12	3	ID	C	0061	Check Digit Scheme チェックディジット体系
13	5	ID	O	0203	Identifier Type Code 識別子型コード
14	227	HD	O		Assigning Facility 割当施設
15	26	TS	O		Date/Time Action Performed 行為実施日付/時刻
16	1	ID	O	0465	Name Representation Code 名前表記コード
17	483	CWE	O	0448	Name Context 名前の文脈
18	17	DR	B		Name Validity Range 名前の有効範囲 HL7 V2.5 より非推奨
19	1	ID	O	0444	Name Assembly Order 名前構成順序
20	26	TS	O		Effective Date 発行日付
21	26	TS	O		Expiration Date 失効日付
22	199	ST	O		Professional Suffix 専門職の接頭辞
23	705	CWE	O		Assigning Jurisdiction 割当管轄
24	705	CWE	O		Assigning Agency or Department 割当権限者または行政組織

このデータ型はTSデータ型につながれたXCNデータ型と等価なものであり、誰がいつアクションを実行したかを記録するために使用する。nullでない場合、実行者およびタイムスタンプの両方の値が設定されねばならない。

第1成分 ID Number ID番号 (ST)

第8成分で示される使用者定義表によりコード化されたID。最初の成分が明示された場合にはID管理表または割当権限者に値を入れる必要がある。

第2成分 Family Name 姓 (FN)

このデータ型はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、このデータ型は個人の名前が、もとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。このデータ型はまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞の部分（例えば"van"や"de"のような）と語根の部分とを区別することを可能にする。

第3成分 Given Name 名 (ST)

ファーストネーム。

第4成分 Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル (ST)

複数のミドルネームを空白で区切って入れることができる。

第5成分 Suffix (e.g., JR or III) 接尾語(例、JR または III) (ST)

名前の接尾語を明記するのに用いる。(例、JR または III)

第6成分 Prefix (e.g., DR) 接頭語(例 DR) (ST)

名前の接頭語を明記する。(例、Dr)

第7成分 Degree (e.g., MD) 学位(例 : MD) (IS)

注：HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。

専門職接頭語成分を参照。教育における学位（例、MD）を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表 0360—学位/免許/資格」を参照。

第8成分 Source Table ID管理表 (IS)

この成分に関する使用者定義表の値として「使用者定義表 0297—CNID 管理表」の HL7 識別子が使われている。最初の成分を記述するのに用いる。

第9成分 Assigning Authority 割当権限者 (HD)

割当権限者はそのデータを生成したシステム（あるいは組織、政府機関の部署）についての一義的な識別子である。これは HD データ型である。「使用者定義表 0363—割当権限者」が HD 成分の最初の副成分<ネームスペース ID>に与える値の HL7 識別子として用いられる。

第10成分 Name Type Code 名前型コード (ID)

名前の型を表すコード。有効な値については「HL7 表 0200—名前型」を参照。

HL7表0200—Name Type 名前型

Value	Description
A	Alias Name 別名
B	Name at Birth 出生時の名前
C	Adopted Name 養子名
D	Display Name 表示名称
I	Licensing Name 免許での名前
L	Legal Name 法律的な名前

Value	Description
M	Maiden Name 旧姓
N	Nickname / "Call me" Name/Street Name ニックネーム／希望呼称／通称
P	Name of Partner/Spouse (retained for backward compatibility only) パートナー／配偶者の名前 (HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ)
R	Registered Name (animals only) 登録名 (動物のみ)
S	Coded Pseudo-Name to ensure anonymity 匿名性保証のためのコード化された仮名
T	Indigenous/Tribal/Community Name 先住民民族／部族／共同体での名前
U	Unspecified 不特定

第 11 成分 Identifier Check Digit 識別子チェックディジット (ST)

このデータ型でのチェックディジットは、メッセージ処理系により生成された後付けのものではない。識別番号の一部分で、送信側アプリケーションで使用される部分が、この成分でいうチェックディジットである。送信側のアプリケーションが自己生成のチェックディジットを識別番号に含めていない場合は、この成分は null にしなければならない。

第 12 成分 Check Digit Scheme チェックディジット体系 (ID)

使用されているチェックディジット方式の指定を含む。有効な値については「HL7 表 0061—チェックディジット形式」を参照。

第 13 成分 Identifier Type Code 識別子型コード (ID)

患者に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。有効な値については「HL7 表 0203—ID 型」を参照。

第 14 成分 Assigning Facility 割当施設 (HD)

患者に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

第 15 成分 Date/Time Action Performed 行為実施日付／時刻 (TS)

この成分は行為がいつ実施されたかを記述する。

第 16 成分 Name Representation Code 名前表記コード (ID)

同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。有効な値について「HL7 表 0465—名前／アドレス表記」を参照。

HL7表0465—Name/address Representation 名前／アドレス表記

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイト英数字
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.) 表音文字(ASCII、仮名)

第 17 成分 Name Context 名前の文脈 (CWE)

この成分は名前の使われる文脈を示すのに用いられる。主なユースケースはオーストラリアの保険医療においてである：異なる保険医療施設に入院する場合に、異なる名前を使用することを希望する先住民の患者である。別のユースケースは、米国で、医療従事者が少し異なる名前で免許を受けることができ、管理上の理由で正確な名前を届け出ることがきわめて重要な場合である。提案されている値については「使用者定義表 0448—名前の文脈」を参照。

使用者定義表0448—Name Context 名前の文脈

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第 18 成分 Name Validity Range 名前の有効範囲 (DR)

注：HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。

この成分は、この名前が有効な期間を示す開始と終了の日付／時間を含む。副成分の説明については「DR—日付／時刻の範囲」を参照。PPN-20 発効日付および PPN-21 失効日付を参照。この成分は十分に表現することができず、HL7 V2.4 の誤りとして認識されている。

第 19 成分 Name Assembly Order 名前構成順序 (ID)

この人名の構成要素の望ましい表示順を表す。有効な値については「HL7 表 0444—名前構成順」を参照。

HL7表0444—Name Assembly Order 名前構成順

Value	Description
G	Prefix Given Middle Family Suffix 接頭辞 名 ミドルネーム 姓 接尾辞
F	Prefix Family Middle Given Suffix 接頭辞 姓 ミドルネーム 姓 接尾辞

第 20 成分 Effective Date 発効日付 (TS)

知られている場合には、住所が正当で有効となる最初の日。

第 21 成分 Expiration Date 失効日付 (TS)

知られている場合には、住所が正当で有効である最後の日。

第 22 成分 Professional Suffix 専門職の接頭辞 (ST)

その人の専門職種（例、免許、資格、学位、専門学会の会員）を証明する資格を表示する略語あるいは略語の文字列を示すのに用いられる。人名が表示されるときに、専門職の接頭辞は、通常、姓の後に表示される。この成分は、非整形の文字列で、表示目的のみで用いられることに注意すること。

第 23 成分 Assigning Jurisdiction 割当管轄 (CWE)

第 1 成分の識別子を割り当てた地理・政治上のエンティティ。

第 24 成分 Assigning Agency or Department 割当権限者または行政組織 (CWE)

第 1 成分の識別子を割り当てた割当権限者または割当組織。

PRL 親結果リンク

HL7成分表—PRL—Parent Result Link 親結果リンク

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1		CWE	R		Parent Observation Identifier 親検査識別子 親結果のOBX-3で定義される。
2		ST	O		Parent Observation Sub-identifier 親検査副識別子 親結果のOBX-4で定義される。
3		TX	O		Parent Observation Value Descriptor 親検査の値の記述 親結果のOBX-5で定義される。

注：HL7 V2.5より、OBR-26、OBR-26 に用いられるCMデータ型を置き換える。

現在のオーダの親結果に関連づけられている OBX セグメントを、OBR-29-親の中の情報と共に、一意的に示す。

使用上の注意：このデータ型は、OBR-26—親結果のみに、他の型のリンク（例、毒物学）についても情報を利用できるようにするときに適応される。この重要な情報はOBR-29-親の情報とともに、このオーダの親結果に関連づけられているOBXセグメントを一意的に示す。この親結果のOBXセグメントの値は、このセット検査が対象とする微生物あるいは化学分類である。例えば、現在のセット検査が抗菌物質感受性検査であった場合、親検査として特定されたOBXは感受性検査が行われた微生物を特定する結果を保持している。この間接リンクの方法がより望ましいのは、親結果の微生物の名前は、最終確定に先立っていくつかの予備値を経ることがあるからである。

使用上の注意：このフィールドは親の結果フィールドの全てを持ってくるとはならないことを強調しておく。このフィールドは微生物や化学副分類を特定するテキストの名前だけを意図している。このフィールドは、曖昧性のない検査IDや副IDを生成できないシステムに親結果に逆リンクをたどる手段を提供するためだけに加えられたものである。このフィールドはOBR-29-親によって親結果が特定され、その親が多数の結果のそれぞれに対し子オーダを発生される場合

のみ提示される。

第1成分 Parent Observation Identifier 親検査識別子 (CWE)

親結果の OBX-3 で示される親検査の一意的な識別子を含む。この値はその親の OBX-3 と同じである。

第2成分 Parent Observation Sub-identifier 親検査副識別子 (ST)

親結果の OBX-4 で示される親検査の副識別子を含む。この値はその親の OBX-4 と同じである。

第3成分 Parent Observation Value Descriptor 親検査の値の記述 (TX)

親結果の OBX-5 で示される親検査の値の記述を含む。例えば、この3番目の成分は親結果で示された微生物の名前を直接記録するのに用いられる。

PT 処理タイプ

HL7成分表—PT—Processing Type 処理タイプ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	1	ID	O	0103	Processing ID 処理ID
2	1	ID	O	0207	Processing Mode 処理モード

このデータ型は、HL7アプリケーションがHL7メッセージの処理をするべきか否かを示す。

第1成分 Processing ID 処理ID (ID)

メッセージが本系、練習系、デバッグ系かどうかを示す値。有効な値については「HL7表0103—Processing Type 処理ID」を参照。

HL7表0103—Processing Type 処理ID

Value	Description
D	Debugging デバッグ系
P	Production 本系
T	Training 練習系

第2成分 Processing Mode 処理モード (ID)

メッセージが記録処理か初期導入かどうかを示す値。有効な値については「HL7表0207—Processing Mode 処理モード」を参照。

HL7表0207—Processing Mode 処理モード

Value	Description
A	Archive 記録
R	Restore from archive 記録からの復帰
I	Initial load 初期導入
T	Current processing, transmitted at intervals (scheduled or on demand) 現在処理中、間隔を置いて送信 (スケジュールまたは要求ごと)
Not present	Not present (the default, meaning current processing) 提示されない (デフォルト、現在処理中を意味する)

PTA 保険タイプおよび金額

HL7成分表—PTA—Policy Type and Amount 保険タイプおよび金額

SEQ	LEN	DT	OPT	#TBL	COMPONENT NAME
1	5	IS	R	147	Policy Type 保険タイプ
2	9	IS	O	193	Amount Class 金額クラス
3	16	NM	B		Money or Percentage Quantity 金額またはパーセンテージの数字
4	23	MOP	R		Money or Percentage 金額またはパーセンテージ

このデータ型は保険タイプとその保険によりまかなわれる額を示す。

注：HL7 V2.5より、6.5.7.29節のIN2-29で用いられるCMデータ型を置き換える。

第1成分 Policy Type 保険タイプ (IS)

保険のタイプを示す。

提案されている値については「使用者定義表0147—Policy Type 保険タイプ」を参照。

使用者定義表0147—Policy Type 保険タイプ

Value	Description	Comments
ANC	Ancillary 補助保険	
2ANC	Second ancillary 2番目の補助保険	
MMD	Major medical 主医療保険	
2MMD	Second major medical 2番目の主医療保険	
3MMD	Third major medical 3番目の主医療保険	

第2成分 Amount Class 金額クラス (IS)

金額のクラスを示す。

提案されている値については「使用者定義表 0193—金額クラス」を参照。

使用者定義表0193—Amount Class 金額クラス

Value	Description	Comments
AT	Amount 金額	HL7 V2.5 より後方互換性のためのみに保持されている
LM	Limit 上限	
PC	Percentage パーセンテージ	
UL	Unlimited 無制限	

第3成分 Money or Percentage Quantity 金額またはパーセンテージの表示 (NM)

通貨またはパーセンテージの数字を示す。

HL7 V2.5 より後方互換性のためのみに保持されている。替わりに PTA.4 を参照。

第4成分 Money or Percentage 金額またはパーセンテージ (MOP)

通貨またはパーセンテージで額を表す。

QIP 照会入力パラメータリスト

HL7成分表—QIP—Query Input Parameter List 照会入力パラメータリスト

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	12	ST	R		Segment Field Name セグメントフィールド名
2	199	ST	R		Values 値1&値2&値3...

このフィールドは、ストアードプロシージャへ渡されるパラメータである名前と値の一覧表を含んでいる。

|@PID.5.1^EVANS|

第1成分 Segment Field Name セグメントフィールド名 (ST)

セグメントフィールド名を含んでいる。

フィールド名の命名ルール：

フィールドのための HL7 セグメント ID と連結された「@」記号によって、フィールドが指定される。フィールドが成分に分割される場合、名前の後に「.nn」を付けてもよいが、これは特定の成分を識別するためである（「.3」のサフィクスはフィールドの第3の成分を示す）。そうでなければ、全体のフィールドが仮定される。フィールドがさらに副成分に分割される場合、名前の後に「.nn.mm」を付けるが、それは相対的な位置によって要求された成分および副成分を識別するためである。

施設特定のフィールドを使用してもよいが、この場合、既存の HL7 セグメント ID とセグメント番号に矛盾しない施設特定のセグメント ID とセグメント番号が定義されねばならない。

このフィールドに対する値は、HL7 V2.5の各機能固有の章に定義されている。

注：「@」が、「MSH-2 コード化文字」の中で定義された区切記号文字のうちの1つとして使用されている場合、それはエスケープされねばならない。

第2成分 Values 値 (ST)

フィールド値を含んでいるか、あるいは「値1&値2&値3...」の形式の値を含んでいる。

単一値パラメータは、第2の成分に単一の副成分だけを含んでいる、したがって副成分の区切記号は必要ではない（例えば<フィールド名>^<値>）。値の単純な一覧表（すなわち一次元の配列）を、単一値の代わりに渡してもよいが、各値は区切記号で分離する（<フィールド名>^<値1&値2&...>）。

QSC 照会选择基準

HL7成分表—QSC—Query Selection Criteria 照会选择基準

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	12	ST	R		Segment Field Name セグメントフィールド名
2	2	ID	O	0209	Relational Operator 比較演算子
3	199	ST	O		Value 値
4	3	ID	O	0210	Relational Conjunction 比較論理積

このフィールドは、問合せ応答で返されるべき行に資格を与える条件を示す。（このフィールドは問合せの対応するSQL表現中の「WHERE」句と同じ情報を伝えるが、フォーマットのされ方は異なっている。）

|@PID.5.1^EQ^EVANS|

第1成分 Segment Field Name セグメントフィールド名 (ST)

修飾語として参加しているフィールドの名前（通常「キー」）。フィールドに名前を付ける方法については、データ型 QIP の第1成分の「セグメントフィールド名(ST)」を参照。

第2成分 Relational Operator 比較演算子 (ID)

有効な値については「HL7表0209—比較演算子」を参照。

HL7表0209—Relational Operator 比較演算子

Relational operator	Value
EQ	Equal 等しい
NE	Not Equal 等しくない
LT	Less than より小さい
GT	Greater than より大きい
LE	Less than or equal 以下
GE	Greater than or equal 以上
CT	Contains 含む
GN	Generic 一般

第3成分 Value 値 (ST)

フィールドがそれに対して比較される値。

第4成分 Relational Conjunction 比較論理積 (ID)

「HL7表0210—比較論理積」を参照。比較論理積は以下のように定義される。資格を得る行を選択するために複数の比較がされる場合、結合子はこれらの比較文を連結する。

HL7表0210—Relational Conjunction 比較論理積

Relational conjunction	Note
AND	デフォルト
OR	

文字列に適用されたとき、関係オペレータ LT、GT、LE および GE はアルファベットの比較を意味する。

「総括的な」比較は、指定された文字列の初めが選択文字列と一致するレコードを選び応答に含める。

反復フィールドがオペランドとして指定される場合、そのいずれかのフィールド条件が一致すれば、応答メッセージ中に含めるための行に資格を与える。

AND は OR に優先する。より高度で複雑な条件は、埋め込みの問合せ言語メッセージあるいはストアプロシジャ問合せメッセージとして問合せが表現されることを要求する。

RCD 行・列定義

HL7成分表—RCD—Row Column Definition 行・列定義

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	12	ST	O	0440	Segment Field Name セグメントフィールド名
2	3	ID	O		HL7 Data Type HL7 データ型
3	2	NM	O		Maximum Column Width 最大コラム幅

PID-5の「姓」コンポーネントの値を含んでいる。データが最大幅の20桁

|@PID.5.1^ST^20|

これはセグメントフィールド名、データ型および最大長により列の書式を示す。

第1成分 Segment Field Name セグメントフィールド名 (ST)

HL7セグメントフィールド名であって、これはコラムを占めるフィールドを識別する（セグメントフィールド名の付け方については、QIP. 1を参照）。

第2成分 HL7 Data Type HL7 データ型 (ID)

3文字のHL7データ型。「HL7表0440—データ型」に従う有効な値のためのデータ型。

第3成分 Maximum Column Width 最大コラム幅 (NM)

最大コラム幅であって、返信システムによって決まるもの（これはHL7定義の最大フィールド長と異なるかもしれない）。

RFR 基準範囲

HL7成分表－RFR－Reference Range 基準範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	33	NR	R	0001	Numeric Range 数値範囲
2	8	IS	O		Administrative Sex 管理上の性別
3	33	NR	O		Age Range 年齢範囲
4	33	NR	O		Gestational Age Range 妊娠週数範囲
5	20	ST	O		Species 種
6	20	ST	O		Race/subspecies 人種／亜種
7	199	TX	O		Conditions 条件

注：HL7 V2.5より、OM2-6、OM2-7、OM2-8で用いられ、CMデータ型を置き換える。
基準範囲とその前提となる詳細を示す。

第1成分 Numeric Range 数値範囲 (NR)

この成分は基準データの数値の範囲を示す。範囲は閉区間（両端を含む範囲）と解釈される。単位は文脈依存であり、このデータ型が用いられるフィールドの使用上の注意にて定義される。

第2成分 Administrative Sex 管理上の性別 (IS)

この成分はどの性別にたいしてどの基準範囲が有効かを示す。提案されている値については、「使用者定義表 0001－性別」を参照。

使用者定義表0001－Administrative Sex 性別

Value	Description
F	Female 女性
M	Male 男性
O	Other その他
U	Unknown 未知
A	Ambiguous 両性具有
N	Not applicable 適応外

第3成分 Age Range 年齢範囲 (NR)

この成分は基準範囲が有効な年齢の範囲を示す。1 年より小さい年齢は小数で表すべきである（すなわち 1 月 = 0.0830、1 週 = 0.01920、1 日 = 0.0027300）。しかしながら、幼児を含めた多くの用途で妊娠週数（週で計算する）が好まれている。範囲の下限が示されず、上限が示されている場合は、範囲の間での重複はないものと見なされる。

第4成分 Gestational Age Range 妊娠週数範囲 (NR)

この成分は基準範囲が有効な妊娠週数の範囲を示す。妊娠週数は基準範囲が妊娠の期によって影響される場合のみ適切である。妊娠週数は受胎からの週数で計算する。例えば|1&4|は正常値が1週から4週の両端を含む範囲に適用されることを示す。範囲の下限が示されず、上限が示されている場合は、範囲の間での重複はないものと見なされる。

第5成分 Species 種 (ST)

この成分は基準範囲が有効な種を示す。種は他に明記されない場合は人間と見なされる。例としては、ウサギ、ネズミおよびラットがあげられる。

第6成分 Race/Subspecies 人種／亜種 (ST)

この成分は基準範囲が有効な人種または亜種を示す。人間（デフォルトの種）の場合、人種が基準値に影響する場合に人種が示される。動物の正常値範囲が記述されたときは、この成分は動物の亜種または血統を示すのに用いることができる。

第7成分 Conditions 条件 (TX)

この成分は基準値が有効となるあらゆる任意の条件を示す。これは月経周期の期や、特定の薬剤を服用時のような条件を含む。この成分は特別な条件での正常値範囲を伝達するために提供されている。このテキストでの条件は自動チェックの対象にすることはできない。

RI 繰り返し間隔

HL7成分表－Repeat Interval RI 繰り返し間隔

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	6	IS	O	0335	Repeat Pattern 繰り返しパターン
2	199	ST	O		Explicit Time Interval 明示的時間間隔

このフィールドは、繰り返す予約の間隔を含んでいる。

注：さらに細かいフレームワークとして、繰り返し予約間隔の定義を行っている、RPTデータ型を参照のこと。

第1成分 Repeat Pattern 繰り返しパターン (IS)

その治療が予定されている繰り返し回数。オーダエントリシステムで使われる繰り返し数や、SIG コードテーブルに似ている。

「使用者定義表 0335－繰り返しパターン」によって定義される。

使用者定義表0335－Repeat Pattern 繰り返しパターン

Value	Description	Comments
Q<整数>S Q<整数>>M Q<整数>H Q<整数>D Q<整数>W Q<整数>L Q<整数>J<日 番号>	every <integer> seconds <整数>秒ごと every <integer> minutes <整数>分ごと every <integer> hours <整数>時間ごと every <integer> days <整数>日ごと every <integer> weeks <整数>週ごと every <integer> months (Lunar cycle) <整数>月 (月周期) ごと repeats on a particular day of the week, 週の特定の曜日に繰り返す	From the French <i>jour</i> (day). If <integer> is missing, the repeat rate is assumed to be 1. Day numbers are counted from 1=Monday to 7=Sunday. So Q2J2 means every second Tuesday; Q1J6 means every Saturday. フランス語の <i>Jour</i> (日) より。<整数>がないとき繰り返し頻度は1と見なされる。<日番号>は1=月曜日から7=日曜日までである。したがって、Q2J2は2週に1度の火曜日ごととなり；Q1J6は毎日曜日となる。
BID	twice a day at institution-specified times 日に2回、施設で定められた時刻	(e.g., 9AM-4PM) (例、9AM-4PM)
TID	three times a day at institution-specified times 日に3回、施設で定められた時刻	(e.g., 9AM-4PM-9PM) (例、9AM-4PM-9PM)
QID	four times a day at institution-specified times 日に4回、施設で定められた時刻	(e.g., 9AM-11AM-4PM-9PM) (例、9AM-11AM-4PM-9PM)
xID	"X" times per day at institution-specified times, where X is a numeral 5 or greater. 日にX回、施設で定められた時刻で、Xは数字の5より大きい	(e.g., 5ID=five times per day; 8ID=8 times per day) (例、5ID=日に5回；8ID=日に8回)
QAM	in the morning at institution-specified time 朝の施設で決められた時間に	
QSHIFT	during each of three eight-hour shifts at institution-specified times 8時間に3回のシフトで1回ずつ施設にて決められた時間に	
QOD	every other day 1日おきに	(same as Q2D) (Q2Dと同じ)
QHS	every day before the hour of sleep 毎日就寝時間の前に	
QPM	in the evening at institution-specified time 夕の施設で決められて時間に	
C	service is provided continuously between start time and stop time サービスは開始時刻から終了時刻まで連続的に提供される	
U <spec> U <指定>	for future use, where <spec> is an interval specification as defined by the UNIX cron specification. 将来の使用のため、<指定>はUNIXのcron仕様で定義された繰り返しの指定	
PRN PRNxxx	given as needed 必要に応じて where xxx is some frequency code xxxはある繰り返しコード	(e.g., PRNQ6H); given as needed over the frequency period. (例、PRNQ6H)；頻度の間隔で必要に応じて
Once	one time only. 一回のみ	This is also the default when this component is null. これもこの成分がnullの時のデフォルト

Value	Description	Comments
Meal Related Timings 食事に関連した タイミング	<timing>C ("cum")<meal> <タイミング>C ("cum")<食事>	
A	Ante (before) 前	
P	Post (after) 後	
I	Inter 間	(e.g., between this meal and the next, between dinner and sleep) (例、前後の食事の間、夕食と終身の間)
M	Cibus Matutinus (breakfast) 朝食	
D	Cibus Diurnus (lunch) Cibus Matutinus 昼食	
V	Cibus Vespertinus (dinner) Cibus Diurnus 夕食	

最初の成分は、空白文字で区切られた繰り返し地を伴って繰り返す場合がある。繰り返しは論理ANDで結合されていると解釈される。

例：

日に2度、1日おき：BID QOD

日に3度、毎月、水、金曜日：TID QJ135

この文法により、繰り返し値は空白を含んではならない。

第2成分 Explicit Time Interval 明示的時間間隔 (ST)

第1の副成分中でコードによって参照される実時間を明示的に列挙し、そのフォーマットは HHMM、HHMM、HHMM、...である。実際の管理時間が組織内で変わる場合、第2の副成分が第1の副成分を明確にするために使用される。

例：

量/タイミングフィールドの第2成分：|QID^0230,0830,1430,2030|

RMC 病室填補範囲

HL7成分表—RMC—Room Coverage 病室填補範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	#TBL	COMPONENT NAME
1	20	IS	R	0145	Room Type 病室タイプ
2	20	IS	O	0146	Amount Type 金額タイプ
3	16	NM	B		Coverage Amount 填補額
4	23	MOP	R		Money or Percentage 金額またはパーセンテージ

このデータ型は保険による病室の填補範囲の詳細を示す。

注：HL7 V2.5より、6.5.7.28節の IN2-28に用いられるCMデータ型を置き換える。

第1成分 Room Type 病室タイプ (IS)

病室タイプを示す。

提案されている値については「使用者定義表 0145—Room Type 病室タイプ」を参照。

使用者定義表0145—Room Type 病室タイプ

Value	Description	Comments
PRI	Private room 個室	
2PRI	Second private room 2番目の個室	
SPR	Semi-private room 準個室	
2SPR	Second semi-private room 2番目の準個室	
ICU	Intensive care unit 集中治療室	
2ICU	Second intensive care unit 2番目の集中治療室	

第2成分 Amount Type 金額タイプ (IS)

金額の数字のタイプを示す。

提案されている値については「使用者定義表 0146—Amount Type 金額タイプ」を参照。

使用者定義表0146—Amount Type 金額タイプ

Value	Description	Comments
DF	Differential 差額	
LM	Limit 上限	
PC	Percentage パーセンテージ	
RT	Rate 率	
UL	Unlimited 無制限	HL7 V2.5 より、後方互換性のためだけに保持される。

第3成分 Coverage Amount Quantity 填補額 (NM)

通貨または百分率の数字で保険にて填補される額を示す。

HL7 V2.5 より後方互換性のためだけに保持されている。2.9.69.4 節—第4成分—金額またはパーセンテージを参照。

第4成分 Money or Percentage 金額またはパーセンテージ (MOP)

通貨またはパーセンテージで額を示す。

RP 参照ポインタ

HL7成分表—RP—Reference Pointer 参照ポインタ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	15	ST	O		Pointer ポインタ
2	227	HD	O		Application ID アプリケーション ID
3	9	ID	O	0191	Type of Data データの型
4	19	ID	O	0291	Subtype サブタイプ

このデータ型は、別のシステムに保存されているデータの情報を伝送する。このデータ型には、そのシステムに保存されているデータを一意に識別する参照ポインタ、そのシステムの識別、およびデータの型が含まれる。

第1成分 Pointer ポインタ (ST)

データを保存するシステムが割り当てる一意なキー。そのキーは ST データ型であり、データを識別しそのデータにアクセスするのに使う。

第2成分 Application ID アプリケーション ID (HD)

HD データ型でありデータを保存するシステムの一意な名前。依頼者(または実施者)アプリケーション ID に同じ。アプリケーション ID は扱う HL7 メッセージシステムを通じて一意でなければならない。

第3成分 Type of Data データの型 (ID)

参照されるデータの型は「HL7 表 0191—参照されるデータの型」を参照。

HL7表0191 — Type of reference data 参照されるデータの型

Value	Description	Comments
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data (HL7 V2.3 and later) 他のアプリケーションデータ、典型的なバイナリー生データ (HL7 V2.3 以降)	
AU	Audio data (HL7 V2.3 and later) 音声データ (HL7 V2.3 以降)	
FT	Formatted text (HL7 V2.2 only) 定形テキスト (HL7 V2.2 のみ)	本規約では使用不可
IM	Image data (HL7 V2.3 and later) 画像データ (HL7 V2.3 以降)	
multipart	MIME multipart package MIME マルチパートパッケージ	
NS	Non-scanned image (HL7 V2.2 only) 未スキャン画像 (HL7 V2.2 のみ)	本規約では使用不可
SD	Scanned document (HL7 V2.2 only) スキャンされた文書 (HL7 V2.2 のみ)	本規約では使用不可
SI	Scanned image (HL7 V2.2 only) スキャン画像 (HL7 V2.2 のみ)	本規約では使用不可
TEXT	Machine readable text document (HL7 V2.3.1 and later) 機械読み取り可能なテキスト文書 (HL7 V2.3.1 以降)	
TX	Machine readable text document (HL7 V2.2 only) 機械読み取り可能なテキスト文書 (HL7 V2.2 のみ)	本規約では使用不可

第4成分 Subtype サブタイプ (ID)

サブタイプは、参照されるデータの型のための書式を宣言する。「HL7 表 0291—参照データのサブタイプ」を参照。

HL7表0291—Subtype of referenced data 参照データのサブタイプ

Value	Description	Comments
BASIC	ISDN PCM audio data ISDN PCM 音声データ	
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicine DICOM データ	
FAX	Facsimile data FAX データ	
GIF	Graphics Interchange Format GIF データ	
HTML	Hypertext Markup Language HTML データ	
JOT	Electronic ink data (Jot 1.0 standard) JOT データ	
JPEG	Joint Photographic Experts Group JPEG データ	
Octet-stream	Uninterpreted binary data バイナリー生データ	
PICT	PICT format image data PICT データ	
PostScript	PostScript program PostScript プログラム	
RTF	Rich Text Format リッチテキストフォーマット	

Value	Description	Comments
SGML	Standard Generalized Markup Language (HL7 V2.3.1 and later)	
TIFF	SGML データ (HL7 V2.3.1 以降) TIFF image data TIFF データ	
x-hl7-cdalevel-one	HL7 Clinical Document Architecture Level One document HL7 CDA 第1 レベル文書	
XML	Extensible Markup Language (HL7 V2.3.1 and later) XML データ (HL7 V2.3.1 以降)	

第5成分 Type-subtype Combinations タイプサブタイプ複合

可能なサブタイプはメインタイプに従属可能であり（原則として複数のメインタイプに対して同じサブタイプを使用することができる）、それらのメインタイプで定義される。

追加のサブタイプをこの標準に加えることができる。さらに、個別の非標準サブタイプは、協力団体間の合意によって定義されてよい。すべての個別の非標準サブタイプは、標準サブタイプと区別するために、「Z」で始まる必要がある。

画像サブタイプ

TIFF = TIFF 画像データ

定義: TIFF (Tagged Image File Format) は、スキャン画像の一般的なフォーマットの一つである。最初のバージョンは、1986 年に Aldus Corporation によってスキャンされた画像をエンコードするための標準として開発された。TIFF 標準の正式版は、現在 Adobe Corporation によって維持管理されている。TIFF 形式は、文書 "TIFF、Revision 6.0"で指定されている。

サブタイプ「TIFF」は、その商標およびそれに伴うすべての権利の認識を意味する。

PICT = PICT 画像データ

PICT は、スキャンされた画像の一般的なフォーマットの一つである。PICT は、Apple Computer, Inc. によって開発されたグラフィックス形式である。PICT 形式は、Addison-Wesley Publishing Company 出版の本「Inside Macintosh」で正式に定義されている。

DICOM = the Digital Imaging and Communications in Medicine (DICOM) 標準

DICOM は、生物医学画像と補助データの交換のための国際標準フォーマットである。これは NEMA PS3 として標準化されており、インターネット (<http://medical.nema.org/>) から無料で利用できる。

DICOM は、アプリケーション間におけるイメージ関連情報の双方向での送受や、実際のイメージの転送など、包括的なメッセージングサービスを含む、完全な通信標準を規定している。HL7 においては、DICOM データの使用は画像のみに制限されている。

このサブタイプの画像は、DICOM Part 10、メディアストレージおよびファイルフォーマット (NEMA PS3.10) で定義されている、汎用 DICOM ファイルフォーマットに従ってエンコードされる。これらは、DICOM Part 3 (NEMA PS3.3) の画像情報オブジェクト定義、DICOM パート 5 (NEMA PS3.5) のデータ構造と、セマンティクス、および DICOM Part 6 のデータ辞書 (NEMA PS3.6) を参照のこと。

一般的な DICOM ファイル形式は、DICOM メタ情報ヘッダーと、直後の DICOM データセットの二つの部分で構成されている。DICOM データセットには、DICOM Part 10 に従って指定された一つまたは複数のイメージが含まれる。DICOM メタ情報ヘッダーには、DICOM Part 5 に従いデータセットのエンコードを完全に指定する Transfer Syntax UID (一意の識別子) を含む。このエンコーディングは、ビッグエンディアンとリトルエンディアンのバイト順序付け、および JPEG (Joint Photographics Experts Group) 標準 (ISO / IS 10918-1 および 10918-2) によるイメージ圧縮を定義する。DICOM Part 10 で要求されているように、メタ情報ヘッダー自体の Transfer Syntax は、リトルエンディアンバイトである。

FAX = ファクシミリデータ

CCITT 標準 F1.60、F1.80、F1.82、および F1.84 で指定されたファクシミリデータ。

Jot = Jot 1.0 規格で標準化された電子インク情報

Slate Corporation、Microsoft、Apple、Lotus、GO、General Magic 各社が共同で提案する JOT 標準は、手書きのメモ、スケッチ、署名およびその他の自由形式で書かれたデータを送信することを可能にする。これは、スタイ

ラス入力タブレットを備えたポータブルペンコンピュータまたはワークステーションで、情報の表現および交換することができる標準である。

これは、一連のスタイラスストロークとして電子インク情報として表現され、すなわち他の画像表現に変換すると失われる、潜在的な自動手書き認識のために必要な情報をも含む。さらに、印刷または表示のために別の画像表現に容易に変換できる。

JOT 1.0 標準は、Software Publishers Association から入手可能である。

音声サブタイプ

basic = ISDN PCM 音声データ

定義：CCITT Fascicle III.4、勧告 G.711 に従って、8 kHz でサンプリングされた 8 ビット ISDN mu-law パルス符号変調として符号化された電話品質オーディオデータ。このサブタイプは、ボイスメールメッセージおよび音声ディクテーションに使用できる。

アプリケーションサブタイプ

octet-stream = バイナリー生データ

定義：このサブタイプは、2.A.65.3 項「データのタイプ (ID)」で与えられている他の標準フォーマットを持たないバイナリデータです。したがって、データを利用するシステムによるデータの解釈は、送信側と受信側が相互に合意しておく必要があります。

PostScript = PostScript プログラム

PostScript 言語プログラムは、通常、PostScript プリンターで印刷するため、または PostScript インタプリタを介してコンピュータ画面上に表示するための、フォーマット化された文書を表す。

PostScript は、1985 年の Addison-Wesley、"PostScript Language Reference Manual"に記載されている PostScript レベル 1 と、さらにその上位差分として、1990 年の "PostScript Language Reference Manual" の Addison-Wesley、Second Edition に記載されている PostScript レベル 2 を指している。

PostScript は、アドビシステムズ社の登録商標である。サブタイプ「PostScript」を使用すると、その商標およびそれに伴うすべての権利の認識が意味される。

また、必要に応じて他のタイプを追加することができる。

例：

| 1234A321634BC ^ EFC ^ SD |

RPT 繰り返しパターン

HL7成分表—RPT—Repeat Pattern 繰り返しパターン

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	705	CWE	R	0335	Repeat Pattern Code 繰り返しパターンコード
2	2	ID	O	0527	Calendar Alignment カレンダー上の位置
3	10	NM	O		Phase Range Begin Value フェーズ範囲開始値
4	10	NM	O		Phase Range End Value フェーズ範囲終了値
5	10	NM	O		Period Quantity 期間数値
6	10	IS	C		Period Units 期間単位
7	1	ID	O	0136	Institution Specified Time 施設設定の時刻
8	6	ID	O	0528	Event イベント
9	10	NM	O		Event Offset Quantity イベントオフセット数値
10	10	IS	C		Event Offset Units イベントオフセット単位
11	199	GTS	O		General Timing Specification 汎用タイミング指定

定義：繰り返しパターンデータ型はイベントが発生する頻度を定義する必要がある場所で用いられるものである。このデータ型は繰り返しパターンを「稼動中」に定義する方法を提供する。繰り返しパターンはTQデータ型の成分2、副成分1（繰り返しパターン）と等価である。追加の成分が繰り返しパターンコードの意味を定義する。第2成分～第10成分は比較的単純な繰り返しパターンを定義するために用いられる。第11成分は複雑な繰り返しパターンを定義す

るために提供されている。このデータ型の形式は量／タイミングからのHL7 V2.xの繰り返しパターンとHL7 V3.0のGTS汎用タイミング指定との橋渡しを形成する。第1成分はVer.2.xの繰り返し概念である。第2成分～第7成分はVer.3.0のPIVLデータ型を取り入れたものである。第8成分～第10成分はVer.3.0のEIVLデータ型を取り入れたものである。繰り返しパターンが第2成分～第10成分を用いて定義できない場合には、第11成分の汎用タイミング指定が提供されている。これによりVer.3.0のGTSデータ型を完全な形で正確に表現できる。

RPTデータ型を用いるとき、第1成分をアプリケーションが認識できなかった場合、そのアプリケーションは残りの成分を用いて適切な頻度を決定することを試みる。アプリケーションが第1成分のコードを認識できた場合は、そのアプリケーションは残りの成分から頻度を決定する必要はない。

ユースケース：この提案を支持するユースケースは、オーダの発効するとき、稼動中に繰り返しパターンを定義する必要性である。TQデータ型は稼動中に繰り返しパターンの意味を定義する能力を持たない。この問題を回避するために、ベンダはこの問題点を解決する様々な解決法を実装してきた。ひとつの方法はTQデータ型に繰り返しパターンの情報を送信するZ成分を追加することであった。もうひとつの解決法は、繰り返しパターンコードを構文解析し、コードの意味するところを解釈しようとする試みであった。

```
[Q1H&Every 1 Hour&HL7xxx^^^1^h]
[Q2J2&Every second Tuesday&HL7xxx^DW^2^2^wk]
[BID&Twice a day at institution specified times&HL7xxx^^^12^h^Y]
[QAM&Every morning at the institution specified time&HL7xxx^HD^00^11^1^d^Y]
[QHS&Every day before the hours of sleep&HL7xxx^^^1^d^AHS]
[ACM&Before Breakfast&HL7xxx^^^^^ACM]
```

第1成分 Repeat Pattern Code 繰り返しパターンコード (CWE)

このデータ型の他の成分で定義される繰り返しパターンを表すコード。提案されている値については「使用者定義表 0335－繰り返しパターン」を参照。

第2成分 Calendar Alignment カレンダー上の位置 (ID)

カレンダーに対する繰り返しの位置を指定する（例えば、30 日ごとと、毎月の 5 日を区別する）。有効な値については「HL7 表 0527－カレンダー上の位置」を参照。

HL7表0527－Calendar Alignment カレンダー上の位置

Value	Description	Units of Time
MY	month of the year 年の月	mo
WY	week of the year 年の週	wk
DM	day of the month 月の日	d
DY	day of the year 年の日	d
DW	day of the week (begins with Monday) 曜日（月曜からはじまる）	d
HD	hour of the day 日の時	h
NH	minute of the hour 時の分	min
SN	second of the minute 分の秒	s

注：HL7 表 0527 の単位は測定単位の統一コード(UCUM) [\[http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM\]](http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM)から取った。

第3成分 Phase Range Begin Value フェーズ範囲開始値 (NM)

カレンダー上の位置で決まる繰り返しパターンについて特定の RPT-2（カレンダー上の位置）からフェーズの開始までの時間の数値を決めるのに用いる。

フェーズ範囲開始値が設定されるが、フェーズ範囲終了値が設定されない場合は、この成分は期間（RPT-5、6）がいつ始まるかを示す。

フェーズ範囲開始値とフェーズ範囲終了値の両方が設定された場合、この成分は期間（RPT-5、6）が始まる最も早い時点を示す。

この成分の測定単位は RPT-2 のカレンダー上の位置から得られる。特定のカレンダー上の位置に関連付けられている時間を計る単位については「HL7 表 0527－カレンダー上の位置」を参照。

第4成分 Phase Range End Value フェーズ範囲終了値 (NM)

カレンダー上の位置で決まる繰り返しパターンについて特定の RPT-2（カレンダー上の位置）からフェーズの終了までの時間の数値を決めるのに用いる。

フェーズ範囲終了値が設定されるが、フェーズ範囲開始値が設定されない場合は、この成分は期間（RPT-5、6）がいつ始まるかを示す。

フェーズ範囲開始値とフェーズ範囲終了値の両方が設定された場合、この成分は期間（RPT-5、6）が始まる最も遅

い時点を示す。

この成分の測定単位は RPT-2 のカレンダー上の位置から得られる。特定のカレンダー上の位置に関連付けられている時間を計る単位については「HL7 表 0527—カレンダー上の位置」を参照。

第 5 成分 Period Quantity 期間数値 (NM)

周期的な間隔の繰り返しの頻度を指定する時間の長さ。RPT-6 (期間単位) がこの成分の時間の単位を示す。

第 6 成分 Period Units 期間単位 (IS)

RPT-5 (期間数値) に用いる単位を示す。時間の単位に限定される。測定単位は統一コード (UCUM) [http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM] で定義されている。

条件規則：この成分は RPT-5 (期間数値) が設定された場合必須である。

第 7 成分 Institution Specified Time 施設設定の時刻 (ID)

正確なタイミングが、スケジュールを実行するスタッフによるか (例えば、「8 時間ごと」と「一日 3 回」を区別するか) どうかを示すコード。Y/N 識別子を使用。

Y— 正確なタイミングはスケジュールを実行するスタッフによる。

N— 正確なタイミングは指定された通り。

第 8 成分 Event イベント (ID)

日常生活の通常の (定期的な) 活動に対するコード。有効な値については「HL7 表 0528—イベントに関連した期間」を参照。

HL7 表 0528—Event related Period イベントに関連した期間

Value	Description
HS	the hour of sleep (e.g., H18-22) 就寝時 (例 H18-22)
AC	before meal (from lat. ante cibus) 食前 (ラテン語 ante cibus から)
PC	after meal (from lat. post cibus) 食後 (ラテン語 post cibus から)
IC	between meals (from lat. inter cibus) 食間 (ラテン語 inter cibus から)
ACM	before breakfast (from lat. ante cibus matutinus) 朝食前 (ラテン語 ante cibus matutinus から)
ACD	before lunch (from lat. ante cibus diurnus) 昼食前 (ラテン語 ante cibus diurnus から)
ACV	before dinner (from lat. ante cibus vespertinus) 夕食前 (ラテン語 ante cibus vespertinus から)
PCM	after breakfast (from lat. post cibus matutinus) 朝食後 (ラテン語 post cibus matutinus から)
PCD	after lunch (from lat. post cibus diurnus) 昼食後 (ラテン語 post cibus diurnus から)
PCV	after dinner (from lat. post cibus vespertinus) 夕食後 (ラテン語 post cibus diurnus から)
ICM	between breakfast and lunch 朝食と昼食の間
ICD	between lunch and dinner 昼食と夕食の間
ICV	between dinner and the hour of sleep 夕食と就寝の間

第 9 成分 Event Offset Quantity イベントオフセット数値 (NM)

イベントに関連した定期的な間隔の開始、幅および終了について、関係するイベントの各々が実際に起こる時間からのオフセットを示す間隔。正の数値は RPT-8 のイベントより後の時間の数値を示す。負の数値は RPT-8 のイベントより前の時間の数値を示す。

使用上の注意：この成分は RPT-8 (イベント) が値を持たない限り設定すべきでない。

第 10 成分 Event Offset Units イベントオフセット単位 (IS)

RPT-9 (イベントオフセット数値) に用いられる単位を示す。時間の単位に制限される。測定単位は統一コード (UCUM) [http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM] で定義されている。

条件規則：この成分は RPT-9 (イベントオフセット数値) が設定されている場合は必須となる。

第 11 成分 General Timing Specification 汎用タイミング指定 (GTS)

HL7 V3 データ型文書で定義されている汎用タイミング指定。

SAD ストリート (通り) 住所

HL7 成分表—SAD—Street Address ストリート (通り) 住所

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	120	ST	O		Street or Mailing Address 通りまたは集配単位の住所
2	50	ST	O		Street Name 通りの名称
3	12	ST	O		Dwelling Number 住居番号

注：XAD データ型にだけ現れる。

第1成分 Street or Mailing Address ストリート（通り）または集配単位の住所 (ST)

この成分は個人または施設のストリート（通り）または集配単位の住所を示す。施設を示すときには、この最初の成分は施設名を表すのに用いる。個人に関して使用される場合は、この成分は住所の最初の1行を表す。

第2成分 Street Name 通りの名称 (ST)

ストリート（通り）の名称。

第3成分 Dwelling Number 住居番号 (ST)

住居番号。

SCV 予約クラスと値

HL7成分表—SCV—Scheduling Class Value Pair 予約クラスと値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	20	CWE	O		Parameter Class パラメータクラス
2	20	ST	O		Parameter Value パラメータ値

HL7予約の章に関してのみ使用される。このフィールドが使用されるのは、パラメータと優先権を実施者（予約管理）アプリケーションに伝えるためであり、内容は適切な時間予約枠、資源、場所あるいは実施者（予約管理）上書き基準を選択して予約することである。

第1成分 Parameter Class パラメータクラス (CWE)

実施者（予約管理）アプリケーションに渡されつつあるパラメータあるいは優先権を識別するコードである。推奨値については「使用者定義表 0294—時間選択基準パラメータ・クラス・コード」を参照。

使用者定義表0294—Time Selection Criteria Parameter Class Codes

時間選択基準パラメータ・クラス・コード

Parameter	Class Description: Valid Values
Prefstart 好ましい開始	予約要求、サービスあるいは資源のための好ましい開始時間。24 時間時計表記法を使用するフォーマット HHMM の中の任意の法的な時間仕様
Prefend 好ましい終了	予約要求、サービスあるいは資源のための好ましい終了期間。24 時間時計表記法を使用するフォーマット HHMM の中の任意の法的な時間仕様
Mon 月曜	この曜日が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。 OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Tue 火曜	
Wed 水曜	
Thu 木曜	
Fri 金曜	
Sat 土曜	
Sun 日曜	

第2成分 Parameter Value パラメータ値 (ST)

そのパラメータに対する実際のデータ値である。

例えば、実施者（予約管理）アプリケーションが優先権パラメータを渡され、好ましい開始時間、好ましい終了期間、および週の好ましい日を指定して予約することを可能にする場合、それは次のパラメータ・クラス・コードおよび有効なデータセットを定義する。

SI シーケンス ID

HL7成分表—SI—Sequence ID 連番ID

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	4				Sequence ID 連番ID

NMフィールド形式の正整数。このフィールドの使用方法は、それが現れるセグメントとメッセージを定義している章で定義する。

SN 構造化数値

HL7成分表－SN－Structured Numeric 構造化数値

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	2	ST	O		Comparator 比較演算子
2	15	NM	O		Num1 数字 1
3	1	ST	O		Separator/Suffix 区切り／接尾語
4	15	NM	O		Num2 数字 2

構造化数値データ型は、臨床検査結果を条件に基づき、曖昧なく表現するのに用いる。このデータ型を受信側のシステムが成分を別々に保存し、数値によるデータベース照会の使用を可能とする。信頼できる完全な値の組となるよう、対応する値は<比較演算子>と<区切り／接尾辞>成分を用いて表す。

<数字1>および<数字2>が値を持つ場合、<区切り／接尾辞>は必須である。区切りが「-」である場合、その範囲は両端を含む。

例えば、<数字1> - <数字2>は、<数字1> <= X <= <数字2>であるような一連の数値Xを示す。数字1は数値。数字2は数値またはnullであり測定によって異なる。

第1成分 Comparator 比較演算子 (ST)

大なり、小なり、大なりまたは等しい、小なりまたは等しい、等しい、等しくない をそれぞれ「>」、「<」、「>=」、「<=」、「=」および「<>」で表す。この成分に値が設定されない場合は、「=」にデフォルトされる。

第2成分 Num1 数字 1 (NM)

数字。

第3成分 Separator/Suffix 区切り／接尾辞 (ST)

「-」、「+」、「.」または「:」。

例：

|>^100| (greater than 100)
|^100^-^200| (equal to range of 100 through 200)
|^1^:^228| (ratio of 1 to 128, e.g., the results of a serological test)
|^2^+| (categorical response, e.g., occult blood positivity)

第4成分 Num2 数字 2 (NM)

測定方法により数字またはnull。

SPD 専門性の説明

HL7成分表－SPD－Specialty Description 専門性の説明

SEQ	LEN	DT	OPT	#TBL	COMPONENT NAME
1	50	ST	R		Specialty Name 専門の名前
2	50	ST	O		Governing Board 管理委員会
3	1	ID	O	0337	Eligible or Certified 適格または公認
4	8	DT	O		Date of Certification 公認日付

このデータ型は医療従事者の専門と関連する情報を示す。

注：HL7 V2.5の節15.4.5.5のPRA-5に用いられているCMデータ型を置き換える。

第1成分 Specialty Name 専門の名前 (ST)

専門の名前を示す。

第2成分 Governing Board 管理委員会 (ST)

専門性を与えた管理母体を示す。

第3成分 Eligible or Certified 適格または公認 (ID)

公認の状態を示す。有効な値については「HL7 表 0337－公認状態」を参照。

HL7表0337－Certification Status 公認状態

Value	Description	Comments
C	Certified 公認	
E	Eligible 適格	

第4成分 Date of Certification 公認日付 (DT)

公認された日付を示す。

SPS 検査材料

HL7成分表—SPS—Specimen Source 検査材料

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	705	CWE	O		Specimen Source Name or Code 検査材料名またはコード
2	705	CWE	O	0371	Additives 添加剤
3	200	TX	O		Specimen Collection Method 検体採取方法
4	705	CWE	O	0163	Body Site 身体部位
5	705	CWE	O	0495	Site Modifier 部位修飾子
6	705	CWE	O		Collection Method Modifier Code 採取方法修飾子コード
7	705	CWE	O	0369	Specimen Role 検体の役割

このデータ型は、検査材料を採取する部位、あるいは、検査が実施されるべき部位を示す。

注：HL7 V2.5より、OBR-15、SAC-6、TCC-3 で使われるCMデータ型を置き換える。このデータ型はHL7 V2.5に限りHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。

第1成分 Specimen Source Name or Code 検査材料名またはコード (CWE)

検査材料名またはコード (CWE データ型成分として) を含む。(検査の名前自体が検査材料名を含む場合でも、検査材料名は必須である。例、血液培養—心臓血) 標準的なコード体系を使用することが推奨される。

第2成分 Additives 添加剤(CWE)

検体の採取前または採取時に使用される添加剤を示す。有効な値については「HL7 表 0371—添加物/防腐剤」を参照。この表の値は NCCL (米国臨床検査標準化委員会) AUTO4 から取られている。値の集合はユーザ特有の値で拡張可能である。

HL7表0371—Additive/Preservative 添加剤防腐剤

Value	Description	Comments
F10	10% Formalin	Tissue preservative
C32	3.2% Citrate	Blue top tube
C38	3.8% Citrate	Blue top tube
HCL6	6N HCL	24 HR Urine Additive
ACDA	ACD Solution A	Yellow top tube
ACDB	ACD Solution B	Yellow top tube
ACET	Acetic Acid	Urine preservative
AMIES	Amies transport medium	Protozoa
HEPA	Ammonium heparin	Green top tube
BACTM	Bacterial Transport medium	Microbiological culture
BOR	Borate Boric Acid	24HR Urine Additive
BOUIN	Bouin's solution	Tissue
BF10	Buffered 10% formalin	Tissue
WEST	Buffered Citrate (Westergren Sedimentation Rate)	Black top tube
BSKM	Buffered skim milk	Viral isolation
CARS	Carson's Modified 10% formalin	Tissue
CARY	Cary Blair Medium	Stool Cultures
CHLTM	Chlamydia transport medium	Chlamydia culture
CTAD	CTAD (this should be spelled out if not universally understood)	Blue top tube
ENT	Enteric bacteria transport medium	Bacterial culture
ENT+	Enteric plus	Stool Cultures
JKM	Jones Kendrick Medium	Bordetella pertussis
KARN	Karnovsky's fixative	Tissue
LIA	Lithium iodoacetate	Gray top tube
HEPL	Lithium/Li Heparin	Green top tube
M4	M4	Microbiological culture
M4RT	M4-RT	Microbiological culture
M5	M5	Microbiological culture
MICHTM	Michel's transport medium	IF tests
MMDTM	MMD transport medium	Immunofluorescence
HNO3	Nitric Acid	Urine
NONE	None	Red or Pink top tube
PAGE	Pages's Saline	Acanthoemba
PHENOL	Phenol	24 Hr Urine Additive
KOX	Potassium Oxalate	Gray top tube
EDTK	Potassium/K EDTA	Deprecated. Replaced by EDTK15 and EDTK75
EDTK15	Potassium/K EDTA 15%	Purple top tube
EDTK75	Potassium/K EDTA 7.5%	Purple top tube

PVA	PVA (polyvinylalcohol)	O&P
RLM	Reagan Lowe Medium	Bordetella pertussis cultures
SST	Serum Separator Tube (Polymer Gel)	'Tiger' Top tube
SILICA	Siliceous earth, 12 mg	Gray top tube
NAF	Sodium Fluoride	Gray top tube
FL100	Sodium Fluoride, 100mg	Urine
FL10	Sodium Fluoride, 10mg	Urine
NAPS	Sodium polyanethol sulfonate 0.35% in 0.85% sodium chloride	Yellow (Blood Culture)
HEPN	Sodium/Na Heparin	Green top tube
EDTN	Sodium/Na EDTA	Dark Blue top tube
SPS	SPS(this should be spelled out if not universally understood)	Anticoagulant w/o bacteriocidal properties
STUTM	Stuart transport medium	Bacterial culture
THROM	Thrombin	Orange or Grey/Yellow (STAT Chem)
FDP	Thrombin NIH; soybean trypsin inhibitor (Fibrin Degradation Products)	Dark Blue top tube
THYMOL	Thymol	24 Hr Urine Additive
THYO	Thyoglycollate broth	Bacterial Isolation
TOLU	Toluene	24 Hr Urine Additive
URETM	Ureaplasma transport medium	Ureaplasma culture
VIRTM	Viral Transport medium	Virus cultures

第3成分 Specimen Collection Method 検体採取方法 (TX)

この情報がオーダの一部である場合に、検体採取の方法を記述する。検体採取の方法が論理的に検査の結果である場合には、その情報は結果のセグメント（すなわち OBX セグメント）として含まれるべきである。

第4成分 Body Site 身体部位 (CWE)

この成分は検体を採取する体の部位を示す。標準的なコード体系を使用することが推奨される。

第5成分 Site Modifier 部位修飾子 (CWE)

部位を修飾する。例えば、部位が肘正中静脈で、部位修飾子が「右」のような場合がありうる。

第6成分 Collection Method Modifier Code 採取方法修飾子コード (CWE)

検体採取方法の一部として検体が冷凍されるかどうかを示す。提案されている値は F（冷凍）、R（冷蔵）である。成分が空白の場合、検体は室温と見なされる。

第7成分 Specimen Role 検体の役割 (CWE)

検体の役割を示す。提案されている値については「使用者定義表 0369—検体役割」を参照。これらの値は通常、システムにて識別可能で、検体に関するデータ管理の処理に影響を与えることができる。

使用者定義表0369—Specimen Role 検体役割

Value	Description
B	Blind Sample 精度管理用ブラインド検体
C	Calibrator キャリブレーション, used for initial setting of calibration
E	Electronic QC 予測 QC 値, used with manufactured reference providing signals that simulate QC results
F	Specimen used for testing proficiency of the organization performing the testing (Filler) 検査室検体
G	Group (where a specimen consists of multiple individual elements that are not individually identified) 個別 ID なし
L	Pool (aliquots of individual specimens combined to form a single specimen representing all of the components.) プール検体
O	Specimen used for testing Operator Proficiency 検査者検体
P	Patient 親検体
Q	Control specimen 精度管理検体
R	Replicate 複製
V	Verifying Calibrator キャリブレーション検証, used for periodic calibration checks

SRT ソート順

HL7成分表—SRT—Sort Order ソート順

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	12	ST	R		Sort-by Field ソート基準フィールド
2	2	ID	O	0397	Sequencing 順番

ソートされるレスポンスとソート方法をこのパラメータで指定する。
 例：返信データが列名でわかる表レスポンスクエリでは、SRTでは次のようになる。

| LastName ^ A ~ FirstName ^ A |

例：セグメント・レスポンスクエリでは、戻りデータがセグメントとオフセットによって認識されるため、SRTフィールドはセグメントフィールド名表記を使用する。

| PID.3.1 ^ A ~ PID.3.2 |

第1成分 Sort-by Field ソート基準フィールド (ST)

応答をソートする基準となるフィールドを示す。表形式の応答の場合、これはそれを基準にソートを行うコラム名となる。セグメントパターンおよび表示応答の場合、ソートの基準となるセグメントフィールド名である。セグメントフィールド名の定義については「セグメントフィールド名 (ST)」の QIP を参照。

第2成分 Sequencing 順番 (ID)

フィールドやパラメータをソートする方法、およびソートが大文字小文字を区別する（デフォルト）かしないかを指定する。有効な値については「HL7 表 0397—順序」を参照。

HL7表0397—Sequencing 順序

Value	Description
A	Ascending 昇順
AN	Ascending, case insensitive 大小文字区別無し昇順
D	Descending 降順
DN	Descending, case insensitive 大小文字区別無し降順
N	None なし

ST 文字列データ

HL7成分表—ST—String Data 文字列データ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	199				String Data 文字列データ

文字列データは左詰めにする、空白が後ろに続いてよい。任意の表示可能な（印刷可能な）ASCII文字（20から7Eまでの16進値、またはASCIIデシマル値で32から126の間）である。ただし、エスケープ文字、デリミタ文字を除く。

例：

|almost any data at all|

HL7のデリミタ文字（セグメント区切り文字を除く）を文字データフィールドに含めるには、HL7エスケープシーケンスを適宜用いること。

使用上の注意：ST型は短文を想定したデータ型である（200文字以下）。長文についてはTXデータ型またはFTデータ型を使用する。

その他の文字セットに関する注意：

ST型は、他の文字セットでも利用可能である。

TM 時間

HL7成分表—TM—Time 時刻

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
	16				Time 時刻

定義：24時間の時間表現とタイムゾーンにて、日時、分、秒、数分の1秒を表現する。

HL7 V2.3以降では、以下の文字配置にて（タイムゾーン記載を除く）精確に時間を表現する。

書式：HH[MM[SS[.S[S[S[S]]]]]] [+/-ZZZZ]

すなわち、

- 最初から2文字で「時間」を表現する。
- 最初から4文字で「時分」を表現する。
- 最初から6文字で「時分秒」を表現する。
- 最初から8文字で「時分秒+1/10秒」を表現する。
- 最初から10文字で「時分秒+ミリ秒」を表現する。

例：

午前 6: 30 を示す場合： |0630|

秒の端数は1秒よりも細かい精密さを必要とする送信者により送られることがある。分、時あるいはその他のより大きな単位についての端数は許されていない。

注意：

タイムゾーン[+/-ZZZZ] を用いた場合は、公式なタイムゾーン表記が求められる。

任意で送信者のタイムゾーンを協定世界時（以前のグリニッジ標準時）からのオフセットとして送信することができる。特定のTMフィールドでタイムゾーンが明示されず、MSHセグメントの日付／時刻フィールドの一部としてタイムゾーンが含まれている場合には、MSHの値がデフォルトのタイムゾーンとなる。それ以外の場合は、時刻は送信者の現地時間を参照していると理解される。

例：

Time	Description
0000	真夜中
235959+1100	協定世界時より 11 時間進んでいるタイムゾーン（すなわち、グリニッジより東）での真夜中の 1 秒前
0800	午前 8 時、送信者の現地時間
093544.2312	午前 9 時 35 分から 44.2312 秒後、送信者の現地時間
13	午後 1 時（時までの精度）、送信者の現地時間

HL7 V2.3より以前にはこのデータ型はHHMM[SS[.SSSS]][+/-ZZZZ]の形式に定められていた。

HL7 V2.3より、分がもはや必須ではなくなった。HL7旧バージョンとの互換性を保たなければならない場合、施設特有の合意により、HHMM[SS[.SSSS]][+/-ZZZZ]の形式を用いることができる。

TN 電話番号

取り下げ。

TQ タイミング数量

サービスの実施時期とその頻度を指定する。

注：HL7 V2.5よりHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。HL7 V2.5 4章に定義されているTQ1およびTQ2セグメントを参照。

TS タイムスタンプ

HL7成分表—TS—Time Stamp タイムスタンプ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	24	DTM	R		Time 時刻
2	1	ID	B	0529	Degree of Precision 精度

日付と時間を含む、イベントの正確な時間から成る。書式はつぎのようである。

書式：YYYY[LL[DD[HH[MM[SS[.S[S[S[S]]]]]]]] [+/-ZZZZ]^<精度>

第1成分 Time 時刻 (DTM)

この成分の完全な記述については「DTM - 日付／時刻」を参照。

第2成分 Degree of Precision 精度 (ID)

注：HL7 V2.3 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持している。現在の精度の指定方法については成分1を参照。

タイムスタンプの精度を示す (Y=年、L=月、D=日、H=時、M=分、S=秒)。有効な値については「HL7 表 0529—精度」を参照。

HL7表0529—Precision 精度

Value	Description
Y	year 年
L	month 月
D	day 日
H	hour 時
M	minute 分
S	second 秒

精度は最初の成分で示された精度と同一またはそれを上書きすることに注意。より精密な精度を指定してはいけない。以下の例では、2番目の成分は最初の成分を上書きし、粗い精度、1999年4月、を示す。

例： |199904011200^L|

TX テキストデータ

HL7成分表—TX—Text Data テキストデータ

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	65536				Text Data テキストデータ

テキストデータは、ターミナルまたはプリンターによって使用者のために表示するためにある。文字列に先行空白を挿入した方が使用者は見やすいということもあるので、文字列は必ずしも左詰めにするわけではない。この種のデータは表示することが目的なので、表示装置を制御するためのエスケープ文字シーケンスを含むことがある。先行空白文字を挿入し、後書き空白を取り除くとよい。

|leading spaces are allowed. |

TXデータは表示するためにある、反復区切文字をTXデータフィールドで使うと、それは一連の反復行がプリンターまたはターミナル上に表示されることを意味する。したがって反復区切文字は、パラグラフ・ターミネータまたはハード・キャリッジ・リターンとみなす。(そのテキスト内にCR/LFが挿入されたように表示される)。

受信システムでは、任意の大きさの表示ウィンドウに合わせるためテキストを繰り返し区切り文字間でワードラップするが、反復区切文字で始まる行はすべて新たな行になる。

他の文字セットを含める場合は、適宜エスケープシーケンスを使うこと。

UVC UB 値コードおよび額

HL7成分表—UVC—UB Value Code and Amount UB値コードおよび額

SEQ	LEN	DT	OPT	#TBL	COMPONENT NAME
1	20	CNE	R	0153	Value Code 値コード
2	20	MO	O		Value Amount 値額

この請求を支払い組織の承認を受けたものとして処理するために必要な、特定のデータ項目に、額または値に関連づけるコード体系。

このデータ型はCMS（メディケア・メディケイドセンター）またはその他の監督機関で定義されている情報を伝達するために用いられる。これはUBフィールドの46A, 47A, 48A, 49A, 46B, 47B, 48Bおよび49BとUB92 フィールドの39a, 39b, 39c, 39d, 40a, 40b, 40c, 40d, 41a, 41b, 41c, および41dに対応する。

注：HL7 V2.5より節6.5.10.10のUB1-10 および節6.5.11.6のUB2-6に用いられるCMデータ型を置き換える。

患者が自分の希望で個室に入っているが、それに伴う諸料金に対して保険が準個室の料率のみ填補したいときには、「01-最も一般的な準個室料率」を用いて計算される、最も一般的な準個室の料率が用いられる。

例：

[01&most common semi private rate&NUBC^750&USD]

第1成分 Value Code 値コード (CNE)

米国統一支払委員会 (NUBC) のコード自身を示す。

有効な値については「HL7 表 0153—値コード」を参照。この成分に対する値は米国統一支払委員会(NUBC)の決めた値でなければならない。拡張は許されない。

HL7表0153—Value Code 値コード

Value	Description	Comments
	See NUBC codes NUBC コードを参照	

第2成分 Value Amount 値額 (MO)

値と組になる数値を指定する。

VH 来院時間

HL7成分表—VH—Visiting Hours 来院時間

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	3	ID	O	0267	Start Day Range 開始曜日
2	3	ID	O	0267	End Day Range 終了曜日
3	16	TM	O		Start Hour Range 開始時刻
4	16	TM	O		End Hour Range 終了時刻

このデータ型は患者がこの場所に来院できる時間帯を含んでいる。最初の2つの成分に対する有効な値については、「HL7表0267—曜日」を参照。

第1成分 Start Day Range 開始曜日 (ID)

来院時間範囲の開始の曜日。値については、「HL7 表 0267—曜日」を参照。

第2成分 End Day Range 終了曜日 (ID)

来院時間範囲の最後の曜日。値については「HL7 表 0267—曜日」を参照。

HL7表0267—Days of the week 曜日

Value	Description
SAT	Saturday 土曜日
SUN	Sunday 日曜日
MON	Monday 月曜日
TUE	Tuesday 火曜日
WED	Wednesday 水曜日
THU	Thursday 木曜日
FRI	Friday 金曜日

第3成分 Start Hour Range 開始時刻 (TM)

来院時間範囲の最初の曜日の開始時間 (第1の成分の「開始曜日」を参照)。

第4成分 End Hour Range 終了時刻 (TM)

来院時間範囲の最後の曜日の終了時間 (第2の成分の「終了曜日」を参照)。

VID バージョン識別子

HL7成分表—VID—Version Identifier バージョン識別子

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	5	ID	O	0104	Version ID バージョン ID
2	483	CWE	O		Internationalization Code 国際化コード
3	483	CWE	O		International Version ID 国際化バージョン ID

第1成分 Version ID バージョン ID (ID)

HL7 バージョンを表記するために使用する。取りうる値は「HL7 表 0104—バージョン ID」を参照。

HL7表0104—Version ID バージョンID

Value	Description	Comments (Date)
2.0	リリース 2.0	1988 年 9 月
2.0D	デモ 2.0	1988 年 10 月
2.1	リリース 2.1	1990 年 3 月
2.2	リリース 2.2	1994 年 12 月

Value	Description	Comments (Date)
2.3	リリース 2.3	1997年3月
2.3.1	リリース 2.3.1	1999年5月
2.4	リリース 2.4	2000年11月
2.5	リリース 2.5	2003年5月
2.5.1	リリース 2.5.1	2007年1月

第2成分 Internationalization Code 国際化コード (CWE)

ISO3166 国コードで国際支部の国を表記する。ISO3166 表に従い、3文字のコードを国コードと扱う。

第3成分 International Version ID 国際化バージョン ID (CWE)

各国支部が US のバージョンに対し支部バージョンを持つ場合そのバージョン番号を表記する。

VR 値の範囲

HL7成分表—VR—Value Range 値範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	6	ST	O		First Data Code Value 最初のデータコード値
2	6	ST	O		Last Data Code Value 最後のデータコード値

定義：このデータ型はある範囲を構成する下限値と上限値を含む。どちらかまたは両方の成分が設定される。

注：HL7 V2.5よりQRD-11に用いられるCMデータ型を置き換える。

VRは、値が数値に限定されない点で、数値範囲（NR）データ型とは異なる。範囲が数値でない場合は、アルファベットなどの直感的な方法でセットを順序付けする必要がある。また、データ型を使用するフィールドで順序を定義する必要がある。

例1

|+^+++|: + から +++ の範囲

例2：虹の色

|violet^red|: 紫から赤の範囲

第1成分 First Data Code Value 最初のデータコード値 (ST)

下限値を示す。

第2成分 Last Data Code Value 最後のデータコード値 (ST)

上限値を示す。

WVI チャンネル識別子

HL7成分表—WVI—Channel Identifier チャンネル識別子

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	4	NM	R		Channel Number チャンネル番号
2	17	ST	O		Channel Name チャンネル名

このデータ型は波形データを送信する時の記録チャンネルの番号と名前を示す。

注：HL7 V2.5より、OBX-5観測値(*)がデータ型CDであるときはOBX-5.1のCMデータ型を置き換える。

第1成分 Channel Number チャンネル番号 (NM)

記録チャンネルの番号を示す。

第2成分 Channel Name チャンネル名 (ST)

記録チャンネルの名称を示す。

WVS 波形ソース

HL7成分表—WVS—Waveform Source 波形ソース

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	8	ST	R		Source One Name 信号源 1 名称
2	8	ST	O		Source Two Name 信号源 2 名称

このデータ型はチャンネルに接続されている波形の信号源を示す。

注：HL7 V2.5より、OBX-5観測値(*)がデータ型CDであるときはOBX-5.2のCMデータ型を置き換える。

第 1 成分 Source One Name 信号源 1 名称 (ST)

波形信号源の 1 番目の入力特定する。

第 2 成分 Source Two Name 信号源 2 名称 (ST)

差分入力用いられている場合に、波形信号源の 2 番目の入力特定する。

XAD 拡張住所

HL7成分表—XAD—Extended Address 拡張住所

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	184	SAD	O		Street Address 通りの住所
2	120	ST	O		Other Designation その他表示
3	50	ST	O		City 市
4	50	ST	O		State or Province 州または省
5	12	ST	O		Zip or Postal Code ZIP コードまたは郵便番号
6	3	ID	O	0399	Country 国
7	3	ID	O	0190	Address Type 住所型
8	50	ST	O		Other Geographic Designation その他の地理表示
9	20	IS	O	289	County/Parish Code 郡/教区コード
10	20	IS	O	288	Census Tract 国勢調査区域
11	1	ID	O	465	Address Representation Code 住所表記コード
12	53	DR	B		Address Validity Range 住所有効範囲 (HL7 V2.5 より非推奨)
13	26	TS	O		Effective Date 発行日付
14	26	TS	O		Expiration Date 失効日付

定義：このデータ型は人、場所、組織の住所とそれに付随する情報を表現する。

注：HL7 V2.3からADデータ型を置き換える。

国際における注意：世界各国ではそれぞれの住所表記方法がある。このデータ型ではそれぞれ個別のフォーマットについては言及せず、郵便のアドレス（いわゆる住所）の構成要素の説明に留める。

第 1 成分 Street Address 通りの住所 (SAD)

この成分の記述については SAD 型を参照。

第 2 成分 Other Designation その他表示 (ST)

住所の 2 行目。米国での使用では住所を修飾する。例：555 号室あるいは 4 階。施設を示すときには、この成分は通りの住所を表す。

第 3 成分 City 市 (ST)

この成分は郵便用の住所を定める国の法制に基づいて、この住所の所在を管理する市、地区、場所を示す。

第 4 成分 State or Province 州または省 (ST)

この成分はこの住所が所在する州または省を示す。州または省には、その国の公式な郵便番号が割り振られる。

第 5 成分 Zip or Postal Code ZIP コードまたは郵便番号 (ST)

この成分はこの住所が所在する ZIP コードまたは郵便番号を表す。ZIP コードまたは郵便番号はその国の公式なコードとして表現される。米国では ZIP コードは 9999[-9999] の形をとり、カナダの郵便番号は A9A9A9 の形をとり、オーストラリアの郵便番号は 9999 の形をとる。

第 6 成分 Country 国 (ID)

この成分はこの住所が所在する国を表す。HL7 は国コードとして ISO 3166 形式の 3 文字（のアルファベット）を使用するよう定めている。有効な値については「HL7 表 0399—国コード」を参照。

第 7 成分 Address Type 住所型 (ID)

この成分は住所の種類または型を表す。有効な値については、「HL7 表 0190—住所型」を参照。

HL7表0190—Address Type 住所型

Value	Description
BA	Bad address 誤った住所
N	Birth (nee) (birth address, not otherwise specified) 出生 (生まれ) (ほか)に指定がなければ、出生の住所
BDL	Birth delivery location (address where birth occurred) 分娩の場所 (誕生が行われた住所)
F	Country of Origin 出身国
C	Current or Temporary 現住所または一時的な住所
B	Firm/Business 会社/事業所
H	Home 自宅
L	Legal Address 法律上の住所
M	Mailing 郵送先
O	Office 事務所
P	Permanent 永久的な住所
RH	Registry home. Refers to the information system, typically managed by a public health agency, that stores patient information such as immunization histories or cancer data, regardless of where the patient obtains services. 登録された住所。予防接種歴や癌登録のような患者情報を扱う公共医療機関の情報システムに関係する事が多い。患者が治療を受ける場所には無関係である。
BR	Residence at birth (home address at time of birth) 出生時の居住地 (出生の際の自宅住所)

第8成分 Other Geographic Designation その他の地理表示 (ST)

この成分は必要となり得る、その他のあらゆる地理表示を表す。国、生物学的地域、SMSA などを含む。

第9成分 County/Parish Code 郡/教区コード (IS)

指定された住所が所在する郡を示すコード。「使用者定義表 0289—郡/教区」がこの成分に対するユーザ定義の値の HL7 識別子として用いられる。この成分が郡を表すのに用いられるときには、第8成分<その他の地理表示>には、それを重複させてはならない。(つまり、<その他の地理表示>を郡の表現をするために用いるのは、HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ許されており、現在または将来の HL7 のバージョンでは非推奨である。)

使用者定義表0289—County/Parish 郡/教区

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第10成分 Census Tract 国勢調査区域 (IS)

指定された住所が所在する国勢調査区域を表すコード。「使用者定義表 0288—国勢調査区域」がこの成分に対するユーザ定義の値の HL7 識別子として用いられる。

使用者定義表0288—Census Tract 国勢調査区域

Value	Description
	No suggested values 推奨値なし

第11成分 Address Representation Code 住所表記コード (ID)

同じ名前/住所に対する別の名前/住所型および名前/住所表記は、このフィールドを、名前/住所型および/または名前/住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。

注意: また、この成分では、これらのデータ型を使用するフィールドの各繰り返しで「アルファベット」表現にとどまることに注意すること。例えば、アドレスが表意文字セットで表現されていても、このコンポーネントはアルファベット文字セットが適応される。

有効な値については「HL7 表 0465—名前/住所表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

第12成分 Address Validity Range 住所有効範囲 (DR)

この成分は完全には表現できない。HL7 V2.4 の誤りとして認識されている。HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。発効日付および失効日付成分を参照。この成分はこの住所が有効な期間を定義する開始および終了の日付/時刻を含む。

第13成分 Effective Date 発効日付 (TS)

判明しているならば、住所が正しく有効となる最初の日付。

第14成分 Expiration Date 失効日付 (TS)

判明しているならば、住所が正しく有効である最後の日付。

XCN 拡張複合 ID と名前

HL7成分表—XCN—Extended Composite ID Number and Name for Persons 拡張複合IDと名前

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	15	ST	O		ID Number ID 番号
2	194	FN	O		Family Name 姓
3	30	ST	O		Given Name 名
4	30	ST	O		Second and Further Given Names or Initials Thereof 2 番目以降の名またはそれらのイニシャル
5	20	ST	O		Suffix (e.g., JR or III) 接尾語 (例: JR または III)
6	20	ST	O		Prefix (e.g., DR) 接頭語 (例: DR)
7	5	IS	B	0360	Degree (e.g., MD) 学位 (例: MD) HL7 V2.5 より非推奨
8	4	IS	C	0297	Source Table ID 管理表
9	227	HD	O	0363	Assigning Authority 割当権限者
10	1	ID	O	0200	Name Type Code 名前型コード
11	1	ST	O		Identifier Check Digit 識別子チェックディジット
12	3	ID	C	0061	Check Digit Scheme チェックディジット形式
13	5	ID	O	0203	Identifier Type Code 識別子型コード
14	227	HD	O		Assigning Facility 割当施設
15	1	ID	O	0465	Name Representation Code 名前表記コード
16	483	CWE	O	0448	Name Context 名前の文脈
17	53	DR	B		Name Validity Range 名前の有効範囲
18	1	ID	O	0444	Name Assembly Order 名前構成順序
19	26	TS	O		Effective Date 発行日付
20	26	TS	O		Expiration Date 失効日付
21	199	ST	O		Professional Suffix 専門職の接頭辞
22	705	CWE	O		Assigning Jurisdiction 割当管轄
23	705	CWE	O		Assigning Agency or Department 割当権限者または行政組織

注: HL7 V2.3.1のCNデータ型を置き換える。

このデータ型は、PV1、ORC、RXO、RXE、OBRまたはSCHセグメント、及び人のID番号と名前を指定する他のセグメントに広範囲に使用される。

権限を割り当てずに施設を割り当てる例:

|1234567^Everyman^Adam^A^III^DR^PHD^ADT01^L^4^M11^MR|

割り当て権限と割り当て機能の例:

Harold Hippocrates博士の提供者IDは、Provider Masterによって割り当てられ、Community Health and Hospitals SystemのGood Health Hospitalで最初に発行された。権限と割当機能を付与できるISテーブル値 (HDの第1のコンポーネント) がこれまで使用されなかったため、HDデータ型の第2、3成分を、次のように、サブコンポーネントに取り込み、権限を縮小した。

12188^Hippocrates^Harold^H^IV^Dr^MD^^&Provider Master.Community Health and Hospitals&L^L^9^M10^DN^&Good Health Hospital.Community Health and Hospitals&L^A

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーベンの医療記録番号は、マスター患者インデックスによって割り当てられ、University Hospital System内の、Fairview病院で最初に発行されました。

10535^van Beethoven^van^Ludwig^A^III^Dr^PHD^^&MPI.Community Health and Hospitals&L^L^3^M10^MR^&Good Health Hospital.Community Health and Hospitals&L^A

第1成分 ID Number ID 番号 (ST)

第9成分で示される使用者定義表によりコード化されたIDを示す文字列。最初の成分が明示された場合にはID管理表または割当権限者に値を入れる必要がある。

第2成分 Family Name 姓 (FN)

この成分はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、このデータ型は個人の名前が、もとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。このデータ型はまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞 (例えば"van"や"de"のような) の部分と語根の部分とを区別することを可能にする。「FN—姓」を参照。

第3成分 Given Name 名 (ST)

名を明記するのに用いる。

第4成分 Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニ

シャル (ST)

複数のミドルネームを空白で区切って入れることができる。

第 5 成分 Suffix (e.g., JR or III) 接尾語(例、JR または III) (ST)

名前の接尾語を明記するのに用いる。(例：Jr または III)

第 6 成分 Prefix (e.g., DR) 接頭語(例：DR) (ST)

名前の接頭語を明記する。

第 7 成分 Degree (e.g., MD) 学位(例：MD) (IS)

HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。専門職接頭語成分を参照。教育における学位 (例、MD) を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表 0360—学位／免許／資格」を参照。

第 8 成分 Source Table ID 管理表 (IS)

この成分に関する使用者定義表の値として「使用者定義表 0297—CNID 管理表」の HL7 識別子が使われている。最初の成分を記述するのに用いる。

第 9 成分 Assigning Authority 割当権限者 (HD)

割当権限者はそのデータを生成したシステム (あるいは組織、政府機関の部署) についての一義的な識別子である。これは HD データ型である。「使用者定義表 0363—割当権限者」が HD 成分の最初の副成分<ネームスペース ID>に与える値の HL7 識別子として用いられる。

注：HD データ型が、別のデータ型のフィールドにある成分として特定のセグメントで使用される場合、「ユーザ定義テーブル 0300—ネームスペース ID」(HD コンポーネントの最初のサブコンポーネントによって参照される)が、そのセグメントを担当している HL7 の技術委員会によって再定義されることがある (ユーザ定義のテーブル番号と名前が異なる場合)。

ただし、現場での合意により、実装者は引き続き「ユーザ定義の表 0300—ネームスペース ID」を、最初の副成分を使用してもよい。

第 10 成分 Name Type Code 名前型コード (ID)

名前の型を表すコード。有効な値については「HL7 表 0200—名前型」を参照。

第 11 成分 Identifier Check Digit 識別子チェックディジット (ID)

使用されているチェックディジット形式の指定を含む。有効な値については「HL7 表 0061—チェックディジット形式」を参照。

第 12 成分 Check Digit Scheme チェックディジット体系 (ID)

識別子の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0061—ID 型」を参照。

第 13 成分 Identifier Type Code 識別子型コード (ID)

識別子の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0203—ID 型」を参照。

第 14 成分 Assigning Facility 割当施設 (HD)

人に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。

この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

注：HD データ型が、別のデータ型のフィールドにある成分として特定のセグメントで使用される場合、「ユーザ定義テーブル 0300—ネームスペース ID」(HD コンポーネントの最初のサブコンポーネントによって参照される)が、そのセグメントを担当している HL7 の技術委員会によって再定義されることがある (ユーザ定義のテーブル番号と名前が異なる場合)。

第 15 成分 Name Representation Code 名前表記コード (ID)

同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。

注意：また、この成分では、これらのデータ型を使用するフィールドの各繰り返しで「アルファベット」表現にとどまることに注意すること。例えば、アドレスが表意文字セットで表現されていても、このコンポーネントはアルファベット文字セットが適応される。

有効な値について「HL7 表 0465—名前／アドレス表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきか示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

第 16 成分 Name Context 名前の文脈 (CWE)

この成分は名前の使われる文脈を示すのに用いられる。主なユースケースはオーストラリアの保険医療においてで

ある。
異なる保険医療施設に入院する場合に、異なる名前を使用することを希望する先住民の患者である。別のユースケースは、米国で、医療従事者が少し異なる名前で免許を受けることができ、管理上の理由で正確な名前を届け出ることがきわめて重要な場合である。提案されている値については「使用者定義表 0448—名前 Context 名前の文脈」を参照。

使用者定義表0448—Name Context 名前の文脈

Value	Description
No suggested values	推奨値なし

第 17 成分 Name Validity Range 名前の有効範囲 (DR)

HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。XCN.20 発効日および XCN.21 失効日を参照。この成分は十分に表現することができず、HL7 V2.4 の誤りとして認識されている。この成分は、この名前が有効な期間を示す開始と終了の日付／時間を含む。副成分の記述については「DR—日付／時刻範囲」を参照。

第 18 成分 Name Assembly Order 名前構成順序 (ID)

この人名の構成要素の望ましい表示順を表す。有効な値については「HL7 表 0444—名前構成順」を参照。

第 19 成分 Effective Date 発効日付 (TS)

値が設定される場合は、住所が正当で有効となる最初の日。

第 20 成分 Expiration Date 失効日付 (TS)

値が設定される場合は、住所が正当で有効である最後の日。

第 21 成分 Professional Suffix 専門職の接頭辞 (ST)

その人の専門職種（例、免許、資格、学位、専門学会の会員）を証明する資格を表示する略語あるいは略語の文字列を示すのに用いられる。人名が表示されるときに、専門職の接頭辞は、通常、姓の後に表示される。この成分は、非整形の文字列で、表示目的のみで用いられることに注意すること。

第 22 成分 Assigning Jurisdiction 割当管轄 (CWE)

第 1 成分の識別子を割り当てた地理・政治上のエンティティ。詳細については、「割当管轄 (CWE)」を参照。

第 23 成分 Assigning Agency or Department 割当権限者または行政組織 (CWE)

第 1 成分の識別子を割り当てた割当権限者または割当組織。詳細については、「割り当て機関あるいは行政組織 (CWE)」を参照。

XON 拡張複合組織 ID と名称

HL7成分表—XON—Extended Composite Name and Identification Number for Organizations
拡張複合組織IDおよび名称

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	50	ST	O		Organization Name 組織名称
2	20	IS	O	0204	Organization Name Type Code 組織名称型コード
3	4	NM	B		ID Number ID 番号
4	1	NM	O		Check Digit チェックディジット
5	3	ID	O	0061	Check Digit Scheme チェックディジット体系
6	227	HD	O	0363	Assigning Authority 割当権限者
7	5	ID	O	0203	Identifier Type Code 識別子型コード
8	227	HD	O		Assigning Facility 割当施設
9	1	ID	O	0465	Name Representation Code 名前表記コード
10	20	ST	O		Organization Identifier 組織識別子

このデータ型は、組織の名称や、ID番号を表現するフィールド（例えば、PV2-23、NK1-13、PD1-3、OBR-44等）で用いられる。

例 1 :

Good Health HospitalのIDは、Community Health and Hospitals社のHospital Masterによって割り当てられ、最初にCentral Officesで発行された。

Good Health Hospital^L^716^9^M10^&Hospital Master.Community Health and Hospitals&L^XX^&Central Offices.Community Health and Hospitals&L^A

例 2 :

Good Health Hospitalには、CMSによって発行されたもう一つのIDがある。割当権者、CMS、最初のHD成分だけにある、ISデータ型および割当組織の値は、それぞれ関連がない。このような情報は以下のように送信されるだろう。

Good Health Hospital^L^4544^3^M10^CMS^XX^^A

第1成分 Organization Name 組織名称 (ST)

指定した組織の名称。

第2成分 Organization Name Type Code 組織名称型コード (IS)

名称の型、すなわち法的な名称、表示名称などを表すコード。提案されている値については「使用者定義表 0204—組織名称型」を参照。

使用者定義表0204—Organizational Name Type 組織名称型

Value	Description
A	Alias name 別名
L	Legal name 法的な名前
D	Display name 表示する名前
SL	Stock exchange listing name 株式取引所に登録する名前

第3成分 ID Number ID 番号 (NM)

この成分は HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。英数文字による識別子を受け付ける、第10成分の組織識別子を用いることを推奨する。

第4成分 Check Digit チェックディジット (NM)

このデータ型でのチェックディジットは、メッセージ処理系により生成された後付けのものではない。識別番号の一部分で、送信側アプリケーションで使用される部分が、この成分でいうチェックディジットである。送信側のアプリケーションが自己生成のチェックディジットを識別番号に含めていない場合は、この成分は null にしなければならない。

第5成分 Check Digit Scheme チェックディジット体系 (ID)

使用されているチェックディジット方式の指定を含む。有効な値については「HL7 表 0061—チェックディジット形式」を参照。

第6成分 Assigning Authority 割当権限者 (HD)

割当権限者はそのデータを生成したシステム（あるいは組織、政府機関の部署）についての一義的な識別子である。これは HD データ型である。「使用者定義表 0363—割当権限者」が HD 成分の最初の副成分＜ネームスペース ID＞に与える値の HL7 識別子として用いられる。

注：HD データ型が、別のデータ型のフィールドにある成分として特定のセグメントで 사용되는場合、「ユーザ定義テーブル 0300—ネームスペース ID」(HD コンポーネントの最初のサブコンポーネントによって参照される)が、そのセグメントを担当している HL7 の技術委員会によって再定義されることがある（ユーザ定義のテーブル番号と名前が異なる場合）。

ただし、現場での合意により、実装者は引き続き「ユーザ定義の表 0300—ネームスペース ID」を、最初の副成分を使用してもよい。

第7成分 Identifier Type Code 識別子型コード (ID)

識別子の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0203—ID 型」を参照。

第8成分 Assigning Facility 割当施設 (HD)

人に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である：この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

注：HD データ型が、別のデータ型のフィールドにある成分として特定のセグメントで 사용되는場合、「ユーザ定義テーブル 0300—ネームスペース ID」(HD コンポーネントの最初のサブコンポーネントによって参照される)が、そのセグメントを担当している HL7 の技術委員会によって再定義されることがある（ユーザ定義のテーブル番号と名前が異なる場合）。

第9成分 Name Representation Code 名前表記コード (ID)

同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。

注意：また、この成分では、これらのデータ型を使用するフィールドの各繰り返しで「アルファベット」表現にとどまることに注意すること。例えば、アドレスが表意文字セットで表現されていても、このコンポーネントはアルファベット文字セットが適応される。

有効な値について「HL7 表 0465—名前／アドレス表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

第 10 成分 Organization Identifier 組織識別子 (ST)

定義: この成分は XON.1 で参照される項目を一意的に特定する文字の並び (コード) を含む。この成分は HL7 V2.5 より XON.3 ID 番号を置き換える。

注意: 組織識別子が英数字である場合、チェック桁とコードを識別するチェック桁スキームは null となる。

XPB 拡張人名

HL7成分表—XPB—Extended Person Name 拡張人名

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	194	FN	O		Family Name 姓
2	30	ST	O		Given Name 名
3	30	ST	O		Second and Further Given Names or Initials Thereof 2 番目以降の名またはそれらのイニシャル
4	20	ST	O		Suffix (e.g., JR or III) 接尾語 (例: JR または III)
5	20	ST	O		Prefix (e.g., DR) 接頭語 (例: DR)
6	6	IS	B	0360	Degree (e.g., MD) 学位 (例: MD)
7	1	ID	O	0200	Name Type Code 名前型コード
8	1	ID	O	0465	Name Representation Code 名前表記コード
9	483	CWE	O	0448	Name Context 名前の文脈
10	53	DR	B		Name Validity Range 名前の有効範囲
11	1	ID	O	0444	Name Assembly Order 名前構成順序
12	26	TS	O		Effective Date 発行日付
13	26	TS	O		Expiration Date 失効日付
14	199	ST	O		Professional Suffix 専門職の接頭辞

注: HL7 V2.3からPNデータ型を置き換える。

国際上の注: 表意文字または音節 (文字) 文字セットを使用する国では、これらの形式の1つまたは両方、およびアルファベット形式で名前を送信する場合がある。異なる文字セットの切り替えや、シングルバイトとマルチバイトの文字表現の切り替えのためのエスケープシーケンスを提供するJIS X 0202 - ISO 2022などの文字セットを使用して、異なる文字セットを切り替えることができる。名前フィールドが繰り返されると、名前の異なる繰り返しがこれらの異なる文字セットによって表されることがある。詳細は以下の通り。

(「PN、XPB、XCN、XON、XAD、FT、ST、およびTXデータ型の複数文字セットをサポートするエスケープシーケンス」も参照のこと)

HL7は次の日本語文字をサポートしているが、本規約における取り決めについては「5.1.2文字コード」を参照。

JIS-X 0201 (ISO-IR 13) (日本語半角カタカナ)

ISO-IR 14 JIS X 0201 (日本語ローマ字)

JIS-X 0208 ISO-IR 87 (日本語漢字、ひらがな、カタカナ)

JIS-X 0212 ISO-IR 159 (補足漢字)

HL7は、ヨーロッパの文字について次の基準をサポートしている。

ISO-IR 100,101,109,110,144,127,126,138および148のISO 8859 (1-9)。

文字セットは、ASCII、8859 / 1,8859 / 2、ISO IR14、ISO IR87、およびISO IR159としてHL7で参照される。DICOMは、ISO 2375で定義されているコードを使用しており、形式は「ISO-IR xxx」である。HL7は、相互運用性を促進するために、この命名もサポートしている。

HL7は、文字列のデフォルト文字候補としてISO 646 : 1990 (ISO IR-6) の国際参照バージョンであるBasic G0 Setを使用する。これは、ASCIIと同じ1バイト文字セットになる。

XPB、XON、XCN、またはXADフィールドの各繰り返しは、デフォルトの文字セットで始まるものとみなされる。別の文字セットを使用する場合は、その文字セットを宣言するためのHL7エスケープシーケンスをその先頭文字の手前に設定し、元の文字セットに戻すためには、そのHL7エスケープシーケンスを最後の文字の後に設定する。繰り返しが終了してデフォルトの文字セットに戻るまでは、複数の文字セットが1つの文書内で混在し使われることもある。アプリケーションはフィールド MSH-18 Character Sets でサポートされている文字セットと、フィールド MSH-20-Alternate character set handling scheme でサポートされている文字セット処理スキームを指定する必要がある。送信アプリケーションおよび受信アプリケーションは、文

字セット名（すなわち、ISO-IR xxx）を、エスケープシーケンスにどのようにマッピングするかを認識していることが前提となる。

例えば、多くの日本のメッセージには、ローマ字、カタカナ（外来語の発音表記）、ひらがな（日本語の発音表記）、および漢字（表意文字）が混在している。このようなメッセージでは、MSHにこの4種類を含む文字セットを指定する必要がある。

国際上の名前表現に関する参考情報

	Reference	Description
1	"Understanding Japanese Information Processing" by Ken Lunde, O'Reilly Press	ASCII 文字セット 情報処理 - 情報交換のための ISO 7 ビットコード化文字セット
2	NEMA PS3.5 - DICOM Part 5: Data Structure and Semantics	
3	ANSI X3.4:1986	
4	ISO 646:1990	
5	ISO/IEC 2022:1994	情報技術 - 文字コードの構造と拡張技術 データ処理 - エスケープシーケンスの登録手順
6	ISO 2375:1986	
7	ISO 6429:1990	
8	ISO 8859 (1-9)	情報処理 - 7 ビットおよび 8 ビットコード化文字セットの制御機能 情報処理 - 8 ビットのシングルバイトコード化グラフィック文字セット - パート 1-9
9	ENV 41 503:1990	
10	ENV 41 508:1990	
11	JIS X 0201-1976	情報システム相互接続 - ユーロッパのグラフィック キャラクターレパートリーとそのコーディング 情報システム相互接続 - 東ヨーロッパのグラフィック キャラクターレパートリーとそのコーディング 情報交換のためのコード
12	JIS X 0212-1990	
13	JIS X 0208-1990	
14	RFC 1468	情報交換のための日本語グラフィック文字セットのコード インターネットメッセージの日本語文字エンコーディング

DICOMでサポートされている文字レパートリーは Part 5の第6.1節で定義されている。DICOM規格はインターネット (<http://medical.nema.org/>) で無料で入手できる。

以下、XPNが適用されるフィールドの反復を1回だけ必要とする名前の例：

例1：Adam A. Everyman III PhD
|Everyman^Adam^A^III^DR^^L^^^^^^PHD|

例2：Ludwig van Beethoven
|Beethoven&van^Ludwig^^^^L|

例3：Hermann Egon Mayer zur alten Schildesche
|Mayer^Hermann^Egon^zur alten Schildesche|

例4：Sister Margot
|^Margot^^^Sister^^C|

例5：Dr Harold Henry Hippocrates、AO、MBBS、ASCTS。Honorarium学位、および理事会証明書を所持している医師。プロフェッショナルサフィックスは連結されて表示。（AO =オーストラリア勲章（Honorarium）、MBBS =医学士と外科学士、ASCTS =オーストラリア胸部外科学会
|Hippocrates^Harold^Henry^^Dr^L^^^^^^ AO.MBBS.ASCTS|

例6：ナンシーN.ナイチンゲール、RN、PHN、BSN、MSN。2つの学位、BSNとMSNの公衆衛生看護師である登録看護師。
|Nightingale^Nancy^N^^^^^^^^^^RN, PHN, BSN, MSN|

例7：H.Horace Helper Jr.、RN、CNP。認定看護師である登録看護師。

[Helper^H^Horace^Jr^~~~~~ RN, CNP]

例8：Irma Jongeneel de Haas夫人。出生名がHaasで、パートナーの名前がJongeneel。

[Jongeneel-de Haas&de&Haas&&Jongeneel^Irma^^Mevrouw^L]

以下、XPNが適用されるフィールドの複数の反復を必要とする名前の例：

例9：Herr Prof. Dr. med. Joachim W. Dudeck

[Dudeck^Joachim^W.^Dr.med.^L~~~~~ MD ~Dudeck^J.W.^Herr Prof.Dr.^D]

例10：Herr Dr. Otto Graf Lambsdorff mdB a.D. ドイツの法律によると、"Graf" や "Baron" のような "Adelstitel" は姓に属しているため、空白で区切られた姓のフィールドにエンコードする必要がある。

[Graf Lambsdorff&Graf&Lambsdorff^Otto^^Dr.^L~Graf Lambsdorff&Graf&Lambsdorff
^Otto^^mdB a.D.^Herr Dr.^D]

例11：Walter Kemper (通称) Mölleken

[Kemper^Walter^~~~~L~Mölleken^Walter^~~~~A]

例12：Herr Dr. med. Dr. h.c. Egon Maier

[Maier^Egon^^Dr.med. Dr.h.c.^L~~~~~MD~Maier^Egon^^Herr Dr.med. Dr.h.c.^D]

例13：Herr Dipl.Ing. Egon Maier

[Maier^Egon^~~~~L~~~~~ DIPL~Maier^Egon^^Herr Dipl.Ing.^D]

例14：Gerda Müller夫人（生まれ名 Maier）は、2000/2/16 に結婚している。

[Müller^Gerda^^Frau^L~~~~~20000216~Maier^Gerda^^Frau^M]

例15：Adam A Everyman III 社長、1997年から2001年まで社長、別名Sonny Everyman

[Everyman^Adam^A.^III^President^L~~~~~Mr.President^D~~~~~19970816^20010320~Everyman
^Sonny^~~~~A]

例16：日本 太郎（にほん たろう）

[日本^太郎^~~~~D^I~にほん^たろう^~~~~D^P~ NIHON^Tarou^~~~~D^A]

第1成分 Family Name 姓 (FN)

この成分はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、この成分は個人の名前が、もともとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。これはまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞の部分（例えば"van"や"de"のような）と語根の部分とを区別することを可能にする。FN型を参照。

第2成分 Given Name 名 (ST)

ある個人の名。

第3成分 Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル (ST)

複数のミドルネームを空白で区切って入れることができる。

第4成分 Suffix (e.g., JR or III) 接尾語(例、JR または III) (ST)

名前の接尾語を明記するのに用いる。(例、Jr または III)

第5成分 Prefix (e.g., DR) 接頭語(例 DR) (ST)

名前の接頭語を明記する。(例、Dr)

第6成分 Degree (e.g., MD) 学位(例 MD) (IS)

HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。専門職接頭語成分を参照。教育における学位(例、MD)を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表 0360—学位／免許／資格」を参照。

第7成分 Name Type Code 名前型コード (ID)

名前の型を表すコード。有効な値については「HL7 表 0200—名前型」を参照。

HL7表0200—Name Type 名前型

Value	Description	Comments
A	Alias Name 別名	欄外注記 後方互換
B	Name at Birth 生まれ名	
C	Adopted Name 養子名	
D	Display Name 表示名	
I	Licensing Name ライセンス名	
L	Legal Name 法律名	
M	Maiden Name 旧姓	
N	Nickname / "Call me" Name/ Street Name 呼び名	
P	Name of Partner / Spouse (retained for backward compatibility only) 配偶者名	
S	Coded Pseudo-Name to ensure anonymity 匿名性を保証するためのコード化疑似名	
T	Indigenous/Tribal/Community Name 先住民/部族/コミュニティ名	
U	Unspecified 未定義	

注：法律名の内容は国によって異なる。米国では、法的な名前は現在の既婚の名前と同じ。

第8成分 Name Representation Code 名前表記コード (ID)

同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。

注意：また、この成分では、これらのデータ型を使用するフィールドの各繰り返しで「アルファベット」表現にとどまることに注意すること。例えば、アドレスが表意文字セットで表現されていても、このコンポーネントはアルファベット文字セットが適応される。

有効な値について「HL7 表 0465—名前／アドレス表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

第9成分 Name Context 名前の文脈 (CWE)

この成分は名前の使われる文脈を示すのに用いられる。主なユースケースはオーストラリアの保険医療においてである：異なる保険医療施設に入院する場合に、異なる名前を使用することを希望する先住民の患者である。別のユースケースは、米国で、医療従事者が少し異なる名前前で免許を受けることができ、管理上の理由で正確な名前を届け出ることがきわめて重要な場合である。提案されている値については「使用者定義表 0448—名前の文脈」を参照。

第10成分 Name Validity Range 名前の有効範囲 (DR)

HL7 V2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。PPN.20 発効日および PPN.21 失効日を参照。この成分は十分に表現することができず、HL7 V2.4 の誤りとして認識されている。この成分は、この名前が有効な期間を示す開始と終了の日付／時間を含む。副成分の記述については DR 型を参照。

第11成分 Name Assembly Order 名前構成順序 (ID)

この人名の構成要素の望ましい表示順を表す。有効な値については「HL7 表 0444—名前構成順」を参照。

第12成分 Effective Date 発効日付 (TS)

知られている場合には、住所が正当で有効となる最初の日。

第13成分 Expiration Date 失効日付 (TS)

知られている場合には、住所が正当で有効である最後の日。

第14成分 Professional Suffix 専門職の接頭辞 (ST)

その人の専門職種（例、免許、資格、学位、専門学会の会員）を証明する資格を表示する略語あるいは略語の文字列を示すのに用いられる。人名が表示されるときに、専門職の接頭辞は、通常、姓の後に表示される。この成分は、非整形の文字列で、表示目的のみで用いられることに注意すること。専門職の接頭辞の中味に関する詳細な情報は、HL7 V2.5 15 章 職員管理の適切なセグメントを用いることで得られる。

一部の国々では、表意文字あるいは表音（音声の）文字セットを使用しているので、アルファベットフォーマットの他にこれらのフォーマットの片方または両方で名前を送信することが、ときどき必要である。異なる文字セット間を切り替えるには、JIS X 0202—ISO 2022 のような文字セットを使用するが、これは異なる文字セット間および単一バイトとマルチバイトの文字表現の間を切り替える。名前フィールドを繰り返す場合、名前の異なる反復はこれらの異なる文字セットによって表わされてもよい。

XTN 拡張テレコミュニケーション番号

HL7成分表－XTN－Extended Telecommunication Number 拡張テレコミュニケーション番号

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	199	ST	B		Telephone Number 電話番号 HL7 V2.3 から非推奨
2	3	ID	O	0201	Telecommunication Use Code テレコミュニケーション用途コード
3	8	ID	O	0202	Telecommunication Equipment Type テレコミュニケーション装置型
4	199	ST	O		Email Address 電子メールアドレス
5	3	NM	O		Country Code 国コード
6	5	NM	O		Area/City Code 区域/市コード
7	9	NM	O		Local Number 市内番号
8	5	NM	O		Extension 内線
9	199	ST	O		Any Text 任意のテキスト
10	4	ST	O		Extension Prefix 内線接頭辞
11	6	ST	O		Speed Dial Code 短縮番号コード
12	199	ST	C		Unformatted Telephone number 非定型の電話番号

注：第5～9成分は、国内電話番号と国際電話番号の両方を表現できる区切り形式で、最初の成分に対する基本情報をそれぞれ表現する。HL7 V2.3以降、電話番号の推奨形式は、第1成分でサポートされている非構造化形式ではなく、区切り形式を使用する（後方互換性のために残されている）。

注：HL7 V2.3におけるTNデータ型はこのデータ型に置き換える。

例：FAX 番号

^ORN^FX^^^734^6777777

第1成分 Telephone Number 電話番号 (ST)

この成分はHL7 V2.3よりHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。

第2成分 Telecommunication Use Code テレコミュニケーション用途コード (ID)

テレコミュニケーション番号の特定の用途を表すコード。有効な値については「HL7表0201－テレコミュニケーション用途コード」を参照。

HL7表0201－Telecommunication Use Code テレコミュニケーション用途コード

Value	Description
PRN	Primary Residence Number 主要な自宅番号
ORN	Other Residence Number 他の自宅番号
WPN	Work Number 勤務先番号
VHN	Vacation Home Number 別荘番号
ASN	Answering Service Number 留守電話応答サービス番号
EMR	Emergency Number 緊急番号
NET	Network (email) Address ネットワーク(電子メール)アドレス
BPN	Beeper Number ポケットベルの番号

第3成分 Telecommunication Equipment Type テレコミュニケーション装置型 (ID)

テレコミュニケーション機器の型を表すコード。有効な値については「HL7表0202－テレコミュニケーション機器型」を参照。

HL7表0202－Telecommunication Equipment Type テレコミュニケーション機器型

Value	Description
PH	Telephone 電話
FX	Fax ファックス
MD	Modem モデム
CP	Cellular Phone 携帯電話
BP	Beeper ポケットベル
INTERNET	Internet Address: Use Only If Telecommunication Use Code Is NET インターネットアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用
X.400	X.400 email address: Use Only If Telecommunication Use Code Is NET X.400 電子メールアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用

第4成分 Email Address 電子メールアドレス (ST)

このデータ型をCENのテレコミュニケーションデータ属性グループと相互運用するために、第2成分に電子メールアドレス用途コードを設けた。電子メールアドレスを示すためにテレコミュニケーション用途コード表にNETという値を追加し、インターネットアドレスの型はテレコミュニケーション機器型表のInternetとX.400という値で示される。インターネットアドレス用に用いられた場合は、XTNデータ型の最初の成分はnullとなる。@記号が副成分デリミタに用いられた場合、インターネットアドレス（国コード(NM)を参照）をコード化するにはHL7副

成分エスケープシーケンスが使用される。

第 5 成分 Country Code 国コード (NM)

第 6 成分 Area/City Code 区域／市コード (NM)

第 7 成分 Local Number 市内番号 (NM)

第 8 成分 Extension 内線 (NM)

第 9 成分 Any Text 任意のテキスト (ST)

電話番号に関するコメントを含む。

|^Do not use after 5PM

第 10 成分 Extension Prefix 内線接頭辞 (ST)

会社の内線電話システムネットワーク内で成立している、内線にダイヤルするときに、内線番号成分の値の前につける符号として用いられる文字。内線番号接頭辞を用いる場合には、内線番号成分に値が与えられることが必要で、内線番号接頭辞には数字だけでなく特殊文字（例、*、#）が用いられることがあることに注意。

第 11 成分 Speed Dial Code 短縮番号コード (ST)

会社の内線電話システムネットワーク内で成立している、電話をかけるのを容易にするために、電話番号より長さが短いので、（外線）電話番号の替わりに用いられる文字。数字だけでなく特殊文字（例、*、#）が用いられることがあることに注意。

第 12 成分 Unformatted Telephone Number 非定型の電話番号 (ST)

機械解釈不能な文字列としての電話番号の表現。電話番号が、送信側システムに機械解釈不能なフリーテキストとして入力された。

|^1-800-Dentist|

3. 主な用語

トリガーイベント Trigger Event :

HL7 は「現実世界の医療行為(イベント)により、システム間のデータフローが必要とされる」という仮定の基に書かれている。この行為(イベント)をトリガーイベントと呼ぶ。例えば、「患者が入院する」というトリガーイベントにより、患者に関するデータを他の多数のシステムに送る必要が生じる。それらメッセージ型とトリガーイベントコードは一对多の関係である。一つのトリガーイベントが複数のメッセージ型に関係することはない。

メッセージ Message :

メッセージとは、システム間でやり取りされるデータの最小単位である。メッセージは順序を定義されたセグメントの集合からなる。各々のメッセージはその目的を定義するメッセージ型を持っている。例えば、ADT メッセージ型はあるシステムから別のシステムに患者の入退院や病床移動(ADT: Admission, Discharge and Transfer)などのデータを送るのに用いられる。メッセージの中に含まれる 3 文字のコードにより型を識別する。

セグメント Segment (Record) :

セグメントとは、データ要素 (フィールド) の論理的な集合体である。セグメントは必須であることも、オプションであることもある。メッセージに一回しか含まれないことも、繰り返されることもある。各々のセグメントはセグメント ID と呼ばれる 3 文字の一意なコードで識別される。例えば、単一のオーダ関連情報は OBR セグメントとして送られ、検査関連情報は複数の OBX セグメントとして送られることがある。

フィールド Field :

診断名などといったセグメント中の意味をもったデータ単位である。フィールドには、さらに詳細に記したデータ成分の集合を含むことがある。

フィールド成分 Field Components :

フィールドへの入力要素として、成分という識別可能な部分を含むことがある。例えば、患者名は、姓、名、ミドルネーム (イニシャル) として記録されるが、それぞれの要素は別個のエンティティであり、成分区切り文字により分離される。成分はさらに副成分で構成される場合もある。

メッセージ区切り文字 Message Delimiters :

メッセージを区切るには、定義された文字が使用される。それらは、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、そしてエスケープ文字である。

依頼者 Placer (Requestor) :

検査を依頼(要求)する人あるいは部門をいう。たとえば、生理検査、検体検査、X 線、観察などを依頼する医師、実施者、病院、または病棟部門などである。

実施者 Filler (Producer) :

依頼・要求された検査を実施する (オーダに応える) 人または部門のことである。診断部門、臨床部門、その患者についての検査結果を報告する看護提供者を含む。臨床検査室は検体検査の実施者 (検査オーダに応える人) であり、看護部門はバイタルサイン観察などの実施者 (バイタルサインの測定を依頼するオーダに応える人) である。

病院情報システム (HIS) Hospital Information System :

病院の根幹を担う情報システム。例えば、電子カルテシステムやオーダーエントリーシステム。管理している患者情報やオーダー情報を部門システムに伝達し、結果情報などを受け取って管理する情報システム。

患者プロフィール Patient Profile :

患者プロフィールとは、診療のために必要な患者の基本的な情報である。具体的には、身長、体重、血液型、アレルギー、障害、感染症、既往歴などの各情報を指す。

4. JAHIS 標準テーブル

4.1. 命名規則

各データ交換規約で作成する標準テーブルの命名規則を下記の様に定めた。

命名規則：JHS*□□□□

* : 各種データ交換規約の英語表記の頭文字

※ 英語表記の頭文字が同一の場合は、頭文字 2 文字を設定する

□□□□ : 連番

例) 処方データ交換規約の場合、処方の英語表記は「Prescription」となるので、命名規則の頭 4 文字は「JHSP」となる。

表 4.1.1 に、本規約の制定時点で、各データ交換規約にて使用している標準テーブル名を整理した。

表4.1.1 各データ交換規約にて使用している標準テーブル名

頭文字	データ交換規約
JHSA	病理・臨床細胞データ交換規約
JHSC	データ交換規約（共通編）
JHSD	病名情報データ交換規約
JHSE	内視鏡データ交換規約
JHSI	注射データ交換規約
JHSL	臨床検査データ交換規約
JHSP	処方データ交換規約
JHSR	放射線データ交換規約
JHSRO	放射線治療データ交換規約
JHSS	生理検査データ交換規約

4.2. 共通編にて定義する JAHIS 標準テーブル

各データ交換規約で共通に使用する区分・種別などの情報について、以下のように JHSC 表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JHSC 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

JHSC表 0001 -Patient Profile ABO Type in Blood 患者プロフィール ABO血液型
(コーディングシステム名：JHSC0001)

Value	Description
A	A 型
B	B 型
O	O 型
AB	AB 型
U	不明

JHSC表 0002 -Patient Profile Rh Type in Blood 患者プロフィール Rh血液型
(コーディングシステム名 : JHSC0002)

Value	Description
+	Rh(+)
-	Rh(-)
U	不明

JHSC表 0003 -Patient Profile Rash From Rubbing Alcohol 患者プロフィール 消毒アレルギー
(コーディングシステム名 : JHSC0003)

Value	Description
01	消毒アレルギー

JHSC表 0004 -Patient Profile Pregnancy Information 患者プロフィール 妊娠情報
(コーディングシステム名 : JHSC0004)

Value	Description
01	妊娠週数
02	授乳有無

JHSC表 0005 -Patient Profile Impairment 患者プロフィール 障害情報
(コーディングシステム名 : JHSC0005)

Value	Description
01	意識障害
02	視覚障害
03	聴覚障害
04	言語障害
05	運動障害
99	その他障害

JHSC表 0006 -Patient Profile Drinking Habit 患者プロフィール 飲酒習慣
(コーディングシステム名 : JHSC0006)

Value	Description
01	飲酒頻度
02	飲酒量

JHSC表 0007 -Patient Profile Frequency Of Drinking 患者プロフィール 飲酒頻度
(コーディングシステム名 : JHSC0007)

Value	Description
01	毎日
02	時々
03	ほとんど飲まない (飲めない)

JHSC表 0008 -Patient Profile Alcohol Consumption 患者プロフィール 飲酒量
(コーディングシステム名 : JHSC0008)

Value	Description
01	1 合未満
02	1~2 合未満
03	2~3 合未満
04	3 合以上

JHSC表 0009 –Patient Profile Smoking Habit 患者プロフィール 喫煙習慣
(コーディングシステム名 : JHSC0009)

Value	Description
01	喫煙有無
02	1日の喫煙本数
03	喫煙年数

JHSC表 0010 –Patient Profile Smoking History 患者プロフィール 喫煙有無
(コーディングシステム名 : JHSC0010)

Value	Description
01	吸っている
02	吸っていない
03	吸っていた

JHSC表 0011 –Patient Profile Food Allergy 患者プロフィール 食物アレルギー
(コーディングシステム名 : JHSC0011)

Value	Description
01	卵
02	小麦
03	えび
04	かに
05	そば
06	落花生
07	乳

4.3. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロフィールの表現

本節では、各データ交換規約で共通的に使用する患者プロフィール項目を整理した。患者プロフィール項目は、HL7 であらかじめ用意されているもの、たとえばアレルギーの AL1 セグメント等があればそれを活用するが、存在しない項目についてはできるだけ標準コードを使用して OBX セグメントに記載することとする。

表 4.3.1 に、本規約で定義する患者プロフィール項目、および、設定するセグメントについて整理した。

表4.3.1 本規約で定義する患者プロフィール項目、および、設定するセグメント

No	患者プロフィール項目	設定するセグメント
1	身長	OBX
2	体重	OBX
3	体表面積	OBX
4	ABO 血液型	OBX
5	Rh 血液型	OBX
6	消毒アレルギー	OBX
7	薬剤アレルギー	AL1
8	食物アレルギー	AL1
9	妊娠週数	OBX
10	妊娠有無	OBX
11	授乳有無	OBX
12	病名・疾患名	OBX
13	意識障害	OBX
14	視覚障害	OBX
15	聴覚障害	OBX
16	言語障害	OBX
17	運動障害	OBX
18	その他障害	OBX
19	喫煙	OBX
20	飲酒	OBX
21	既往歴	OBX
22	感染症有無	OBX

4.3.1. OBX セグメントに記載する患者プロフィール項目

患者プロフィール項目の標準コードとして、LOINC (Logical Observation Identifier Names and Codes) を採用することとした。また、LOINC に存在しない患者プロフィール項目については、JHSC 表を用いて定義した。また、「あり」「なし」などの値の表現、及び、感染症の「陽性」「陰性」「疑陽性」などの値の表現には HL7 表 0532 を使用することとした。

表 4.3.2 に LOINC にて定義をした患者プロフィール項目とそのコード、表 4.3.3 に JHSC 表にて定義をした患者プロフィール項目とそのコードについて整理した。

表4.3.2 LOINCにて定義した患者プロフィール項目とそのコード及び値表現
(コーディングシステム名：LN)

コーディングシステム名 (OBX-3.3)	Value (OBX-3.1)	Description (OBX-3.2)	Data Type (OBX-2)	Code Set (OBX-5)	Unit (OBX-6)	備考
LN	8302-2	身長	NM	—	cm	
LN	3141-9	体重	NM	—	kg	
LN	8277-6	体表面積	NM	—	m2	
LN	883-9	ABO 血液型	CWE	JHSC0001	—	注 1
LN	10331-7	Rh 血液型	CWE	JHSC0002	—	注 1
LN	82810-3	妊娠有無	CWE	HL70532	—	
LN	54531-9	病名・疾患名	ST	—	—	
LN	11348-0	既往症	ST	—	—	
LN	54536-8	感染症有無	CWE	HL70532	—	

注1) 血液型のLOINCコードについて、「JAHIS診療文書構造化記述規約 共通編 Ver.1.0」、「HL7協会 退院時サマリー規格 Ver.1.0」では、882-1: ABO and Rh group [Type] in Blood が採用されているが、本規約では、ABO型とRh型を分けた 883-9: ABO group [Type] in Blood、10331-7: Rh [Type] in Bloodを推奨とする。

表4.3.3 JHSC表にて定義した患者プロフィール項目とそのコード及び値表現

コーディングシステム名 (OBX-3.3)	Value (OBX-3.1)	Description (OBX-3.2)	Data Type (OBX-2)	Code Set (OBX-5)	Unit (OBX-6)	備考
JHSC0003	01	消毒アレルギー有無	CWE	HL70532	—	
JHSC0004	01	妊娠週数	NM	—	週	
JHSC0004	02	授乳有無	CWE	HL70532	—	
JHSC0005	01	意識障害	CWE	HL70532	—	
JHSC0005	02	視覚障害	CWE	HL70532	—	
JHSC0005	03	聴覚障害	CWE	HL70532	—	
JHSC0005	04	言語障害	CWE	HL70532	—	
JHSC0005	05	運動障害	CWE	HL70532	—	
JHSC0005	99	その他障害	CWE	HL70532	—	
JHSC0006	01	飲酒頻度	CWE	JHSC0007	—	
JHSC0006	02	飲酒量	CWE	JHSC0008	—	
JHSC0009	01	喫煙有無	CWE	JHSC0010	—	
JHSC0009	02	1日の喫煙本数	NM	—	本	
JHSC0009	03	喫煙年数	NM	—	年	

HL7表0532 — 拡張されたYes/No 標識
(コーディングシステム名：HL70532)

Value	Description
NI	未検査
N	陰性／なし
Y	陽性／あり
UNK	不明
ASKU	疑陽性

記載例 1

```
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||170.0|cm^cm^ISO+|||||F|||20170803<CR>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||80.0|kg^kg^ISO+|||||F|||20170803<CR>
OBX|3|NM|8277-6^体表面積^LN||1.915|m2^m2^ISO+|||||F|||20170803<CR>
OBX|4|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001|||||F<CR>
OBX|5|CWE|10331-7^Rh 血液型^LN||+^Rh (+)^JHSC0002|||||F<CR>
OBX|6|CWE|01^消毒アレルギー^JHSC0003||Y^あり^HL70532|||||F<CR>
OBX|7|CWE|54536-8^感染症有無^LN||N^なし^HL70532|||||F<CR>
```

記載例 2

```
OBX|1|CWE|82810-3^妊娠有無^LN||Y^あり^HL70532|||||F<CR>
OBX|2|NM|01^妊娠週数^JHSC0004||12|wk^週^ANSI+|||||F<CR>
OBX|3|ST|11348-0^既往症^LN||1981 年アレルギー性疾患~1988 年交通外傷 大腿骨骨折|||||F<CR>
OBX|4|CWE|05^運動障害^JHSC0005||N^なし^HL70532|||||F<CR>
```

記載例 3

```
OBX|1|CWE|02^授乳有無^JHSC0004||Y^あり^HL70532|||||F<CR>
OBX|2|CWE|01^飲酒頻度^JHSC0006||03^ほとんど飲まない^JHSC0007|||||F<CR>
OBX|3|CWE|01^喫煙有無^JHSC0009||03^吸っていた^JHSC0010|||||F<CR>
```

記載例 4

```
OBX|1|ST|54431-9^病名・疾患名^LN||1|慢性胃潰瘍~肺癌の疑い|||||F<CR>
OBX|2|CWE|01^飲酒頻度^JHSC0006||01^毎日^JHSC0007|||||F<CR>
OBX|3|CWE|02^飲酒量^JHSC0006||03^2~3 合未満^JHSC0008|||||F<CR>
OBX|4|CWE|01^喫煙有無^JHSC0009||01^吸っている^JHSC0010|||||F<CR>
OBX|5|NM|02^1 日の喫煙本数^JHSC0009||20|HON^本^MR9P|||||F<CR>
OBX|6|NM|03^喫煙年数^JHSC0009||15|ann^年^ISO+|||||F<CR>
```

本規約では患者プロファイル項目の表記に係る事項を定めるものとし、未検査情報の送信要否や個別感染症の送信要否等については、各医療施設及び送受信するシステム間で取り決めを行なう必要がある。

4.3.2. 薬剤アレルギーのアレルゲンコード

薬剤アレルギーに対するアレルゲンコード(AL1-3)の標準コードとして、HOT9 を採用する。

記載例：

```
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|101663507^キシロカイン注射液1%^HOT|MI^軽度^HL70128<CR>
```

4.3.3. 食物アレルギーのアレルゲンコード

食物アレルギーに対するアレルゲンコード(AL1-3)の標準コードとして、JHSC 表 0011 にて定義した。

記載例：

```
AL1|1|FA^食物アレルギー^HL70127|01^卵^JHSC0011|MI^軽度^HL70128<CR>
AL1|1|FA^食物アレルギー^HL70127|04^かに^JHSC0011|N^なし^HL70128<CR>
```

アレルギー重症度を定義している使用者定義表 0128 に対して、以下の「Y」「N」の項目を追加し、「あり」「なし」を表現できるようにする。

使用者定義表 0128 - Allergy Severity アレルギー重症度
(コーディングシステム名 : HL70128)

Value	Description
SV	重度
MO	中等度
MI	軽度
U	不明
Y	あり
N	なし

5. 本規約の対象範囲

5.1. 本規約における固有事項について

本規約では、日本国内での HL7 の使用状況を鑑みて、相互運用性を確保するために、使用している HL7 V2.5 に加えて本節で述べる内容を固有事項として規定する。

本規約を参照するデータ交換規約の個別編（バージョンの末尾に「C」が付く）においても特に記述がない限り有効である。

5.1.1. HL7 のバージョンについて

本規約では、日本国内で一般的に使用され、ISO 規格（ISO/HL7 27931:2009）でもある HL7 V2.5 を採用する。各部門システムによって HL7 V2.6 や HL7 V2.7 などのバージョンを使用せざるをえない場合は、データ交換規約の個別編で、使用する HL7 のバージョンや本規約の規定との違いを記述することとする。

5.1.2. 文字コードについて

日本語の文字コードは、既存のアプリケーションとの親和性を考慮して JIS コード（文字集合は JIS X 0208:1990、ISO-IR 87、符号化規則は ISO-2022-JP）を推奨するが、当事者間の合意があれば文字集合として JIS 補助漢字（JIS X 0212、ISO-IR 159）や新 JIS コード（JIS X 0213、第一面 ISO-IR 233、第二面 ISO-IR 229）も使用してもよい。また、Unicode（ISO-IR 192、文字集合は JIS X 0221、ISO/IEC10646、符号化規則は UTF-8）を使用してもよい。

いずれの場合も、使用する文字セットについては当事者間で確認し、表現できない文字がある場合には取り扱いを合意しておくこと。また、すべてのフィールドで半角カタカナ（ISO-IR 13）は使用しない。

JIS コード(JIS X 0208:1990)を使用する場合:

MSH-18 の繰り返し目の 2 つ目に「ISO IR87」を、MSH-20 に「ISO 2022-1994」をそれぞれ指定する。

例: MSH|^~&|... P|2.5|||||ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

JIS コード(JIS X 0208:1990)に加え、JIS 補助漢字(JIS X 0212)を使用する場合:

MSH-18 の繰り返し目の 2 つ目に「ISO IR87」、繰り返し目の 3 つ目に「ISO IR159」を、MSH-20 に「ISO 2022-1994」をそれぞれ指定する。

例: MSH|^~&|... P|2.5|||||ASCII~ISO IR87~ISO IR159||ISO 2022-1994<CR>

新 JIS コード(JIS X 0213)を使用する場合:

JIS X 0213:2004 の場合は、MSH-18 の繰り返し目の 2 つ目に「ISO IR233」、繰り返し目の 3 つ目に「ISO IR229」を、MSH-20 に「ISO 2022-JP-2004」をそれぞれ指定する。（HL7 V2.5 では、「ISO 2022-JP-2004」が定義されていないため、本規約固有の拡張となることに注意すること。）

例: MSH|^~&|... P|2.5|||||ASCII~ISO IR233~ISO IR229||ISO 2022-JP-2004<CR>

Unicode(JIS X 0221 ISO/IEC10646)の UTF-8 を使用する場合:

MSH-18 に「UNICODE UTF-8」を指定し、MSH-20 は null とする。

例: MSH|^~&|... P|2.5|||||UNICODE UTF-8<CR>

5.1.3. MLLP(Minimal Lower Layer Protocol)について

MLLP とは、メッセージの先頭に SB (ASCII コード 0x0B) を、末尾に EB (同 0x1C)、CR (同 0x0D)

の制御コードを、それぞれ付加するプロトコルである。しかし、日本国内ではメッセージの先頭の SB は省略する実装が一般的であるため、本規約でもそれを推奨する。国際的には MLLP に基づき SB も出力する方が一般的であるため、国際的な相互運用性を確保する必要がある場合は、設定により SB の出力有無を切り替えられるようにするなどの考慮が必要である。

5.1.4. テキスト内の改行の表現方法について

TX 型のフィールドでテキストデータに改行が含まれる場合、HL7 のセグメント区切り文字と被るためエスケープ処理を行う必要がある。本規約では、1 バイト系の文字コードに ASCII コードを使用することを前提に、\X0D0A\ とエンコードする。

5.1.5. マルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンスについて

HL7 では FT, ST および TX 型のためのマルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンス (\Cxy\ や \Mxy\ など) が定義されているが、本規約ではその使用を推奨しない。その代り、例えば JIS コード (JIS X 0208:1990) を使用する場合は MSH-20 で「ISO 2022-1994」を指定し、ISO 2022-1994 (JIS X 0202) で定義されているエスケープシーケンスを使用することを推奨する。

5.1.6. 各種セパレータの変更について

HL7 ではフィールドセパレータ、成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字、副成分セパレータの各セパレータを MSH セグメントで指定すれば変更することが可能であるが、本規約ではデフォルトの文字を使用することを推奨し、変更することは推奨しない。

5.1.7. NTE セグメントについて

NTE セグメントは、注釈やコメントを送信するためのメッセージ共通のセグメントとして定義されているが、汎用性の高さのため内容に応じた個別のセグメント、フィールドを使用すべき注釈やコメントにも安易に使用されると相互運用性を低下させることになるため、本規約ではその使用を推奨しない。内容に応じた個別のセグメント、フィールドがある場合はそれを使用することを推奨する。

5.1.8. DSC セグメントについて

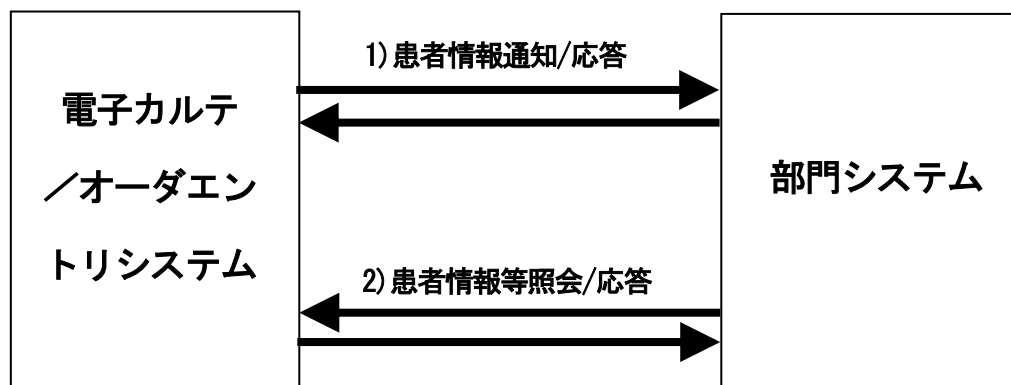
DSC セグメントは、実装上の制約から長いメッセージやセグメントをいくつかの塊に分割する場合に使用されるセグメントであるが、本規約ではその使用を想定していないし、後出の「関連セグメント」でも説明していない。ただし、実装上の理由で十分に大きなメッセージ単位 (トランザクション) を扱えない場合は、当該システムの全ての関係システム・関係者の同意のもとに HL7 V2.5 に従ってこのセグメントを採用することができる。この決定には後続ポインタの表現方法も含まれる。(関連する HL7 V2.5 は、2.10.2 節、2.15.4 節。)

5.1.9. その他の固有事項

- 1) CX 型の第 5 成分について
本規約では「PI」のみ使用する。

5.2. 対象範囲

本規約では下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガーイベント	イベント タイプ
1)患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院/来院の通知 患者転送 退院/来院終了 患者の登録 患者情報の更新 入院/来院の通知（A01）の取消 患者転送（A02）の取消 退院/来院終了（A03）の取消 患者の外出・外泊開始 患者の帰院 患者情報の関連付け 個人情報の追加 個人情報の更新 患者情報の関連付けの解除 患者情報のマージ患者 ID リスト 患者 ID リストの変更 患者の外出・外泊開始（A21）の取消 患者の帰院（A22）の取消 副作用情報の更新	A01 A02 A03 A04 A08 A11 A12 A13 A21 A22 A24 A28 A31 A37 A40 A47 A52 A53 A60
2)患者情報等照会	QBP→ ←RSP	患者基本情報の問合せ 患者基本情報および所在の問合せ	Q22/K21 ZV1/ZV2

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

1) 患者情報通知（ADT/ACK）

患者に関する各種イベントの情報を ADT メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。

2) 患者情報等照会 (QBP/RSP)

患者情報を QBP メッセージで問い合わせる。それに対する回答を RSP メッセージで返す。

6. メッセージ構文

本規約では、HL7 メッセージを構成するセグメントの省略の可否 ([]表記) や繰り返しの可否 ({}表記) に加え、JAHIS 仕様での要否を明確にするためコメント **Comment(JPN)** に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

- **Comment(JPN)** (JAHIS仕様での取り扱い)
 - R - 必須。
 - RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)。
 - O - オプション。
 - C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による。
 - X - 本規約では使用しない。
 - N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)。
- 注: [] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。
- 注: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

6.1. 情報照会(QBP/RSP)

患者基本情報や検査結果情報の照会には情報照会メッセージ(QBP)を用いる。その応答には情報応答メッセージ(RSP)を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.1.1. QBP 患者基本属性照会メッセージ イベント(Q22)

患者基本属性照会(Patient Demographics Query)メッセージ(Q22)は、IHE IT Infrastructure テクニカルフレームワークのPDQ プロファイルにおいて、患者 IDなどを指定し、該当する患者の氏名、性別、生年月日等、基本となる情報を照会するメッセージである。後述の患者基本属性及び所在照会(Patient Demographics and Visit Query)メッセージでは、患者所在情報が応答に付随するのに対して、本メッセージでは、患者の基本的な情報のみであり、入院外来の区別や所在情報は応答メッセージに含まれない。

本メッセージは、IHE IT Infrastructure テクニカルフレームワーク のPDQ プロファイル使用時にのみ使用可能なメッセージである。

QBP 患者情報照会メッセージ

QBP^Q22^QBP_Q21	Patient Information Query	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	O

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 照会パラメータ定義(QPD)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- MSH-9は「QBP^Q22^QBP_Q21」とする。
- QPD-1(MessageQueryName)は「IHE PDQ Query」とする。
- QPD-3(Demographics Fields)は以下のように設定する。
@<seg>.<field no>.<component no>.<subcomponent no>^<value>
- 継続ポインタ(DSC)セグメントについて、本規約ではその使用を想定していないし、後出の「関連セグメント」でも説明していない。
ただし、実装上、十分に大きなメッセージ単位(トランザクション)を扱えない場合は、当該システムの全ての関係システム・関係者の同意のもとに HL7 V2.5 に従って継続ポインタ(DSC)セグメントを採用することができる。この決定には継続ポインタの表現方法も含まれる。(関連する HL7 V2.5 は、2.10.2節、2.15.4節。)
以下、他のメッセージも同様である。

6.1.2. RSP 患者基本属性応答メッセージ イベント(K22)

患者基本属性応答メッセージ(K22)は、患者基本属性照会メッセージに応答し、指定された患者の基本情報を応答するメッセージである。

RSP 患者基本属性応答メッセージ

RSP^K22^RSP_K21	Patient Information Response	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	RE
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- Patient Demographics Begin	
PID	Patient Identification	RE

RSP^K22^RSP_K21	Patient Information Response	Comment (JPN)
[PD1]	Additional Demographics	N
[QRI]	Query Response Instance	N
}]	--- Patient Demographics End	
[DSC]	Continuation Pointer	O

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- メッセージ応答(MSA)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 応答時エラーが発生した場合はエラー(ERR)セグメントは必須である。
- 照会応答(QAK)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 照会パラメータ定義(QPD)セグメントはメッセージに1つ必須であり、QBPメッセージで記載されたものをそのまま記載する。
- MSH-9は「RSP^K22^RSP_K21」となる。
- IHE-Jのコネクタソンでは、患者追加基本情報(PD1)セグメント、照会応答インスタンス(QRI)セグメント、継続ポインタ(DSC)セグメントは使用しない。
- 継続ポインタ(DSC)セグメントについて、本規約ではその使用を想定していないし、後出の「関連セグメント」でも説明していない。
ただし、実装上、十分に大きなメッセージ単位（トランザクション）を扱えない場合は、当該システムの全ての関係システム・関係者の同意のもとに HL7 V2.5 に従って継続ポインタ(DSC)セグメントを採用することができる。この決定には後続ポインタの表現方法も含まれる。（関連する HL7 V2.5 は、2.10.2節、2.15.4節。）
以下、他のメッセージも同様である。

6.1.3. QBP 患者基本属性及び所在照会メッセージ イベント(ZV1)

患者基本属性及び所在照会(Patient Demographics and Visit Query)メッセージ(ZV1)は、IHE IT Infrastructure テクニカルフレームワークの PDVQ プロファイルにおいて、患者 IDなどを指定し、該当する患者の氏名、性別、生年月日等、基本となる情報と、患者入外区分や病棟、病室などの患者所在情報を同時に照会するメッセージである。前述の患者基本属性照会(Patient Demographics Query)メッセージでは、患者の基本的な情報のみであったのに対して、本メッセージでは、患者所在情報が応答に付随し、入院外来の区別や所在情報が応答メッセージに含まれる。

本メッセージは、IHE IT Infrastructure テクニカルフレームワークの PDVQ プロファイル使用時にのみ使用可能なメッセージである。

QBP 患者情報照会メッセージ

QBP^ZV1^QBP_Q21	Patient Information Query	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	O

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 照会パラメータ定義(QPD)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- MSH-9は「QBP^ZV1^QBP_Q21」とする。
- QPD-1は「IHE PDVQ Query」とする。
- QPD-3(Demographics Fields)は以下のように設定する。
@<seg>.<field no>.<component no>.<subcomponent no>^<value>
- 継続ポインタ(DSC)セグメントについて、本規約ではその使用を想定していないし、後出の「関連セグメント」でも説明していない。
ただし、実装上、十分に大きなメッセージ単位（トランザクション）を扱えない場合は、当該システムの全ての関係システム・関係者の同意のもとに HL7 V2.5 に従って継続ポインタ(DSC)セグメントを採用すること

ができる。この決定には後続ポインタの表現方法も含まれる。(関連する HL7 V2.5 は、2.10.2節、2.15.4節。)

以下、他のメッセージも同様である。

6.1.4. RSP 患者基本属性及び所在応答メッセージ イベント(ZV2)

患者基本属性応答メッセージ(ZV2)は、患者基本属性及び所在照会メッセージに応答し、指定された患者の基本属性及び所在情報を応答するメッセージである。

RSP 患者基本属性および所在応答メッセージ

RSP^ZV2^RSP_ZV2	Patient Information Response	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	RE
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- Patient Demographics Begin	C
PID	Patient Identification	RE
[PD1]	Additional Demographics	N
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Information	O
[QRI]	Query Response Instance	N
}]	--- Patient Demographics End	
[DSC]	Continuation Pointer	O

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- メッセージ応答(MSA)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 応答時エラーが発生した場合はエラー(ERR)セグメントは必須である。
- 照会応答(QAK)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 照会パラメータ定義(QPD)セグメントはメッセージに1つ必須であり、QBPメッセージで記載されたものをそのまま記載する。
- 本メッセージでは患者識別(PID)セグメントが存在する場合、来院情報(PV1)セグメントが必須となる。
- MSH-9は「RSP^ZV2^RSP_ZV2」とする。
- IHE-Jのコネクタソンでは、患者追加基本情報(PD1)セグメント、照会応答インスタンス(QRI)セグメントは使用しない。

継続ポインタ(DSC)セグメントについて、本規約ではその使用を想定していないし、後出の「関連セグメント」でも説明していない。

ただし、実装上、十分に大きなメッセージ単位(トランザクション)を扱えない場合は、当該システムの全ての関係システム・関係者の同意のもとに HL7 V2.5 に従って継続ポインタ(DSC)セグメントを採用することができる。この決定には後続ポインタの表現方法も含まれる。(関連する HL7 V2.5 は、2.10.2節、2.15.4節。)

以下、他のメッセージも同様である。

6.2. 患者情報通知(ADT/ACK)

患者情報の通知には患者管理メッセージ(ADT)を用いる。

HL7 V2.5 では ADT メッセージはイベント A01-A62 が定義されているが、本規約では JAHIS 標準で採用されている表 6-2 のメッセージについて、セグメントと構文規則を記載する。

表 6-2. 本規約で定義するADTメッセージ

トリガー	名称	備考
A01	入院／来院の通知	
A02	患者転送	
A03	退院／来院終了	
A04	患者の登録	
A08	患者情報の更新	
A11	入院／来院の通知(A01)の取消	
A12	患者転送(A02)の取消	
A13	退院／来院終了(A03)の取消	
A21	患者の外出・外泊開始	
A22	患者の帰院	
A24	患者情報の関連付け	
A28	個人情報の追加	
A31	個人情報の更新	
A37	患者情報の関連付けの解除	
A40	患者情報のマージ-患者 ID リスト	
A47	患者 ID リストの変更	
A52	患者の外出・外泊開始(A21)の取消	
A53	患者の帰院(A22)の取消	
A60	副作用情報の更新	

6.3. ADT/ACK 入院／来院の通知メッセージ イベント(A01)

A01 イベントは入院患者でのみ使われることを想定している。A01 イベントは患者のベッドが割り当てられる処理の際に送られる。その患者が医療機関への滞在が始まることを知らせる。通常、この情報は患者管理システムに入力され、病棟や補助的なシステムへ伝送される。また、入院期間が短い場合や、身元不明者の入院の場合でもこの通知が使用される。A01 イベントは次のようなことを知らせる時に使用する。薬剤システムに患者の入院と処方が発生する可能性があること。看護システムには患者が入院してケアプランの準備が必要なこと。財務システムには費用が発生し始めること。給食システムには患者の入院とともに給食が必要であること。臨床検査部、病理部、放射線システムには患者の入院とともに検査が発生するかもしれないこと。診療データ管理部門では EMR(Electric Medical Record:電子診療録)に対して入院したことを記録すること。

会計の開始と終了の期間が特別に長い場合は、P01（患者会計加算）イベントを用いて会計の開始を通知すべきである。A01 イベントは医療機関における患者の到着を通知するばかりではなく、費用の発生を通知することができる。患者の到着を通知することなく、費用の発生を通知する時は P01 イベントを使用する。

このメッセージにおいて ROL（役割セグメント）は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

ADT/ACK - 入院／来院の通知 (イベント A01)

ADT^A01^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- PROCEDURE end	
[{ GT1 }]	Guarantor	O
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O

ADT^A01^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
}]	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O
[UB1]	Universal Bill Information	O
[UB2]	Universal Bill 92 Information	O
[PDA]	Patient Death and Autopsy	O

ACK^A01^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.1. ADT/ACK 患者転送メッセージ イベント(A02)

A02 イベントは患者に割り当てられた物理的な所在が変更になった結果通知される。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。もし、あなたの患者管理システムが患者基本情報の変更（例えば住所の変更）を同時に伝えられるなら、二つのメッセージ（A02 と、引き続き A08）を送ることを推奨する（必須ではない）。

A02 イベントは入院患者、非入院患者両方に使用できる。

患者の新しい所在は「PV1-3 患者所在場所」で示す。また、元の所在は「PV1-6 以前の患者所在場所」で示す。例えば、A02 イベントは次のようなことを知らせる時に使用する。患者が移動した時に、臨床検査部門、放射線部門、病理部門からの検査結果の送付先を変更すること。薬剤部門から薬剤の届け先を変更すること。給食部門から給食の届け先を変更すること。診療データ管理部門は電子診療録に転科転棟を記録すること。

もし患者が一時的な所在へ移動する場合（手術部、レントゲン室、移動中、廊下など）は、A02 イベントの代わりに A09 患者の移動開始-移動中と A10 患者の到着-移動終了の使用が推奨される。A02 イベントは実際に患者に割り当てられたベッドが変更になった時にだけ使用することが推奨される。

このメッセージにおいて ROL（役割セグメント）は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照のこと。

ADT/ACK -患者転送 (イベント A02)

ADT^A02^ADT A02	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N

ADT^A02^ADT A02	ADT Message	Comment (JPN)
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[PDA]	Patient Death and Autopsy	O

ACK^A02^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.2. ADT/ACK 退院／来院終了メッセージ イベント(A03)

A03 イベントは医療機関における患者の滞在が終了したことを通知する。この通知により患者状態は「退院」に変更されるとともに退院日が記録される。患者はその医療機関からは居なくなる。退院直前の患者所在は「PV1-3 患者所在場所」で伝達する。

A03 イベントは次のようなことを知らせる時に使用する。薬剤部門では患者は退院し、それに伴って薬剤の名称が変更されたこと。看護システムには患者の退院とケアプランの終了したこと。延長治療または在宅健康システムでは患者が退院し、新たな延長治療もしくは在宅ケアを始める審査を予定できること。財務システムには患者に対する会計期間が終了したこと、そして／または臨床データ記録部門には電子診療録に退院を記録すること。

非入院患者において A03 イベントは医療機関への滞在の終了を通知する。この通知により外来患者、通院患者の滞在が終了したことが通知される。この通知は救急部においても使用される。滞在終了日時を知らせるためには「PV1-45 退院日時」を使用する。

会計の開始と終了の期間が特別に長い場合は、P06（会計終了）イベントを用いて会計の終了を通知すべきである。患者の死亡を通知する場合は、A03 イベントで「PID-29 患者死亡日時」、「PID-30 患者死亡識別」を使用する。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。予定されている延長治療または在宅ケアを始める要求（例えば延長治療計画を完成させる準備のために看護評価を予定するなど）がある場合にはオプションのアレルギー、近親者、保険や保証人のフィールドを送らなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

このメッセージにおいて ROL（役割セグメント）は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の

保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

ADT/ACK -退院／来院終了 (イベント A03)

ADT^A03^ADT_A03	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	X
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- PROCEDURE end	
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ GT1 }]	Guarantor	O
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O
[PDA]	Patient Death and Autopsy	O

ACK^A03^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.3. ADT/ACK 患者の登録メッセージ イベント(A04)

A04 イベントは外来患者、通院患者の到着と受付を通知する時に用いられる。例えば、救急部への患者の到着などに用いられる。いくつかのシステムではこれらのイベントを外来患者の登録や救急患者の受入で使用する。「PV1-44 入院日時」を到着時刻として使用する。

このメッセージにおいて ROL (役割セグメント) は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

ADT/ACK - 患者の登録 (イベント A04)

ADT^A04^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
[{ ROL }]	Role	O
}]	--- PROCEDURE end	
[{ GT1 }]	Guarantor	O
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O
}]	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O
[UB1]	Universal Bill Information	O
[UB2]	Universal Bill 92 Information	O
[PDA]	Patient Death and Autopsy	O

ACK^A04^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.4. ADT/ACK 患者情報の更新メッセージ イベント(A08)

A08 イベントは、患者情報の変更があったが、他のいかなるトリガーイベントが発生しないときに使用される。例えば、A08 イベントは受信側のシステムにおける住所の変更や氏名の変更を伝えることができる。A08 トランザクションは他のトリガーイベントによって関係しない情報の更新することに使う事を強く推奨する。もし、この更新に関して特定のトリガーイベントがある場合は、それらのトリガーイベントを使わなければならない。例えば、患者の住所と所在が変わった時は、A08 は患者の住所が変わったことに対して用い、患者の所在変更を伝えるには相当する患者所在に関するトリガーイベントを用いる。A08 イベントは治療に関する情報を含むことができるが、患者基本情報だけで使用してもよい。

このメッセージにおいて ROL (役割セグメント) は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

ADT/ACK - 患者情報の更新 (イベント A08)

ADT^A08^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
[{ ROL }]	Role	O

ADT^A08^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
}}	--- PROCEDURE end	
[{ GT1 }]	Guarantor	O
{{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O
[UB1]	Universal Bill Information	O
[UB2]	Universal Bill 92 Information	O
[PDA]	Patient Death and Autopsy	O

ACK^A08^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.5. ADT/ACK 入院／来院の通知(A01)の取消メッセージ イベント(A11)

入院患者に対して A11 イベントは、A01 入院／来院通知イベントが誤って送られた時、または入院させないことに決まった時に、A01 イベントのキャンセルとして通知される。

非入院患者に対しては、A11 イベントは A04 患者の登録イベントが誤って送られた場合、または外来受診しないと決まった時に A11 イベントのキャンセルとして送られる。A05 患者の事前登録イベントをキャンセルする場合は、A38 患者の事前登録の取消イベントを使用する。これは HL7 V2.3 からの標準的な方法である。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

このメッセージにおいて DG1 セグメントは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。

ADT/ACK -入院／来院の通知(A01)の取消 (イベント A11)

ADT^A11^ADT A09	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
PV1	Patient Visit	R

ADT^A11^ADT A09	ADT Message	Comment (JPN)
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	X

ACK^A11^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1=AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.6. ADT/ACK 患者転送 (A02) の取消メッセージ イベント(A12)

A12 イベントは、A02 患者転送イベントが誤入力により遅れた時、もしくは転科転棟しないことに決まった時に、A02 イベントのキャンセルとして送られる。「PV1-3 患者所在場所」には患者の転科転棟前の所在を示さなければならない。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08 (患者情報の更新) イベントを送ることを推奨する。

このメッセージにおいて DG1 セグメントは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。

ADT/ACK -患者転送 (A02) の取消 (イベント A12)

ADT^A12^ADT A12	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[DG1]	Diagnosis Information	B

ACK^A12^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。

- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.7. ADT/ACK 退院／来院終了(A03)の取消メッセージ イベント(A13)

A13 イベントは A03 退院・在院の終了イベントが誤入力に送られた場合、もしくは退院、在院終了しないことになった時に、A03 イベントのキャンセルとして送られる。「PV1-3 患者所在場所」は、キャンセル後の正しい患者所在を反映しなければならない。この所在は誤入力前の所在と異なってもよい。前の所在は、誤入力された退院を示す目的で使われることがある。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

このメッセージにおいて ROL（役割セグメント）は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

ADT/ACK -退院／来院終了（A03）の取消（イベント A13）

ADT^A13^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- PROCEDURE end	
[{ GT1 }]	Guarantor	O
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O

ADT^A13^ADT A01	ADT Message	Comment (JPN)
[UB1]	Universal Bill Information	O
[UB2]	Universal Bill 92 Information	O
[PDA]	Patient Death and Autopsy	O

ACK^A13^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.8. ADT/ACK 患者の外出・外泊開始メッセージ イベント(A21)

A21 イベントは入院患者が一時的に医療機関から離れることをシステムに通知する。このイベントにおいてベッドは占有状態のまま、入院患者の活動は保留したままとする。例えば、この通知は給食システムや検査システムへ患者が週末に自宅に帰ることを通知する。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

患者の外出・外泊の開始日時について特別な決まりは無いが、「EVN-6 イベント発生日時」で実際に患者が医療機関を離れた日時を示すことを推奨する。また「PV2-47 予定帰院日時」に帰院予定時刻を示す。

ADT/ACK - 患者の外出・外泊開始 (イベント A21)

ADT^A21^ADT A21	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O

ACK^A21^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。

- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.9. ADT/ACK 患者の帰院メッセージ イベント(A22)

A22 イベントは入院患者が外出・外泊から医療機関に戻ったことを通知するために送られる。このイベントにおいてベッドは占有状態のまま、入院患者の活動は保留したままとする。例えば、この通知は給食システムや検査システムへ患者が週末に自宅に帰ることを通知する。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

患者の外出・外泊の開始日時（訳注：原文は **start date/time** となっているが終了日時と思われる）について特別な決まりは無いが、「EVN-6 イベント発生日時」で実際に患者が医療機関に戻った日時を示すことを推奨する。また「PV2-47 予定帰院日時」に帰院予定時刻を示す。

ADT/ACK - 患者の帰院 (イベント A22)

ADT^A22^ADT A21	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O

ACK^A22^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.10. ADT/ACK 患者情報の関連付けメッセージ イベント(A24)

A24 イベントは2つの患者識別情報が同じ患者を示す時に、最初のPIDセグメントと2番目のPIDセグメントを関連付ける必要があるときに使用する。2人またはそれ以上の患者は、実際に患者情報をマージする必要はない。リンクイベントを辿るだけで、関連付けられた患者情報は独立したままである。例えば、このイベントは大がかりな病院ネットワークシステムにおいて、それぞれの施設の記録をリンクするときに使用される。例えば、ある患者の医療記録が病院A、病院B、病院Cそれぞれ独立して存在しているとき、A24リンクイベントを共通MPI(Master Person Index)に送り、ひとつの共通IDにてID情報を関連付けることを可能とする。このイベントは共同のデータ管理システムなどで使用される。このイベントは母親と新生児をリンクするものではない。なぜならばこの目的で「PID-21 母親の識別情報」があるからである。患者デー

タの関連と、MPI についての詳細は HL7 V2.5 3 章の「3.6.3 患者記録の関連づけ」を参照（または以下の注記を参照）。

このイベントはある患者が入院患者から非入院患者に代わった時の 2 つの患者識別情報の関連づけにも使われる。逆も同じである。また、このイベントは同じ患者の 2 回の来院情報を関連づけるときにも使用される。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

注： 2 つ、もしくはそれ以上の患者情報をリンクすることで、HL7 V2.5 3 章の 3.6.2 節“患者／個人情報のマージ”で論じたような実際に患者情報をマージする必要がなくなる。リンクトリガーイベントを追うことで関連する患者データ記録は独立したまま残せる。しかしながら、データベース構造の差によってはシステム依存の制限があったり、リンクにおいて取り決めが必要な制約が発生するかもしれない。

MPI の実現については様々な方法がある。MPI の調整に有用なのは、2 種類のリンクをサポートすることである。明示的なリンクにおいては、複数の識別子間のリンクを宣言するメッセージが必要である。暗黙的なリンクは、PID-3-患者 ID リストにおいて複数の識別子が存在することにより形成される。

MPI の設定においては、A24-患者情報のリンクメッセージで明示的に複数識別子のリンクを通知する。その際、それら識別子は同一発行機関のものでも、異なる発行機関のものでも良い。A37-患者情報の関連付けの解除は、明示的に複数識別子のリンクを解除することを通知する。

複数識別子の暗黙的なリンクは、時々受動的なリンクと呼ばれるが、様々なメッセージを用いて実装される。一般に承認された方法は、PID-3-患者 ID リストに含まれる複数の識別子に含まれ、受信側システムは暗黙的にリンクする。MPI またはこのような暗黙的なリンクを実現するアプリケーションは他システムにこのことを伝えるために A24-患者情報のリンクメッセージを作ることができる。

ADT/ACK - 患者情報の関連付け (イベント A24)

ADT^A24^ADT A24	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient (1) Identification	R
[PD1]	Patient (1) Additional Demographics	X
[PV1]	Patient (1) Visit	X
[{ DB1 }]	Patient (1) Disability Information	X
PID	Patient (2) Identification	R
[PD1]	Patient (2) Additional Demographics	X
[PV1]	Patient (2) Visit	X
[{ DB1 }]	Patient (2) Disability Information	X

ACK^A24^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに2つ必須である。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.11.ADT/ACK 個人情報の追加メッセージ イベント(A28)

このメッセージは、複数のシステムを持ち、独立した患者データベースを持つ施設の間で、それぞれの施設での患者であるかどうかにかかわらず、一人の患者の活動を通信することを目的としている。関連施設間でデータを完全な状態に維持するために、個々のシステムは他システムのデータベース稼働状況を監視する。これらは ADT メッセージセットの一部として定義されているが、これらメッセージは他の患者用のものとは異なる。ある記録において、ある人は関心対象になる可能性がある、患者になる可能性がある、保証人になる可能性がある。例えば、これらのイベントは MPI (Master Person Index) や癌登録システム、マネージドケア名簿、HIV データベースなどで使うことができる。

これらイベントは A01 (入院/来院の通知)、A03 (退院/来院終了)、A04(患者の登録)、A08 (患者情報の更新) などのイベントの代わりに使用してはいけない。これらはリアルタイムで動く患者管理イベントの通知として使うことを意図していない。これらイベントは主に患者基本情報用であるが、経時的非患者基本情報を送ってもかまわない。

データが送られた人は、その時に患者ではなく保証人の可能性がある人であっても、PID セグメントの「PID-3 患者 ID リスト」で特定できる必要がある。A28 は個人識別情報、例えば社会保障番号 (Social Security Number)、保証人 ID など一意的な識別情報で成り立ち、そしてこれら個人識別情報は「PID-3 患者 ID リスト」に含まれる。必要な人は、それら識別情報と関係がある場合、ない場合があるかもしれない。そしてこのトランザクションにおいて、「患者」と標記されたフィールド名は「個人」と読み代えなければならない。この方法により、保証人に関する「個人情報」は保証人のいかなる患者との関係と独立して送ることができる。

例えば、入院患者システム、非入院患者システム、診療記録システムが独立した施設において、個々のシステムで個人情報を維持する必要があるかもしれない。入院に先立ち、入院患者システムのマスタデータベースに新しい個人情報が追加され、その結果、メッセージが他のシステムに通知される。非入院患者システムはこのメッセージを受け取り、その患者が非入院患者になる日のためにデータベースに記録する。診療記録システムは、そのメッセージを受け取り、その個人が入院患者、非入院患者、検診患者として追跡できるようにデータベースに記録する。診療記録データベースまたは MPI は、このメッセージを受け取り、患者候補、保証人候補としてデータベースに記録する。

A28 イベントは個人情報については何でも送ることができる。例えば、ICU へ患者が搬送される際に、患者のすべての患者基本情報を ICU システムに取り込ませるために、A02 患者転送イベントに追加して A28 イベントを送ることができる。A28 (個人情報の追加) または A31 (個人情報の更新) はまた、MPI 情報を個人情報として事後登録する、また履歴情報を個人情報として事後登録することに使用できる。

さらに、個人情報の同期を維持するために同様な方法でデータベースに対する個人を登録、削除、更新、マージができる。個人が患者になったときに、どの程度データを送信、再送信するかは、その関連施設内で調整する必要がある。

旧バージョンとの互換性を維持するため、PV1 セグメントは必要である。しかしながら、PV1-2 患者区分を N-適応外とすることで、この目的に PV1 を使うことができる。

このメッセージにおいて ROL (役割セグメント) は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

ADT/ACK - 個人情報の追加 (イベント A28)

ADT^A28^ADT A05	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R

ADT^A28^ADT A05	ADT Message	Comment (JPN)
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	X
[{ ROL }]	Role	X
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
[{ ROL }]	Role	O
}]	--- PROCEDURE end	
[{ GT1 }]	Guarantor	O
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O
}]	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O
[UB1]	Universal Bill Information	O
[UB2]	Universal Bill 92 Information	O

ACK^A28^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.12.ADT/ACK 個人情報の更新メッセージ イベント(A31)

A31 イベントは MPI(Master Person Index)の個人情報の更新に使うことができる。A08 (患者情報の更新) イベントに似ているが、A08 イベントは現在の出来事に対して患者情報を更新する際に使用される。A28 (個人情報の追加) または A31 は MPI 情報を個人情報として事後登録、あるいは履歴情報として個人情報
© JAHIS 2020

に事後登録するためにも使用できる。

旧バージョンとの互換性を維持するため、PV1 セグメントは必要である。しかしながら、PV1-2 患者区分を N-適応外とすることで、この目的に PV1 を使うことが出来る。

このメッセージにおいて ROL (役割セグメント) は他の医療機関と通信するときに使用される。継続した信頼関係を築いている個人レベルの医療提供者は、PID/PD1 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。PV1 セグメントに対応する医療提供者は、PV1/PV2 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。特定の保険に関連した医療機関は IN1,IN2,IN3 セグメントに続く ROL セグメントで通知する。医療機関にかかる最初の、そして最終の日付を通知する場合は、ROL セグメントの「ROL-5 役割開始日時」と、「ROL-6 役割終了日時」と、「ROL-3 役割」を使用する。ROL セグメントの定義については HL7 V2.5 15 章を参照。

注： MPI は、患者、保証人、加入者、そして医療提供者をも含む個人(Person)を対象とし、個人の識別情報や異なるシステム間での相互参照を管理する目的で使用される。つまり、ID ドメインの間の調整役として機能する。一般的に MPI は広域の、あるいはエンタープライズ識別子を持ち、その識別子によりその MPI 自体で個人を一意的に識別する。この識別子のためのドメインは MPI のクライアントであっても、なくてもよい。また、MPI は個人に対する識別子を供給する機能、その個人に与えられた特色セット、または患者基本情報を含む。

ADT/ACK – 個人情報の更新 (イベント A31)

ADT^A31^ADT A05	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
[{ ROL }]	Role	O
[{ NK1 }]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	X
[{ ROL }]	Role	O
[{ DB1 }]	Disability Information	O
[{ OBX }]	Observation/Result	O
[{ AL1 }]	Allergy Information	O
[{ DG1 }]	Diagnosis Information	O
[DRG]	Diagnosis Related Group	O
[{	--- PROCEDURE begin	O
PR1	Procedures	R
{ ROL }	Role	O
}}	--- PROCEDURE end	
[{ GT1 }]	Guarantor	O
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	R
[IN2]	Insurance Additional Info.	O
[{ IN3 }]	Insurance Additional Info - Cert.	O
[{ ROL }]	Role	O
}}	--- INSURANCE end	
[ACC]	Accident Information	O
[UB1]	Universal Bill Information	O
[UB2]	Universal Bill 92 Information	O

ACK^A31^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- 患者アレルギー情報(AL1)セグメントは、アレルギー情報がない場合は省略できる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.13.ADT/ACK 患者情報の関連付けの解除メッセージ イベント(A37)

A37 イベントは2つの患者識別情報の関連づけを解除する。

ADT/ACK - 患者情報の関連付けの解除 (イベント A37)

ADT^A37^ADT A37	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient (1) Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	X
[PV1]	Patient (1) Visit	X
[{ DB1 }]	Disability Information	X
PID	Patient (2) Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	X
[PV1]	Patient (2) Visit	X
[{ DB1 }]	Disability Information	X

ACK^A37^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに2つ必須である。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.14.ADT/ACK 患者情報のマージ-患者 ID リストメッセージ イベント(A40)

患者 ID リストのマージを行う。2つの「PID-3 患者 ID リスト」を1つにマージする。

A40 イベントは2つの異なる識別情報で示される誤ったフィールドを持つ患者の記録をマージするときの通知に使用される。「誤った識別情報」はMRG セグメント (MRG-1 以前の患者 ID リスト) で示され、PID セグメント (PID-3 患者 ID リスト) に同じ種類の「正しい識別情報」を持つ情報でマージされる。「誤った識別情報」は二度と参照されることはない。しかしいくつかのシステムでは「間違った患者 ID」を物理的に保持している場合があるが、それは監査の目的、あるいはデータベースを導入したときの仕様によるもので

ある。

患者を識別するための患者 ID は、来院情報があるかないか、会計情報があるかないか様々である。A40(患者情報のマージ-患者 ID リスト)イベントは、患者情報のマージを意図したもので、下位の患者識別情報のマージを意図したものではない。他のいかなる不正確な患者 ID 他の識別情報は、正しい患者 ID 情報に関連付けられる。これら下位の患者識別情報は必ずしも必要ない。

このイベントとメッセージの書式では、しかしながら(PID-3 患者 ID リストに加えて)下位の識別情報を許している。そのような環境では、これら下位の識別情報を A40 (患者情報のマージ-患者 ID リスト) でマージするには、旧識別情報と新識別情報が密接に対応していなければならない。

マージメッセージに関連した詳細については HL7 V2.5.3 章の「3.6.2 患者／個人情報のマージ」、「3.6.2.1.2 マージ」を参照 (または以下の注記を参照)。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08 (患者情報の更新) イベントを送ることを推奨する。

注：マージイベントは、2 つの独立した記録が 1 つの記録に結合され、1 組の識別子とデータがマージレベルで生き残ることを通知する。マージ識別子に従属したすべての記録は、生き残る記録に結合される。例えば、A40 (患者情報のマージ-患者 ID リスト) イベントは (MGR-4 以前の患者 ID と PID-2-患者 ID で識別される) 2 つの個人記録が 1 つの記録にマージされたことを通知する。個人記録に属する会計、来院といった識別子は互いにマージされない。これらは同じ個人の記録の中でマージされる。図 6.3.14-1: マージ 参照。

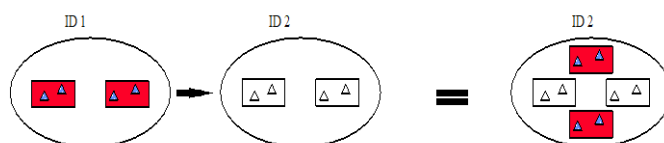


図 6.3.14-1: マージ

注： マージの定義においては様々なシステムや環境におけるアプリケーションや導入、非残存情報をどう使うか、扱うかといったことを定義することは意図していない。この資料における“非残存情報”とは、データセットが誤った様式の中に存在することを示す。新しいデータセットにマージするということは、2 つのデータセットが 1 つになったことを示す。このことは、いかなるシステムや環境が新しいデータセットを運ぶことを意味し、前のデータセットをどうするかはアプリケーションの仕様次第である。いくつかのシステムでは、この“誤った”データセットを監査目的等の目的で物理的に保存していることも注意が必要である。

ADT/ACK - 患者情報のマージ-患者IDリスト (イベント A40)

ADT^A40^ADT_A39	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
{	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
MRG	Merge Information	R
[PV1]	Patient Visit	X

ADT^A40^ADT A39	ADT Message	Comment (JPN)
}	--- PATIENT end	

ACK^A40^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.15.ADT/ACK 患者 ID リストの変更メッセージ イベント(A47)

患者 ID リストレベルでの変更である。これはひとつの PID-3 患者 ID リストの値が誤った時に修正するために使用する。

A47 イベントは PID-3 患者 ID リストで誤って指定された値を変更するときに使用する。「誤った識別情報」の値は MRG セグメント (MRG-1 以前の患者 ID リスト) で示され、PID セグメント (PID-3 患者 ID リスト) で示される「正しい患者 ID」の値に変更される。

患者を識別するための識別情報には会計情報を含むかもしれないし、含まないかもしれない。来院情報もあるかもしれないし、ないかもしれない。A47 (患者 ID リストの変更) イベントは他の下位の識別情報の変更なしで患者 ID リストの値を変更することを意図している。「間違った識別情報」で示される他の下位の識別情報は、「正しい識別情報」で示される情報に更新される。しかし、下位の識別情報は必須ではない。

このイベント、メッセージの書式においては、しかしながら、「PID-3 患者 ID リスト」に加えて) 新しい下位の識別情報を含むことができる。そのような環境では、これら下位の識別情報を A47 (患者 ID リストの変更) で変更するには、旧識別情報と新識別情報が密接に対応していなければならない。

変更メッセージを導入する際の詳細については HL7 V2.5 3 章の「3.6.2 患者／個人情報のマージ」「3.6.2.1.3 転送」を参照。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他のフィールドの患者基本情報に変更になった時には、引き続き A31 (個人情報の更新) イベントを送ることを推奨する。しかしながら、新しい患者 ID に関連したすべての PID データは、更新情報として扱われる。

ADT/ACK - 患者IDリストの変更 (イベント A47)

ADT^A47^ADT A30	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
MRG	Merge Information	R

ACK^A47^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R

ACK^A47^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.16.ADT/ACK 患者の外出・外泊開始(A21)の取消メッセージ イベント(A52)

A52 イベントは、A21（患者の外出外泊の開始）イベントが誤入力により遅れた時、もしくは外出外泊しないことに決まった時に、A21 イベントのキャンセルとして送られる。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

患者の外出外泊の取消日時に関する特別の取り決めはないが、「EVN-6 イベント発生日時」に実際に取消となった日時を示すことが推奨される。（但し記録の必要はない）

ADT/ACK - 患者の外出・外泊開始(A21)の取消 (イベント A52)

ADT^A52^ADT A52	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O

ACK^A52^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.17.ADT/ACK 患者の帰院(A22)の取消メッセージ イベント(A53)

A53 イベントは、A22（患者の帰院）イベントが誤入力された時、もしくは帰院しないことに決まった時に、A22 イベントのキャンセルとして送られる。

このメッセージが送られる時の各フィールドはこのイベントを伝えるために適切な内容でなければならない。もし、他の重要なフィールドの内容が変更になった時には、引き続き A08（患者情報の更新）イベントを送ることを推奨する。

患者の外出外泊の取消日時に関する特別の取り決めはないが、「EVN-6 イベント発生日時」に実際に取消となった日時を示すことが推奨される。（但し記録の必要はない）

PV2-47 予定帰院日時は、患者が外出外泊から帰院する予定日時を伝えるのに使用する。

ADT/ACK - 患者の帰院(A22)の取消 (イベント A53)

ADT^A53^ADT_A52	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O

ACK^A53^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院補足情報(PV2)セグメントは省略ができる。
- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

6.3.18.ADT/ACK 副作用情報の更新メッセージ イベント(A60)

このトリガーイベントは個人／患者のアレルギー情報が変更になったときに通知される。新しいアレルギーセグメント IAM-患者アレルギー情報セグメント（訳注：IAM は副作用情報セグメントである）を追加して使用する。新しいセグメントでは、アレルギー情報の追加、変更、識別情報、HL7 V2.5 2.10.4 節で定義されている反復セグメントを介する更新のためのモードに対応している。

ADT/ACK - 副作用情報の更新 (イベント A60)

ADT^A60^ADT_A60	ADT Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
EVN	Event Type	R
PID	Patient Identification	R
[PV1]	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{ IAM }]	Patient adverse reaction information	O

ACK^A60^ACK	General Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{ SFT }]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	C

- メッセージヘッダ(MSH)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 患者識別(PID)セグメントはメッセージに1つ必須である。
- 来院情報(PV1)、来院補足情報(PV2)の各セグメントは省略ができる。

- エラー(ERR)セグメントは否定応答(MSA-1 = AE or AR)の場合に使用しなければならない。

7. 関連セグメント詳細

7.1. AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント

AL1 セグメントは、多様なタイプの患者アレルギー情報を含んでいる。ほとんどのこの情報は使用者定義表による。各 AL1 セグメントは単一の患者アレルギーについて記述する。

HL7属性表 - AL1 - Patient Allergy Information 患者アレルギー情報

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	R	R			Set ID - AL1 セットID-AL1
2	250	CWE	O	O		0127	Allergen Type Code アレルゲン分類コード
3	250	CWE	R	R			Allergen Code/Mnemonic/Description アレルゲンコード/ 記憶法/記述
4	250	CWE	O	O		0128	Allergy Severity Code アレルギー重症度コード
5	15	ST	O	O			Allergy Reaction Code アレルギー反応コード
6	8	DT	B	B			Identification Date 判定日

AL1 フィールド定義

AL1-1 Set ID - AL1 セットID-AL1 (SI) 00203

定義：トランザクションにおける番号を示す。そのセグメントが最初に現れたときはシーケンス番号 1、2 回目に現れたときは 2 という具合である。

AL1-2 Allergen Type Code アレルゲン分類コード (CWE) 00204

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：アレルゲンの分類（薬剤、食物、花粉他）を示す。推奨値は使用者定義表 0127 アレルゲン分類を参照のこと。

使用者定義表 0127 - Allergen Type アレルゲン分類

Value	Description
DA	Drug Allergy 薬剤アレルギー
FA	Food Allergy 食物アレルギー
MA	Miscellaneous Allergy 様々なアレルギー
MC	Miscellaneous Contraindication 様々な禁忌
EA	Environmental Allergy 環境アレルギー
AA	Animal Allergy 動物アレルギー
PA	Plant Allergy 植物アレルギー
LA	Pollen Allergy 花粉アレルギー

AL1-3 Allergen Code/Mnemonic/Description アレルゲンコード/記憶法/記述 (CWE) 00205

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：特定のアレルゲンを一意に識別する。この成分は幾つかの外部のコーディングシステム（必ず識別される必要あり）に一致することがあり、また、ローカルで使用する場合は、多くの文章または備忘録であることがある。

AL1-4 Allergy Severity Code アレルギー重症度コード (CWE) 00206

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：アレルギーの重症度を示す。推奨値は使用者定義表 0128 アレルギー重症度を参照のこと。

使用者定義表 0128 - Allergy Severity アレルギー重症度

Value	Description
SV	Severe 重度
MO	Moderate 中程度
MI	Mild 軽度

Value	Description
U	Unknown 不明

AL1-5 Allergy Reaction Code アレルギー反応コード (ST) 00207

定義：特定のアレルギー反応を記述する。この成分は幾つかの外部の標準的なコーディングシステムに一致することがあり、また、ローカルで使用する場合は、多くの文章または備忘録であることがある。(例：痙攣、くしゃみ、発疹、他)

AL1-6 Identification Date 判定日 (DT) 00208

定義：このフィールドはHL7 V2.4以降、旧バージョンとの後方互換のためにのみ残されている。

7.2. ERR - Error Segment エラーセグメント

ERR セグメントを使用して、エラーコメントを応答メッセージに加える。

HL7 属性表 - ERR - Error エラー

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP#	TBL#	ELEMENT NAME
1	493	ELD	B	B	Y		Error Code and Location エラーコードと位置
2	18	ERL	O	O	Y		Error Location エラー位置
3	705	CWE	R	R		0357	HL7 Error Code HL7 エラーコード
4	2	ID	R	R		0516	Severity 影響度
5	705	CWE	O	O		0533	Application Error Code アプリケーションエラーコード
6	80	ST	O	O	Y/10		Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ
7	2048	TX	O	O			Diagnostic Information 診断情報
8	250	TX	O	O			User Message ユーザメッセージ
9	20	IS	O	O	Y	0517	Inform Person Indicator 人への通知指標
10	705	CWE	O	O		0518	Override Type 無効型
11	705	CWE	O	O	Y	0519	Override Reason Code 無効理由コード
12	652	XTN	O	O	Y		Help Desk Contact Point ヘルプデスクコンタクトポイント

ERR フィールド定義

ERR-1 Error Code and Location エラーコードと位置 (ELD) 00024

定義：このフィールドは別のメッセージ内の誤ったセグメントを識別する。HL7 V2.5 のみにおいて旧バージョンとの後方互換のためにのみ残されている:ERR-2 と ERR-3 を代わりに参照。

ERR-2 Error Location エラー位置 (ERL) 01812

成分：<Segment ID (ST)> ^ <Segment Sequence (NM)> ^ <Field Position (NM)> ^ <Field Repetition (NM)> ^ <Component Number (NM)> ^ <Sub-Component Number (NM)>

定義：識別されたエラー、警告、もしくはメッセージに関するメッセージ内の位置を識別する。もし複数の反復が存在した場合、エラーは場所を組み合わせた値に起因する。

ERR-3 HL7 Error Code HL7 エラーコード (CWE) 01813

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：HL7(コミュニケーション)エラーコードを識別する。有効な値については HL7 表 0357 - メッセージエラー条件コードを参照。

HL7表 0357 - Message Error Condition Codes メッセージエラー条件コード

Value	Description	Comments
0	Message accepted メッセージ受諾	成功。オプションでは、AA が成功を伝えるだけ。常時状態コードを返す必要があるシステムのために利用される
100	Segment sequence error セグメントシーケンスエラー	エラー:メッセージセグメントが適当な順番でないか、要求されたセグメントが失われている
101	Required field missing 要求されたフィールドの消失	エラー:要求されたセグメントが消失している
102	Data type error データ型エラー	エラー:フィールドが不正なエラーを含んでいる。例えば、NM フィールドが"FOO"を含んでいる
103	Table value not found 表の値が見つからない	エラー: データ型 ID か IS のフィールドが対応する表と比較され、合致するものが無い
200	Unsupported message type 提供されていないメッセージ型	却下:そのメッセージ型は対応していない
201	Unsupported event code 提供されていない事象コード	却下:その事象コードは対応していない
202	Unsupported processing id 提供されていない処理 ID	却下:その処理 ID は対応していない
203	Unsupported version id 提供されていないバージョン ID	却下:そのバージョン ID は対応していない
204	Unknown key identifier 不明なキー識別子	却下: 患者、オーダ等の ID が見つからない。付加以外ではトランザクションに用いられる。例えば、存在しない患者の転送

Value	Description	Comments
205	Duplicate key identifier キー識別子の重複	却下:患者やオーダ等の ID が既に存在している。付加トランザクションの応答で用いられる (許可、新オーダ等)
206	Application record locked アプリケーションレコードがロックされている	トランザクションが、アプリケーション格納レベルで実行することができなかった (例えば、データベースのロック)
207	Application internal error アプリケーション内部エラー	却下: 他のコードで明示的に対象としていない、包括的な内部エラー用

ERR-4 Severity 影響度 (ID) 01814

定義: アプリケーションエラーの影響度を識別する。もし何かがエラーであるとわかると、警告や情報にアプリケーションがそのエラー内容に対処する方法が示される。有効な値は HL7 表 0516 – エラー影響度を参照。もし ERR-3 の値が”0”の場合、ERR-4 の値は”T”となる。

例: 警告は、注意すべきことがあるが、それは自動的に処理されず、さらに情報が消失してしまったこと示すために使われる。

情報の例: 要求を受理した際、受理者は下限値の範囲内であることを示してよい。

HL7表 0516 – Error Severity エラー影響度

Value	Description	Comments
W	Warning 警告	トランザクションは成功したが、何か問題がある
I	Information 情報	トランザクションは成功したが、何か情報を含む、例) 患者へ伝えるべき情報
E	Error エラー	トランザクションが失敗した。

ERR-5 Application Error Code アプリケーションエラーコード (CWE) 01815

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 発生した特定のエラーを識別するためのアプリケーション特定のコード。推奨値は使用者定義表 0533 – アプリケーションエラーコードを参照。

もしコードと関連するメッセージにパラメータがある場合、メッセージは java.text.MessageFormat approach フォーマットで表されることが推奨されている。このスタイルはパラメータ型の情報に数値、データ、時間を供給することができ、それらは言語に合わせて適当にフォーマットされる。

使用者定義表 0533 – Application Error Code アプリケーションエラーコード

Value	Description	Comments
	No Suggested values 推奨値なし	

ERR-6 Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ (ST) 01816

定義: 特別なエラー条件/警告/その他を理解するために、アプリケーションエラーコードと共に付加される追加情報。このフィールドは最大 10 パラメータまで反復が可能である。

例: ERR-5 で指定されているアプリケーションエラーコードが英語のメッセージ”この患者は、{1,日付、媒体}までの期間、{0,数字、通貨単位}の免責を受けることができる”と一致し、ERR-6 の最初の 2 つの反復が”250”と”20021231”であった場合、アメリカの受信アプリケーションは”この患者は 2002 年 12 月 31 日までの期間、250 ドルの免責を受けることができる”というメッセージを表示する。

ERR-7 Diagnostic Information 診断情報 (TX) 01817

定義: ヘルプデスクや、問題を診断するサポート人物によって使われる情報。

ERR-8 User Message ユーザメッセージ (TX) 01818

定義: アプリケーションユーザに対して表示されるテキストメッセージ。

例:

|このプログラムは他のシステムとの通信トラブルがあります。ヘルプデスクに連絡して下さい。|
これは実際のエラーコードと違い、より詳細な診断情報を提供する。

ERR-9 Inform Person Indicator 人への通知指標 (IS) 01819

定義: 誰(だれでも)に対してエラーを知らせるかを示すコード。このフィールドはまた、特定の人物にエラーを知らせてはいけない場合にも使用される (患者に知らせてはいけない場合など)。推奨値は使用者定義表 0517-情報人物コードを参照。

使用者定義表 0517- Inform Person Code 情報人物コード

Value	Description	Comments
PAT	Inform patient 患者に知らせる	
NPAT	Do NOT inform patient 患者に知らせてはいけない	

Value	Description	Comments
USR	Inform User ユーザに知らせる	
HD	Inform help desk ヘルプデスクに知らせる	

ERR-10 Override Type 無効型 (CWE) 01820

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 特定のエラーを無効にする際に使われる無効型を識別する。推奨値は使用者定義表 0518 – 無効型を参照。

使用者定義表 0518 – Override Type 無効型

Value	Description	Comments
EXTN	Extension Override 拡張無効	命令された期間より長くサービスを実行する際に指定する無効
INLV	Interval Override 間隔無効	命令された間隔よりも早くサービスの反復を実行する際に指定される無効
EQV	Equivalence Override 等価無効	システムが事前に命令されたサービスと等価であると認識できない命令を実行する際に指定される無効

ERR-11 Override Reason Code 無効理由コード (CWE) 01821

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : エラーを発生させたアプリケーション規則を無効にした際に使われた無効コードのリストを提供する。推奨値は使用者定義表 0519 – 無効理由を参照。

使用者定義表 0519 – Override Reason 無効理由

Value	Description	Comments
	No suggested values 推奨値なし	

ERR-12 Help Desk Contact Point ヘルプデスクコンタクトポイント (XTN) 01822

成分 : <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義 : 特定のエラーに関係するヘルプデスクサポートの電話、E メール、ファックスその他関係のある番号のリスト。

7.3. EVN - Event Type Segment イベントタイプセグメント

EVN セグメントは受信アプリケーションに必要なトリガーイベント情報を通知するときに使用する。

HL7属性表- EVN – Event Type イベントタイプ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP#	TBL#	ELEMENT NAME
1	3	ID	B	B		0003	Event Type Code イベントタイプコード
2	26	TS	R	R			Recorded Date/Time イベント記録日時
3	26	TS	O	C			Date/Time Planned Event イベント計画日時
4	3	IS	O	O		0062	Event Reason Code イベント理由コード
5	250	XCN	O	O	Y	0188	Operator ID 操作者ID
6	26	TS	O	C			Event Occurred イベント発生日時
7	241	HD	O	RE			Event Facility イベント施設

EVN フィールド定義

EVN-1 Event Type Code イベントタイプコード (ID) 00099

定義：イベントタイプコード情報の伝達のためには、「MSH-9 メッセージ型」の2番目の成分（トリガーイベント）を用いることが推奨される。このフィールドは、入院、転科転棟、または患者登録などのトリガーイベントに相当する事象からなる。有効な値についてはHL7表0003を参照のこと。このフィールドは後方互換性のために残されている。

EVN-2 Recorded Date/Time イベント記録日時 (TS) 00100

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：殆どのシステムではトランザクションが入力されたシステム日時をデフォルトとしているが、上書きすることも許可されている。

EVN-3 Date/Time Planned Event イベント計画日時 (TS) 00101

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドはこのイベントが計画された日時からなる。PV2-8 予定入院日時、PV2-9 予定退院日時、PV2-47 予定帰院日時の場合でできる限り使用するよう推奨する。

EVN-4 Event Reason Code イベント理由コード (IS) 00102

定義：このフィールドはこのイベントについての理由からなる。推奨値は使用者定義表0062-イベント理由を参照。

使用者定義表0062 - Event Reason イベント理由

Value	Description	Comments
01	Patient request 患者の要求	
02	Physician/health practitioner order 医者／医療提供者のオーダー	
03	Census management 調査管理	
O	Other その他	
U	Unknown 不明	

EVN-5 Operator ID 操作者ID (XCN) 00103

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはトリガーイベントに対して責任のある個人を識別する。推奨値は使用者定義表 0188-操作者 ID を参照。

使用者定義表0188 - Operator ID 操作者ID

Value	Description	Comments
	No suggested values 推奨値なし	

EVN-6 Event Occurred イベント発生日時 (TS) 01278

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドはイベントが実際に発生した日時からなる。例えば、転科転棟（A02 患者転送）で、このフィールドは実際に患者が転科転棟した日時からなる。取消イベントで、このフィールドは実際に取消が発生した日時からなる。

EVN-7 Event Facility イベント施設 (HD) 01534

成分：<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドはそのイベントが発生した実際の施設を識別しメッセージを送信した施設（MSH-4）と区別される。おそらく操作者（EVN-5）がそのイベントを入力した施設である。

使用例：システム A はその患者が最初に登録されたところにある。この登録メッセージは MPI、システム B に送信される。MPI はこの更新イベントを同報する必要がある、送信施設となる。この新しいフィールドによりイベントが発生した最初の施設情報を保持することができる。MPI は最初のイベント発生施設について権限割当機能を実行しているといえる ID 番号について権限を割り当てることができる。

7.4. IN1 - Insurance Segment 保険セグメント

IN1 セグメントは、正確な患者への保険適用と保険請求書作成を行うために必要な保険適用範囲情報を示す。

HL7属性表－IN1－Insurance Segment 保険セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	R	R			Set ID - IN1 セットID
2	250	CWE	R	R			Insurance Plan ID 保険プランID
3	250	CX	R	R	Y		Insurance Company ID 保険会社 ID
4	250	XON	O	O	Y		Insurance Company Name 保険会社名
5	250	XAD	O	O	Y		Insurance Company Address 保険会社住所
6	250	XPN	O	O	Y		Insurance Co Contact Person 保険会社連絡者
7	250	XTN	O	O	Y		Insurance Co Phone Number 保険会社電話番号
8	12	ST	O	O			Group Number グループ番号
9	250	XON	O	O	Y		Group Name グループ名
10	250	CX	O	O	Y		Insured's Group Emp ID 被保険者グループ雇用者 ID
11	250	XON	O	O	Y		Insured's Group Emp Name 被保険者グループ雇用者名
12	8	DT	O	O			Plan Effective Date プラン有効日付
13	8	DT	O	O			Plan Expiration Date プラン失効日付
14	239	AUI	O	O			Authorization Information 認定情報
15	3	IS	O	O			Plan Type プランタイプ
16	250	XPN	O	O	Y		Name of Insured 被保険者名
17	250	CWE	O	O		0063	Insured's Relationship to Patient 患者と被保険者の関係
18	26	TS	O	O			Insured's Date of Birth 被保険者生年月日
19	250	XAD	O	O	Y		Insured's Address 被保険者住所
20	2	IS	O	O			Assignment of Benefits 給付金の配分
21	2	IS	O	O			Coordination of Benefits 給付金の調整
22	2	ST	O	O			Coord of Ben. Priority 給付金優先順位の調整
23	1	ID	O	O			Notice of Admission Flag 入会通知フラグ
24	8	DT	O	O			Notice of Admission Date 入会通知日付
25	1	ID	O	O			Report of Eligibility Flag 有資格報告フラグ
26	8	DT	O	O			Report of Eligibility Date 有資格報告日付
27	2	IS	O	O			Release Information Code 情報コードの解放
28	15	ST	O	O			Pre-Admit Cert (PAC) 入会前認定書
29	26	TS	O	O			Verification Date/Time 確認日時
30	250	XCN	O	O	Y		Verification By 確認者
31	2	IS	O	O			Type of Agreement Code 同意タイプコード
32	2	IS	O	O			Billing Status 請求状況
33	4	NM	O	O			Lifetime Reserve Days 予約残日数
34	4	NM	O	O			Delay Before L.R. Day 予約残日数前遅延
35	8	IS	O	O			Company Plan Code 会社プランコード
36	15	ST	O	O			Policy Number ポリシー番号
37	12	CP	O	O			Policy Deductible 免責ポリシー
38	12	CP	B	B			Policy Limit - Amount 限度額ポリシー
39	4	NM	O	O			Policy Limit - Days 限度日数ポリシー
40	12	CP	B	B			Room Rate - Semi-Private 部屋代 - 半個室
41	12	CP	B	B			Room Rate - Private 部屋代 - 個室
42	250	CWE	O	O			Insured's Employment Status 被保険者雇用状態
43	1	IS	O	O			Insured's Administrative Sex 被保険者の管理上の性別
44	250	XAD	O	O	Y		Insured's Employer's Address 被保険者の雇用者の住所
45	2	ST	O	O			Verification Status 確認状態
46	8	IS	O	O			Prior Insurance Plan ID 前保険プラン
47	3	IS	O	O			Coverage Type 保険範囲タイプ
48	2	IS	O	O			Handicap ハンディキャップ
49	250	CX	O	O	Y		Insured's ID Number 被保険者ID番号
50	1	IS	O	O			Signature Code 署名コード
51	8	DT	O	O			Signature Code Date 署名コード日
52	250	ST	O	O			Insured's Birth Place 被保険者出生地
53	2	IS	O	O			VIP Indicator VIP識別

IN1 フィールド定義

IN1-1 Set ID – IN1 セット ID (SI) 00426

定義：セット ID (セット連番)。… セグメント内での通し番号。
 最初の本セグメントが発生したときに、シーケンス番号を 1 とする。
 続いて 2 という具合に番号付けを行う。

IN1-2 Insurance Plan ID 保険プラン ID (CWE) 00427

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは保険プランの一意的識別子である。

本規約では、保険種別として利用する。第 1 成分には JHSD 表 0001- 保険種別にリストされている保険種別をセットする。MI、PE に関しては、法別番号 (2 桁の保険種別) がある場合、法別番号を使用する。

JHSD表 0001 Insurance Plan ID 保険種別

値	保険種別	保険名称 (説明)	値	保険種別	保険名称 (説明)
MI	MI	医保保険	PE	PE	公費保険
C0	MI	国民健康保険	10	PE	感染症予防医療法 結核 適正医療
01	MI	全国健康保険協会管掌健康保険	11	PE	感染症予防医療法 結核 従業禁止等
02	MI	船員保険	12	PE	生保 (生活保護法)
03	MI	日雇特例被保険者の保険 (一般療養)	13	PE	戦傷病者特別保護法 療養
04	MI	日雇特例被保険者の保険 (特別療養)	14	PE	戦傷病者特別保護法 更正
06	MI	組管管掌健康保険	15	PE	障害者総合支援法 更正医療
07	MI	防衛省職員給与法による自衛官等の療養の給付	16	PE	障害者総合支援法 育成医療
31	MI	国家公務員共済組合	17	PE	児童福祉法 療養の給付
32	MI	地方公務員等共済組合	18	PE	原爆被爆者 認定疾病医療費
33	MI	警察共済組合	19	PE	被爆者医療
34	MI	学校共済組合	20	PE	精神衛生法 措置入院
39	MI	高齢者の医療の確保に関する法律による療養の給付	21	PE	障害者総合支援法 通院医療
63	MI	特例退職者医療 (健保組合)	22	PE	麻薬取締法 措置入院
67	MI	国民健康保険法による退職者医療	23	PE	母子保健法
72	MI	特例退職者 (国家公務員共済組合)	24	PE	障害者総合支援法 療養介護医療
73	MI	特例退職者 (地方公務員等共済組合)	25	PE	中国残留邦人等に対する医療支援
74	MI	特例退職者 (警察共済組合)	28	PE	感染症予防・医療法 一類感染者の入院
75	MI	特例退職者 (学校共済組合)	29	PE	感染症予防・医療法 新感染症患者の入院
PI	PI	公害医療	30	PE	心神喪失者医療
LI	LI	労災	38	PE	肝炎特別促進事業
TI	TI	自賠	51	PE	特定疾患治療研究
PS	PS	公務員災害	52	PE	小児慢性特定疾患治療研究
OE	OE	OE：自費 (保険なし)	53	PE	児童福祉法の措置などに係る医療
			54	PE	難病法による特定医療
			62	PE	特定 B 型肝炎ウイルス感染者定期検査等
			66	PE	石綿による健康被害救済
			79	PE	児童福祉法 肢体不自由児通所医療
			D0	PE	地方公費： PE と同じ意味
			OT	OT	その他

上記 JHSD 表 0001 は病名情報データ交換規約 Ver.3.1C の JHSD 表 0001 を詳細に記載したもので、2018 年 8 月末時点のものである。保険種別は法改正による変更があるため、最新の医保保険の名称・値は厚生労働省の定める社会保険制度の法別番号・制度を、最新の公費保険の名称・値は厚生労働省の定める公費負担医療制度の法別番号・制度を参照のこと。また、表中の保険名称は参考情報として掲載しているため、適宜変更して使用していただきたい。

メッセージ例は、IN1-4 を参照のこと。

IN1-3 Insurance Company ID 保険会社 ID (CX) 00428

成分: <ID Number (ST)> ^ <Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義: このフィールドは保険会社が一意になる識別子である。

本規約では、保険者の番号及び保険者の識別として利用する。保険分類により、保険者の番号及び保険者の識別を記述する。第1成分には下表に示すように保険分類ごとに指定された項目の番号をセットする。

表IN1-3 保険分類ごとのIN1-3の値

Insurance Plan	保険分類	IN1-3 の第1成分にセットする値の内容
MI	医保保険または国民健康保険	保険 (者) 番号
PE	公費保険	公費負担者番号
PE	地方公費	地方独自記載の公費負担者番号
LI	労災	府県+所轄+管轄番号 (労働保険番号に含まれる)
TI	自賠	推奨値なし
PS	公務員災害	推奨値なし
PI	公害医療	推奨値なし
OE	自費	推奨値なし
OT	その他	推奨値なし

国民健康保険等、検証番号は存在するが、全国協会健保等ないものもあるので、検証番号を含んだ形で、第1成分<ID Number (ST)>にセットする。また、自賠や公務員災害、公害医療、自費、その他など、推奨値が存在しないため、第1成分に値をセットできないものもある。第1成分に値がセットできない場合は「'''」をセットする。第2成分以下は使用しない。

メッセージ例は、IN1-4 を参照のこと。

IN1-4 Insurance Company Name 保険会社名 (XON) 00429

成分: <Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (ID)> ^ <ID Number (ID)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility ID (HD)>

定義: このフィールドは、保険会社の名前である。

本規約では、保険者の名称として利用する。第1成分には下表に示すように保険分類ごとに指定された項目の名称をセットする。

表IN1-4 保険者名の詳細

Insurance Plan	保険分類	IN1-4 の第1成分にセットする値の内容
MI	医保保険または国民健康保険	保険 (者) 名
PE	公費保険または地方公費	公費名称 (都道府県名含む)
LI	労災	労働基準局 or 労働基準監督署 の名称
TI	自賠	自賠責保険会社 の名称
PS	公務員災害	公務員災害補償基金 の名称
PI	公害医療	公害を認定した市 又は 県 の名称
OE	自費	「自費」と記述する
OT	その他	保険に関する名称を記入する

例1: 全国健康保険協会管掌健康保険 (全国健康保険協会東京支部)

IN1 | 1 | 01^ 全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001 | 1130012 | 全国健康保険協会東京支部 | ...

例2: 障害者総合支援法 更正医療

IN1 | 2 | 15^障害者総合支援法 更正医療^JHSD0001 | 15138092 | 障害者総合支援 更正医療 (東京都) | ...

IN1-5 Insurance Company Address 保険会社住所 (XAD) 00430

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

定義：このフィールドは保険会社の住所である。同一の保険会社にたいする複数の住所はこのフィールドで送ることが出来る。郵便住所が第1反復フィールドにあると仮定している。郵便住所を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。
本規約では、保険者の住所をセットする。

IN1-6 Insurance Co Contact Person 保険会社連絡者 (XPN) 00431

成分: <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

定義：このフィールドは保険会社で連絡する人の名前である。同一連絡者の複数の名前はこのフィールドで送ることが出来る。法的名称が第1反復フィールドにあると仮定している。法的名称を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-7 Insurance Co Phone Number 保険会社電話番号 (XTN) 00432

成分: <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：このフィールドは保険会社の電話番号である。同一の保険会社に対する複数の電話番号はこのフィールドで送ることが出来る。主電話番号が第1反復フィールドにあると仮定している。主電話番号を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-8 Group Number グループ番号 (ST) 00433

定義：このフィールドは被保険者の保険のグループ番号である。

IN1-9 Group Name グループ名 (XON) 00434

成分: <Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <DEPRECATED-ID Number (NM)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Organization Identifier (ST)>

定義：このフィールドは被保険者の保険のグループ名である。

IN1-10 Insured's Group Emp. ID 被保険者グループ雇用者 ID (CX) 00435

成分: <ID Number (ST)> ^ <Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは被保険者にたいするグループ雇用者 ID を保持している。

本規約では、保険証、あるいは加入者証などに記載の「記号」をセットする。

IN1-11 Insured's Group Emp Name 被保険者グループ雇用者名 (XON) 00436

成分: <Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <DEPRECATED-ID Number (NM)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Organization Identifier (ST)>

定義：このフィールドは被雇用者保険を提供する雇用者の名前である。

本規約では、保険証、あるいは加入者証などに記載の記号に対応する企業・団体などの名称をセットする。健康保険組合、共済組合では、組合に参加する企業や団体の名称に該当する。国民健康保険では市町村、協会健保では全国健康保険協会に参加している企業等、医療費公費負担制度では都道府県、がそれぞれ該当する。

例： | ○○株式会社 |

IN1-12 Plan Effective Date プラン有効日付 (DT) 00437

定義：このフィールドは保険が有効になる日付である。

本規約では、保険の有効期間の開始日として利用する。

IN1-13 Plan Expiration Date プラン失効日付 (DT) 00438

定義：このフィールドは保険がカバーできるあるいは責務がある最終日時である。

本規約では、保険の有効期間の終了日として利用する。

IN1-14 Authorization Information 認定情報 (AUI) 00439

成分: <Authorization Number (ST)> ^ <Date (DT)> ^ <Source (ST)>

定義: 保険のタイプに基づいて、ある保険補償範囲は、全ての救急外入院前と救急入院の 48 時間以内に得られる認定番号かコードを必要とする。保険請求書はこの番号なしでは許されない。日付と認定元はこのフィールドのコンポーネントである。

本規約では、被保険者の番号（保険証の「番号」）をセットする。

IN1-15 Plan Type プラントタイプ (IS) 00440

定義: このフィールドは、たとえばメディケア、メディケイド、ブルークロス、HMO などの種々のプラントタイプを識別するコーディング構造を含む。

本規約では、様々な保険のプラントタイプを特定するコードとして利用する。

- ・保険種別により、使用できるコードは限定される。
- ・PE（公費）の場合、公費の意味が県単位で異なる場合があるので必須とする。

第 1 成分にセットする番号の詳細を、JHSD 表 0002 に示す。

JHSD表 0002 保険のプラントタイプ

保険種別	保険のプラントタイプ
02 (船員保険)	OJ:職務上
32 (地方公務員共済: 船員学校)	LS:下船後 3 ヶ月以内
	CC:通勤災害
PE (公費保険または地方公費)	01 ~ 47 県番号 (JIS-X-401)
MI (医保保険または国民健康保険)	K1: 継続
	K2: 任意継続
	K3: 特別療養

※ 継続の説明

継続 保険資格喪失時の疾病を健康保険の資格喪失後も継続して給付を受けられる制度

任意継続 保険資格喪失後 20 日以内の疾病任意継続申請者

特別療養 健康保険の被保険者が資格喪失後に日雇特例被保険者

(日々雇い入れられる者や季節的業務に雇い入れられる者等の日雇労働者又はその被扶養者になった場合に、資格喪失時に病気がけが等で病院にかかっていた時に、6ヶ月を限度に健康保険の資格喪失後も継続して給付を受けられる制度)

IN1-16 Name of Insured 被保険者名 (XPN) 00441

成分: <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

定義: このフィールドは被保険者の名前である。被保険者は保険ポリシーにより保証されている個人に医療サービスを提供する保険会社と同意した個人である。被保険者として複数の名前をこのフィールドで送ることができる。法的名称が第 1 反復フィールドにあると仮定している。法的名称を送らないときは、反復セパレータを第 1 反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-17 Insured's Relationship to Patient 患者と被保険者の関係 (CWE) 00442

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは患者と被保険者との関係を示す。

被保険者: SEL: 本人、EME: 従業員 (医師保険の従業員本人: 給付率が異なるため区別)

被扶養者: EXF: 家族、SPO: 配偶者、CHD: 子供 等の記述も可とする。HL7 表 0063 の表に従う。

保険種別: MI で使用。その他は、被保険者本人なので、省略可能(公費・労災等: SEL)

HL7表 0063 被保険者との関係

続柄	意味	続柄	意味	続柄	意味	続柄	意味
SEL	本人	DEP	障害で扶養されている	EXF	拡大家族 (家族と記述)	ASC	仲間
SPO	配偶者	WRD	保護観察	SIB	兄弟姉妹	EMC	緊急連絡先
DOM	共同生活者	PAR	親	BRO	兄弟	OWN	所有者

続柄	意味	続柄	意味	続柄	意味	続柄	意味
CHD	子供	MTH	母親	SIS	姉妹	TRA	調教師
GCH	孫	FTH	父親	FND	友人	MGR	管理者
NCH	本来の子供	CGV	介護者	OAD	その他の成人	NON	なし
SCH	継子	GRD	保護者	EME	従業員	UNK	不明
FCH	里子	GRP	祖父母	EMR	雇い主	OTH	その他

IN1-18 Insured's Date of Birth 被保険者生年月日 (TS) 00443

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは被保険者の生年月日を示す

IN1-19 Insured's Address 被保険者住所 (XAD) 00444

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

定義: このフィールドは被保険者個人の住所である。被保険者は保険ポリシーにより保証されている個人に医療サービスを提供する保険会社と同意した個人である。同一の個人に複数の住所をこのフィールドで送ることが出来る。郵便住所が第1反復フィールドにあると仮定している。郵便住所を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-20 Assignment of Benefits 給付金の配分 (IS) 00445

定義: このフィールドは医療提供者と保険金の割り当てを同意した被保険者かどうか示している。もしそうであるなら、保険は直接提供者に支払われる。

IN1-21 Coordination of Benefits 給付金の調整 (IS) 00446

定義: このフィールドは、他の保険ポリシーと連携した補償かどうか、また、独立した補償範囲と患者に対して有効である他の保険と関係がない給付金の支払いかどうかを示している。

本規約では、給付割合として利用する。日本の健康保険医療では、法別番号で、優先順と給付割合は決まっているので、ここに、保険の給付割合を割り当てる。現在、入院・外来で、給付率は同じなので区別をしない。給付割合は、%表現の 2桁とする。但し、100%給付は、MX とする。

JHSD表 0003 Applying allocation 給付割合

給付割合	意 味
0 ~ 99	%表現
MX	100%給付

IN1-22 Coord of Ben Priority 給付金優先順位の調整 (ST) 00447

定義: もし保険が他の保険プランと調整することがある場合、このフィールドは優先順位を指定する。1、2、3 のような値である。

IN1-23 Notice of Admission Flag 入会通知フラグ (ID) 00448

定義: このフィールドは保険会社が医療提供者から、保険の使用確認通知を必要とするかどうかを示す。

IN1-24 Notice of Admission Date 入会通知日付 (DT) 00449

定義: 通知が必要であるなら、このフィールドはそれが送られた日付を示す。

IN1-25 Report of Eligibility Flag 有資格報告フラグ (ID) 00450

定義: このフィールドは、当該保険保有者が、その患者が給付金の資格があることを示す記録を送るか、あるいはこれらの給付金かどうかを識別するかを示す。

IN1-26 Report of Eligibility Date 有資格報告日付 (DT) 00451

定義: このフィールドは資格報告 (ROE: Report of eligibility) を受け取ったかどうか、と受け取った日付とともに指定する。

IN1-27 Release Information Code 情報コードの解放 (IS) 00452

定義: このフィールドは医療提供者が患者の情報を公開できるか、どんな情報を公開できるかを示す。

IN1-28 Pre-Admit Cert(PAC) 入会前認定書 (ST) 00453

定義: このフィールドは入会前認定コードを示す。もし入会が入会前に認定されなければ、これは入会に関するコードである。

IN1-29 Verification Date/Time 確認日時 (TS) 00454

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは医療提供者が患者に指示された給付があることを確認した日時を示す。
本規約では、保険の最終更新(確認)日とする。

IN1-30 Verification by 確認者 (XCN) 00455

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義: 給付を確認した個人を示す。同じ被保険者に対して複数の名前を送ることが出来る。法的名称が第1反復フィールドにあると仮定している。法的名称を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-31 Type of Agreement Code 同意タイプコード (IS) 00456

定義: このフィールドは保険プランをさらに定義するために使用する。

IN1-32 Billing Status 請求状況 (IS) 00457

定義: このフィールドは特定の保険が請求されたかどうか、もしそうであるなら請求書のタイプを示す。

IN1-33 Lifetime Reserve Days 予約残日数 (NM) 00458

定義: このフィールドは保険ポリシーに基づいて提供あるいはカバーされているサービスに対する残りの日数である。

IN1-34 Delay Before L.R. Day 予約残日数前遅延 (NM) 00459

定義: このフィールドは全予約日数以前の遅延を示す。

IN1-35 Company Plan Code 会社プランコード (IS) 00460

定義: このフィールドは IN1-3 – Insurance Company ID のデータをより定義するためのオプション情報である。

IN1-36 Policy Number ポリシー番号 (ST) 00461

定義: このフィールドは当該患者のプランを一意に識別するための被保険者の個々のポリシー番号である。保険の特定のタイプとして、Medicaid、Medicare、Champus (例、IN2-6 – Medicare Health Ins Card Number, IN2-8 – Medicaid Case Number, IN2-10 – Military ID Number) のための IN2 セグメントの特殊なフィールドも存在する。しかし、本フィールド (IN1-36 – Policy Number) はたとえその患者の保険番号がこれらの他のフィールドの一つに送られたときにも記入されることを推奨する。

IN1-37 Policy Deductible 免責ポリシー (CP) 00462

成分: <Price (MO)> ^ <Price Type (ID)> ^ <From Value (NM)> ^ <To Value (NM)> ^ <Range Units (CWE)> ^ <Range Type (ID)>

定義: このフィールドは保証人 (例 控除額、超過額など) の責任である保険プランによって特化されている総額を示す。

IN1-38 Policy Limit – Amount 限度額ポリシー (CP) 00463

成分: <Price (MO)> ^ <Price Type (ID)> ^ <From Value (NM)> ^ <To Value (NM)> ^ <Range Units (CWE)> ^ <Range Type (ID)>

定義: このフィールドは支払われる保険ポリシーの最大総額である。

IN1-39 Policy Limit – Days 限度日数ポリシー (NM) 00464

定義: このフィールドは保険ポリシーがカバーする最大日数を示す。

IN1-40 Room Rate – Semi-Private 部屋代 一半個室 (CP) 00465

成分: <Price (MO)> ^ <Price Type (ID)> ^ <From Value (NM)> ^ <To Value (NM)> ^ <Range Units (CWE)> ^ <Range Type (ID)>

定義: このフィールドは HL7 V2.3 のような旧版との互換性を確保するためのみである。このフィールドの代わりに IN2-28 – Room Coverage Type/Amount を使用すること。旧版との互換性を取るときは、IN1-40 – Room Rate Semi-Private はポリシーがカバーする平均部屋代である。

IN1-41 Room Rate – Private 部屋代 一個室 (CP) 00466

成分: <Price (MO)> ^ <Price Type (ID)> ^ <From Value (NM)> ^ <To Value (NM)> ^ <Range Units (CWE)> ^ <Range Type (ID)>

定義: このフィールドは HL7 V2.3 のような旧版との互換性を確保するためのみである。このフィールドの代わりに IN2-28 – Room Coverage Type/Amount を使用すること。旧版との互換性を取るときは、IN1-41 – Room Rate – Private はポリシーでカバーする最大個室費用である。

IN1-42 Insured's Employment Status 被保険者雇用状態 (CWE) 00467

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは被保険者の雇用状態を維持する。

IN1-43 Insured's Administrative Sex 被保険者の管理上の性別 (IS) 00468

定義: このフィールドは被保険者の性別を示す。

IN1-44 Insured's Employer's Address 被保険者の雇用者の住所 (XAD) 00469

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

定義: このフィールドは被保険者の雇用者の住所である。同一の雇用者に複数の住所を送ることが出来る。郵便住所が第1反復フィールドにあると仮定している。郵便住所を送らないときは、反復セパレータを第1反復フィールドとして最初に送らなければならない。

IN1-45 Verification Status 確認状態 (ST) 00470

定義: このフィールドは保険保有者と当該患者との関係状態を示す。

IN1-46 Prior Insurance Plan ID 前保険プラン (IS) 00471

定義: このフィールドは保険がカバーしているタイプの識別の符号化構造が請求システムの目的でカバーされているサービスのタイプの種類を示す。たとえば、医師請求システムは医師/専門家チャージをカバーするプランにたいする保険情報のみを受け取りたいという場合である。

IN1-47 Coverage Type 保険範囲タイプ (IS) 01227

定義: このフィールドは保険がカバーしているタイプの識別の符号化構造が請求システムの目的でカバーされているサービスのタイプの種類を示す。たとえば、医師請求システムは医師/専門家チャージをカバーするプランにたいする保険情報のみを受け取りたいという場合である。

IN1-48 Handicap ハンディキャップ (IS) 00753

定義: このフィールドは被保険者の障害を記述するためのコードである。

IN1-49 Insured's ID Number 被保険者 ID 番号 (CX) 01230

成分: <ID Number (ST)> ^ <Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義: このデータエレメントは被保険者に対する医療機関識別子である。割り当て機関と ID タイプコードは全ての CX データ型として強く推奨される。

IN1-50 Signature Code 署名コード (IS) 01854

定義: 本フィールドは患者/引受人の承認署名がいかに関与したか、そしていかにプロバイザによって維持されたかを示すためのコードを示す。

IN1-51 Signature Code Date 署名コード日 (DT) 01855

定義: 患者引受人の承認署名が得られた日付。

IN1-52 Insured's Birth Place 被保険者出生地 (ST) 01899

定義: 被保険者の出生地の記述を示す。

IN1-53 VIP Indicator VIP 識別 (IS) 01852

定義: 本フィールドは保険者のための VIP のタイプを識別する。

7.5. MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント

MSA セグメントは、送信メッセージに対する諾否応答の情報からなる。

HL7 属性表 - MSA - Message Acknowledgment メッセージ応答

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0008	Acknowledgment Code 応答コード
2	20	ST	R	R			Message Control ID メッセージ制御ID
3	80	ST	B	B			Text Message テキストメッセージ
4	15	NM	O	O			Expected Sequence Number期待されるシーケンス番号
5			W	W			Delayed Acknowledgment Type遅延応答タイプ
6	250	CWE	B	B		0357	Error Condition エラー状態

MSA フィールド定義

MSA-1 Acknowledgment Code 応答コード (ID) 00018

定義： このフィールドでは応答コードを含んでおり、メッセージ処理規則に従っている。HL7 表 0008—応答コードを参照。

HL7表 0008 - Acknowledgment Code 応答コード

Value	Description	Comments
AA	Original mode: Application Accept 基本モード：アプリケーション受諾 Enhanced mode: Application acknowledgment: Accept 拡張モード：アプリケーション応答：受諾	
AE	Original mode: Application Error 基本モード：アプリケーションエラー Enhanced mode: Application acknowledgment: Error 拡張モード：アプリケーション応答：エラー	
AR	Original mode: Application Reject 基本モード：アプリケーションリジェクト Enhanced mode: Application acknowledgment: Reject 拡張モード：アプリケーション応答：リジェクト	
CA	Enhanced mode: Accept acknowledgment: Commit Accept 拡張モード：受諾応答：コミット受諾	
CE	Enhanced mode: Accept acknowledgment: Commit Error 拡張モード：受諾応答：コミットエラー	
CR	Enhanced mode: Accept acknowledgment: Commit Reject 拡張モード：受諾応答：コミットリジェクト	

MSA-2 Message Control ID メッセージ制御ID (ST) 00010

定義： このフィールドは送信システムから送られてきたメッセージのメッセージ制御IDを含んでいる。送信システムでは、この応答と、それが指し示す自身のメッセージを関連づける。

MSA-3 Text Message テキストメッセージ (ST) 00020

定義： エラー条件をより詳細に記述するオプションのテキストフィールド。このテキストは、エラーログとして出力するか、あるいはエンドユーザに提示することができる。

MSA-3 は HL7 V2.4 で廃止された。ERR セグメントを参照して頂きたい。ERR セグメントはエラー状況についてより詳細な記述がされている。

MSA-4 Expected Sequence Number 期待されるシーケンス番号 (NM) 00021

定義： シーケンス番号プロトコルで使用するオプションの数値フィールド。

MSA-5 Delayed Acknowledgment Type 遅延応答タイプ (ID) 00022

注意： MSA-5 は HL7 V2.2 で廃止されたので、HL7 V2.5 の規格からは詳細が削除されている。このフィールドは後方互換性のために残されている。

MSA-6 Error Condition エラー状態 (CWE) 00023

定義： このフィールドは、応答システムが AR、AE 型の応答を使用者定義エラーコードによりさらに詳細に指定するためにある。

MSA-6 は HL7 V2.4 で廃止された。ERR セグメントを参照して頂きたい。ERR セグメントはエラー状況についてより詳細な記述が可能である。

有効な値は HL7 表 0357—メッセージエラー条件コードを参照。

7.6. MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダ・セグメント

MSH セグメントは、メッセージの構文の目的、発信源、送信先、特性を定義する。

HL7属性表—MSH - Message Header メッセージヘッダ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	1	ST	R	R			Field Separator フィールド区切文字
2	4	ST	R	R			Encoding Characters コード化文字
3	227	HD	O	O			Sending Application 送信アプリケーション
4	227	HD	O	O			Sending Facility 送信施設
5	227	HD	O	O			Receiving Application 受信アプリケーション
6	227	HD	O	O			Receiving Facility 受信施設
7	26	TS	R	R			Date/Time of Message メッセージ日時
8	40	ST	O	O			Security セキュリティ
9	15	MSG	R	R		0076 0003 0354	Message Type メッセージ型
10	20	ST	R	R			Message Control ID メッセージ制御ID
11	3	PT	R	R		0103 0207 0104	Processing ID 処理ID
12	60	VID	R	R			Version ID バージョンID
13	15	NM	O	O			Sequence Number シーケンス番号
14	180	ST	O	O			Continuation Pointer 継続ポインタ
15	2	ID	O	O		0155	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型
16	2	ID	O	O		0155	Application Acknowledgment Type アプリケーション応答型
17	3	ID	O	O		0399	Country Code 国コード
18	16	ID	O	R	Y	0211	Character Set 文字セット
19	250	CWE	O	O			Principal Language of Message 主要言語
20	20	ID	O	C		0356	Alternate Character Set Handling Scheme代替文字セット操作法
21	427	EI	O	O			Message Profile Identifier メッセージプロファイル識別子

MSH フィールド定義

MSH-1 Field Separator フィールド区切文字 (ST) 00001

定義：セグメント ID と最初の実フィールド(MSH-2-コード化文字)間のセパレータ。それらのセパレータの他に、残りのメッセージでセパレータとして使う文字を定義する。推奨値は「|」(ASCII 124)である。

MSH-2 Encoding Characters コード化文字 (ST) 00002

定義：次の順番で並べられた4文字、つまり、成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字、副成分セパレータ。推奨値は「^~\&」(ASCII 94, 126, 92 及び 38)である。2.4 章 メッセージ区切文字の解説を参照。

MSH-3 Sending Application 送信アプリケーション (HD) 00003

成分：<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：送信アプリケーションをネットワーク中に存在する他の全てのアプリケーションの中から一意に識別するために用いる。ネットワーク配下にはそのような HL7 メッセージをやり取りする為のアプリケーションが複数存在する。完全に施設定義ではあるが、使用者定義表 0361 – アプリケーションの値が第1成分に対して用いられる。

注意：実装者間での合意があれば、使用者定義表 0300 – ネームスペース ID を第1成分に設定してもよい。

MSH-4 Sending Facility 送信施設 (HD) 00004

成分：<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドには MSH-3 送信アプリケーション のアプリケーション情報の追加情報を設定する。HD データ型に表現されるため使用法は幅広く、単に施設情報を送付するだけではない。他の組織的な要素、すなわち、a) 送信システムに対する組織的要素の範囲、b) その範囲が用いる単位、c) 製品やベンダーの識別情報、等も含む。完全に施設定義ではあるが、使用者定義表 0362 – 施設 の値が第1成分に対して用いられる。

注意：実装者間での合意があれば、使用者定義表 0300 – ネームスペース ID を第1成分に設定してもよい。

MSH-5 Receiving Application 受信アプリケーション (HD) 00005

成分: <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: 受信アプリケーションをネットワーク中に存在する他の全てのアプリケーションの中から一意に識別するために用いる。ネットワーク配下にはそのような HL7 メッセージをやり取りする為のアプリケーションが複数存在する。完全に施設定義ではあるが、使用者定義表 0361 – アプリケーションの値が第1成分に対して用いられる。

注意: 実装者間での合意があれば、使用者定義表 0300 – ネームスペース ID を第1成分に設定してもよい。

MSH-6 Receiving Facility 受信施設 (HD) 00006

成分: <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: このフィールドには MSH-5 送信アプリケーション のアプリケーション情報の追加情報を設定する。HD データ型に表現されるため使用法は幅広く、単に施設情報を送付するだけではない。他の組織的な要素、すなわち、a) 送信システムに対する組織的要素の範囲、b) その範囲が用いる単位、c) 製品やベンダーの識別情報、等も含む。完全に施設定義ではあるが、使用者定義表 0362 – 施設 の値が第1成分に対して用いられる。

注意: 実装者間での合意があれば、使用者定義表 0300 – ネームスペース ID を第1成分に設定してもよい。

MSH-7 Date/Time of Message メッセージ日時 (TS) 00007

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 送信システムがメッセージを作成した日時。タイムゾーンを指定した場合、それがメッセージ全体でのデフォルトのタイムゾーンとして扱われる。

MSH-8 Security セキュリティ (ST) 00008

定義: セキュリティの実装に関する情報であるが、その使用法は未定である。

MSH-9 Message Type メッセージ型 (MSG) 00009

成分: <Message Type (ID)> ^ <Trigger Event (ID)> ^ <Message Structure (ID)>

定義: 第1成分は、HL7 表 0076 - メッセージ型にリストされているメッセージ型である。第2成分は、HL7 表 0003 - イベント型コードにリストされているトリガーイベントコードである。第3成分は、HL7 表 0354 - メッセージ構造にリストされているメッセージ構造である。

受信システムはこのフィールド情報から、データセグメントを認識し、また、このメッセージを送信してくるであろうアプリケーションを識別する。ある検索要求に対し、一つ以上の応答イベントタイプが得られるような場合、応答メッセージにおいては、第2成分が応答イベントタイプを指し示すよう変化することになるだろう。

HL7表 0076 - Message Type メッセージ型

Value	Description	Comments
ACK	General acknowledgment message 一般応答メッセージ	
ADR	ADT response 患者管理(ADT)応答	
ADT	ADT message 患者管理(ADT)メッセージ	
EAC	Equipment Command Message 自動化装置コマンドメッセージ	
EAN	Equipment Status Message 自動化装置通知メッセージ	
EAR	Equipment Command Response 自動化装置応答メッセージ	
ESR	Equipment Status Message 自動化装置ステータス要求メッセージ	
ESU	Equipment Status Message 自動化装置ステータス更新メッセージ	
INU	Inventory Update Message 自動化装置在庫更新メッセージ	
INR	Inventory Request Message 自動化装置在庫要求メッセージ	
LSU	Equipment Log/Service Message 自動化装置ログ/サービス更新メッセージ	
LSR	Equipment Log/Service Request Message 自動化装置ログ/サービス要求メッセージ	
MDM	Original document modification 報告書通知メッセージ	
MFD	Master files delayed application acknowledgment マスタファイル遅延アプリケーション応答	
MFK	Master files application acknowledgment マスタファイルアプリケーション応答	
MFN	Master files notification マスタファイル通知	
MFQ	Master files query マスタファイル照会	
MFR	Master files response マスタファイル応答	

Value	Description	Comments
OMG	General clinical order message 一般的な診療オーダーメッセージ	
OML	Laboratory order message 検体検査オーダーメッセージ	
OMI	Imaging order message イメージングオーダーメッセージ	
ORF	Observation Result/Record Response 検査結果/診療記録応答	
ORI	Imaging order response message イメージングオーダー応答メッセージ	
ORG	Order acknowledgment message オーダー応答メッセージ	
ORL	Laboratory acknowledgment message (unsolicited) 検体検査応答メッセージ (非同期)	
ORU	Unsolicited transmission of an observation message 非同期検査結果転送メッセージ	
OSQ	Order status query オーダー状況問合せ	
OSR	Order status response オーダー状況応答	
OUL	Unsolicited laboratory observation message 非同期検体検査結果メッセージ	
PPR	Patient problem message 患者プロブレムメッセージ	
QBP	Query by parameter 変数による照会	
QRY	Query, original Mode 問合せ	
RAS	Pharmacy/Treatment Administration 薬剤/処置の管理メッセージ	
RDE	Pharmacy/treatment encoded order message 薬剤/処置の符号化オーダーメッセージ	
RRA	Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment 薬剤/処置の管理応答メッセージ	
RRE	Pharmacy/treatment encoded order acknowledgment message 薬剤/処置の符号化オーダー応答メッセージ	
RSP	Segment pattern response セグメントパターン応答	
SSU	Pre/Post Processor transmits a Specimen Status Update Message 検査前/後装置 検体状態通知	
SSR	Specimen Status Message 検体ステータス要求メッセージ	
TCU	Test Code Settings Update 自動化検査コード設定メッセージ	
TCR	Test Code Settings Request 自動化検査コード要求メッセージ	

HL7表 0003 - Event Type イベント型

Value	Description	Comments
A01	ADT/ACK - Admit a patient 患者管理(ADT)/ACK - 入院/来院の通知	
A02	ADT/ACK - Transfer a patient 患者管理(ADT)/ACK - 患者転送	
A03	ADT/ACK - Discharge/end visit 退院/来院終了	
A04	ADT/ACK - Register a patient 患者管理(ADT)/ACK - 患者の登録	
A06	ADT/ACK - Transfer an outpatient to inpatient 患者管理(ADT)/ACK - 外来患者を入院患者に変更	
A07	ADT/ACK - Transfer an inpatient to outpatient 患者管理(ADT)/ACK - 入院患者を外来患者に変更	
A08	ADT/ACK - Update patient information 患者管理(ADT)/ACK - 患者情報の更新	
A11	ADT/ACK - Cancel admit 患者管理(ADT)/ACK - 入院/来院通知の取り消し	
A12	ADT/ACK - Cancel transfer 患者管理(ADT)/ACK - 転科・転棟の取り消し	
A13	ADT/ACK - Cancel discharge/end visit 退院/来院終了の取り消し	
A19	QRY/ADR - Patient query 患者照会	
A21	ADT/ACK - Patient goes on a leave of absence 外出外泊	
A22	ADT/ACK - Patient return from a leave of absence 帰院	
A24	ADT/ACK - Link patient information 患者情報のリンク	
A28	ADT/ACK - Add person information 個人情報情報の追加	
A31	ADT/ACK - Update person information 個人情報情報の更新	
A37	ADT/ACK - Unlink patient information 患者情報のリンクの解除	
A40	ADT/ACK - Merge patient - patient identifier list 患者のマージ-患者識別リスト	
A47	ADT/ACK - Change patient identifier list 患者識別リストの変更	
A52	ADT/ACK - Cancel leave of absence for a patient 外出外泊取消	
A53	ADT/ACK - Cancel patient returns from a leave of absence 帰院取消	
A60	ADT/ACK - Update allergy information 患者管理(ADT)/ACK - アレルギー情報の更新	
K11	RSP - Segment pattern response in response to QBP^Q11 セグメントパターン応答	
K22	RSP - Find candidates response 候補応答の探索	
M01	MFN/MFK - Master file not otherwise specified (for backward compatibility only) 他に特定されないマスタファイル(旧版互換のみ)	
M02	MFN/MFK - Master file - staff practitioner 職員/従事者マスタファイル	
M03	MFN/MFK - Master file - test/observation (for backward compatibility only) 検査項目マスタファイル(旧版互換のみ)	
M04	MFN/MFK - Master files charge description 課金明細マスタファイル	
M05	MFN/MFK - Patient location master file ロケーションマスタファイル	
M06	MFN/MFK - Clinical study with phases and schedules master file 相とスケジュールを伴う治験マスタファイル	
M07	MFN/MFK - Clinical study without phases but with schedules master file 相を除くスケジュールを伴う治験マスタファイル	
M08	MFN/MFK - Test/observation (numeric) master file 数値型検査項目マスタファイル	

Value	Description	Comments
M09	MFN/MFK - Test/observation (categorical) master file カテゴリ型検査項目マスタファイル	
M10	MFN/MFK - Test /observation batteries master file バッテリ (セット) 検査項目マスタファイル	
M11	MFN/MFK - Test/calculated observations master file 計算型検査項目マスタファイル	
M12	MFN/MFK - Master file notification message マスタファイル通知メッセージ	
M13	MFN/MFK - Master file notification - general 一般マスタファイル通知メッセージ	
M14	MFN/MFK - Master file notification - site defined サイト定義マスタファイル通知メッセージ	
M15	MFN/MFK - Inventory item master file notification 在庫管理項目マスタファイル通知メッセージ	
O11	RDE - Pharmacy/treatment encoded order 薬剤/処置符号化オーダー	
O12	RRE - Pharmacy/treatment encoded order acknowledgment 薬剤/処置符号化オーダーの応答	
O17	RAS- Pharmacy/Treatment Administration 薬剤/処置の管理	
O18	RRA- Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment 薬剤/処置の管理応答	
O19	OMG - General clinical order 一般的な診療オーダー	
O20	ORG/ORL - General clinical order response 一般的な診療オーダー応答	
O21	OML-Laboratory order 検体検査オーダー	
O22	ORL -General laboratory order response message to any OML OML に対する一般的な検体検査オーダー応答メッセージ	
O23	OMI -Imaging Order Message イメージングオーダーメッセージ	
O24	ORI -Imaging Order Response Message イメージングオーダーメッセージ OMI に対する応答	
O33	OML-Laboratory order for multiple orders related to a single specimen ある検体に関連した複数オーダーのための検査オーダー	
O34	ORL-Laboratory order response message to a multiple order related to single specimen OML ある検体に関連した複数オーダーのための検査オーダー OML の応答メッセージ	
O35	OML-Laboratory order for multiple orders related to a single container of a specimen ある検体の容器に関連した複数オーダーのための検査オーダー	
O36	ORL-Laboratory order response message to a single container of a specimen OML ある検体の容器に関連した複数オーダーのための検査オーダー OML の応答メッセージ	
Q06	OSQ/OSR - Query for order status 検査依頼の照会	
Q11	QBP - Query by parameter requesting an RSP segment pattern response RSP 部類パターン応答を要求するパラメータによる参照	
Q21	QBP - Get person demographics 個人属性情報の取得	
Q22	QBP - Find candidates 候補の探索	
R01	ORU/ACK - Unsolicited transmission of an observation message 非同期検査結果転送メッセージ	
R02	QRY - Query for results of observation 検査結果の照会	
R04	ORF - Response to query; transmission of requested observation 検査結果の照会応答	
R21	OUL-Unsolicited laboratory observation 非要求の検体検査結果	
R22	OUL-Unsolicited Specimen Oriented Observation Message 非要求の検体検査結果メッセージ	
R23	OUL-Unsolicited Specimen Container Oriented Observation Message 非要求の検体セット検査メッセージ	
R24	OUL-Unsolicited Order Oriented Observation Message 非要求のオーダーに起因する検査メッセージ	
T01	MDM/ACK - Document Notification 報告書通知メッセージ	
T02	MDM/ACK - Document Notification & Content 報告書通知メッセージ	
U01	ESU/ACK - Equipment status update 自動化装置ステータスの更新/応答	
U02	ESR/ACK - Equipment status request 自動化装置ステータスの要求	
U03	SSU/ACK - Specimen status update 検体ステータスの更新/応答	
U04	SSR/ACK - Specimen status request 検体ステータスの要求	
U05	INU/ACK - Equipment inventory update 自動化装置在庫の更新/応答	
U06	INR/ACK - Equipment inventory request 自動化装置在庫の要求	
U07	EAC/ACK - Equipment command 自動化装置コマンドの送信、自動化装置通知のクリア	
U08	EAR/ACK - Equipment response 自動化装置応答の送信	
U09	EAN/ACK - Equipment notification 自動化装置通知の送信	
U10	TCU/ACK - Test code settings update 自動化検査コード設定の送信	
U11	TCR/ACK - Test code settings request 自動化検査コード設定の要求	
U12	LSU/ACK - Equipment log/service update 自動化装置ログ/サービスの更新/応答	
U13	LSR/ACK - Equipment log/service request 自動化装置ログ/サービスの要求	
W01	ORU - Waveform result, unsolicited transmission of requested information 波形結果, 要求された情報に対する非要求の送信	
ZV1	QBP - Query by parameter 患者基本情報の問い合わせ	
ZV2	QBP - Query by parameter 患者基本情報の応答	

HL7表 0354 - Message Structure メッセージ構造(本規約関連のみ掲載)

Value	Event	Comments
ACK	Varies	
ADR_A19	A19	

Value	Event	Comments
ADT_A01	A01, A03, A04, A08, A13	
ADT_A02	A02	
ADT_A03	A03	
ADT_A05	A05, A14, A28, A31	
ADT_A06	A06, A07	
ADT_A09	A09, A10, A11, A12	
ADT_A21	A21, A22, A23, A25, A26, A27, A29, A32, A33	
ADT_A24	A24	
ADT_A30	A30, A34, A35, A36, A46, A47, A48, A49	
ADT_A37	A37	
ADT_A39	A39, A40, A41, A42	
ADT_A52	A52, A53, A55	
EAC_U07	U07	
EAN_U09	U09	
EAR_U08	U08	
ESR_U02	U02	
ESU_U01	U01	
INR_U06	U06	
INU_U05	U05	
LSU_U12	U12, U13	
MDM_T01	T01, T03, T05, T07, T09, T11	
MDM_T02	T02, T04, T06, T08, T10	
MFN_M01	M01, M02, M03, M04, M05, M06, M07, M08, M09, M10, M11	
MFN_M01	M01	
MFN_M02	M02	
MFN_M03	M03	
MFN_M04	M04	
MFN_M05	M05	
MFN_M06	M06	
MFN_M07	M07	
MFN_M08	M08	
MFN_M09	M09	
MFN_M10	M10	
MFN_M11	M11	
MFN_M12	M12	
MFN_M13	M13	
MFN_M15	M15	
MFQ_M01	M01, M02, M03, M04, M05, M06	
MFR_M01	M01, M02, M03, M04, M05, M06	
OMG_O19	O19	
OMI_O23	O23	
OML_O21	O21	
OML_O33	O33	
OML_O35	O35	
ORF_R04	R04	
ORG_O20	O20	
ORI_O24	O24	
ORL_O22	O22	
ORL_O34	O34	
ORL_O36	O36	
ORU_R01	R01	
ORU_W01	W01	
OSQ_Q06	Q06	
OSR_Q06	Q06	
OUL_R21	R21	
OUL_R22	R22	
OUL_R23	R23	
OUL_R24	R24	
QBP_Q11	Q11, WOS	
QBP_Q13	Q13	
QBP_Q15	Q15	
QBP_Q21	Q21, Q22, Q23, Q24, Q25, ZV1	

Value	Event	Comments
QRY_A19	A19	
QRY_R02	R02	
RSP_K11	K11,WOS	
RSP_ZV2	ZV2	
SSR_U04	U04	
SSU_U03	U03	
TCU_U10	U10, U11	

MSH-10 Message Control ID メッセージ制御 ID (ST) 00010

定義：メッセージを一意に識別する番号または他の識別子。受信システムは、メッセージ受諾応答セグメント(MSA)で送信システムへこの ID をエコーバックする。

MSH-11 Processing ID 処理 ID (PT) 00011

成分：<Processing ID (ID)> ^<Processing Mode (ID)>

定義：メッセージを、HL7 アプリケーション (OSI 第 7 層での) 処理規約の定義に従い、処理するかどうか決めるのに使用する。

HL7表 0103 - Processing ID 処理ID

Value	Description	Comments
D	Debugging デバギング	
P	Production プロダクション	
T	Training トレーニング	

HL7表 0207 - Processing Mode 処理モード

Value	Description	Comments
A	Archive アーカイブ	
R	Restore from archive アーカイブからの復元	
I	Initial load 初期ロード	
T	Current processing, transmitted at intervals(scheduled or on demand) 現在の処理、とびとびに転送される (計画的又は要求に応じて)	
(値なし)	Not present (the default, meaning current processing) 存在しない (デフォルト、すなわち現在の処理)	

MSH-12 Version ID バージョン ID (VID) 00012

成分：<Version ID (ID)> ^<Internationalization Code (CWE)> ^<International Version ID (CWE)>

副成分 for Internationalization Code(CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for International Version ID (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：受信システムは、バージョン ID を認識しメッセージが確実に解釈されるようにする。本規約のバージョン ID は「2.5」を指定する。

MSH-13 Sequence Number シーケンス番号 (NM) 00013

定義：値が null でなければ、シーケンス番号管理が行われているものとする。送信側では受信アプリケーション・施設ごとにシーケンス管理することとし、増分は 1 とする。

MSH-14 Continuation Pointer 継続ポインタ (ST) 00014

定義：アプリケーションに特有の方法で継続を定義するのに使用する。施設にて定義 (ただし、推奨しない)。

MSH-15 Accept Acknowledgment Type 受諾応答型 (ID) 00015

定義：このメッセージに対する応答として、どんな受諾応答を返すことが要求されるか、その条件を定義する。拡張応答モードで要求される。取りうる値を HL7 表 0155 に示す。

MSH-16 Application Acknowledgment Type アプリケーション応答型 (ID) 00016

定義：このメッセージに対する応答として、どんなアプリケーション応答を返すことが要求されるか、その条件を定義する。拡張応答モードで要求される。取りうる値を HL7 表 0155 に示す。

HL7表 0155 – Accept/Application Acknowledgment Conditions 受諾／アプリケーション応答条件

Value	Description
AL	Always 常に
NE	Never 決してない
ER	Error/reject conditions only エラー／リジェクト状態のみ
SU	Successful completion only 正常終了時のみ

注記：MSH-15とMSH-16が省略(または両方ともnull)の場合、オリジナルの応答モード規則が使われる。

MSH-17 Country Code 国コード (ID) 00017

定義：メッセージの発信国を定義する。主に通貨単位などのデフォルト要素を指定するのに使用される。ISO 3166 は、使用可能な国コードのリストを提供する。ISO-3166 表は国コードとして3つの形式が併記されている。HL7 では、3文字のアルファベットでの表記形式を国コードとして用いる。ISO 3166-1 にて定義されている3文字のコードである、HL7 表 0399-国コード表を参照。

HL7表 0399 – Country Code 国コード

Value	Description	Comments
	use 3-character (alphabetic) form of ISO 3166	

MSH-18 Character Set 文字セット (ID) 00692

定義：文字セットを指定するためにフィールド MSH-18-文字セットを使用する。このフィールドの有効な値は HL7 表 0211、”代替文字セット” で指定されている。MSH-18-文字セットは空白、もしくは1つないしそれ以上の反復区切りで区切られている。もしこのフィールドが空白の場合、使用されている文字セットは10進数0～127(16進数00～7F)の7ビットASCIIセットと解釈される。この既定値は明確にASCIIと指定されている。

1つ以上の文字セットをメッセージ内で使用することができる。MSH-18の最初の繰り返し項目として設定されている文字セットは、メッセージのデフォルトエンコードである。2つ目やそれ以降のMSH-18-文字セットは使用されている追加文字セットを指定するために指定する。異なる文字セットを定義するための、このフィールドへの繰り返しは、FT、ST並びにTXデータ型のみに適応される。併せて2.4.1節 テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用も参照のこと。

単バイトもしくは複数バイトにかかわらず、どのような符号化システムも、MSH-18-文字セット内の既定文字符号を指定されなければならない。

注：エンコーディングルールを解説する際、HL7 では文字位置の観点について常に説明しており、バイトオフセットではない。すなわち、文字セットの違いを議論する際は、文字内容そのものであり、文字バイト数の等価性に対してではない。このため、デリミタ文字には必ず7ビットASCII文字セットが用いられ、実際に使われている文字セットには左右されない。よって、CR (キャリッジリターン) 文字をデリミタとして検知することが有効になる。

HL7表 0211 - Alternate Character Sets 代替文字セット (抜粋)

Value	Description	Comments
ASCII ISO IR87	印刷可能な7ビットの文字セット 日本のグラフィック文字集合用の情報交換コード(JIS X 0208-1990)	(このフィールドを省略する場合、これがデフォルトである) コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR87" 日本では JIS X 0208 はエスケープシーケンスを必要としており、エスケープ技術は ISO 2022 である。標準 ASCII では、エスケープシーケンス "escape" \$B(16進数、1B 24 42)は以下のバイトは2バイトの幅であることを自身に知らせる。ASCII へのもどるには 1B 28 42 である
ISO IR159	補助的な日本のグラフィック文字集合用の情報交換コード (JIS X 0212-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR159"
UNICODE UTF-8	UCS 変換フォーマット、8-bit 形式	UTF-8 は可変長符号であり、それぞれのコードは1,2もしくは3バイトで表され、コード値に依存する。7ビットASCIIはUTF-8の下位集合である。このコードはUTFの前にスペースを含んでも良いが、ハイフンの前後にスペースを含んではならないことに注意

注：文字セットにかかわらずフィールド区切り文字は7-bit ASCII 文字セットである。

- a)もしフィールドに値が無い場合は、ASCII (ISO IR 6) とみなし、メッセージ中で他の文字セットは使用できない。
- b)もしこのフィールドが繰り返され、第1要素がnull (すなわち存在するが値がない) ならば、ASCII (同) とみなす。
- c)シーケンスの残りの要素 (すなわち要素2..n) は、使用可能な代替文字セットであり、マルチバイトの文字セットを使用することができる。

MSH-19 Principal Language of Message 主要言語 (CWE) 00693

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：メッセージの主要言語を定義する。コードは ISO 639 を使用。

MSH-20 Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法 (ID) 01317

定義：代替文字セットが使用され (第2又は以降の MSH-18-文字セットの成分において指定され)、もし特別な操作方法が必要なら、この成分はその操作方法を指定するのに用いられる。これは次に示す HL7 表 0356-代替文字セット操作法に従う。本規格では ISO 2022-1994 を使用する。

HL7 表 0356 – Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法

Value	Description	Comments
ISO 2022-1994	この規格は、“情報技術 - 文字コード構造と拡張技術”と名付けられている。	この規格は、基本的な1バイト文字セットから指定された異なる文字セットとの間の、遷移する手順を指定する。その遷移手順は、明示的に起動される交代文字セットを指定する。このモードでは、実際の ASCII エスケープ文字が、参照される ISO 文書中で定義され使用される。代替文字セットへ (から) の遷移手順は、HL7 区切り文字間内で起きるべきである。言い換えれば、HL7 区切り文字は基本の1バイト文字だけであり、区切り文字の直前と直後の文字は、状態を符号化している基本的な1バイトセットであるべきである。
2.3	HL7 V2.5 の 2.7.2 節 “複数文字セットをサポートするエスケープシーケンス” と 2.A.46 節 “XPN-拡張人名で指定された、文字集合スイッチングモード”。	このモードでの遷移手順は、ISO 2022-1994 で定義されているように ASCII "esc"文字は用いられないことに注意。
<null>	これはデフォルトであり、このメッセージ中に交代する文字セットが無いことを指定する。	これはデフォルトである。

MSH-21 Message Profile Identifier メッセージプロファイル識別子(EI) 01598

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID type (ID)>

定義：このフィールドはメッセージプロファイルを参照する、あるいは規定を行使するために用いる。メッセージプロファイルは文法、構文及び特別なメッセージの為に詳細な説明、または、メッセージのセットを含む。詳しくは HL7 V2.5.2 章 2.12、"Conformance Using Message Profiles"を参照。このフィールドの繰り返しはメッセージプロファイルの作成やネーミングにおいてより多くの柔軟性を許容する。繰り返しを用いることで、メッセージ適合性のメッセージプロファイル集を明確に出来る。例えば、最初の繰り返しで、ベンダのメッセージプロファイルが参照できる。2 番目で他の互換性のあるプロバイダのプロファイルあるいは最初のベンダプロファイルの最新版を参照できる。

7.7. NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント

NTEは、HL7 V2.5の各章にて定義されたメッセージ情報をここで内包するためのセグメントと定義する。共通的に注釈やコメントを送信するために用いられる。各 NTE セグメントでは、メッセージ属性表中の解説については、NTEに関連付けられるセグメントを記載すべきである。例えば、「PID としての注釈、コメント」のような形になる。

HL7 属性表 - NTE - Notes and Comments 注釈コメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - NTE セットID-NTE
2	8	ID	O	O		0105	Source of Comment コメント発生源
3	65536	FT	O	O	Y		Comment コメント
4	250	CWE	O	O		0364	Comment Type コメント型

NTE フィールド定義

NTE-1 Set ID - NTE セットID-NTE (SI) 00096

定義：ひとつのメッセージ中に複数の NTE セグメントが含まれる場合に使用される。番号付けについては、アプリケーションメッセージの定義に記述されなければならない。

NTE-2 Source of Comment コメント発生源 (ID) 00097

定義：このフィールドはコメントの発生源を識別するときに使用する。この表は実装時にローカルに拡張できる。有効な値は HL7 表 0105 - コメントの発生源を参照。

HL7表 0105 - Source of Comment コメントの発生源

Value	Description	Comments
L	Ancillary (filler) department is source of comment 関連部門（検査実施者）部がコメントの発生源	
P	Ordered (placer) is source of comment 指示者（検査依頼者）がコメントの発生源	
O	Other system is source of comment 他システムがコメントの発生源	

NTE-3 Comment コメント (FT) 00098

定義：このフィールドはセグメントに含まれるコメントを含んでいる。

注：HL7 V2.2 から、このフィールドは TX データ型ではなく FT データ型である。フォーマット・コマンドが埋め込まれていない FT データ型は TX データ型との間に違いがないため、この変更は旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。

NTE-4 Comment Type コメント型 (CWE) 01318

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、特定のコメントレコード中で送られた、コメントテキストの型を識別する値を含んでいる。推奨値は、使用者定義表 0364-コメント型 を参照。

使用者定義表 0364 - Comment Type コメント型

Value	Description	Comments
PI	Patient Instructions 患者指示	
AI	Ancillary Instructions 追加指示	
GI	General Instructions 一般的指示	
1R	Primary Reason 一次理由	
2R	Secondary Reason 二次理由	
GR	General Reason 一般的理由	
RE	Remark 備考	
DR	Duplicate/Interaction Reason 重複/指示理由	

注：フィールドは、コメントの発生源（例えば、関連部門、指示者、その他）を識別する NTE レコード上に既に存在する。しかしながら、いくつかのアプリケーションは、コメントテキスト（例えば、指示、理由、注意他）の他の型のサポートが必要である。NTE セグメントは、それぞれのコメントの型に応じて分離して使用することができる（例えば、指示は一つの NTE 上にあり、注意は他の NTE 上）。

7.8. PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

PID セグメントはすべてのアプリケーションで、患者（含む動物）の識別情報を交換することを主要目的としている。このセグメントは恒久的な患者識別としてほとんど変化しない患者基本情報を扱う。

第3 フィールドの患者 ID（データ型 CX）リストの4番目の成分（Assigning Authority）である、発行機関のデータ型は HD 型であり、発行機関により一意に関連づけられた固有の番号である。発行機関の ID を与えた機関、相互連絡機関は患者識別情報（そして他の重要な識別情報）を付与する可能性のある発行機関のリストを作成しなければならない。そのリストはその発行機関の最も重要なマスターリストのひとつとなる。（患者 ID を付与した機関とは別の）第三者機関は、患者識別情報を含む HL7 メッセージを送信あるいは受信するかもしれないので、患者 ID に含まれる発行機関は MSH で示される送信システムや受信システムと同じであってはならない。発行機関は、その地域では一箇所である必要がある。このフィールドは HL7 の導入に際して、複数の患者管理アプリケーションにおいてこのような番号を割り当てる必要がある。発行機関と識別区分コードはすべて CX 型とすることを強く推奨する。

発行機関は関係する全システム内で一意になるように責任を持ち一覧表を作成しなければならない。

HL7属性表－PID－Patient Identification - 患者識別

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - PID セットID-患者ID
2	20	CX	B	B			Patient ID 患者ID（外部ID）
3	250	CX	R	R	Y		Patient Identifier List 患者IDリスト
4	20	CX	B	B	Y		Alternate Patient ID - PID 代替患者ID
5	250	XPN	R	R	Y		Patient Name 患者氏名
6	250	XPN	O	O	Y		Mother's Maiden Name 母親の旧姓
7	26	TS	O	RE			Date/Time of Birth 生年月日
8	1	IS	O	RE		0001	Administrative Sex 性別
9	250	XPN	B	B	Y		Patient Alias 患者別名
10	250	CWE	O	O	Y		Race 人種
11	250	XAD	O	O	Y		Patient Address 患者住所
12	4	IS	B	B			County Code 郡コード
13	250	XTN	O	O	Y		Phone Number - Home 電話番号－自宅
14	250	XTN	O	O	Y		Phone Number - Business 電話番号－勤務先
15	250	CWE	O	O			Primary Language 言語－患者
16	250	CWE	O	O		0002	Marital Status 婚姻状況
17	250	CWE	O	O			Religion 宗教
18	250	CX	O	O			Patient Account Number 患者会計番号
19	16	ST	B	B			SSN Number - Patient 社会保障番号
20	25	DLN	B	B			Driver's License Number - Patient 運転免許証番号
21	250	CX	O	O	Y		Mother's Identifier 母親の識別情報
22	250	CWE	O	O	Y		Ethnic Group 民族のグループ
23	250	ST	O	O			Birth Place 出生地
24	1	ID	O	O			Multiple Birth Indicator 多胎児識別情報
25	2	NM	O	O			Birth Order 誕生順序
26	250	CWE	O	O	Y		Citizenship 市民権
27	250	CWE	O	O			Veterans Military Status 退役軍人情報
28	250	CWE	B	B		0212	Nationality 国籍
29	26	TS	O	O			Patient Death Date and Time 患者死亡日時
30	1	ID	O	O		0136	Patient Death Indicator 患者死亡識別
31	1	ID	O	O		0136	Identity Unknown Indicator 身元確認識別
32	20	IS	O	O	Y	0445	Identity Reliability Code 識別情報の信頼性
33	26	TS	O	O			Last Update Date/Time 最終更新日付
34	241	HD	O	O			Last Update Facility 最終更新施設
35	250	CWE	C	C			Species Code 種コード
36	250	CWE	C	C			Breed Code 品種コード
37	80	ST	O	O			Strain 血統情報
38	250	CWE	O	O	2		Production Class Code 生産分類コード
39	250	CWE	O	O	Y		Tribal Citizenship 所属部族

PID フィールド定義

© JAHIS 2020

PID-1 Set ID - PID セット ID-患者 ID (SI) 00104

定義：セグメントの反復が許されるメッセージについては、反復を識別するためにセット ID フィールドが使用される。例えば、交換及び照会のトランザクションは、セット ID 値 1、2、3、などの多数の PID セグメントを持つことができる。

PID-2 Patient ID 患者 ID(外部 ID) (CX) 00105

定義：このフィールドは後方互換のために残されている。PID-3 患者 ID リストをすべての患者識別情報として使うよう推奨されている。

PID-3 Patient Identifier List 患者 ID リスト (CX) 00106

成分：<ID Number (ST)> ^ <Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：患者を一意的に識別する ID(例えば、患者 ID やカルテ番号、請求書番号など)。患者番号を設定。

本規約では「<患者 ID>^^^^PI」の形式で利用する。

例：|0012345678^^^^PI|

PID-4 Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID (CX) 00107

定義：このフィールドは後方互換のために残されている。すべての患者識別情報は「PID-3 患者 ID リスト」を使用することを推奨する。もしこのフィールドを使う時は、このフィールドには代替え、一時的、もしくは必要な場合には保留中のオプション患者識別情報、または補足的な患者識別情報に使用する。

PID-5 Patient Name 患者氏名 (XPN) 00108

成分：<Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは患者の法律上の名前、またはその他の名前を示している。有効な値は、HL7 表 0200—名前種別、HL7 表 0465—名前表記コードを参照のこと。このフィールドは同じ名前について違う文字セットでの繰り返しが許されている。患者の名札や検査検体のラベルなどと本フィールドの内容が同じであるよう、法律上の名前「L」を用いることが望ましく、運用に注意すべきである。

患者氏名を MSH-18 文字セットで指定した文字コードで使用する。例えば MSH-18 に ASCII-ISO IR87 をセットした場合、PID-5 は Yamada^Tarou^L^A~山田^太郎^L^I~ヤマダ^タロウ^L^P となる。反復の順序には意味を持たない。姓と名の区別が困難な場合、姓のフィールドを代用するものとする。半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにすること。

HL7表 0200 - Name Type 名前種別

Value	Description	Comments
A	Alias Name 別名	HL7 V2.4 で廃止された
B	Name at Birth 誕生時の名前	
C	Adopted Name 養子、帰化等による変更後の名前	
D	Display Name 表示名	
I	Licensing Name 許可を得た名前	
L	Legal Name 法律上の名前	
M	Maiden Name 旧姓 (婚姻前の名前)	
N	Nickname / "Call me" Name/Street Name あだ名/よび名/名義	
P	Name of Partner/Spouse – obsolete 配偶者の名前 – 廃止	
R	Registered Name (animals only) 登録名 (動物のみ)	
S	Coded Pseudo-Name to ensure anonymity 匿名のためのコード化された偽名	
T	Indigenous/Tribal/Community Name 種族/部族/集落名	
U	Unspecified 未定義	

動物においては、名前種別が「R」が使われていた場合は、「Name Context」はこの動物の名前が登録されている機関を識別するために用いられる。

HL7表 0465 – Name Representation Code 名前表記コード

Value	Description	Comments
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)	
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイトの英数字	
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.) 表音文字(ASCII, 仮名)	

PID-6 Mother's Maiden Name 母親の旧姓 (XPN) 00109

成分 : <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (DTM)> ^ <Expiration Date (DTM)> ^ <Professional Suffix (ST)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix from Partner/Spouse (ST)> & <Surname from Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Name Context (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR): <Range Start Date/Time (DTM)> & <Range End Date/Time (DTM)>

定義 : 母親の旧姓、同じラストネームを持つ患者を明確に識別するために使用する。本フィールドに出現する名前種別コードは「M」である。

PID-7 Date/Time of Birth 生年月日 (TS) 00110

成分 : <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義 : 患者の誕生日。

PID-8 Administrative Sex 性別 (IS) 00111

定義 : 患者の性別。 使用者定義表 0001 – 性別を参照のこと。

使用者定義表 0001 - Administrative Sex 性別

Value	Description	Comments
F	Female 女性	
M	Male 男性	
O	Other その他	
U	Unknown 未知	
A	Ambiguous 両性具有	
N	Not applicable 適応外	

PID-9 Patient Alias 患者別名 (XPN) 00112

定義：このフィールドは後方互換のために残されている。患者の氏名はすべてPID-5患者氏名を使うことを推奨する。

PID-10 Race 人種 (CWE) 00113

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：本フィールドは患者の人種を示す。

PID-11 Patient Address 患者住所 (XAD) 00114

成分：<Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 for Street Address (SAD):<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 for Address Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは患者の現住所を示している。

最初のエレメントは、

<Street Address (SAD)>

であり、これはさらに

<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (NT)>

に分解されるので、日本の場合は、

新橋2-5-5^^港区^東京都^105-0004^^H

のように記述する。ただし、住所を(都道府県や市町村などに)分離して管理していない場合は、第8成分だけを用いて、

^^^105-0001^^H^東京都港区新橋2-5-5

のように記述する。また、第7成分を「B」(=会社/事業所)とすることで、患者の勤務先の郵便番号、住所を表現することもできる。

^^^105-0001^^B^東京都千代田区霞が関1-2-2

HL7表 0190 - Address type 住所型

Value	Description	Comments
BA	Bad address 誤った住所	
N	Birth (nee) (birth address, not otherwise specified) 出生 (他に指定がなければ、出生の住所)	
BDL	Birth delivery location (address where birth occurred) 分娩の場所 (誕生した住所)	
F	Country of Origin 出身国	
C	Current or Temporary 現住所または一時的な住所	
B	Firm/Business 会社/事業所	
H	Home 自宅	
L	Legal Address 法律上の住所	
M	Mailing 郵送先	
O	Office 事務所	
P	Permanent 永久的住所	
RH	Registry home. 本籍地	
BR	Residence at birth (home address at time of birth) 出生時の居住地 (出生時の自宅住所)	

PID-12 County Code 郡コード (IS) 00115

定義：患者の郡コード。このフィールドは後方互換のために残されている。

PID-13 Phone Number - Home 電話番号—自宅 (XTN) 00116

成分 : <Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義 : このフィールドでは患者の個人的な電話番号を示す。すべての患者の個人電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われると思われる電話番号 (旧バージョンとの互換性のため) である。もし、主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値については HL7 表 0201—電話連絡使用コードと、HL7 表 0202—電話連絡手段区分を参照。

HL7表 0201—Telecommunication Use Code 電話連絡使用コード

Value	Description	Comments
PRN	Primary Residence Number 主要な自宅番号	
ORN	Other Residence Number 他の自宅番号	
WPN	Work Number 勤務先番号	
VHN	Vacation Home Number 別荘番号	
ASN	Answering Service Number 留守電話応答サービス番号	
EMR	Emergency Number 緊急番号	
NET	Network (email) Address ネットワーク(電子メール)アドレス	
BPN	Beeper Number ポケットベルの番号	

HL7表 0202—Telecommunication Equipment Type 電話連絡手段区分

Value	Description	Comments
PH	Telephone 電話	
FX	Fax ファックス	
MD	Modem モデム	
CP	Cellular Phone 携帯電話	
BP	Beeper ポケットベル	
INTERNET	Internet Address: Use Only If Telecommunication Use Code Is NET インターネットアドレス : 通信使用コードが NET である場合のみ使用	
X.400	X400 email address: Use Only If Telecommunication Use Code Is NET 電子メールアドレス : 通信使用コードが NET である場合のみ使用	

注: PID-13(電話番号)XTNの第1要素は、オプション値が 'B' (Backword) なので使用しない

なお、電話番号は第 12 成分に記述することとし、例えば、

^PRN^PH^^^^^^^^03-0000-0000

と扱うこととする。

PID-14 Phone Number - Business 電話番号—勤務先 (XTN) 00117

成分 : <Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義 : このフィールドでは患者の職場の電話番号を示す。すべての職場の電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われる電話番号 (旧バージョンとの互換性のため) である。もし主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値については HL7 表 0201—電話連絡使用コードと HL7 表 0202—電話連絡手段区分を参照。

なお、電話番号は第 12 成分に記述することとし、例えば、

^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8070

と扱うこととする。

PID-15 Primary Language 言語—患者 (CWE) 00118

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 患者の主要な言語。

PID-16 Marital Status 婚姻状況 (CWE) 00119

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 患者の (民法上の) 婚姻状況。 使用者定義表 0002—婚姻状況を推奨する。

使用者定義表 0002 - Marital Status 婚姻状況

Value	Description	Comments
A	Separated 別居	
D	Divorced 離婚	
M	Married 既婚	
S	Single 独身	
W	Widowed 未亡人	
C	Common law 法的	
G	Living together 同居・同棲	
P	Domestic partner 配偶者	
R	Registered domestic partner 登録された配偶者	
E	Legally Separated 法的な別居	
N	Annulled 婚姻取消・無効	
I	Interlocutory 裁判中・調停中	
B	Unmarried 未婚	
U	Unknown 不明	
O	Other その他	
T	Unreported 未報告	

PID-17 Religion 宗教 (CWE) 00120

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : このフィールドは患者の宗教からなる。

PID-18 Patient Account Number 患者会計番号 (CX) 00121

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義 : 料金、支払いなどがすべて記録される勘定によって割り当てられる数字。患者の会計を識別するために使用される。

PID-19 SSN Number - Patient 社会保障番号(ST) 00122

定義 : 患者の社会保障番号。

PID-20 Driver's License Number - Patient 運転免許証番号 (DLN) 00123

定義 : 患者の運転免許証番号。

PID-21 Mother's Identifier 母親の識別情報(CX) 00124

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：例えば、新生児用に関係を示すために使用される。一般的には患者 ID あるいは会計番号が使用される。

PID-22 Ethnic Group 民族のグループ(CWE) 00125

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：患者の民族的起源を定義する。

PID-23 Birth Place 出生地(ST) 00126

定義：患者の出生地を示す。

PID-24 Multiple Birth Indicator 多胎児識別情報 (ID) 00127

定義：患者が多胎児の一人であったかどうかを示す。Y/N インジケータを使用。

Y 多胎児の一人

N 多胎児でない一人

PID-25 Birth Order 誕生順序 (NM) 00128

定義：患者が多胎児の一人であった場合、誕生順序を示す値。

PID-26 Citizenship 市民権 (CWE) 00129

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：患者の市民権の国を示す。

PID-27 Veterans Military Status 退役軍人情報 (CWE) 00130

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：退役軍人情報を記載する。

PID-28 Nationality 国籍 (CWE) 00739

定義：国籍。このフィールドは後方互換性のために残されている。

PID-29 Patient Death Date and Time 患者死亡日時 (TS) 00740

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：患者死亡日時、臨床研究や管理用。

PID-30 Patient Death Indicator 患者死亡識別 (ID) 00741

定義：患者が死亡したか否か以下の Y/N で示す。

Y 患者死亡

N 患者は死亡していない

PID-31 Identity Unknown Indicator 身元確認識別 (ID) 01535

定義：このフィールドは患者確認が行われているかどうかを示す Y/N で示す。

Y 身元不明

N 身元確認済み

PID-32 Identity Reliability Code 識別情報の信頼性 (IS) 01536

定義：このフィールドは、トランザクション経由で送られた患者データの信頼性を示す。この値は、患者情報 PID の誕生日や社会保障番号が確認されたものかどうかを示す。使用者定義表 0445—識別情報の信頼性コードを参照。

使用者定義表 0445 - Identity Reliability Code 識別情報の信頼性コード

Value	Description	Comments
US	Unknown/Default Social Security Number 社会保障番号不明	
UD	Unknown/Default Date of Birth 誕生日不明	
UA	Unknown/Default Address 住所不明	
AL	Patient/Person Name is an Alias 患者名不明	

PID-33 Last update Date/Time 最終更新日付 (TS) 01537

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：患者情報 PID セグメントの最終更新日。このフィールドでは PID セグメントに含まれる患者／個人の識別情報や患者基本情報の最終更新日時を示す。受信側システムではこのフィールドを用いて、受信した患者情報をそのシステムで扱うかを判断するために使用する。もし、受信側システムが、既により新しい個人の情報を持っていた場合、そのトランザクションからの患者／個人基本情報、識別情報を使用しないと判断することができる。

PID-34 Last Update Facility 最終更新施設 (HD) 01538

成分：<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは PID セグメントに含まれる患者／個人の識別情報や患者基本情報の最終更新をした機関の識別情報を示す。受信側のシステムまたは使用者は、このフィールドにより該当トランザクションをそのシステムに適応するかを判断する。もし、受信側システム（例えば病院の患者管理システム）は既にその患者／個人の記録を持っている場合、信頼できる情報源からの情報のみ更新するかもしれない。病院は他の病院を信頼できる情報源と考えるかもしれない、しかし、急性期治療機関ではない医療機関からの更新は信じないかもしれない。

書式例は次のとおり。

...[Metro Hospital]...

PID-35 Species Code 種コード (CWE) 01539

定義：生物の種。

PID-36 Breed Code 品種コード (CWE) 01540

定義：動物の特定品種。

PID-37 Strain 血統情報 (ST) 01541

定義：動物の特定血統。

PID-38 Production Class Code 生産分類コード (CWE) 01542

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：動物の生産目的と過程を表す分類。

PID-39 Tribal Citizenship 所属部族 (CWE) 01840

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：所属する部族に関する情報。

7.9. PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

PV1 セグメントは登録／患者管理アプリケーションで会計や来院に基づく情報を交換するために用いられる。基本は会計レベルのデータを送る目的である。来院情報レベルのデータを扱う時には、PV1-51 来院標識の値が「V」である必要がある。PV1-51 の値が、PV1,PV2 その他 PV1 と階層関係にある（例 ROL,DG1 または OBX）で送られるデータへ影響する。

各患者の所在情報における 4 番目のオプション成分である医療機関 ID は HD 型データであり、その医療機関に対して一意的に関連づけられており、また所在地情報を含んでいる。ID を与えられた機関、相互連絡機関は患者所在となる可能性のある医療機関のリストを作成しなければならない。そのリストはその医療機関の最も重要なマスターリストのひとつとなる。（患者所在を付与した機関とは別の）第三者機関は患者所在を含む HL7 メッセージを送信あるいは受信するかもしれないので、所在地に含まれる医療機関 ID は MSH で示される送信システムや受信システムと同じであってはならない。医療機関 ID は、その地域では唯一である必要がある。このフィールドは HL7 の導入に際して複数の医療機関でベッドの配置などを含めて検討される必要がある。というのも、「病棟」「病室」「ベッド」は異なる医療機関でも同じ組み合わせとなることがあるからである。

HL7 属性表 — PV1 – Patient Visit 来院情報

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - PV1 セットID- PV1
2	1	IS	R	R		0004	Patient Class 患者区分
3	80	PL	O	O		0305	Assigned Patient Location 患者所在場所
4	2	IS	O	O		0007	Admission Type 入院タイプ
5	250	CX	O	O			Preadmit Number 仮入院
6	80	PL	O	O			Prior Patient Location 以前の患者所在場所
7	250	XCN	O	O	Y	0010	Attending Doctor 担当医
8	250	XCN	O	O	Y	0010	Referring Doctor 紹介医師
9	250	XCN	B	B	Y		Consulting Doctor コンサルティング医師
10	3	IS	O	O			Hospital Service 病院サービス
11	80	PL	O	O			Temporary Location 一時的な所在場所
12	2	IS	O	O			Preadmit Test Indicator 入院前検査標識
13	2	IS	O	O			Re-admission Indicator 再入院標識
14	6	IS	O	O			Admit Source 入院元
15	2	IS	O	O	Y	0009	Ambulatory Status 歩行状態
16	2	IS	O	O		0099	VIP Indicator VIP標識
17	250	XCN	O	O	Y		Admitting Doctor 入院許可医
18	2	IS	O	O			Patient Type 患者タイプ
19	250	CX	O	O			Visit Number 来院番号
20	50	FC	O	O	Y		Financial Class 会計クラス
21	2	IS	O	O			Charge Price Indicator 課金表識別
22	2	IS	O	O			Courtesy Code 優待コード
23	2	IS	O	O			Credit Rating 信用等級
24	2	IS	O	O	Y		Contract Code 契約コード
25	8	DT	O	O	Y		Contract Effective Date 契約発効日
26	12	NM	O	O	Y		Contract Amount 契約金額
27	3	NM	O	O	Y		Contract Period 契約期間
28	2	IS	O	O			Interest Code 利息コード
29	4	IS	O	O			Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード
30	8	DT	O	O			Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日
31	10	IS	O	O			Bad Debt Agency Code 不良負債代理店コード
32	12	NM	O	O			Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額
33	12	NM	O	O			Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額
34	1	IS	O	O			Delete Account Indicator 会計情報削除標識
35	8	DT	O	O			Delete Account Date 会計情報削除日
36	3	IS	O	O			Discharge Disposition 退院配置
37	47	DLD	O	O			Discharged to Location 退院先
38	250	CWE	O	O			Diet Type 給食タイプ
39	2	IS	O	O			Servicing Facility サービス提供施設
40	1	IS	B	B			Bed Status ベッド状況
41	2	IS	O	O			Account Status 会計状況

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
42	80	PL	O	O			Pending Location 保留所在場所
43	80	PL	O	O			Prior Temporary Location 事前の一時的所在
44	26	TS	O	O			Admit Date/Time 入院日時
45	26	TS	O	O	Y		Discharge Date/Time 退院日時
46	12	NM	O	O			Current Patient Balance 未納額
47	12	NM	O	O			Total Charges 総費用
48	12	NM	O	O			Total Adjustments 総調整額
49	12	NM	O	O			Total Payments 合計支払額
50	250	CX	O	O			Alternate Visit ID 代替来院ID
51	1	IS	O	O			Visit Indicator 来院標識
52	250	XCN	B	B	Y		Other Healthcare Provider 他の医療提供機関

PV1 フィールド定義

PV1-1 Set ID - PV1 セット ID - PV1 (SI) 00131

定義：トランザクション番号を示す。最初のセグメントはこのシーケンス番号は1でなければならない。次回以降は2、3、のように+1される。

PV1-2 Patient Class 患者区分 (IS) 00132

定義：その施設における患者の分類を行うために使用され、共通の一致した定義はない。推奨値は「使用者定義表 0004－患者区分」を参照。

使用者定義表 0004－Patient Class 患者区分

Value	Description	Comments
E	Emergency 救急	
I	Inpatient 入院患者	
O	Outpatient 外来患者	
P	Preadmit 事前登録	
R	Recurring patient 通院患者	
B	Obstetrics 産科来院	
C	Commercial Account 商用アカウント	
N	Not Applicable 適応無し	
U	Unknown 不明	

“Commercial Account” は第三者に検査費用を請求する時、検体の分析料のために外部検査機関で使用される。検体の登録により費用請求が発生する。患者の識別情報は判っている場合と判らない場合がある。両方の場合でも課金と統計の目的で、患者区分を第三者に対する費用責任のため商用アカウントとして扱う。

“Not Applicable”はPV1 セグメント自体が適応されないが、旧バージョンとの互換性のためメッセージ定義上残されている時にのみ使用する。(例えば、マネージドケアシステムが A28,A29 または A31 メッセージを患者の入会を示すためにシステムに送ったが、入院、来院の予定がない場合、PV1 セグメントは適応されない。)

PV1-3 Assigned Patient Location 患者所在場所 (PL) 00133

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI) : <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドでは、看護詰所、診療室、病棟、病室、ベッドなど患者に対して割り当てた場所あるいは患者の移動先の場所を PL データ型で表現する。トランザクションの取消や退院（取消事象後や退院事象前）の場合、現在の患者の所在場所をこのフィールドに表現する。第5成分(所在場所状況)が存在する場合は、この値が PV1-40 ベッド状況の値に優先する。

例えば、患者所在場所のデータ型は PL 型なので、

- ・入院の場合 <病棟コード><病室コード><ベッド番号>^^N
- ・外来の場合 <診療科コード>^^^C

などと設定する。PL-6 Person Location Type には、C：診療室、D：部門、N：病棟を設定する（「使用者定義表 0305－所在場所タイプ」参照）。
 なお、診療科は入院・外来共に PV1-10 や ORC-17 に表現する。ORC-17 は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱うことにした。

例：A nursing unit at Community Hospital: 4 East, room 136, bed B

4E^136^B^CommunityHospital^^N

例：A clinic at University Hospitals: Internal Medicine Clinic located in the Briones building, 3rd floor.

InternalMedicine^^UniversityHospitals^^C^Briones^3^

使用者定義表 0305 – Person Location Type 所在場所タイプ

Value	Description	Comments
C	Clinic 診療室	
D	Department 部門	
H	Home 在宅	
N	Nursing Unit 病棟	
O	Provider's Office 提供者事務所	
P	Phone 電話	
S	SNF 熟練看護施設	

PV1-4 Admission Type 入院タイプ (IS) 00134

定義：患者が入院する／した時の事情を示す。推奨値については「使用者定義表 0007－入院区分」を参照。アメリカでは UB92 FL 19 の「Type of Admission」をこのフィールドで報告することが推奨されている。

使用者定義表 0007 – Admission Type 入院区分

Value	Description	Comments
A	Accident 事故	
E	Emergency 救急	US UB92 code "1"
L	Labor and Delivery 陣痛と出産	
R	Routine 通常	
N	Newborn (Birth in healthcare facility) 新生児 (院内で誕生)	US UB92 code "4"
U	Urgent 緊急	US UB92 code "2"
C	Elective 選択	US UB92 code "3"

PV1-5 Preadmit Number 仮入院 (CX) 00135

成分：<ID Number (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分for Assigning Authority (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分for Assigning Facility (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分for Assigning Jurisdiction (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分for Assigning Agency or Department (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：患者の入院前会計情報を一意的に識別する。いくつかのシステムでは事前入院番号をそのまま患者入院後の会計番号として継続使用することがある。過去のバージョンとの互換性のため、ST 型で送ることもあり得るが、しかしながら HL7 では新しい導入においては会計番号と同じ CX 型とすることを推奨している。登録機関や識別区分コードは CX 型とすることを強く推奨する。

PV1-6 Prior Patient Location 以前の患者所在場所 (PL) 00136

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI) : <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)>
 & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 for Assigning Authority for Location (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> &
 <Universal ID Type (ID)>
 定義 : 患者が移送された時に直前の所在を示す。患者が入院した直後は「空(null)」である。第5成分
 (location status) に値がある場合は、この値が PV1-40 ベッド状況の代わりとなる。

PV1-7 Attending Doctor 担当医 (XCN) 00137

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further
 Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)>
 ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type
 Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type
 Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context
 (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date
 (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)>
 ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>
 副成分 for Family Name (FN) : <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname
 (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>
 副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID
 Type (ID)>
 副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID
 Type (ID)>
 副成分 for Name Context (CWE) : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)>
 ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System
 (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^
 <Original Text (ST)>
 副成分 for Name Validity Range (DR) : <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time
 (TS)>
 副成分 for Range Start Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Range End Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Effective Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Expiration Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding
 System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate
 Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version
 ID (ST)> & <Original Text (ST)>
 副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of
 Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of
 Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding
 System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
 定義 : 担当医情報を示す。その同一の医師に対し、複数の氏名と識別情報を送ることができる。この
 フィールドの繰り返しにより複数の担当医を指定することはできない。最初に法的な名前を送らなけ
 ればならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設
 の合意により、ID も氏名も空欄とすることができる。推奨値については「使用者定義表 0010—医師
 ID」を参照。

使用者定義表 0010 – Physician ID 医師 ID

Value	Description	Comments
	No suggested values 推奨値なし	

PV1-8 Referring Doctor 紹介医師 (XCN) 00138

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further
 Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)>
 ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type
 Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type
 Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context
 (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date
 (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)>
 ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>
 副成分 for Family Name (FN) : <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname
 (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 for Name Context (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>
 副成分 for Name Validity Range (DR) : <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
 副成分 for Range Start Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Range End Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Effective Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Expiration Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
 副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
 定義：紹介医師の情報を示す。その同一の医師に対して複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の紹介医を指定することはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、ID も氏名も空欄とすることがある。

PV1-9 Consulting Doctor コンサルティング医師 (XCN) 00139

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>
 副成分 for Family Name (FN) : <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>
 副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 for Name Context (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>
 副成分 for Name Validity Range (DR) : <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
 副成分 for Range Start Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Range End Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Effective Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Expiration Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
 副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
 定義：このフィールドは後方互換のために残されている。

PV1-10 Hospital Service 病院サービス (IS) 00140

定義：患者が受ける治療や手術の種類（受診科、入院科等）を示す。このフィールドはトリガーイベント A01（入院／来院）、A02（患者転送）、A14（入院待ち）、A15（転科転棟待ち）では必須である。

PV1-11 Temporary Location 一時的な所在場所 (PL) 00141

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI) : <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：患者が指定された場所と別の一時的な所在を示す。（例：手術部他）もし第5成分（location status）に値が存在する場合は、この値が PV1-40 ベッド状況に代わる。

PV1-12 Preadmit Test Indicator 入院前検査標識 (IS) 00142

定義：入院のための入院前検査が終わっている必要があるか否かを示す。

PV1-13 Re-Admission Indicator 再入院標識 (IS) 00143

定義：患者がその医療機関に再入院で以前の状況が判るか否かを示す。再入院の時は「R」、そうではない時は「空(null)」を推奨する。

PV1-14 Admit Source 入院元 (IS) 00144

定義：その患者がどこに入院していたかを示す。

PV1-15 Ambulatory Status 歩行状態 (IS) 00145

定義：恒久的あるいは一時的な障害状況を示す。推奨値については「使用者定義表 0009—外来状況」を参照。

使用者定義表 0009 – Ambulatory Status 外来状況

Value	Description	Comments
A0	No functional limitations 制限なし	
A1	Ambulates with assistive device 補助具による歩行可能	
A2	Wheelchair/stretchers bound 車椅子／ストレッチャー必要	
A3	Comatose; non-responsive 昏睡状態、意識不明	
A4	Disoriented 痴呆状態	
A5	Vision impaired 視覚障害	
A6	Hearing impaired 聴覚障害	
A7	Speech impaired 言語障害	
A8	Non-English speaking 英語が通じない	
A9	Functional level unknown 障害レベル不明	
B1	Oxygen therapy 酸素治療	
B2	Special equipment (tubes, IVs, catheters) 特殊器具（チューブ、点滴、カテーテル）	
B3	Amputee 四肢欠損	
B4	Mastectomy 乳房切除	
B5	Paraplegic 対麻痺患者	
B6	Pregnant 妊娠中	

PV1-16 VIP Indicator VIP 標識 (IS) 00146

定義：VIP の種類を定義する。推奨値については「使用者定義表 0099—VIP 標識」を参照。

使用者定義表 0099 – VIP Indicator VIP 標識

Value	Description	Comments
	No suggested values 推奨値なし	

PV1-17 Admitting Doctor 入院許可医 (XCN) 00147

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date

(TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN) : <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for Name Validity Range (DR) : <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：入院時の医師情報を示す。その同一医師に対して複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の入院時医師を示すことにはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、ID も氏名も空欄とすることがある。

PV1-18 Patient Type 患者タイプ (IS) 00148

定義：施設特有の患者の種類の識別情報を示す。

PV1-19 Visit Number 来院番号 (CX) 00149

成分 : <ID Number (ST)> ^ <check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：過去のバージョンとの互換性のため、データ型は NM 型で送られるべきであるが、HL7 では新しい導入においては CX 型で送ることを推奨する。このフィールドでは個々の患者の来院に対する一意的な番号を示す。発行機関、識別区分コードはすべて CX 型とすることを強く推奨する。

PV1-20 Financial Class 会計クラス (FC) 00150

成分 : <Financial Class Code (IS)> ^ <Effective Date (TS)>

副成分 for Effective Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：返済元を識別するため患者に指定された保険種別を示す。

PV1-21 Charge Price Indicator 課金表識別 (IS) 00151

定義：病室やベッド使用料に対してどの価格表を適用するかを決定するためのコードを示す。

- PV1-22 Courtesy Code 優待コード (IS) 00152**
 定義：特別な優待を受けるか否か識別情報を示す。
- PV1-23 Credit Rating 信用等級 (IS) 00153**
 定義：過去の信用に関する経験からの判断を使用者定義コードで示す。
- PV1-24 Contract Code 契約コード (IS) 00154**
 定義：費用の支払いに関する医療機関と保証人との間で結ばれる契約の種類を示す。
- PV1-25 Contract Effective Date 契約発効日 (DT) 00155**
 定義：その契約が開始する日または開始した日を示す。
- PV1-26 Contract Amount 契約金額 (NM) 00156**
 定義：保証人が契約の各機関に支払う費用の総額を示す。
- PV1-27 Contract Period 契約期間 (NM) 00157**
 定義：使用者が定義する契約期間を示す。
- PV1-28 Interest Code 利息コード (IS) 00158**
 定義：未払い費用に対して保証人が支払う利息の総額を示す。
- PV1-29 Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード (IS) 00159**
 定義：費用が不良負債となったことと、その理由を示す。
- PV1-30 Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日 (DT) 00160**
 定義：費用が不良負債となった日を示す。
- PV1-31 Bad Debt Agency Code 不良負債代理店コード (IS) 00161**
 定義：過去のバージョンとの互換性のために ST 型を使用する。このフィールドでは費用が転換された不良負債代理店の一意的識別情報を示す。
- PV1-32 Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額 (NM) 00162**
 定義：不良負債として転換された総額を示す。
- PV1-33 Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額 (NM) 00163**
 定義：保証人から回収できた費用の総額を示す。
- PV1-34 Delete Account Indicator 会計情報削除識別 (IS) 00164**
 定義：会計情報が削除されたことと、その理由を示す。
- PV1-35 Delete Account Date 会計情報削除日 (DT) 00165**
 定義：会計情報が削除された日付を示す。
- PV1-36 Discharge Disposition 退院配置 (IS) 00166**
 定義：退院時の患者の転出先を示す（例：退院して自宅へ、死亡、他）。
- PV1-37 Discharged to Location 退院先 (DLD) 00167**
 成分：<Discharge Location (IS)> ^ <Effective Date (TS)>
 副成分 for Effective Date (TS)：<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
 定義：退院後に患者が収容される医療機関を示す。
- PV1-38 Diet Type 給食タイプ (CWE) 00168**
 成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)>
 ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>
 定義：患者に対する特別な食事の種別を示す。
- PV1-39 Servicing Facility サービス提供施設 (IS) 00169**
 定義：複数の施設を持つ環境において、今回の来院がどの医療施設と関係しているかを示している。
 この場所の代わりに、6 番目のオプション成分、機関 ID、が PV1 に含まれる個々の場所について値を持つかも知れない。
- PV1-40 Bed Status ベッド状況 (IS) 00170**
 定義：この情報は PV1-3 の中の PL データ型の第 5 成分に記載する。
 このフィールドは後方互換のために残されている。
- PV1-41 Account Status 会計状況 (IS) 00171**
 定義：会計状態を示す。

PV1-42 Pending Location 保留所在場所 (PL) 00172

成分 : <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^
<Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^
<Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>
副成分 for Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI) : <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)>
& <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
副成分 for Assigning Authority for Location (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> &
<Universal ID Type (ID)>
定義 : 患者が移動予定の診療場所、病室、ベッド、施設 ID とベッド状況を示す。最初の成分は患者
の所在地としてナースステーションを示すかもしれない。また、入院患者でなければクリニック、診
療部門、自宅かもしれない。もし第5成分 (location status) に値が存在する場合は、その値はPV1-40
ベッド状況に優先する。

PV1-43 Prior Temporary Location 事前の一時的所在 (PL) 00173

成分 : <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^
<Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^
<Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>
副成分 for Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI) : <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)>
& <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
副成分 for Assigning Authority for Location (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> &
<Universal ID Type (ID)>
定義 : (手術部または放射線部門のような) 患者の一時的な場所を示す時に使用される。それは指定さ
れた場所へ移動する前の一時的な場所や、別の一時的な場所へ移動する前の一時的な場所でもある。
入院患者の場合、最初の成分はナースステーションであるかもしれないし、非入院患者の場合はクリ
ニック、診療部門、自宅のこともある。

PV1-44 Admit Date/Time 入院日時 (TS) 00174

成分 : <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>
定義 : 入院日時、外泊時の帰院日時を示す。例えば、事後更新の場合などには事象の日は実際の入
院日時と異なる場合がある。また、このフィールドは外来患者、救急患者の登録日時を反映するため
に使用される。

PV1-45 Discharge Date/Time 退院日時 (TS) 00175

成分 : <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>
定義 : 退院日時、外泊時の外泊開始日時を示す。例えば、事後更新の場合などには事象の日は実際
の退院日時と異なることがある。また、このフィールドは外来患者、救急患者の退院日時を反映する
ために使用される。

PV1-46 Current Patient Balance 未納額 (NM) 00176

定義 : 来院費用の未納額を示す。

PV1-47 Total Charges 総費用 (NM) 00177

定義 : 来院費用の総額を示す。

PV1-48 Total Adjustments 総調整額 (NM) 00178

定義 : 来院時の総調整額を示す。

PV1-49 Total Payments 合計支払額 (NM) 00179

定義 : 来院時の合計支払額を示す。

PV1-50 Alternate Visit ID 代替来院 ID (CX) 00180

成分 : <ID Number (ST)> ^ <check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority
(HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^
<Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department
(CWE)>
副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID
Type (ID)>
副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID
Type (ID)>
副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding
System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate

Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：必要な時に使用される代替、一時的、もしくは保留中のオプションの来院番号を示す。
有効な値については「HL7表0061－チェックデジットスキーム」、「HL7表0203－識別種別」を参照。発行機関と識別種別はCX型とすることを強く推奨する。

PV1-51 Visit Indicator 来院識別 (IS) 01226

定義：送られたデータのレベルを指定する。これは来院と会計の2種類のデータを送るために使用される識別子である。

PV1-52 Other Healthcare Provider 他の医療提供機関 (XCN) 01274

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN) : <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for Name Validity Range (DR) : <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS) : <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：他の医療供給者（例えば介護実施者、助産婦、医療助手）を示す。

このフィールドは後方互換のために残されている。

7.10. QAK - Query Acknowledgment Segment 照会応答セグメント

QAK セグメントは、照会に対する応答で送られた情報を含んでいる。QAK セグメントは拡張照会（HL7 V2.5 の節 5.10.4 を参照）に対する応答に必要であるが、どのオリジナルモードの照会に対するどの照会応答（メッセージ）中の（オプションの）ERR セグメントの後に置かれるオプションのセグメントとして現れても良い。

HL7属性表－QAK－Query Acknowledgment 照会応答

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	32	ST	C	C			Query Tag 照会タグ
2	2	ID	O	O		0208	Query Response Status 照会応答ステータス
3	250	CWE	O	O		0471	Message Query Name メッセージ照会名
4	10	NM	O	O			Hit Count Total 合致データトータル数
5	10	NM	O	O			This Payload この応答中の合致データ数
6	10	NM	O	O			Hits Remaining 残りの合致データ数

QAK フィールドの定義

QAK-1 Query Tag 照会タグ (ST) 00696

定義：照会を識別するために、照会側システムがこのフィールドに値を設定する。このフィールドは照会メッセージと応答メッセージの組み合わせの照会に用いられる。もしこの値が存在するならば、応答システムは照会認知セグメント(QAK)の最初のフィールドとしてこの値を返す必要がある。このフィールドは、MSA-2-メッセージ制御 ID とは異なり、ある照会に関係した各メッセージ(すなわち、すべての継続するメッセージ)に対して一定である。一方、MSA-2-メッセージ制御 ID は継続するメッセージで変化するかもしれない。なぜなら、それは照会全体としてではなく個々のメッセージに関係するためである。オリジナルモード照会で QRD-1-照会 ID が存在する場合は QAK-1-照会タグは条件付(conditional)ではない、すなわちオリジナルモード照会では QAK-1-照会タグは使用しない。

QAK-2 Query Response Status 照会応答ステータス (ID) 00708

定義：このフィールドは応答システムが正確な応答ステータスを返すためのものである。このフィールドは、特に照会パラメータに合致するデータが見つからなかったが、エラーは発生しなかった場合に有効である。値は HL7 表 0208 - 照会応答ステータスにて定義される。

HL7表0208－ Query Response Status 照会応答ステータス

Value	Description	Comments
OK	Data found. No errors(this is the default) データ検出 エラー無し (これはデフォルトである)	
NF	No data found. No errors データ未検出 エラー無し	
AE	Application error アプリケーションエラー	
AR	Application reject アプリケーション拒絶	

QAK-3 Message Query Name メッセージ照会名 (CWE) 01375

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは照会の名称を含む。これらの名称は、HL7 規約の機能固有の章にて割当てられる。サイト固有のイベントの場合、照会名は“Z”で始まる。推奨値については使用者定義表 0471-照会名を参照。

QAK-4 Hit Count Total 合致データトータル数 (NM) 01434

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバが検出した照会に対する合致データのトータル数を含む。表形式の応答では、これは検出した行の数に相当する。その他の応答タイプでは、コンフォーマンス・ステートメントで「合致」の意味を定義する。

QAK-5 This Payload この応答中の合致データ数 (NM) 01622

定義： このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバが現在の応答の中で送る合致データのトータル数を含む。継続プロトコルが応答伝達に用いられる場合、この数は QAK-4ー合致データトータル数で送られる値とは一致しない。

QAK-6 Hits Remaining 残りの合致データ数 (NM) 01623

定義： このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバがまだ送っていない合致データの数を含む。このフィールドは、サーバが応答を伝達するのに継続プロトコルを用いる場合にのみ意味がある。

7.11. RCP - Response Control Parameter Segment 応答コントロールパラメータセグメント

RCP セグメントは、照会に対する応答で返送されるべきデータの量を制限するために使われる。

HL7属性表 - RCP - Response Control Parameter 応答コントロールパラメータ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	1	ID	O	O		0091	Query Priority 照会優先度
2	10	CQ	O	O		0126	Quantity Limited Request 数量制限要求
3	250	CWE	O	O		0394	Response Modality 応答様式
4	26	TS	C	C			Execution and Delivery Time 実行及び配送時間
5	1	ID	O	O			Modify Indicator 変更標識
6	512	SRT	O	O	Y		Sort-by Field ソートするフィールド
7	256	ID		N	Y		Segment Group Inclusion セグメント・グループ包含

RCP フィールド定義

RCP-1 Query Priority 照会優先度 (ID) 00027

定義：このフィールドは応答が期待されるタイムフレームが含まれる。有効な値については、HL7表0091－照会優先度を参照。表値とその後のフィールドは、応答のためのタイムフレームを指定する。

HL7表 0091 – Query Priority 照会優先度

Value	Description	Comments
D	Deferred 遅延	
I	Immediate 即時	

RCP-2 Quantity Limited Request 数量制限要求 (CQ) 00031

成分： <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE)： <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、要求しているシステムにより受け入れられる応答の最大長が含まれる。有効な入力値は、第2成分で指定された単位により（第1成分で）与えられる数値である。デフォルトはLI（行）。

第2成分の有効な入力値についてはHL7表0126－数量制限要求を参照。セグメントパターン応答では、1行は1つのセグメントと定義される。

HL7表 0126 – Quantity Limited Request 数量制限要求

Value	Description	Message Usage	Comments
CH	Characters 文字	RSP/RTB/RDY	入力バッファのサイズに制限がある場合に使用される
LI	Lines 行	RTB/RDY	
PG	Pages ページ	RDY	RSP ではレコード数=合致データ数
RD	Records レコード	RSP/RTB/RDY	
ZO	Locally defined ローカル定義		

RCP-3 Response Modality 応答様式 (CWE) 01440

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、応答メッセージのタイミングとグルーピングを指定する。有効な値については、HL7表0394－応答様式を参照。

HL7表 0394 – Response Modality 応答様式

Value	Description	Comments
R	Real Time リアルタイム	
T	Bolus (a series of responses sent at the same time without use of batch formatting) ブロック単位 (バッチでの整形を使用せずその都度送付される一連の応答)	

Value	Description	Comments
B	Batch バッチ	

RCP-4 Execution and Delivery Time 実行及び配送時間 (TS) 01441

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：応答の返送されるべき時間を指定する。このフィールドは、RCP-1 照会優先度が D (遅延)の時に限り値がセットされる。

RCP-5 Modify Indicator 変更標識 (ID) 01443

定義：このフィールドは、サブスクリプションが新しいものか、あるいは変更中のものなのかを指定する。有効な値については HL7 表 0395－変更標識を参照。

HL7表 0395－Modify Indicator 変更標識

Value	Description	Comments
N	New Subscription 新しいサブスクリプション	
M	Modified Subscription 変更されたサブスクリプション	

RCP-6 Sort-by Field ソートするフィールド (SRT) 01624

成分： <Sort-by Field (ST)> ^ <Sequencing (ID)>

定義：表形式の返答を要求する照会のために、このフィールドは応答のソートに使用するフィールドとソートを行う順序を指定する。QSC 別形が用いられていない場合は、このフィールドの最初の成分に指定される値は、「アウトプット仕様および注釈」の ColName フィールドに由来する。HL7 V2.5 の節 5.3.3.1 を参照。QSC 別形が使われる場合は、これらの値は「インプット/アウトプット仕様および注釈」の ColName フィールドに由来する。例については HL7 V2.5 の節 5.9.4.1 を参照。

このフィールドのそれぞれの繰り返しは、単一のソート・フィールドを指定する。すなわち、このフィールドの最初の繰り返しは 1 番目のソート・フィールドを指定し、2 番目の繰り返しは 2 番目のソート・フィールドを指定する、などとなる。

RCP-7 Segment Group Inclusion セグメント・グループ包含 (ID) 01594

定義：応答に含まれるべきオプションのセグメント・グループを指定する。セグメント・グループの値については、HL7 表 0391－セグメント・グループを参照。これは、複数のセグメント・グループを含めるための繰り返しフィールドである。このフィールドのデフォルト 「値なし」は、全ての関連するグループが含まれることを意味する。

注：セグメント・グループのためのコードは HL7 表 0391 から取られるが、セグメント・グループ (e.g. PIDG) の正確なセグメントレベルの定義は、このセグメント・グループが現れる照会のコンフォーマンス・ステートメントのみで与えられる。

例：

HL7表 0391－Segment Group セグメント・グループ

Value	Description	Comments
PIDG	PID group PID グループ	
OBRG	OBR group OBR グループ	
ORCG	ORC group ORC グループ	
RXAG	RXA group RXA グループ	
RXDG	RXD group RXD グループ	
RXEG	RXE group RXE グループ	
RXOG	RXO group RXO グループ	
Etc		

注：HL7 表 0391－セグメント・グループは、現在 HL7 で定義されたいかなる値も含まない。HL7 技術委員会による投票で選出されたコンフォーマンス・ステートメントで規定された値がこの表に追加されるだろう。

7.12. TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング／数量セグメント

TQ1 セグメントは、事象とアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。(例えば、オーダ管理やスケジューリングシステム)。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、及びタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求(時間にこだわらず)での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

繰返しを要する TQ1 のユースケース：

- 心筋酵素を至急、その後 4 時間ごと。
- ストレプトキナーゼ試験、至急実施し最初の結果を得、それから 4 時間ごと至急実施し結果を得る。
- 今ゲンタマイシン 100mg、そして 2 回目投与 80mg 12 時間ごと (初回の 80mg 投与) を 100mg 投与のちょうど 12 時間後に投与。(2 つのサービス要求かもしれない)
- 至急アクティベース 15mg をボーラス投与、それから 30 分間で 50mg、それから 60 分間で 35mg。(2 つのサービス要求かもしれない)
- 最初にイモジウム 4mg (2 カプセル)経口、それから毎下痢後 2mg (1 カプセル)1 日あたり最大 16 mg で。(2 つのサービス要求かもしれない)
- 初日ジスロマック 500mg(2 錠)経口、それから 1 日ごと 250mg(1 錠)経口 5 日間。(2 つのサービス要求かもしれない)
- ザイバン(ブプロピオン) 150mg 経口 毎午前 3 日間から開始、それから 150mg 経口 1 日 2 回 7 から 12 週に増量。
- 今コルヒチン 1mg (2 錠)経口それから 1～2 時間ごとに 1 錠を痛みが軽減するか好ましくない副作用(下痢、胃腸障害)まで。(2 つのサービス要求かもしれない)
- 初日ドキシサイクリン 100mg 経口 1 日 2 回それから 1 日ごと 100mg 経口。
- スコポラミン、xxx mg、術前 1 時間。相対時間=-1^hour、優先度=P(術前)、あるいは代替繰返しパターン=P1H^Preop、術前 1 時間^99LocalCode、相対時間は空で優先度は P(術前)。

HL7 属性表—TQ1—Timing/Quantity タイミング／数量

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - TQ1 セットID
2	20	CQ	O	O			Quantity 数量
3	540	RPT	O	O	Y	0335	Repeat Pattern 繰返しパターン
4	20	TM	O	O	Y		Explicit Time 明示的時間
5	20	CQ	O	O	Y		Relative Time and Units 相対時間／単位
6	20	CQ	O	O			Service Duration サービス継続期間
7	26	TS	O	O			Start Date/Time 開始日時
8	26	TS	O	O			End Date/Time 終了日時
9	250	CWE	O	O	Y	0485	Priority 優先度
10	250	TX	O	O			Condition Text 条件テキスト
11	250	TX	O	O			Text Instruction テキスト指令
12	10	ID	C	C		0472	Conjunction 連結
13	20	CQ	O	O			Occurrence Duration 事象継続期間
14	10	NM	O	O			Total Occurrence's 事象総数

TQ1 フィールド定義

TQ1-1 Set ID - TQ1 セットID (SI) 01627

定義：伝送ごとに、一件目の指定はシーケンス番号が 1、二件目の指定はシーケンス番号が 2、以下同様。

TQ1-2 Quantity 数量 (CQ) 01628

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System

(ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが各々のサービス間隔で提供されるべき数量を指定する。例えば、2つの血液培養を4時間ごとに入手する場合その量は2であり、また、3ユニットの血液が型判定とクロスマッチされる場合、量は3となる。このフィールドのデフォルトは1である。

もし、複数の同様なサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、各々のサービスに各自一意な依頼者／実施者番号を与えることを強く推奨する。

TQ1-3 Repeat Pattern 繰返しパターン (RPT) 01629

成分：<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

副成分 for Repeat Pattern Code (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：繰返し頻度はその治療においてが施行されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用する SIG コード表と頻度は同様である。

このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。例えば、毎就寝時は、「[QD~HS]」と表現する。

数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様を開始する時を示す。TQ1-12 の結合フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

使用者定義表 0335 -Repeat Pattern 繰返しパターン

Value	Description	Comments
Q<整数>S	<整数>秒ごと	
Q<整数>>M	<整数>分ごと	
Q<整数>H	<整数>時間ごと	
Q<整数>D	<整数>日ごと	
Q<整数>W	<整数>週ごと	
Q<整数>L	<整数>月（月周期）ごと	
Q<整数>J<日番号>	週の特定の曜日に繰り返す	フランス語の <i>Jour</i> （日）より。<整数>がないとき繰返し頻度は1と見なされる。<日番号>は1=月曜日から7=日曜日までである。したがって、Q2J2は2週に1度の火曜日ごととなり；Q1J6は毎日曜日となる。
BID	日に2回、施設で定められた時刻	(例、9AM-4PM)
TID	日に3回、施設で定められた時刻	(例、9AM-4PM-9PM)
QID	日に4回、施設で定められた時刻	(例、9AM-11AM-4PM-9PM)
xID	日にX回、施設で定められた時刻で、Xは数字の5より大きい	(例、5ID=日に5回；8ID=日に8回)
QAM	朝の施設で定められた時間に	
QSHIFT	8時間の3回のシフトを1回ずつ施設で定められた時間に	
QOD	1日おきに	(Q2Dと同じ)
QHS	毎日就寝時間の前に	
QPM	夕の施設で定められた時間に	
C	サービスは開始時刻から終了時刻まで連続的に提供される	
U<spec>	将来の使用のため、<指定>はUNIXの	
U<指定>	cron仕様で定義された繰返しの指定	
PRN	必要に応じて	
PRNxxx	xxxはある繰返しコード	(例、PRNQ6H)；頻度の間隔で必要に応じて
Once	一回のみ	これもこの成分がnullの時のデフォルト
食事に関連したタイ	<タイミング>C("cum")<食事>	
ミング		
A	Ante (前)	
P	Post (後)	
I	Inter (間)	(例、前後の食事の間、夕食と終身の間)

Value	Description	Comments
M	Cibus Matutinus (朝食)	
D	Cibus Diurnus (昼食)	
V	Cibus Vespertinus (夕食)	

TQ1-4 Explicit Time 明示的時間 (TM) 01630

定義：このフィールドは TQ1-3 のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。このフィールドは、実際の施行時間が施設内でまちまちであるケースで TQ1-3 を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が 1 日よりもっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があった各々の日に同じ施行時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求 (TQ1-7 によって与えられる) の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の施行が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、TQ1-3 繰返しパターンが存在しない場合には値を持たない。

TQ1-5 Relative Time and Units 相対時間と単位 (CQ) 01631

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、TQ1-4 明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQ データ型の単位成分は、時間の単位に制約される。

例:

TQ1|1|1|Q1H||60^min&&ANS+ - Q1H はサービス間隔 60 分ごとと定義される

TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+ - Q6H はサービス間隔 6 時間ごとと定義される

TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+ - QD はサービス間隔 1 日ごとと定義される

TQ1-6 Service Duration サービス継続期間 (CQ) 01632

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される継続期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位部分、時間の単位に制約される。

例：ワールプール (whirlpool 渦流浴槽) を 20 分間 1 日 3 回、3 日間。3 日間はサービス継続期間。

TQ1|1|1|TID||3^d&&ANS+||||20^min&&ANS+|9<CR>

TQ1-7 Start Date/Time 開始日時 (TS) 01633

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、サービスを開始すべき最初の日時を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日時は暗示されるかサービス要求記録 (例えば、緊急-STAT) の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。

サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日時をベースとして計算している。

TQ1-8 End Date/Time 終了日時 (TS) 01634

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって記入される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最終日時からなる。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスは全く実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するものではなく、サービス実施がそれを受け取りそして実際の開始時間の指示をベースとして終了日/時間を記入するかも知れない。

終了日時の値にかかわらず、サービスは継続期間或いは終了日時によって指定された日時の早いほうで停止されるべきである。

TQ1-9 Priority 優先度 (CWE) 01635

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : このフィールドは、要求の緊急性を記述する。仮にこのフィールドがブランクならデフォルトは R である。推奨値は使用者定義表 0485—拡張優先度コードを参照。

使用者定義表 0485 - Extended Priority Codes 拡張優先度コード

Value	Description	Comments
S	Stat 緊急	最も高い優先度
A	ASAP できるだけ早く	S の次の優先度
R	Routine ルーチン	デフォルト
P	Preop 術前	
C	Callback 返信	
T	Timing critical タイミングが重要	要求は、要求された時間に最も近いことが重要であるという意味である。例えば、抗生物質血中濃度である
TS<integer>		タイミングは<整数値>秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値>分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値>時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値>日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値>週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値>月以内であることが重要
PRN	As needed 必要に応じて	

TQ1-10 Condition Text 条件テキスト (TX) 01636

定義 : これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。例えば、疼痛時、或いは血圧を 110 以下に保つこと。

このフィールドのテキストの表現は、この薬をどのように、いつ投与すべきかを決定するために人のレビューが必要であるということを意味するためである。

TQ1-11 Text Instruction テキスト指令 (TX) 01637

定義 : このフィールドは、指示のフルテキスト版である。

TQ1-12 Conjunction 連結 (ID) 01638

定義 : このフィールドは、2 番目の TQ1 セグメントに従える。取りうる値は HL7 表 0472-TQ 連結 ID を参照。

HL7 表 0472 - TQ Conjunction ID TQ連結ID

Value	Description	Comments
S	Synchronous 同期	同期。今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7—開始日時、および TQ1-8—終了日時により制限を受けなければ)。“S”指定は、最初のタイミング・シーケンスの後に2番目のタイミング・シーケンスが続くことを示す。例えば、最初の1時間はQ15分ごとに血圧を測定し、次の日には2時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	Asynchronous 非同期	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7—開始日時、および TQ1-8—終了日時により制限を受けなければ)。連結“A”により、投薬時などに散見される、2つの指示の並行指定が可能になる。例えば、月曜、水曜、金曜にブレドニゾン1錠、火曜、木曜、土曜、日曜には1/2錠。
C	Actuation Time これは開始時間である	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき(採血など)時間・優先度から、サービスを終了すべき(結果報告など)時間・優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時及び TQ1-6 継続時間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この2つの成分のうち1つだけが存在する。

条件ルール : TQ1 セグメントがメッセージ内で繰り返される場合、TQ1 セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

TQ1-13 Occurrence Duration 事象継続期間 (CQ) 01639

成分 : <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System

(ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> &
<Original Text (ST)>

定義：このフィールドはサービスの単独能力についての継続期間からなる。このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。例えば、ワールプール（whirlpool 渦流浴槽）を 20 分間 1 日 3 回、3 日間。20 分間は事象継続期間である。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+||||20^min&&ANS+|9<CR>

TQ1-14 Total Occurrence's 事象総数 (NM) 01640

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの事象総数を含む。仮に終了日時 (TQ1-8) と事象総数の両方が値を持ち、その事象数が終了日時を越えて延びる場合は、終了日時を優先する。その他の場合は事象数を優先する。

例：ワールプール（whirlpool 渦流浴槽）を 1 日 3 回 20 分間、3 日間、事象総数が 9 回。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+||||20^min&&ANS+|9<CR>

付録 - 1. メッセージ例

(1) 入院の通知

(1-1) 通知メッセージ

項目名	項目値	備考
患者 ID	4012345678	
患者名 (漢字)	山田 太郎	
患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ	
性別	男 (M)	
生年月日	1965/4/15	
担当医	外科 太郎 (100050)	
診療科	外科 (05)	
入院日時	2018/8/13 10:00:00	
入院先病棟、病室、病床	09A/03/2	

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20180813102134||ADT^A01^ADT_A01|20180813102134502|P|2.5||||~
ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20180813102134<CR>
PID||4012345678^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|1|I|09A^03^2^^^N|||100050^外科^太郎^^^^^^L^^^^^I||05|||||||||||||||||||||
20180813100000<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日時	20180813102134	
9	メッセージ型	ADT^A01^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	20180813102134502	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20180813102134	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名 (漢字)、患者名 (カナ)

7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	09A^03^2^^^N	入院先病棟、病室、病床
7	担当医	100050^外科^太郎^^^^^^L^^^^^I	担当医
10	病院サービス	05	診療科
44	入院日時	20180813100000	入院日時

(1-2) 応答メッセージ

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20180813102156||ACK^A01^ACK|20180813102156053|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|20180813102134502<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日時	20180813102156	
9	メッセージ型	ACK^A01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	20180813102156053	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20180813102134502	

(2) 退院の通知

(2-1) 通知メッセージ

項目名	項目値	備考
患者 ID	4012345678	
患者名 (漢字)	山田 太郎	
患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ	
性別	男 (M)	

生年月日	1965/4/15	
担当医	外科 次郎 (100060)	
診療科	外科 (05)	
入院日時	2018/8/13 10:00:00	
退院日時	2018/8/17 16:30:00	
退院時病棟、病室、病床	09A/01/1	

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20180817163021||ADT^A03^ADT_A03|20180817163021562|P|2.5||||~
ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20180817163021<CR>
PID||4012345678^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|1|I|09A^01^1^^^N |||100060^外科^次郎^^^^^^L^^^^^I||05|||||||||||||||||||||
20180813100000|20180817163000<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日時	20180817163021	
9	メッセージ型	ADT^A03^ADT_A03	
10	メッセージ制御 ID	20180817163021562	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20180817163021	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名 (漢字) 、患者名 (カナ)
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	患者区分	I	
3	以前の患者所在場所	09A^01^1^^^N	退院時病棟、病室、病床
7	担当医	100060^外科^次郎^^^^^^L^^^^^I	担当医

10	病院サービス	05	診療科
44	入院日時	20180813100000	入院日時
45	退院日時	20180817163000	退院日時

(2-2) 応答メッセージ

MSH|^~\&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20180817163035||ACK^A03^ACK|20180817163035920|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|20180817163021562<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日時	20180817163035	
9	メッセージ型	ACK^A03^ACK	
10	メッセージ制御 ID	20180817163035920	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20180817163021562	

(3) 来院の通知

(3-1) 通知メッセージ

項目名	項目値	備考
患者 ID	4012345678	
患者名 (漢字)	山田 太郎	
患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ	
性別	男 (M)	
生年月日	1965/4/15	
担当医	内科 太郎 (100010)	
診療科	内科 (01)	
受診開始日時	2018/5/10 8:00:00	
初再診	初診 (F)	

MSH|^~\&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20181014184423||ADT^A01^ADT_A01|20181014184423200|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20181014184423<CR>
PID||4012345678^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>

PV1|1|O|01^^^^^C^^^内科|||100010^内科^太郎
 ^^^^^^L^^^^^I||01||F||||||||||||||||||||||
 ||20180510080000<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^^\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日時	20181014184423	
9	メッセージ型	ADT^A01^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	20181014184423200	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20181014184423	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C^^^内科	診療科
7	担当医	100010^内科^太郎^^^^^^L^^^^^I	担当医
10	病院サービス	01	診療科
13	再入院標識	F	初再診
44	入院日時	20180510080000	受診開始日時

(3-2) 応答メッセージ

MSH|^~\&|RIS_BETA|HIS_ALPHA|20181020103022||ACK^A01^ACK|20181020103022124|P|2.5||||JPN|AS
 CII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
 MSA|AA|20181014184423200<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日時	20181020103022	
9	メッセージ型	ACK^A01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	20181020103022124	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII-ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20181014184423200	

(4) 在院終了の通知

(4-1) 通知メッセージ

項目名	項目値	備考
患者 ID	4012345678	
患者名 (漢字)	山田 太郎	
患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ	
性別	男 (M)	
生年月日	1965/4/15	
担当医	内科 太郎 (100010)	
診療科	内科 (01)	
受診開始日時	2018/5/10 8:00:00	
受診終了日時	2018/5/10 10:30:00	
初再診	初診 (F)	

```

MSH|^~\&| HIS_ALPHA || RIS_BETA
||20181014184423||ADT^A03^ADT_A03|20181014184423200|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-
1994<CR>
EVN||20181014184423<CR>
PID||1234567890^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1|1|O|01^^^^C^^^内科|||100010^内科^太郎
^^^^^^L^^^^^I||01||F|||||||||||||||||||||
||20180510080000|20180510130000<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	

3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日時	20181014184423	
9	メッセージ型	ADT^A03^ADT_A03	
10	メッセージ制御 ID	20181014184423200	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20181014184423	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C^^^内科	診療科
7	担当医	100010^内科^太郎^^^^^^L^^^^I	担当医
10	病院サービス	01	診療科
13	再入院標識	F	初再診
44	入院日時	20180510080000	受診開始日時
45	退院日時	20180510130000	受診終了日時

(4-2) 応答メッセージ

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20181020103022||ACK^A01^ACK|20181020103022124|P|2.5||||JPN|AS
CII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|20181014184423200<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日時	20181020103022	
9	メッセージ型	ACK^A03^ACK	

10	メッセージ制御 ID	20181020103022124	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20181014184423200	

(5) 患者情報の更新

(5-1) 通知メッセージ

項目名	項目値	備考
患者 ID	4012345678	
患者名 (漢字)	山田 太郎	
患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ	
性別	男 (M)	
生年月日	1965/4/15	
住所・郵便番号	105-0001 東京都港区鹿ノ門 6 丁目 1 番 1 号	
電話番号	03-3599-9991	
担当医	渋谷 隆 (11225533)	
診療科	内科 (01)	
身長	170 cm	
体重	80.0 kg	
血液型	A 型 Rh+ (A, +)	
感染症有無	なし (N)	
飲酒頻度	毎日 (01)	
飲酒量	2~3 合未満 (03)	
アレルギー#1	スギ (1001)	
アレルギー#2	ハウスダスト (3001)	

```
MSH|^~\&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20180813151234.531||ADT^A08^ADT_A01|20180813151234531043|P|2.5
||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20180813151234.531<CR>
PID|||4012345678^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M|||^^^^1050001^^H^東京
都港区鹿ノ門 6 丁目 1 番 1 号||^PRN^PH^^^^^^^^03-3599-9991<CR>
PV1||O|01^^^^C^^^内科|||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^I|||01<CR>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||170.0|cm^cm^ISO+||||F|||20170803<CR>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||80.0|kg^kg^ISO+||||F|||20170803<CR>
OBX|3|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001|||||F<CR>
OBX|4|CWE|10331-7^Rh 血液型^LN||+^Rh (+)^JHSC0002|||||F<CR>
OBX|5|CWE|54536-8^感染症有無^LN||N^なし^HL70532|||||F<CR>
OBX|6|CWE|01^飲酒頻度^JHSC0006||01^毎日^JHSC0007|||||F<CR>
OBX|7|CWE|02^飲酒量^JHSC0006||03^2~3 合未満^JHSC0008|||||F<CR>
```

AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|1001^スギ^99ZAL|MI^軽度^HL70128<CR>
 AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|3001^ハウスダスト^99ZAL|MO^中程度^HL70128<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_ALPHA	
5	受信アプリケーション	RIS_BETA	
7	メッセージ日時	20180813151234.531	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	20180813151234531043	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20180813151234.531	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^1050001^^H^東京都港区鹿ノ門6丁目1番1号	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3599-9991	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C^^^内科	診療科
7	担当医	11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^^I	担当医
10	病院サービス	01	診療科

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	結果値	170.0	

6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170803	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	結果値	80.0	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170803	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	結果値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	10331-7^Rh 血液型^LN	
5	結果値	+^Rh(+)^JHSC0002	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	54536-8^感染症有無^LN	
5	結果値	N^なし^HL70532	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	01^飲酒頻度^JHSC0006	
5	結果値	01^毎日^JHSC0007	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	02^飲酒量^JHSC0006	
5	結果値	03^2~3 合未満^JHSC0008	
11	検査結果状態	F	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID・AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	アレルギーコード/記憶法/記述	1001^スギ^99ZAL	
4	アレルギー重症度コード	MI^軽度^HL70128	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID・AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルギーコード/記憶法/記述	3001^ハウスダスト^99ZAL	
4	アレルギー重症度コード	MO^中程度^HL70128	

(5-2) 応答メッセージ

```
MSH|^~\&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20180813151402.103||ACK^A08^ACK|20180813151402103001|P|2.5|||
|JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|20180813151234531043<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	RIS_BETA	
5	受信アプリケーション	HIS_ALPHA	
7	メッセージ日時	20180813151402.103	
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	
10	メッセージ制御 ID	20180813151402103001	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

© JAHIS 2020

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20180813151234531043	

(6) 患者情報の照会 (1)

(6-1) 照会メッセージ

項目名	項目値	備考
照会条件	患者 ID=4012345678	
照会件数	最大 99 件	

```
MSH|^~\&|Modality||LIS||20180821114400||QBP^Q22^QBP_Q21|12345678901234500002|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
QPD|IHE PDQ Query|Q001|@PID.3.1^4012345678<CR>
RCP|I|99^RD&レコード&HL70126|R^リアルタイム^HL70394<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	Modality	
5	受信アプリケーション	LIS	
7	メッセージ日時	20180821114400	
9	メッセージ型	QBP^Q22^QBP_Q21	
10	メッセージ制御 ID	12345678901234500002	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
2	照会タグ	Q001	
3	ユーザ パラメータ 1	@PID.3.1^4012345678	照会条件

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	照会件数
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(6-2) 応答メッセージ

項目名	項目値	備考
ヒット件数	1	
患者 ID	4012345678	

患者名 (漢字)	山田 太郎	
患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ	
性別	男 (M)	
生年月日	1965/4/15	

```
MSH|^~\&|LIS||Modality||20180821114405||RSP^K22^RSP_K21|20180821114405321001|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|12345678901234500002<CR>
QAK|Q001|OK|IHE PDQ Query|1<CR>
QPD|IHE PDQ Query|Q001|@PID.3.1^4012345678<CR>
PID|||4012345678^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	LIS	
5	受信アプリケーション	Modality	
7	メッセージ日時	20180821114405	
9	メッセージ型	RSP^K22^RSP_K21	
10	メッセージ制御 ID	20180821114405321001	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	12345678901234500002	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会タグ	Q001	
2	照会応答ステータス	OK	
3	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
4	合致データ総数	1	ヒット件数

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
2	照会タグ	Q001	
3	ユーザ パラメータ 1	@PID.3.1^4012345678	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

(7) 患者情報の照会（2）

(7-1) 照会メッセージ

項目名	項目値	備考
照会条件	患者 ID=1000010000	
照会件数	最大 99 件	

MSH|^~\&|Modality||LIS||20180813132145||QBP^Q22^QBP_Q21|20180813132145001|P|2.5|||||~ISO
 IR87||ISO 2022-1994<CR>
 QPD|IHE PDQ Query|Q001|@PID.3.1^1000010000<CR>
 RCP|I|99^RD&レコード&HL70126|R^リアルタイム^HL70394<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	Modality	
5	受信アプリケーション	LIS	
7	メッセージ日時	20180813132145	
9	メッセージ型	QBP^Q22^QBP_Q21	
10	メッセージ制御 ID	20180813132145001	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
2	照会タグ	Q002	
3	ユーザ パラメータ 1	@PID.3.1^1000010000	照会条件

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	照会件数
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(7-2) 応答メッセージ

項目名	項目値	備考
ヒット件数	0	

MSH|^~\&|LIS||Modality||20180813132156||RSP^K22^RSP_K21|20180813132156002|P|2.5|||||~ISO
 IR87||ISO 2022-1994<CR>
 MSA|AA|20180813132145001<CR>
 QAK|Q001|NF|IHE PDQ Query|0<CR>
 QPD|IHE PDQ Query|Q001|@PID.3.1^1000010000<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	LIS	
5	受信アプリケーション	Modality	
7	メッセージ日時	20180813132156	
9	メッセージ型	RSP^K22^RSP_K21	
10	メッセージ制御 ID	20180813132156002	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20180813132145001	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会タグ	Q002	
2	照会応答ステータス	NF	NF=データ未検出 エラー無し
3	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
4	合致データトータル数	0	ヒット件数

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
2	照会タグ	Q001	
3	ユーザ パラメータ 1	@PID.3.1^1000010000	

(8) 患者情報の照会 (3)

(8-1) 照会メッセージ

項目名	項目値	備考
照会条件	患者カナ名字ニヤマダ	
照会件数	最大 99 件	

MSH|^~\&|Modality||LIS||201808131342.542||QBP^Q22^QBP_Q21|201808131342542001|P|2.5|||||~ISO
 IR87||ISO 2022-1994<CR>

QPD|IHE PDQ Query|201808131342542001|@PID.5.1^ヤマダ~@PID.5.8^P<CR>
RCP|I|99^RD&レコード&HL70126|R^リアルタイム^HL70394<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	Modality	
5	受信アプリケーション	LIS	
7	メッセージ日時	201808131342.542	
9	メッセージ型	QBP^Q22^QBP_Q21	
10	メッセージ制御 ID	201808131342542001	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
2	照会タグ	201808131342542001	
3	ユーザ パラメータ 1	@PID.5.1^ヤマダ~@PID.5.8^P	照会条件

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	照会件数
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(8-2) 応答メッセージ

項目名	項目値	備考
ヒット件数	2	
#1	患者 ID	4012345678
	患者名 (漢字)	山田 太郎
	患者名 (カナ)	ヤマダ タロウ
	性別	男 (M)
	生年月日	1965/4/15
#2	患者 ID	4012344321
	患者名 (漢字)	山田 春子
	患者名 (カナ)	ヤマダ ハルコ

性別	女 (F)	
生年月日	1982/6/27	

MSH|^~\&|LIS||Modality||201808131351.143||RSP^K22^RSP_K21|201808131351143011|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|201808131342542001<CR>
QAK|201808131342542001|OK|IHE PDQ Query|2<CR>
QPD|IHE PDQ Query|201808131342542001|@PID.5.1^ヤマダ~@PID.5.8^P<CR>
PID||4012345678^^^^PI||山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PID||4012344321^^^^PI||山田^春子^^^^L^I~ヤマダ^ハルコ^^^^L^P||19820627|F<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切文字		
2	コード化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	LIS	
5	受信アプリケーション	Modality	
7	メッセージ日時	201808131351.143	
9	メッセージ型	RSP^K22^RSP_K21	
10	メッセージ制御 ID	201808131351143011	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	201808131342542001	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会タグ	201808131342542001	
2	照会応答ステータス	OK	
3	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
4	合致データトータル数	2	ヒット件数

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	IHE PDQ Query	
2	照会タグ	201808131342542001	
3	ユーザ パラメータ 1	@PID.5.1^ヤマダ~@PID.5.8^P	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	患者 ID

5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012344321^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^春子^^^^L^I~ヤマダ^ハルコ^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19820627	生年月日
8	性別	F	性別

付録 - 2. 作成者名簿

作成者（社名五十音順）

千葉 信行	(株)エイアンドティー
川田 剛	(株)NTT データ
塩川 康成	キヤノンメディカルシステムズ(株)
島西 聡	キヤノンメディカルシステムズ(株)
芳賀 拓也	サクラファインテックジャパン(株)
日高 浩敦	三栄メディシス(株)
鈴木 昭俊	(株)ニコン
高屋 晃司	日本電気(株)
中田 英男	日本電気(株)
西岡 太郎	日本電気(株)
木村 雅彦	日本アイ・ビー・エム(株)
越後 洋一	日本光電工業(株)
吉村 尚郎	日本光電工業(株)
佐藤 慶宜	(株)日立製作所
山口 慶太	(株)日立製作所
窪田 成重	富士通(株)
三村 秀彦	三菱電機インフォメーションシステムズ(株)

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2013/12/20	Ver. 1.0	初版
2015/7/14	Ver.1.1	主な改定内容は以下の通り。 (1) 外部有識者から指摘された不適切な日本語訳の修正 (2) IN1 セグメントの追加 (3) QAK セグメントの追加 (4) RCP セグメントの追加
2020/4/14	Ver.1.2	主な改定内容は以下の通り。 (1) 患者プロフィール項目の共通化 (2) データ交換規約における固有事項についての追加 (3) 日本語訳の見直し

(JAHIS標準 20-001)

2020年4月発行

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver. 1. 2

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
〒105-0004 東京都港区新橋2丁目5番5号
（新橋2丁目MTビル5階）

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

（無断複写・転載を禁ず）